

[civilsociety-forum:14670]

## サンテレビニュースPORT 障害者と差別 305人の声(2)

2016/11/30, Wed 21:54

永岡です、サンテレビのニュースPORT、昨日に続く、障害者と差別のアンケートの特集、昨日の続き、障害に対する差別を考えるもの、アンケートから事件の衝撃も伝わるもので、社会の差別、偏見、精神科に通うものはおかしいと思われる、差別をなくするにはどうしたらいいのか、お互いに弱いところを認め合うべきという声もあり、相模原事件の衝撃、一過性のものではない、どこにでもあるという声があり、ニュースPORTは障害の当事者、家族、支援者の声を集めて、事件についてどう思ったか、悔しい、むごい、ニュースで見るたびに腹が立つとあり、容疑者だけでなく、同じような考えを持った人が多数いるとの指摘もあり、ある自閉症の次男と父親、世間に迷惑をかけたらと思うと、世間が狭くなり、様々な人たちに支えられたら変わり、そうしている人はたくさんいると言われます。

アンケートの作成に協力されたウィズアス (<http://npo-withus.org/>) の鞍元さん、施設に人を入れるのは喜んでではなく、苦渋の決断なのに、世間は施設に入っていると偏見で見えて、どうしたら施設でなく障害者は生きられるのかと言われます。

被害者が匿名であったことには、賛否あり、偏見があるとのことと、自分なら実名を出す、社会の障害者への認識のものとの声もあり、左半身に麻痺を持つ男性は、「障害者になることを恥じる文化」があり、自分の障害を否定されて、他と支援されて生きるのは豊かなことなのに、他方で親がなくなったらどうするか、本人の選択で施設に入るとの声もありました。

障害者の地域での暮らしを支援される加山さん(女性)、施設の職員さんは大変、現場の職員はそれに見合った給与がなく生活していけないと言われます。

今の障害者支援の仕事に入ったのは、リストラされた、ハローワークに紹介されたとの声もあり、また家族に障害者がいるとの声もあり、支援の仕事は介護で大変、不規則な勤務、利用者の理解が得られない、スタッフの人数が限られて限界もあるとの声もあり、他方、成長する姿を見られて、やりがいがある、やりがいは健常者が得る、何か一緒に成し遂げたことへの理解もありました。

脳性麻痺の障害者(男性)は、知ってもらうことが一歩、自分で声を上げる必要がある、何が大変なのか、声を上げるべき、差別もそれで無くならないと言われます。

相模原事件の後のアンケート、共生とは、何か、であり、健常者と一緒に何ができるかであり、このように障害者が卑屈にならないと生きられない国、日本は先進国ではなく、こん

な国に、未来はあるのでしょうか？ 以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14669]

## 朝日放送キャスト 神戸市 人間と猫の共生を目指して

2016/11/30, Wed 20:01

永岡です、朝日放送のニュース「キャスト」の特集で、人間と猫の共存をめぐる試みが取り上げられました。

今、猫のブームで、飼育数は増えて犬を越すと見られて、ネコノミクスという経済効果も2兆円と言われており、他方、飼えなくなり捨てられる、野良猫の殺処分は年間67000匹であり、その中で、猫との共存の試みがなされて、京都の動物病院には、猫をリラックスして診察できる体制もあり、ここにいる猫は元野良猫、それを引き取り、自然体にして、里親に引き取ってもらえるものを目指しています。

そして、猫と人間の共存を図る、神戸猫ネット (<http://www.kobenekonet.com/>)、ここは野良猫を捕獲 (T = トラップ) して避妊・去勢手術して (N)、地域猫として戻す (R) TNR活動をしており、捕獲機に餌を入れて野良猫を捕獲して、30分で8匹捕獲し、これを避妊・去勢手術して、地域猫として戻すもので、猫は年に2,3回出産し、1回に多いと6匹出産するので、増え方が半端ではなく、こうして、TNR活動で、猫と共存し、さらに、神戸市では、このTNR活動を支援する条例が出来て、公費でTNR活動するようになり、これは動物に詳しい細川弁護士も、高く評価して、殺処分を減らし共存の道を探るものだと指摘されます。

神戸猫ネットの理事さんも、子猫だと人間に慣れて、新しい飼い主、里親も見つかるものの、年齢の行った猫の場合には難しいともあり、また、このHPにあるように、神戸猫ネットでは、このような猫の譲渡会もやっており、関西だと、京都市や和歌山市では、野良猫への餌やりを禁止する条例もあるものの、神戸の試みは先進的です。

これについて、二木さんは、TNR活動に加えて、里親を見つけることも必要との声があり、猫との共存にはスタジオでも評価する声があり、私も猫のファンで、外出時にはデジカメで写真を撮り、SNSにアップするなどしており、猫を飼っている駅前の酒屋さんは、捨て猫をもらって引き取り、中には駅前のアイドルになり、多くの方からご飯をもらう、子供

たちにかわいがってもらうなどあり、猫は日本の文化の一つであると認識しました、以上、キャストの内容でした。

[civilsociety-forum:14667]

## TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 姜誠&MBSラジオ 澤田克己 朴槿恵大統領問題を語る

2016/11/30, Wed 16:22

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、本日のオープニングはルポライターの姜誠（カン・ソン）さん、朴槿恵大統領の退任発言に、韓国国民の大半が納得しない理由について語られました。

朴大統領が辞任と言っても、国民の7割は納得せず、任期短縮を国会に任せるとしても、であり、なぜこのタイミングで退任と言ったのか、姜さんはやはりずるい、一見殊勝だが、朴氏の居直りを許す談話であり、これまで大統領の職を全うすると言っていたのに退陣、これは退陣ではなく、事実上の居座りであり、それで国民の7割が納得せず、今週12/2に国会で弾劾が議決される可能性があり、すると大統領の職がなくなり、そのためにこのタイミングでしか談話を発表するしかなく、途中退陣を認めても、国民は時間稼ぎ、朴氏の任期は再来年の2月で、そこまで居座ることになり、国民は納得せずなら、即刻退陣、即刻起訴が大半の国民の意図であり、朴氏、国会に任せた、国会に決めろ＝憲法を変えろ、であり、憲法に大統領を辞めさせる手続きはなく、憲法を変えるのに国民投票までいり、その間に時間稼ぎ、パン・ギブン氏が、来年1/1に韓国に帰国と言っており、野党は一本にまとまらず、大統領を選ぶのに野党はまとまらず、その間にパン氏を次期大統領候補にして、すると朴氏は辞任後も訴追されない環境にもなり、これを国民は見抜き、一番の国民の意図は弾劾、野党は12/2に弾劾をする予定で、与党は12/9まで待つものであり、今週末の6回目の抗議デモに、前回より多くの人が出たら、与党も弾劾、減ったら、国民が朴氏の意図に納得したとなり、この1週間が山なのです、以上、姜さんのお話でした。

このニュースは、MBSラジオの、上泉雄一のええなあ、のちなみにニュースでも取り上げられて、毎日新聞澤田克己さんのお話もあり、澤田さんは昨日の会見を聞いてずっかけて、

辞めるというのも条件付きであり、上泉さんも一筋縄ではいかないとと言われて、澤田さん、辞任の環境を国会が作らないとだめであり、何の意図で出したか、これしか理由はなく、朴氏の任期は 1 年少しあり、その間に環境を整える、憲法を変えるのは無理で、与野党が日程を決めるなど、憲法を変える必要があり、日本同様 2/3 の発議と国民投票が必要で、他の憲法も変えろとなり、半年・一年はかかり、そもそも野党は憲法を変える気はなく、憲法を変えるとしても大変。

弾劾裁判も 1 年かかり、上泉さん、どちらでも大変と言われて、澤田さん、朴氏はきちんと仕事できておらず、ズルズルこのまま続くものであり、そして韓国の世論は、朴氏のメッセージの評判は悪く、世論調査では 7 割の国民が納得せず、上泉さん、声明を出しても変わっていないと言われて、澤田さん、弾劾は与党の賛成も必要で、与党の造反が出るか、朴氏のメッセージを無視できず、野党と与党で話そうとなっており、そのため、12/2 の弾劾はなくなり、12/9 にもう一度やる、1 週間遅くなるもので、上泉さん、与野党の協議について聞かれて、澤田さん、ダメだったと協議になると言われて、上泉さん、本人は潔く辞めないのかと言われて、澤田さん、朴氏は辞めないための理由を探っており、大統領にしがみつくのではないのに、なぜこんなに意固地なのかと言われて、辞めたら逮捕されるのか、澤田さん、刑法だと、落ち着いて考えたら大した刑罰ではなく、澤田さんもソウルで世論を聞いて、辞めても起訴はிரらない、起訴しても軽い罪だとみっともない、大統領を起訴なら無期懲役くらいがいるとの声もあり、財閥に金を出してもらうのは、日本もやっていたことで、特別な話ではなく、与党のセヌリ党は次の大統領選挙を考えており、何年も前から考えており、東アジアだと、来月日中韓の会談があり、澤田さん、弾劾ナシなら朴氏は来るが、弾劾されたら大統領の権限停止で、代理も権限がなく、朴氏が来られないなら日中韓の会議は中国も拒否する可能性もあり、今、世界にいろいろな影響があり、一番大変なのは、トランプ氏にどうするか、トランプ氏は来年 1 月に大統領、何を考えているか探らないとならず、これが韓国で出来ておらず、そして、朴氏が任期までズルズルの可能性を問われて、澤田さん、その可能性があると言われて、韓国経済には悪影響、企業は新規投資を止めて、市民の生活への打撃より企業で、2018 年は韓国でオリンピック、リオでも大統領が弾劾されて代行であり、一難去ってまた一難なのかと上泉さん言われて、すわ、朴氏がすぐ辞めるではなく、あまり変わっておらず、澤田さん、韓国を取材された第一人者でも把握できておらず、初のケースで、今週末もデモは確実にあり、韓国では大きいデモは毎週土曜（小さいものはいつもやっている）にあり、上泉さん、朴氏にもうアカンとアドバイスできないのかと聞かれて、澤田さん、最初からそういう人はいない、アドバイスできるのはチェ容疑者のみで、辞めた方がいいとアドバイスできる人はおらず、与党も早く辞めてもらった方がいいのか

と、福本晋悟さん聞かれて、澤田さん、大統領を変えないと与党にもしんどく、イメージが違うと与党も変わり、与党の支持率が下がっても、野党の支持率は上がり、朴氏に辞めてもらったら与党の支持率は変わり、韓国だと国会の解散はなく、次の選挙は3年後で、その時には風向きも変わり、国会議員はそこまで切羽詰まったのではなく、上泉さん、国、議会のあり方に言及されて、澤田さん、大統領の権限はそれほど強くなく、法的には国会が上、大統領は国会の同意が必要で、しかし元首であり、身分保障はあると言われて、澤田さんのお話は終わり、上泉さんも澤田さんがコメントに困り、韓国の専門家も困るほど大変と言われて、朴氏、早く楽になりたくないのか、国民の96%が辞めてくれであり、三権分立は意味があると言われました、以上、ちなみにニュースでした。

[civilsociety-forum:14662]

## サンテレビニュースPORT 障害と差別特集から(1) 当事者の声

2016/11/29, Tue 21:53

永岡です、サンテレビのニュースPORT、9月に、相模原事件で特集のあった、障害者と差別の問題、サンテレビは305人の方にアンケートを取り、その結果を今日から3日間集中特集するのです。

相模原殺傷事件から、当事者、家族などにアンケート、第1回は私たちの中の差別で、相模原で19人殺されて4か月、障害者はいなくなればいいと、容疑者の理不尽な差別発言があり、サンテレビでは、障害者との共生について、当事者、家族、支援者、10~80代の様々な障害者66人、家族56人、支援者183人であり、差別について、また相模原事件の被害者の実名が報じられなかったことや、メディアの報道もアンケートであり、鞍元さんは、神戸ユニバーサルツーリズム、障害者の旅行を企画されて、アンケートにも協力されて、「社会が障害者を作っており」、生まれた障害をどう解決するか、社会に潜む差別、偏見には、じろじろみられる、かわいそうと見られる、点字ブロックを歩いて跳ね飛ばされた、食事が終わったら出て行け、障害者のために税金が浪費されていると罵声があったなどあり、統合失調症の入院歴のある方、そう判断されたことが悲しく、精神科に行っているものは黙らざるを得ないとの回答もあり、差別がなくなるかは、大半の人が無くならないと回答して、人は自分より下のものを作ることで安心する、差別はなくなるから始めないと理想論に

終わる、差別をなくすには、幼いころからの分離教育を止める、障害者も社会に出る、などあり、東京の40代の女性は、性的な違和感を持つ [Xジェンダー](#)、障害者に入れない、弱いところを認め合うことの必要性を説かれます。

差別は障害に限らず、男女差別、人種差別、相手の立場に立ち考えるべきという意見があり、同じ障害者の相談に乗る視覚障害者の方、障害に落ちたと思い、自分への差別を知ると、健常者もしんどい、それを知ったと言われて、脳性麻痺のある方、京都の大学で非常勤講師をされる方、働く場所も健常者と分けられて、相模原事件の容疑者は障害者を本当に知っていたのか、この事件は一過性のものではなく、どこでも起こり得ると言われて、相模原事件の後でのアンケート、このような結果で、これを見て、日本社会の病理が相模原事件にあり、弱いものにしわ寄せして弱肉強食の日本社会の病理を見ました。明日もこの特集の続きがあります、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14659]

## 毎日放送 VOICE 維新銭ゲバ顛末記！

2016/11/29, Tue 19:08

永岡です、もう皆さんお忘れと思いますが、去年の今頃、維新の党で分裂騒ぎがあり、それも原因はお金であり、それも政党交付金をどう分配するか、この党、ややこしいので、松井氏らのものを大阪、松野氏らを東京と書きますが、東京側は政党交付金の通帳と印鑑を渡せ、使い込んだら業務上横領と息巻いていた件…毎日放送の奥田信幸さんの報告がありました。

これ、問題は、去年の後半、分裂すると言った後の政党交付金の使途であり、これについて、東京は欲しいとして、大阪は橋下氏が国庫返還と言っていたのですが、これが、政治資金収支報告書が出たことでわかり、内訳は、まず、政党の職員の皆さんの給料（東京、大阪双方）に3.5億円、昨年5月の大阪徒構想の宣伝費に5億円、そして、当時の所属の国会議員に一人500万円で、余った2億円を国庫返還というのです。

これは、職員の3.5億円は、どちらの側にも秘書とか、様々な職員がいて、この人たちを路頭に迷わせないためであり、また、政党交付金から一人頭500万円というのは、内ゲバ前から配っていたものであり、これについて、経営コンサルタントの小宮さんは、橋下氏の

言い分を認めつつ、もらうものはもらったとコメントされて、奥田さん、問題は、政党の運営資金で、自民党は企業から政治献金をもらえて潤沢だが、維新の党や、民進党はそれがなく政党交付金に頼り、共産党は政党交付金をもらわず、赤旗の売り上げなどでやっているわけですが、しかし、政党交付金は、上脇博之さんのお話にあったように、バブル期の政治資金をもとに国民から取るもので、そしてこれの身代わりに、企業献金なしであったのに、全て復古であり、これを見ていたら、夢も希望もない話で（笑）、NHK大阪が土曜日にやっているバラエティ生活笑百科みたいで、突っ込みどころ満載であり、もし、橋下さんが生活笑百科に出たら、中田カウスさんに、「君なあ、浮気しとるやろ、週刊文春に出とったで、君なあ、ドイツやったら民衆扇動罪でボタン君と同じように塀の中やで、報道するラジオで木戸衛一さんが言うとったで」とか突っ込まれそうな世界であり（笑）、人生幸朗師匠みたいに、責任者出てこい！ と言いたいです（笑）、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14652]

## 朝日放送おはようコール 小西克哉が東京オリンピックゴタゴタとASKA氏逮捕を語る

2016/11/29, Tue 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は高齢者の医療費負担増、毎日も同じ、外来負担増、読売はもんじゅを10年間研究利用、産経は国会延長、日経は基本給の格差縮小へ、です。

東京オリンピックの、小池都知事による費用見直し、今日4者会議（小池氏、森氏、コーツ氏、丸川氏）であり、森氏は予算を出せというのに、小池氏はコスト削減への意欲を見せて、もったいないでやるとしても、ポートは宮城の長沼ではなく、海の森、これも常設、仮設の案があり、水泳は新設、バレーは新設か既存かで割れており、これについて小西さん、何のためのオリンピックか、方向性が見えないと言われて、ポートも長沼ではなく海の森など、かつての案でやり、日刊スポーツの井関さんも、既存施設を使うべきでも違約金の問題があると言われて、小西さん、何のための五輪か、東京はコンパクト五輪で開催を勝ち取り、

他方宮城で復興五輪、それにアスリートファーストとかコンセプトが、スローガンだらけで、コンセプトが決まらずすべてが矛盾しており、小池氏、森氏、コーツ氏の意見が対立して、矛盾、金を使えという森氏と抑える小池氏、誰が政治力を持つかによるもので、やましいことを考えている人が中にいると言われました。

歌手の A S K A 氏、執行猶予期間中に覚せい剤で逮捕、本人は容疑を否認しており、A S K A 氏は報道陣に手を振っており、昨日の昼にメディアに第一報、先週金曜に、A S K A 氏から盗撮されていると警察にろれつが回らず、腕に注射痕はなく、尿に覚せい剤陽性で、一昨年 5 月に逮捕、有罪判決、千葉県内の入院→ダルクに入り、通院治療であり、A S K A 氏は容疑を否認しても、覚せい剤は再犯率が高く、これについて小西さん、ブログを見ても、誰かに盗撮されていると言い、おかしく、警察に報じて尿検査、ブログは平常心では書けず、特定の組織に監視されているという妄想だと井上公造さんも言い、千葉の病院から更生施設に入り、様々な治療を受けてもがいても、覚せい剤は根性で治せず、強制的に医療刑務所などが必要、自分の意思では治せず、A S K A 氏は刑法犯で患者、患者の更生を社会もどう対応するかと言われました。また、一芸能人の覚せい剤逮捕をメディアがトップで報じるのは日本のみ、覚せい剤を報じて怖さを見せる意味もあるものの、患者としての A S K A 氏をどう更生させるのかとも言われました。

インフルエンザも流行しており、99 年以降 2 番目の早さ、マイコプラズマ肺炎も猛威をふるい、兵庫医大の服部さんも今週中にインフルエンザのワクチンを接種してほしいと言いつつ、マイコプラズマ肺炎は患者の 8 割が 14 歳未満、さらにノロウイルスもあり、小西さん、自分が発症しなくても感染させる場合があると言われました。

本日の気になる新聞記事、日経の記事で、フランス大統領選に向けて、フィヨン氏と極右のルペン氏の対決になり、今年はヨーロッパでも極右勢力が既存政党に N O であり、小西さん、右寄りの人たちが世界で跋扈して、フィヨン氏もトランプ氏の影響で台頭して、下であった人がトランプ効果で上がり、カトリックの姿勢からフランスも変わり、L G B T も認めず、フィヨン氏はフランスのサッチャー氏と呼ばれて、小さな政府で立場は保守、世界的な極右台頭と言われて、朝日の記事で、熱い湯で長湯したら熱中症、小西さん、熱い湯だと問題と言われて、心臓をつけるのは良くないと言われました。以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14650]

## サンテレビニュースPORT 平尾誠二さんの遺志を引き継ぐイベント

2016/11/28, Mon 21:51

永岡です、サンテレビのニュースPORT、月曜に、先月 53 歳で亡くなったミスターラグビー、平尾誠二さんの遺志を引き継ぐイベントが神戸で行われました。

小学生たちが、フットボールの練習に汗を流し、SCIX (<http://www.scix.org/>) を企画した皆さんも、子供たちが保護者に喜んでもらえたら、と、平尾さんが 2003 年に立ち上げて、平尾さんは現役引退後も、このような活動と、ラグビーワールドカップの開催に尽力されて、同僚の方武藤さんも、平尾さんに影響されて、平尾さんの言うとおりにやれば成功すると、男女ともに子供たちがラグビーに意欲を見せて、試合の練習が楽しく、子供たちは将来の日本代表を目指し、神戸新聞の林芳樹さんも、現役時代の平尾さんに取材して、頭の回転が速く、中継などの、解説でも、自分を殺してボールを生かすという解説は、平尾さん笑って否定、ボールを生かすのは、選手も生かすことだと語り、林さんも平尾さんのスポーツ理論に魅了されて、勝ってほしいではなく、いいゲームをしてほしいと言われており、そういう平尾さんの言葉が、子供たちに伝わってほしいと林さん言われて、司会の小浜さんも、発想力などの平尾さんを評価されました。

私も神戸製鋼において、唯一のいい思い出が平尾のラグビーの勝利であり、ラグビーは平尾さんたちの活躍で一時盛り上がったものの、その後低迷し、しかし去年は五郎丸選手の活躍で盛り上がり、ラグビーワールドカップはオリンピックみたいに、新しい無駄な施設を作らず、既存の施設でスポーツ振興であり、改めて、平尾さんを亡くしたことが悔やまれました、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14647]

## 報道するラジオ（2016/11/28） 徹底検証、トランプノミクス 町田徹さん、堤未果さんのお話

2016/11/28, Mon 21:00

永岡です、第 218 回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会で大阪から放送されました。

このところトランプノミクスと言われて、今週のテーマはトランプ氏の経済政策、トランプノミクス、大統領就任前からトランプ相場、トランプ氏を材料に株が上がり、何を材料に市場は嘸し立てて、そして日本はどうなるのか、選挙期間中トランプ氏の経済政策は報じられず、暴言のみ報じられたものの、それでも株は上がり、T P P 離脱や法人税、所得税の減税などが取り上げられて、具体的なトランプ氏の経済政策と、それが実行可能なのか、そして世界に及ぼす影響について、経済ジャーナリスト、元日経ワシントン特派員の町田徹さんと、国際ジャーナリストの堤未果さんのお話がありました。堤さんは先々週、トランプ氏の勝利を予測しており、今のトランプ相場、町田さんは長続きしない、予想と外れて悲観が日本、逆がアメリカ、トランプ氏の勝利で東証は大暴落→直後 N Y は暴騰であり、いつまで上がるか、町田さんいつも聞かれて、証券株式会社を取材して、もって 12 月の F R B 金利か、来年 1 月のトランプ氏就任まで、日本の証券会社は警戒しており、アメリカの見方は異なり、トランプ氏の経済政策により、相場の見方も割れているのです。

堤さん、これから動くが、人事未定、1/20 に本当に就任できるのか？ 就任式にはテロも起こりやすく、2017/1/20 は危険と見られており、就任式に何が起こるか、堤さんは無難になることを祈り、下手したら、緊急事態でオバマ氏の続投もあり得るというのです。

そのトランプノミクス、堤さんに、トランプノミクス、経済政策のポイントについて、100 日でやることは、たくさんあり、全ては言えないが、アメリカ国内を立て直す、アメリカ・ファースト、アメリカの通商政策がグローバル化して製造業が破綻、途上国に出て、雇用がだめになり、グローバル化のため、他方、出て行った先にはアメリカの安い製品が入り、メキシコでトウモロコシ農家が破綻して、アメリカに不法移民、グローバル企業と金融機関は儲かっても、製造業や農業に打撃、不法移民は安い賃金→アメリカ人に打撃、この、国民の間きたかったことをトランプ氏が言って当選し、グローバル資本主義、北米自由貿易協定 N A F T A も見直し、これでアメリカのトウモロコシ農家はどうか、メキシコで職を失い、不法移民はグローバル企業には安いのでウェルカムでも、アメリカ人は職を取られて、その怒りをトランプ氏が上手に取り上げて、自由貿易は職を無くすとして、N A F T A 見直し、T P P 見直し、誰にとっての自由か、水野さんアメリカが得をされると思われて、堤さん、アメリカ全体が得ではなく、クリントン氏もそのために T P P 反対であり、T P P 離脱を柱とする自由貿易、グローバル資本を見直すものであり、グローバル企業は自由貿易で儲かっても、

本社をタックスヘイブンに置いて、アメリカには税金が来ず、パナマ文書、日本も 700 人参加して、グローバル化は行き過ぎ、自国に税金が来ず、アメリカの公共インフラは破綻し、トランプ氏は国内の公共事業に投資することにして、アメリカに税を払う、戻ってきたら税をもっと安くする、アップルに、i フォンをアメリカで作れ、今は人件費の安いところで作り、i フォンは日本人が買い、うまみを出すから戻ってきてくれであり、しかしうまみのあるのは大企業、税制の点で、アップルの工場がアメリカ国内なら、雇用はアメリカになり、町田さん、アメリカ国内のみ良かったらいいとアメリカの伝統、モンロー大統領以来、モンロー主義に戻り、第 2 次大戦の直前にモンロー主義になり、しかしナチスに介入せず、であり、今回はアメリカの格差がひどくて、理由をグローバル、投資家だけ儲かるというもので、これはクリントン氏も主張しており、トランプ氏は大統領になるためには何でもやり、トランプ氏は、すぐにやれること（減税）はすぐにやり、続いて、相当揉めて、中間選挙で嘘をついたと言われぬように軌道修正、T P P、N A F T A、これは共和党が言いだして、トランプ氏は共和党と意見が合わず、しかし T P P 成立 = 優先交渉権になり、トランプ氏は撤退と言いやすく、トランプ氏は就任で破棄としても、アメリカのためにもならず、トランプ氏は同じ口で、アメリカの著作権を中国が侵していると言ひ、それでこれ、日本も 2012 年の総選挙で自民は T P P 反対 → 今安倍氏が T P P 推進。

さらに、すぐに軌道修正、ウォール街の規制、リーマンショックで大きい銀行に税金を入れて、貧しい人の税金で富豪を守ったことが許されず、トランプ氏もクリントン氏も反ウォール街と言ひ、リーマンショック後、銀行を締め付ける政策を止めることで、財務長官が誰かにより、候補は、これの見直しの下院議長と、ライモン氏、J P モルガンの C E O = ウォール街の代表で、選挙時の、ウォール街敵視を撤回であり、水野さん裏切りと言われて、町田さん、裏切りやすいのは、T P P はそのままで、ウォール街はオバマ氏も厳しくやっており、ウォール街はこれで自由になれると思っていて、これが真実。

水野さん、ウォール街はしんどくなると見ていたのは甘かったかと言われて、町田さん、クリントン氏もトランプ氏も反ウォール街でも政治家に一番献金するのはウォール街、トランプタワーもウォール街の支援より建ち、銀行は、トランプ氏のお友達。

堤さん、日本でも選挙前と後で変わって、オバマ氏はウォール街規制を公約して、T P P もオバマ氏反対 → なぜ豹変したか、アメリカの大統領選挙はお金がかかり過ぎて、閣僚人事にウォール街も参加し、クリントン氏もウォール街からたくさんもらひ、それをトランプ氏が突いて、金まみれの政治は嫌だとしたのが今回の選挙で、しかしアメリカでは法律を議員が作り、日本だと官僚がつくるが、ウォール街から議員に、ナイヤガラのように金が流れて、規制は骨抜きにされると、堤さん言われて、水野さん、トランプ氏に投票した人は裏

切られたと言われて、町田さん、GM、大銀行が倒れて、オバマ氏は経済を良くしても、格差は広がり、貧しい人が麻薬におぼれて、そして、ウォール街の金持ちも、減税してほしく、トランプ氏を支援して、これをアメリカのメディアは報じず、堤さん、減税は、所得税ゼロのこともあり、アメリカの全世帯の半分がゼロ、保育も安くなるのですが…

後半のお話、水野さんも知らないことばかりとあり、リスナーより、貧困層には恩恵はあるのかとあり、町田さん、減税が政策であり、法人税を下げる、日本だと景気対策は法人税のみ、トランプ氏は所得税としても、金持ちと貧困層の1%は違い、トランプ氏にお金持ちも投票して、貧しい人たちは、今まで選挙に行かなかった人たち、トランプ氏に入れた金持ちはトランプ氏に投票したとは言わず、堤さん、アメリカのメディアはクリントン氏寄りであったと言われて、町田さん、減税で景気は少しは良くなるが、格差はもっとひどくなり、オバマも経済を良くしても格差は広がり、トランプ氏もそうと言われて、堤さん、トランプ氏はグローバル企業のもうけ過ぎを、国内に落とさないから悪いというので、設けているヘッジファンドへの規制、ロビイストなど、アメリカは1%の人がやる金権政治であり、これはトランプ氏でも変わらず、しかし雇用を戻させるために税率を変えており、TPPだと、アメリカは雇用が減り、アメリカの財団の調査で、スンダラム氏の試算で、雇用がアメリカも日本もマイナス、労働者の競争＝賃金が下がり、TPPは雇用を減らすが、トランプ氏は二国間の交渉はやるもので、TPPは11か国、アメリカと中国、カナダ、日本とやり、FTAの標的は日本、もともと日本が標的で、日本にFTAをさせるものであり、町田さんは違った見方もあり、自由貿易はやりたく、TPPに変わるものとして、二国間の取り決めをするもので、TPPよりマシでも、地球温暖化のパリ協定はアメリカも離脱し、トランプ氏は離脱を宣言して、町田さんは、アメリカへの投資、カナダへのパイプラインをオバマ氏が認可しないなど、規制があり、この規制を取り払い、減税で、これら、石炭石油で株は上がり、だから地球温暖化など知らない、アメリカ・ファースト、日本には地球温暖化で台風も増える可能性があり、世界一温暖化ガスを出しているアメリカがやらないと、世界で二番目の中国は2030年まで自然に増えて、そして対策なし、温暖化の1位2位が無視したら、パリ協定が根底から破綻する危険性があるのです。

リスナーより、一般市民への影響が、日本にどうなるかとあり、町田さん、アメリカ・ファースト、日本は2番目以下、堤さん、TPP離脱でもトランプ氏はビジネスマンで、アメリカに有利にして、TPPは他の11か国と交渉できても、二か国の交渉だとアウトであり、TPPは不明なところも多く、日本の役所はTPPで良くなるというが、交渉は日本にもトランプ氏はしてくるものであり、堤さん、TPP原文はアメリカだと原文で読めて、日本人は、国会議員も知らないものであり、6000ページ、水野さん、全て明らかにしろと言われ

て、堤さん、世界がTPPはダメと見ても、RCEP、日中韓とアセアン、こちらに中国は軸を移し、日本が言い出しっぺ、しかし町田さん、日本は外交が下手で、TPPもアウト、RCEPも中国主導で、今までアメリカについて行けばよかったが、根回しするのにパイプもなく、ヨーロッパとの関係も変わり、トランプ氏は地球温暖化で、排出権取引、これは利権であり、グローバル化で、グローバル企業は環境の緩いところでデタラメをやってこれであるということです。

そして、日本の労働者はどうなるか、町田さん、いい大統領ではなく、クリントン氏でも大差なし、日本は自分で頑張るしかないのです。

ニュースは千葉猛さんの担当でした。

政府・与党は国会を12/14まで延期、TPPと年金のために、安倍氏と山口氏が合意し、TPPは自然成立、年金も14日まで確実に成立として、民進党は年金カット法案として批判しており、TPPを日本が承認する意味、堤さん、TPPでなくFTAにしたら、批准からスタートして、今も揉めているのに、さらにどこまで譲るか、より譲歩させられるのです。

福島事故処理に、経産省は当初の予想の倍以上の20兆と試算し、今まで11兆、しかし賠償8兆、移染は5兆、廃炉は数兆円増えて、費用は20兆に膨らみ、経産省は経営改革で東電にさせても、新電力にも負担させるものであり、これについて町田さん、福島の処理の費用を新電力にもさせるもので、東電以外から買っている人にも負担させるもので、東電に努力させる、何回目の公的支援か、公的支援の枠組みしかない、経産省は言い、国民負担は増えて、しかし当初6兆円→今11兆、しかし廃炉費用は2011年から30~50兆とシンクタンクは言い、20兆として国民に負担させて、国民に払わせる仕組みであり、これを許してはならないと言われて、東電は経産省にとって自分の会社、現役官僚が天下りしており、経産省にとって現役で天下りできる会社であり、歴代大臣や役員の首を本来、差し出すべきと言われました。

岐阜の加茂市長に2審で逆転判決、浄水装置の便宜で受託収賄、贈賄側は実刑判決、収賄の市長は、供述が変遷して、一審は無罪、二審で新しい証拠なしで、供述を信用できるとして、逆転有罪判決、裁判官は経験に反すると言うものの、市長の供述を退けてのことです。市長は現金授受はない、上告するというのです。

大阪府・茨木市の木本前市長の親族が納税しておらず、茨木市は百条委員会で調査し、10年以上滞納で、2013年以降滞納処理を待ってくれとして、差し押さえが3年遅れて、刑事告発も提案されています。

今週の内容、トランプノミクス分析であり、アメリカの格差が是正されず、日本もヨーロッパもであり、これをうまくいかないか、町田さん、格差と自由貿易がワンセットであり、壁を作ればいいリーダーの出たのは、歴史的にも痛恨なことであり、堤さん、グローバルは大富豪のみ潤うと世界が気づいたと言われて、時間になりました、以上、今週の報道するラジオでした。

[civilsociety-forum:14642]

## 毎日放送 VOICE 憤懣本舗 大阪・豊中の騒音問題

2016/11/28, Mon 19:00

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の月曜企画の憤懣本舗、今回は大阪・豊中での騒音問題が取り上げられました。

大阪府豊中市の、準工業地帯に家を建てられたAさん（番組では実名でしたが、ここでする必要はないと考えて、イニシャルにします）、ここを、終の棲家として建てられたのですが、窓を開けたら、低周波の騒音が、それも朝の6時半から、夜の9時まで響き続けて、原因は近くにあるクリーニングの工場で、そこから響く排気ダストの音などで、大変な騒音であり、窓を開けたらテレビも見られないのです。

この騒音を、憤懣本舗のスタッフが測ったら、最大77デシベル、これは大阪の道頓堀の騒音が65デシベルであり、かなりの音で、飛行機の離陸の真下は85デシベルですが、それには及ばないとしても、生活に支障が出ています。

ここは豊中の準工業地帯ですが、騒音は60～65デシベルに規制されており、これについて、憤懣本舗のスタッフが豊中市に対策しないのかと取材しても、個別の案件には答えられないというのみです。

被害者Aさんだけでなく、ここに家を建てても、騒音に参って、引っ越した人も他にいるのです。

Aさんは、この騒音で、クリーニング工場に差し止めの民事裁判を大阪地裁に提訴して、しかし、クリーニング工場は、最新式の洗濯機でやっている、騒音対策を取っているとして、Aさんの訴えを棄却するように主張しています。

これについて、神戸学院大学の中野雅至さんは、条例の規制音を超えており、Aさんの訴

えは認められるとコメントされましたが、司会の西靖さん、このような騒音問題は、裁判で勝訴しても、お金で補償が大半の道で、騒音の元の差し止めはまず認められないと、騒音問題に詳しい森弁護士の見解を紹介されて、中野さんも、これは豊中市が騒音の件で何をやっているという見解を示されました。

こういう騒音問題など、広い意味での公害であり、私が化学の専門家になったのも公害問題がルーツで、しかし公害だと被害者の泣き寝入りが多く、これは行政の問題もあると思われました、以上、VOICEの内容でした。

なお、関係ありませんが、歌手のASKA氏の逮捕がテレビでは大きく取り上げられて、ローカルニュースでも大きく取り上げられて、このVOICEでも逮捕の様子が緊急で入り、関西テレビのワンダーも同様、何とNHKの7時のニュースもそれであり、明日以降のワイドショーはこれ一色でしょう…年金改悪の件など忘れられているのが懸念です。

[civilsociety-forum:14641]

## **TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 青木理 死刑制度存続を被害者感情とセットで語ってはいけない、年金問題、カストロ氏死去、核事故尻拭い問題を語る**

2016/11/28, Mon 17:00

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

キューバのカストロ氏の死去、2位で、町の声の関心が高いと青木さん指摘されて、ニュースランキング1位は国会延長であり、安倍総理と山口氏が会談、これについて青木さん、年金問題、国会の情勢で、年金の持続性は与野党に関わらないテーマで、年金はその世代が働けない高齢者を支えるので、これをどうするか、与野党の政争の具になり、さらに、年金法案は衆院で強行採決、安倍総理は自分の言ったことを理解してもらえないなら何時間審議しても無駄と言うのは、議会制民主主義の否定であり、多数決で取っても、やってはいけないことがあり、少数の声も聞くべきであるのに、自分の言うことを理解しないなら審議は無意味と言うのは、いくら何でも暴論と青木さん言われて、強啓さん、野党の後ろに国民が

いると言われて、青木さん、安倍政権の支持率は安定しても、年金だけでなくTPP、戦争準備法案、秘密隠蔽法を数の力で強行採決を続けており、いつかとぼっちりとして返ると言われました。

キューバのカストロ前議長の死去、青木さん、カストロ氏に対して、青木さんより上の世代はチェ・ゲバラと同じく英雄、他方独裁者で、しかしキューバを解放して、キューバ人がカストロ氏を指導者、ゲバラはアイドルと言ひ、社会主義の理想で教育を無償化しても経済はうまくなく、問題も多いが、それでもオバマ氏が末期にキューバとの国交正常化をしており、しかしその後にはトランプ氏登場、カストロ氏の死去と、理想を追う政治家が退場して、本音をむき出しにする政治家が台頭していたと言われて、トランプ氏はカストロ氏を批判しており、オバマ氏もカストロ氏を評価したわけではないが、敵対→対話なのに、トランプ氏は逆で、しかしトランプ氏は習近平氏やプーチン氏らの独裁者が好きであり、青木さん、キューバに旅行したらみんな良かったと言ひ（青木さんは行ったことはないが）、強啓さん、アメリカの影響を受けたら町が変わるので行くなら今のうちと言われて、青木さん、変わる前にキューバに行きたいと言われました。

ニュースランキング 3 位は、福島事故の処理費用が従来の試算の倍以上の 20 兆になると、経産省が試算したことがわかり、廃炉費用も拡大して、政府は費用を電気代に付け回すものであり、リスナーより原発は安いというのは何か、電気代に転嫁はおかしいとあり、これについて青木さん、断言するが、20 兆で済まず、核は安いのか、廃炉、賠償、移染、中間貯蔵施設、そして核のゴミを半永久的に保管するものが必要になり、賠償と言っても、帰れない人たちの経済、精神的なダメージ、避難した子供のいじめも核の被害で、これの尻拭いにどれだけ費用がかかるのかと言われて、強啓さん、中間貯蔵施設と言っても、その先は分からないと言われて、青木さん、中間貯蔵施設が最終にされるしか方法はないとみんな思っており、チェルノブイリ同様石棺にするしかなく、短くとも 30~40 年、福島が核のゴミ捨て場にされる危惧があり、原発の再稼働は正気を失っていると、この数字からわかると言われて、強啓さん、東電一社では払えないなら、ちゃんと説明せよと言われて、青木さん、新電力や電気代に尻拭い、関係ない電力料金と税金で国民に尻拭いと言われて、国民も新電力で送電線の利用料金にツケで、青木さんは根本的に見直すべきと言われました。

デイキャッチャーズボイス、青木さんが、死刑制度の存続と、被害者感情をセットで語ってはならないということについて語られました。

青木さん、先々週、このコーナーで日弁連が人権擁護大会で死刑廃止、終身刑を提言したことを報告されて、死刑廃止は世界の潮流、アメリカも州によりせず、しかし日本は密室で

死刑をして、青木さん、被害者の感情がこれに関係すると言うものの、青木さんは、当然死刑、日本の死刑制度は、殺人事件、複数殺した例になり、被害者の気持ちが入るのを否定しないが、死刑制度を被害者感情とセットにしたなら、報復になり、死刑制度、被害者の感情で必要と言うと矛盾が出ると言われて、強啓さん、冤罪のある中で問題と言われて、青木さん、極論、交通事故の被害者の感情も同じでも、交通事故で死刑はなく、日本の死刑は、被害者が一人だと避けられるが、感情から許せないのか？ 極論で、被害者が天涯孤独なら？ 死刑制度が報復、復讐だと認めるのは前近代の議論で、作家のカミュ氏、死刑廃止論者が、様々な要素をはぎ取ると、死刑の本質は復讐と言い、そしてフランスはカミュ氏の提唱の24年後死刑を廃止し、死刑を復讐とするのは前近代、他方被害者のことも考えるべきで、青木さんは被害者の遺族を取材されて、精神的に、また経済的に大変で、保険金が殺人だとだめと言われた例があり、北欧は犯罪被害者、遺族の支援は社会の責務だが、日本の殺人事件1000件の半分は親族に殺されており、つまり家族、遺族のいる複雑な境遇な人たちがいるので、この人たちを経済的、精神的に支援すべきで、そしてこれと死刑制度を、復讐として論ずるのは問題で、我々も被害者になる可能性があり、被害者を支援する制度が必要で、18世紀のイタリアの思想家が、人殺しを罰する総意を表現する法律が、公然の殺人を認めていると、フランス革命前に言っており、死刑制度と、被害者、遺族のことについて、セットで扱うことへの問題を論じられて、強啓さん、被害者の支援や、国民のコンセンサスも要ると言われて、青木さん、最近、メディアが死刑制度を考える際に、必ず被害者感情をと言われるが、死刑制度と被害者感情をメディアや外部の人間がセットにしたなら、死刑は復讐になってしまうと締めくくられました（私、永岡も同感です）、以上、デイ・シイの内容でした。

（なお、関係ありませんが、テレビでは薬物のASKA氏の再逮捕で持ち切りです）。

[civilsociety-forum:14636]

## 朝日放送おはようコール 伊藤惇夫が韓国朴大統領八方ふさがりとカストロ前議長死去他を語る

2016/11/28, Mon 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は配偶者控除の問題、読売はオリンピック3会場明日決定、毎日には妊婦の食生活にメチル水銀の影響、産経は高齢者外来負担増、日経は在宅勤務定着へ、です。

韓国の朴槿恵大統領のスキャンダル、韓国文化界の王子と呼ばれる男チャ・ウンテク被告が起訴されて（広告会社の乗っ取り関係）、韓国では朴大統領の退陣を求める抗議デモが5週連続、ソウルで150万人、全国で190万人、87年の民主化以降最大のデモであり、大統領府に抗議の声を上げて、集会に参加できない国民にもキャンドルを消して参加を呼び掛けて、朴氏の支持率は4%、週内にも弾劾手続きも起きて、これらの犯罪に朴氏の関与も検察は把握しており、チェ氏との疑惑、大統領の弾劾には国会議員の2/3が必要、与党からの造反で可決は間違いなく、12/2or9に可決、大統領の権限停止で（盧武鉉氏の際も弾劾、憲法裁判所は否決）、大統領が特別検察官を任命、これについて伊藤さん、朴氏は辞任したら即逮捕で辞められず、自分から辞めず、これまで引き延ばして鎮静化を図ったのに、任期満了でも逮捕されて、デモは逆に増えて、朴氏の計算違い、しかし弾劾でも憲法裁判所の判断が必要で、しかし弾劾されたら朴氏は来月の日中韓会議にこれず、日本にも大きな影響が出て、しかし大統領が野党側になると、北朝鮮に近く、反日で、安倍氏はTPP破綻、外交も破綻で安倍総理も八方ふさがりになると言われました。

限界集落での大麻コミュニティ事件、逮捕された22人がなぜ全国から移住してきたのか、容疑者の接点は音楽イベントであり、ネットの交流サイト（FB）で広がり、厚労省は大麻コミュニティを形成して音楽イベントで使っていたとみて、逮捕者の中には6組の夫婦がいて、これについて伊藤さん、4割の移住者は、過疎化の街では成功例で、和歌山の村では特産品が口コミで広がり、若い人も移住して成功した、自然の中で暮らしたい若者は耐えていても、大麻で集まったのはとんでもないことで、過疎に悩むものにつけ込んであり、現地は麻の栽培で有名で、これは大きな問題であり、地方への移住は、アメリカのヒッピーがあり、しかし過疎につけ込むのはいいことではなく、大麻がどれだけ日本全国に広がっているか、こんなことが再発しないようにと言われました。また大麻栽培の提案をする事例もあり（もちろん違法）、過疎化につけ込む、補助金、家の斡旋としても、そこで悪いことをしたらすべての努力が無に帰すと言われました。

大分・別府市のPR動画（<https://www.youtube.com/watch?v=UbMmhQYoAsM>）が100万回再生されて、別府市民も150人ボランティアで参加し、湯～園地計画と市長も公

約して、しかし市長も実現しないと言ったら大変だと語り、伊藤さんお湯を足すなど大変だと言われました。

本日の気になる新聞記事、朝日の記事で、北九州市スペースワールドで魚を氷漬けにしたスケートリンクが中止、伊藤さん、誰か止めなかったのか、話題性のためとしても、魚は食べるのが供養と言われて、毎日の記事で、カストロ前議長が死亡、追悼の声、中国では国営テレビで報じられて、トランプ氏は独裁者と猛烈に批判しており、伊藤さん、稀代の革命家で、アメリカのそばのキューバで活躍して、独裁者ではなく、キューバは疲弊し貧富の差もあり、アメリカとキューバの中が悪くなると、キューバは中国、ロシアと接近してカリブ海がまた緊張すると言われました。以上、伊藤さんのお話でした

[civilsociety-forum:14625]

## ネットワーク 1・17 (2016/11/27) 福島沖地震 遅れた津波警報 梅田康弘さん、武山友幸さんのお話

2016/11/27, Sun 06:00

永岡です、第 1041 回ネットワーク 1・17、今週も毎日放送アナウンサー千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

今回のテーマは 11/22 の福島沖地震、東日本大震災の余震としてマグニチュード 7 以上は 2014 年 7 月以来で、大阪も揺れて、福島で震度 5 弱、津波警報が福島、宮城に出て、宮城県には当初津波注意報であったのが、仙台で 1.4m の津波を観測して、津波警報に切り替わり、10 人以上上げが、茨城で車が水没、養殖いかだにも被害、福島第 2 原発で冷却プールも一時停止、宮城県で避難勧告の遅れた自治体もあり、宮城県石巻市の M B S 災害レポーターの武山友幸さんが地震発生時の状況を報告されて、京都大学名誉教授の梅田康弘さんが、今回の地震と津波について解説されました。

まず、津波警報が出た石巻市の武山さんのお話、6 時前、出勤の準備時に、緊急地震速報が携帯に来て、震度 3 と言われて実際は震度 4、横揺れが 1 分続き、津波を懸念しても、津波注意報で安心して、沿岸は避難をとり、武山さんのところは海から 8km、それで安

心して、防災無線はサイレンが鳴りっぱなし、沿岸の方は避難と、注意報では避難指示はなく、30分経って、テレビで石巻市に避難指示と知り、住民の避難行動は、高台に200人避難、警報から注意報に戻ったら、高台から皆さん戻り、避難には課題、車の渋滞、高齢者は車がいるが、乗り合わせは必要で、最初から警報なら、もっと変わっていたと、反省すべきとも言われて、野村さんが聞かれて、注意報で、避難者が少なかったと言われて、千葉さんも、警報だと違ったと言われました。

そして、梅田さんのスタジオでのお話、今回は東日本大震災の余震で、プレートが縦に割れる地震で、東日本大震災はプレート境界が跳ね上がり、東北地方は太平洋側に引っ張られて、東日本大震災はマグニチュード9、断層も500kmずれて、余震は50年100年続き、しかし東日本大震災から5年8か月でも余震は続き、阪神・淡路大震災でも小さい地震はあり、東北でマグニチュード7クラスの地震は続き、地震は減ってもあり、マグニチュード7の地震は覚悟しないとイケない。

千葉さん、マグニチュード7.4は阪神・淡路大震災や熊本大地震の本震より大きいと言われて、梅田さん、海の地震で、震度は5であるが、直下型地震なら揺れは大きく、そして津波が起こり、宮城県に最初津波警報がなく、気象庁の予測計算で、地震の起こる前からシミュレーションしており持っている（地震発生から計算したら間に合わない）データにより、地震、マグニチュード、深さから津波の高さが予測されて、1m以上なら警報、福島に今回警報、宮城は注意報であり、これが第一報、精度より早さであり、津波警報は宮城で1.4mの津波が観測されてから出されており、これは警報が、地震から3分ですすために、精度は良くなく、その後修正し、8時に仙台の津波で修正し、1m以上の津波が来るとして修正で、気象庁は細かいところまでなかなか迅速にできず、仙台湾は、津波が来たら高くなり、仙台港は小さいところで1.4m、他は小さく、津波の計算方法は難しく、精度を上げる努力はしても、津波の予想の精度を上げることはできて、気象庁は震源を仮定しているが、震源などを確実に把握したら、ネックは、地震の震源などのことで、海上に津波計が必要で、東北に海底地震計を設置し、海面、水圧から津波の高さを沖合から測り、海底の地形から津波を計算できて、これを取り入れて、迅速にすることが可能。

今は仮の震源などからシミュレーションして、しかし精度が上がっても、細かいところまでの予測は困難であり、海、湾の平均海面からの高さしかわからず、満潮か干潮でも異なり、そして津波が川を遡上して、3・11は陸にも遡上して、海面と、遡上の高さは異なり、遡上高さは予測は困難。

津波だと、高台に、警報注意報でも避難すべきで、1m未満だと防潮堤を超えないが、川を遡上して堤防を越えて山に行く場合があり、山だと、注意報でも避難すべきで、東日本大

震災でも、津波は当初 3m と予測されて、実際はもっと高く、東日本大震災ではマグニチュード 9 とは当初把握されず、地震計が振り切れて、マグニチュード 8.4 と計測されて、しかし津波は 2 段構え、第 2 波がより大きく、地震と津波の把握には課題もあり、最初の予測は目安で、地震が起きたら、ラジオを持って逃げるべきで、ラジオの情報をもとに、より高いところに逃げるべきなのです。

東日本大震災の余震はこれからも続き、規模は、断層 500km と 200km、阪神・淡路大震災は 30km で、東日本大震災はあまりに大きく、まだまだ余震は続き、広い範囲に 50 年 100 年は続き、マグニチュード 7 の地震もまだ覚悟しないといけないのです。

リスナーより、11/19 の和歌山の震度 4 の地震があり、福島沖の地震が、南海トラフ地震の前兆かとあり、梅田さん、南海トラフの前兆で、4/1 の三重の地震と、和歌山の地震はプレート境界で起きて、昭和南海地震から 70 年、プレート境界の地震は前兆現象であると梅田さん言われました。

熊本大地震、鳥取地震と南海トラフ地震の関係、梅田さん、どちらもプレートの中であり、和歌山、三重はプレート境界=南海トラフ地震の前兆、南海トラフ地震が近づくと、内陸の地震も増えて、それが熊本や、鳥取との可能性があり、南海トラフ地震が近づくと、内陸の地震も増えて、南海トラフ地震は近づいており、100~150 年の間隔で南海トラフ地震、阪神・淡路大震災まで関西で静穏期、東北でも地震はあり、これから、備え、耐震補強、防災グッズがいり、しかし備えをしたら怖がることはなく、地震のことを知れば、対策は可能で、直下型地震の場合と、海溝型地震、どう避難するか考えて、避難所ではお年寄りが困るが、様々なことを考えて、自分が何をすべきか考えるべきで、地震を考えて、備えるべきなのです、以上、梅田さんのお話でした。

今回の特集、リスナーより、つなみにげてのひらがなの字幕が印象に残ったとあり、子ども、外国人にわかりやすいものがいとあり、梅田さんのお話のように、南海トラフ地震の可能性、東日本大震災の余震について、津波の予測は難しいが、それにとまなう避難行動は必要で、我々も勉強すべきなのです、以上、今週のネットワーク 1・17 でした。

[civilsociety-forum:14617]

**サンテレビニュースPORT 徹底報道 犯罪被害者支援とは何か？  
今後の課題**

2016/11/25, Fri 21:55

永岡です、サンテレビのニュース P O R T、毎月最終金曜日は徹底報道、犯罪被害者支援のことが報じられました。報道デスクの永谷和雄さんの報告でした。

今日から犯罪被害者支援週間、長い間、犯罪被害者は支援されず、2005年に犯罪被害者支援基本法が出来て、全国の95%の自治体に相談窓口ができて、兵庫県には17の自治体に支援条例があり、自治体により異なるが、相談窓口の紹介、お金の支援、自宅が現場なら住む家の支援、さらに就労支援もあり、しかし自治体には機能していないところもあり、武庫川女子大学の岡由佳准教授のゼミ（神戸新聞に記事あり、

<http://www.kobe-np.co.jp/news/shakai/201611/0009641674.shtml>

）がこれを調べて、しかし自治体に被害者の相談窓口は知られておらず、大岡さんたちは、支援のマニュアルを全国の自治体に配布して、市町村の担当者が異動で変わるとわからなくなり、それで初めての人も役に立つマニュアルを作られて、大岡さんの作られた手順は、信頼関係を築き、状況把握、アセスメント、支援計画の作戦、再アセスメントなどあり、他方、犯罪被害者には、経済的な支援が行われていない例もあり、93年に山形で次男を殺された被害者は、加害者から民事訴訟の賠償金がまだ支払われておらず（5760万の支払いが最高裁で確定しても払われず、再提訴して時効成立を防いでいる）、我が子が殺されて、お金をかけて裁判をしても、マスコミなどにより心身ずたずたと言われて、そして神戸児童殺傷事件の方も、国による建て替えを主張されて、法務省の調査で、全体の37%が未払い、しかし殺人などでは何と69%であり、これは加害者の財産の差し押さえを検討して、そして兵庫県明石市では、犯罪に巻き込まれた人、重い障害を負った人に、民事訴訟で賠償が出ても、加害者の払わない場合には、明石市が立て替える制度があり、明石市だと事例はまだなもの、これにより市民は安心できて、犯罪被害者には、我々もなる可能性があり、加害者の逃げ得を許さない、そして、被害者支援の体制をはっきりさせるべきと、永谷さん締めくくられました。

大岡さんのところで、犯罪被害者支援のくらしえんが作られています（<http://kurashien.net/>）、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14613]

## 朝日放送キャスト 元町高架通商店街、モトコーの危機

2016/11/25, Fri 17:41

永岡です、朝日放送のニュース「キャスト」で、元町高架通商店街、モトコーの危機が取り上げられました。

シャッター街もあるものの、人情の街、モトコーに、JR西日本が来年3月での退去を求めて、理事長の岡さんは、今の場所に戻って商売できるか、JR西から説明がないのが不安で、岡さんの店はモトコーで最も古く、そして、モトコーは阪神・淡路大震災を体験しており、このような町を消すことは、神戸の未来を閉ざすと指摘し、JR西は、店主に接触しても、全体の説明会はなく、7月によろやく全体の説明会をしても、リニューアルして戻ると人たちがどれだけ辛抱したらいいのか、その説明がなかったのです。

西川さんの眼鏡店は、祖父の代から営業して、本当に工事が必要なのか、9月に国交省に打診したら、何と、モトコーはすでに耐震基準を満たしているとわかり（番組では説明はありませんでしたが、これは地元選出の共産党の堀内衆院議員が調べたものであり、共産党の神戸市議会議員も市議会ですこれを問題にしています）、これに対して、JRはさらに頑丈に、とか、消防、防犯と言うものの、店主たちの要求する説明をせず、西川さんたちは、JR西にさらなる説明を求めて、耐震補強が必要なら、リニューアルもJRと話し合いたいとも言います、このレトロな神戸の空気を維持してきたモトコーの未来は、まだ見えてきていないのです。

司会の浦川さんは、モトコーが耐震基準を満たして、そして工事するのに店主は理解しても、JRは納得する説明をしておらず、スタジオでも、モトコーを愛している人は多く、お客さんのことを無視して、JRが工事と言うのは納得できない、お店の皆さんに戻れるように、JRは説明すべきと言われて、尾木ママさん、話し合ったら妥協点は生まれて、歴史ある街の、そこで暮らす、商売する人のことを考えてほしいと言われて、商売はその場所でするからお金が入るものであると、浦川さん締めくくられました。

モトコーは、神戸の文化であり、以前のワンダーの内容だと、JRは高架下の再開発で儲けたい意向の様ですが、文化をブルドーザーで破壊するのは、大阪で行われて、こんなことを許してはなりません、以上、キャストの内容でした。

[civilsociety-forum:14611]

## MB Sラジオ 上泉雄一のええなあ 朴一 韓国財閥社会のエゲツナさを語る

2016/11/25, Fri 16:21

永岡です、毎日放送ラジオの、上泉雄一のええなあ、に大阪市立大の朴一さんが、韓国の朴槿恵のゴタゴタ、そして韓国の財閥社会のエゲツナさについてお話されました。

朴さんのお話、朴槿恵氏は強気で、弾劾になっても、10 か月かかる&憲法裁判所の9人中6人の賛成が必要で、しかし2人の任期が切れて、実質は7人中6人の賛成が要り、その中の数人は大統領に好意的らしく、それで朴槿恵氏は強気であり、上泉さん、支持率ゼロで行けるのかと言われて、政治空白を作りたくないは建前、本音は逮捕されたくない。

韓国人はデモに熱心で、朴槿恵氏が辞めるまでデモは続き、その労力は仕事に向かないのかと言っても、今の大統領の元では、働く気はなく、市民生活への影響はこれから出て、来月の日中韓会談が日本であり、朴槿恵氏が日本に行くことを世論は許さず、朴槿恵氏に国の大事なことを任せられず、軍事、経済で韓国は停滞して、韓国経済は悪化し、韓国は、今も景気が最悪。

韓国の財閥にも捜査であり、韓国の財閥は、数の上では10台などと言われても、0.8%の大企業が64%の売上を占めており、中小企業と大企業の格差が大きく、大企業の独占で、4つの財閥が韓国経済を牛耳り、これへの国民の批判は、賛否両論あり、財閥は韓国経済の成長の立役者なものの、財閥が富を収奪しており、日本で、町の小さいパン屋さんがあるが、韓国では財閥系のパン屋しか生き残れず、町のパン屋さんは怒っており、財閥に入ったら、似たようなパンを作って、財閥は小さいところを潰し、一般の人たちの、小さな分野まで財閥に収奪されており、中小企業にも財閥が加わり、収入の格差がひどく、財閥の初任給は日本で500万以上、中小企業は200万以下、韓国は学歴社会で、学歴で財閥に入ると豊か、落ちこぼれは貧しく、財閥の子供たちが実力もなく社長に入り、他方大学を出ても非正規雇用、将来の不安があり、その不満が今回爆発した。

財閥解体は、韓国の成長のエンジンが止まり無理だが、あまりに財閥に集中していて、これを是正すると朴槿恵氏は言っていたのに何もせず、財閥以外に富を分配するのは、朴槿恵氏のやったことで、人口65万以下のところでは、財閥系のスーパーに規制をかけて、日曜に営業させず、中小企業のスーパーを生き延びさせることもしたが、財閥の力は強く、株を持ち合い、これを朴槿恵氏は禁止しても、ロッテグループは日本に株を移して、維持してい

る。

そんな、世襲の経営者にトップは成り立つかと上泉さん言われて、朴一さん、サムスン電子は能力の優れた子孫で伸びているものの、ナッツリターンのようなデタラメな子息もいて、上泉さん、出世をあきらめるか、財閥に入るかと言われて、朴一さん、韓国だと出世、結婚できない、希望の持てない社会と言われて、上泉さん、日本も格差で、しかし韓国が、どこに向かって国民の怒りが収まるのかと聞かれて、朴一さん、韓国は悪くなっているのか、朴槿恵氏は地雷を踏んで自爆したが、韓国は日本より女性の就労も少し多く、ジニ係数も改善して、しかし人間の欲望は限りなく、非正規雇用の人たち、量→質、韓国だと大学を出ずに成功はしない（日本だと大卒でなくても大成功の人はいる）、しかし自殺率は日本より悪く、財閥系の企業に入っても、45歳定年退職、出世から外れたら追い出されてしまい、出世競争に負けたら、自分でパン屋さんをやるしかなく、韓国は競争ばかりであり、朴一さん、日本を研究してラーメン店をやっても、成功するのは3人に1人、生まれながらに競争社会にあると、中学校で1日12時間勉強するようなもので、韓国の大学生はものすごく勉強して、英語を学び、財閥系の企業は英語で会議して、韓国語は使用禁止、サムスン電子はそれで成功しても、しかし限界に来ていると締めくくられました。以上、朴一さんのお話でした。上泉さん、韓国の厳しさは日本の比ではなく、試験会場も直前でないとわからない、交通機関がわからないなど言われて、しかし、日本だとドロップアウトしても成功する人が少しはいるのに、韓国はエゲツナイと、スタジオで話がありました。以上、今週のちなみにニュースでした。

[civilsociety-forum:14610]

**文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 安倍政権に成果なし、製造業を復活させ、博打を止めないと大変なことになる！**

2016/11/25, Fri 15:22

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のレギュラーは慶応義塾大学の金子勝さんでした。パートナーは室井佑月さんでした。

大竹紳士交遊録、今週の金子さんのお話、前回は原発廃炉費用、今週はトランプ・バブル

であり、ダメノミクスが勝手にトランプ氏の件で起きて、トランプ・ラリーはしかし続かず、金融はFRBが利上げ、トランプ氏は減税をして400~500億のものをして、100兆のインフラ投資に、世界から金が集まり、金利も物価も上がり、日銀の制御ができなくなり、アメリカの金利上昇で外国債に乗り換えて、そして円安だが、日銀が国債をまた買ってあり、あてどもなく、12月にイエメン氏が利上げで、するとFRBと衝突→FRB理事入れ替えになり、FRBの独立性は日本よりはるかに担保されて、議会のこともあり、しかしトランプ氏がこれを保障するか、もしトランプ氏が介入したら、金利上昇→アメリカ経済低下、FRBはバブルつぶしに入り、そこにトランプ氏は赤字を消すために、ブッシュ氏と同じことをやり、今はアメリカがバブルで、FRBがそれを止めようとして、しかしトランプ氏それを許さず、そしてTPP、安倍政権は民進党の福島氏の言う、間抜けであり、TPPはアメリカ抜きで発効せず、他の国は批准もなし、日本だけ批准は間抜け、トランプ氏は、TPPやらずとも、日米間のFTAをやる可能性があり、韓国はエライことになり、ISDS条項でやられて、決めたものをもとに、トランプ氏がアメリカに有利にしたと詰められて、ポチ政権の安倍氏はその言うとおりになり、さらに農業は減茶苦茶、ISDS条項もアメリカに有利、日本の自動車に関税をかけられて、これは安倍総理の辞任後にも禍根を残し、クリントン氏に会えず、トランプ氏に安倍総理は会い、安倍政権の外交はダメ、ダメノミクスも破綻、TPP以前に破綻しており、安倍政権の成果は一つもなく、大竹さん、TPPは甘利氏が交渉して、TPPをやるべきかと金子さんに聴かれて、金子さんももちろん否定、アメリカでは、多国籍企業に有利、TPPや北米自由貿易協定は多国籍企業のみ潤い、零細の農家、中小企業は大変であり、アメリカも同じ、トランプ氏を支持した労働者は雇用を奪われて投票し、日本は農業も、金融機関もボロボロであり、室井さん、TPPは自民も反対→聖域を守るとしてやらず、山本太郎氏が甘利氏を呼べと言った件に共感されて、聖域の崩れた経緯を国民は知る権利があると言われて、TPPをやめられないのか、TPPを日本のみ強行採決、止めたら、説明責任があるので、これをフェードアウトしているのかと言われて、そして二国間の取り決めにも問題があり、金子さん、TPPを止めて、二国間の話し合いはあり得て、日本の国内もTPP反対、アメリカも北米自由貿易協定反対ではないかと言われました。

大竹さん、アメリカはTPPを止めて国益を守ると言うものの、金子さん、トランプ氏の言うことでアメリカは豊かにならず、アップルのiPhoneはアメリカでは高く作れないと言われて、雇用も、製造業の回復には、トランプ氏のやり方では博打で戻らず、大竹さん、どうするのかと言われて、金子さん、ITや金融のグローバル化ではなく、企業を整備すべきであり、室井さん、日本車への関税に言及されて、金子さん、最後に、トランプ氏のやっ

ているので危険なのは、12月のイタリアの憲法改正、これでイタリアが離脱したら、大変なことになると言われかけたところで時間になりました、以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14608]

**市民のための自由なラジオ（第34回）（2016/11/25） 福島県双葉町  
現地ルポ、大沼勇治さんと歩く、小出先生の原発事故解説、ピアニスト、  
ツイメルマンさんのメッセージ&大阪市公募区長の3年8か月、  
臣永正広さんのお話**

2016/11/25, Fri 11:22

永岡です、第34回市民のための自由なラジオ LIGHT UP、今週はジャーナリストの今西憲之さんの司会で大阪のスタジオから放送されました。今西憲之の毎度おおきに、今西さん、電通で過労死自殺された方、今西さんの週刊朝日での職場で面識もあり、大学を出たら週刊朝日に、としても、電通の方が先に内定、給料も良く、そして、昨年暮れに自殺、今西さんショックであり、労災も認められて、電通と言う会社のひどさが明らかになり、こんなことが二度とないように、電通の鬼十則、死んでも仕事しろというもので、遺族が削除してくれとしており、このような悲劇が二度とないように、と言われました。今回はダブルヘッダー、第1部は、LIGHT UP！ジャーナル特別篇、ラジオフォーラムにも出られた、大沼勇治さん、福島原発の、原子力、明るい未来のエネルギーの標語を子供の時に考案されて、今は核に反対しておられる大沼さんと、今西さんが出身地の双葉町を歩かれました。そして、ここに、小出先生がお電話で参加されました。

大沼さんの考案された標語の看板は老朽化を理由に、撤去されて、看板のアーチを震災遺構として残すべきと言われており、5年8か月の福島事故の実情の、小出先生の解説もあります。今も線量が高く、ホットスポット、双葉町、大熊町にあり、モニタリングポストはどう計測されているのか、今西さんのご覧になったのは、空間のガンマ線を計測し、地面に落ちた放射能から出る放射線を計測しており、モニタリングポストは正確なのか、小出先生は「国より設置されたものはインチキ」、汚れた土を剥ぐ、その上にコンクリートであり、何もしないところよりかなり低い線量を示すと言われて、今西さん、1.14 マイクロシーベル

ト／時間を計測されて、これについて小出先生、放射線管理区域で働かれて、0.6 マイクロ／時間は放射線管理区域、普通の人は立ち入り禁止、専門職の人も、そこでは飲食禁止、そこまで双葉町は汚れているのです。

大沼さんの質問、双葉町に帰還時に防護服が支給されるが、目は露出しており、ゴーグルはいるか、小出先生、目にもゴーグルはいるが、防護服はガンマ線を遮ることはできず、放射能に汚れないようにするのみ、今は、少し線量は下がっても、目も被曝したら白内障になり、気をつけるべきで、また歩いて、地べたに座ったら被曝しやすいかについて、小出先生、防護服を着て座っても、放射能には被曝せず、しかしガンマ線は防げず、防護服が汚れたまま来ていると被曝するので、これは避けるべきなのです。

大沼さん、この5年8か月で放射能はどうか、空間線量だけで大丈夫かと聞かれて、小出先生、空間線量だけでは不十分、ヨウ素 131、子どもの甲状腺がんの原因は8日で半減して、ヨウ素 131 はもうなく、しかし問題のセシウム 137 は半減期が30年=5年8か月でほとんど減らず、これが人々を被曝させており、空間ガンマ線は大半セシウム 137 で、空間線量は汚染の目安、しかしホットスポットがあり、空間線量だけでは不十分で、しかし避難された方も空間線量すら測れず、なのです。

小出先生、双葉町の井戸川さんと会われて、時々会われて、11/1に会われて、世界的なピアニストのクリスティアン・ツィメルマン（1956年ポーランド生まれ、1975年のショパン・コンクールの優勝者）の協奏曲リサイタル（東京オペラシティにて開催）に小出先生も招待されて、井戸川さんもそこに来られて、事故から5年8か月、超人的に活動されて、井戸川さんも被曝し、鼻血も出る、疲れやすいということであり、ピアニストのツィメルマンさん、3・11に東京にいて、毎年チャリティーコンサートをして、このコンサートも無償で出ており、ツィメルマンさん、12月5日に60歳になるところで、白髪で素敵なお風貌であり、福島事故を東京で体験して、福島に寄り添うことをして、コンサートを聴いた感想は、小出先生ショパンに感銘を受けて、ベートーヴェンにも感銘を受けて（演奏会では、ノヴァック指揮の東京ニューシティ管弦楽団と、ベートーヴェンのピアノ協奏曲第4番をツィメルマンさんは弾かれました）、これを聴かれて、満足されて、ツィメルマンさんのメッセージがあり、その一部、朗読は鵜飼さん、3・11の14時46分に東京にいて、震災は自分にとっての震災でもあり、渋谷のオフィスに行き、その直後、津波の恐ろしい映像を見て、人生を変える経験であり、福島事故のことを見て、情報の隠蔽、本日のコンサートは、全てを失った人にささげられて、故郷、家を想起させるものにささげて、問題はまだ解決されていないと思わせて、誰かが暖房のスイッチを入れても安心なまでに、制御下にはなく、この演奏会は、自己犠牲のもとに活躍した、科学者やジャーナリストにささげて、政府批判が

目的ではないが、冷暖房のスイッチを入れるたびに、電力会社に奉仕し、福島事故はツイメルマンさんを変えて、自宅を、必要とする以上の電気を発電し、支援コンサートをするものであり、この日のツイメルマンさんのコンサルで被災者の苦痛を取り除くものではないが、少しでも和らげて、それが世界をどれだけ変えたか、日本が悲惨な状況になるのを阻止して、被災者が元の生活を取り戻せるように尽力して、失った家、故郷に、埋め合わせするものを作っていきたいとツイメルマンさん言われて、小出先生、コンサートの招待状を1週間前にもらい、このメッセージを受けて、松本から駆けつけて、今西さん、原子カマフィアは原発事故を忘れさせようとしており、その中で、忘れないようにとのツイメルマンさんはしており、小出先生、政府、電力会社は原子カマフィア、事故を忘れさせようとしており、その中でツイメルマンさんが忘れないようにとして、世界的に素晴らしいピアニストであり、それ以上に、人間として、ツイメルマンさんは素晴らしいと締めくくられました。

ここで音楽、ショパンのバラード第1番、ツイメルマンさんの演奏です。これは、ライブ映像が you tube にありました（演奏の日付は記載がありませんが、10年以上前のものです）。

<https://www.youtube.com/watch?v=RR7eUSFsn28>

そして、現地のルポ、大沼さんと、看板が無くなり、まったく別の場所になり、過去まで全て否定された、ここに残したかったと言われて、1年前も大沼さんと今西さん、ここにおられて、人はおらず、警備の人だけ、ここは双葉町のメインストリート、これをご覧になり、1年前から時間が止まり、街中の商店街にイノシシがいて、街中に人がいないと、動物たちがいて、道は整備されておらず、全く町は復興していない。

大沼さんの考案された標語の看板は、町の役場にそのまま置かれて、福島の博物館で、一部線量が高く、第2原発で高圧洗浄により処理、しかし看板は劣化しても、何とか展示して、保管して、伝えたいと言われて、双葉町などに、震災遺構のプロジェクトがあり、博物館に行く、東北大にて3D映像のデータがあるものの、現実の看板、アクリル板があり、復興記念公園への展示の予定もあるが、何とか残してほしい、大沼さん、双葉町の未来、中間貯蔵施設のもので、人→ゴミになり、大沼さんも子供たちを連れて故郷と見せたいが、フレコンバックが5段も積まれて、切ないと言われるのです。

今西さん、双葉町は人もなくゴーストタウン、原発事故の過酷さと、国と東電の無責任さ

を痛感されたと、今西さん第1部のLIGHT UP ジャーナルを締めくくられました。

第2部のゲストは、3月まで大阪の西成区長であった臣永（とみなが）正広さん、週刊朝日の今西さんの先輩で、橋下前市長肝いりの公募区長の実態をお話されます。スタジオに臣永さん、区長を辞めて徳島の故郷に帰られており、週刊朝日の編集部の大先輩、ジャーナリスト、なぜ臣永さん、西成区長になろうとしたか、地元の大学病院の広報をされて、大阪で区長公募、ダメモトで臣永さん、どの区に行きたいか、論文の選考が第1段階、第2段階は面接、副市長他、最後は橋下市長や、鈴木亘氏の面接でやり、そして西成区は、大阪の北区や中央区と異なり、下町、日雇い仕事の、あいりん地区があるところになぜ来たか、2つ理由があり、他の区のことを知らず、滞在したのは西成のみ、週刊誌記者時に、西成の暴動、山野の暴動もあり、山一抗争、西成に暴力団の事務所が20ほどあり、山一に所属しない組もあり、それを取材されており、また橋下市長が西成区長を兼務したいと言い、行政法で出来ないが、橋下氏のやりたかったものを、やってみて、西成は住んでみたら、普通の下町、朝から晩まで救急車とパトカーのサイレンが飛び交い、徳島だとめったにないものが、西成でひっきりなし。

区長の仕事、権限は、従来の大阪市、一般の行政だと、政令市の区長は選挙ではなく、市長が任命する中間管理職、会社の営業所長、雇われ店長であり、生活保護の数も多く、仕事は難しいものもあり、生活保護を減らすと言うものの、軽率なものの言い方であり、辞める間際に、職員から、背筋が凍った、わけのわからないものが来たというものもあり、橋下氏が区長であったらエライことであったかもしれないが、予算、権限も、少し小遣いの増えたようなもの、財政は大阪市が握り、その壁は強い。

生活保護は、全国で過去最高のものを更新しても、西成区は微減、支援団体がひどいことをしているのではなく、適正にやっているだけ、適正にやるのは厳しく、職員も危害を加えられたこともあり、戦闘状態のそぶりを見せては逆効果。

臣永さん、西成で独自の施策、全ては子供たちのために、をキャッチフレーズに、大阪で初の、子どもの自由なプレイパーク、公園でボール遊びはできず、それで何をして遊んでもいいところを作り、管理、監視ではなく、子どもと一緒に、昔の横丁で、お兄さんお姉さんとやっていたようなものを、大阪で初、統合で閉校になった学校を使ってやった。

徳島で、合併しなかった村に今臣永さん住まれて、子供食堂の子供たちに来てもらい、農作業もしてもらい、子供食堂も臣永さんの時代に充実させて、フードバンクの支援は歓迎できて、もらってばかりは問題で、それで、徳島に場所を用意して、棚田をした。

臣永さん、公募区長、市民から無駄と言われて、前の区長を退けて公募と言うものの、橋

下氏は、大きな改革には、外の人材がいるとして、今までの職員の区長より民間も多く、しかし不祥事で辞めた区長も少なくなく、何が問題か、大阪市は 3 万数千の職員機構、そこに外から入ったのは、よそ者であり、個性を發揮するのは、組織とうまく付き合えないと、みにくいアヒルの子状態ではあり、西成区長を振り返り、3 年 8 か月はあっという間であり、振り返っても、今、本を書いております、そこに今の真田丸ではないが、呼びかけられて、橋下氏が大将であり、応えて行っており、労働運動の方の話も聞いて、みなしごハッチになった人もあり、大阪市の大組織で、ある時はけんか腰でやらないと、変わらないと臣永さん、締めくくられました。

今週の放送、毎度ですが、自由なラジオにスポンサー企業はなく、市民により支えられており、これからも、自由な言論の場のために、寄付をお願いしています。これからも、市民目線を大事に、お送りします、以上、今週の自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:14607]

## **赤旗日曜版スクープ 核事故尻拭い費用を国民に出させる経産省内部資料告発！**

2016/11/25, Fri 09:30

永岡です、赤旗日曜版（11/27）の久々のスクープで、福島原発事故の尻拭いを国民にさせる、経産省資源エネルギー庁の内部資料を赤旗日曜版編集部が入手、とんでもない内容です、阿修羅掲示板に、gataro さんという方がアップされています。

<http://www.asyura2.com/16/senkyo216/msg/499.html>

東電と国はこれまで、廃炉に 2 兆円、賠償に 5.4 兆円かかるとしてきましたが、内部資

料だと、廃炉 8 兆円、賠償 7 兆円、これに、全国原発の廃炉費用 1.3 兆円が試算されて、このうち 1.3 兆円を電気料金に上乗せして国民に尻拭いさせるもので、国民に負担させるための電力システム改革貫徹のための政策小委員会を新設、これは国民に尻拭いさせるためのものであり、東電の元幹部は、赤旗日曜版に、原発は事故が起きると巨額の損失になり、一企業で扱えず、国が面倒を見るために国策として導入したと語ります。また、電事連の元幹部は、廃炉には長い時間がかかり、電気料金に上乗せする制度があれば、いくらでも費用を国民に負担させられる魔法の杖であり、そして自由化後は、送配電網の利用者に転嫁するもので、エネ庁は、核事故の費用は本来、事故前に貯める必要があったのに東電はしておらず、過去に核の電気を利用したすべての人に払わせる、今核の電気を利用していない人にも払わせるものであり、原発業界の方は、商品を安く売っておいて、後で経費を上乗せするのを忘れていたというようなもので認められず、賠償の廃炉費用は核の事業者が負担すべきと語ります。

これについて、立命館大の大島賢一さんは、東電を倒産させないために政府は国民に負担させる、政府は、原発の再稼働させるために電力会社の延命策をしており、こんなことをしないと存続できない核の電源は必要なのかとコメントされています。

このような内部資料は、去年の戦争準備法案強行採決時に、防衛省の資料が共産党に告発されたのと同じく、本来ならメディアに内部告発されるべきものが、メディアが政府の太鼓持ちであり、そのために、確実に告発・追及してくれる共産党に流れたと思われます。が、これは要するに、太平洋戦争時に、ミッドウェー海戦でぼろ負けしながら勝ったと言い、国民を一銭五厘で徴兵して戦争を続けたのと同じであり、この他、原発で避難された方のいじめの問題も 35 面に、憲法学者の木村草太さんの特集が 36 面にあり、今回は読みごたえがあり、ぜひお読みください、以上、赤旗日曜版の内容でした。

[civilsociety-forum:14606]

**朝日放送おはようコール 中川譲が小池都知事の復興五輪問題とトランプ氏の周囲、配偶者控除、中韓関係を語る**

2016/11/25, Fri 06:20

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は独占記事、親か育てられない子供の特別養子、読売は全農改革、毎日も全農改革に期限なし、T P P 前提の改革の破綻、産経は韓国朴大統領弾劾、日経は投資商品の手数料のことです。

東京オリンピックのゴタゴタ、ボート会場の見直しは、宮城の長沼ボート場の案は厳しい状況になり、東京都の調査チームは、海の森での仮設でやる方式になったとのことで、小池都知事、復興五輪と言うものの、準備してきた宮城県は、仮設住宅を選手村として再利用する案を猛アピールして、地元の皆さんも期待していたのに、外れであり、宮城県の村井知事も注視すると言うものの、小池都知事は空振りに終わりそうであり、復興五輪をパワフルにして、海の森は建設費が高すぎて、見直しであり、宮城だと復興&安いと言うものの、海の森を止めて長沼だと損害賠償が要り金額的なメリットが無くなり、森氏も東京を押ししており、政府も宮城に否定的で、来週4者会議であり、日刊スポーツの高原さんは、東北を見せた意味はあると言われて、これについて中川さん、小池氏は復興五輪で宮城としても、4者会談だとすべて敵であり、ボートやカヌーは、ヨーロッパの貴族のもので、絶対に東京でやる必要があり、長沼だと損害賠償の件、豊洲と同じであり、小池氏を推した東京都民の意向が、都政にどう出るかと言われました。

女性蔑視、移民排斥を言ってきたトランプ氏が二人の女性を閣僚に据える方向であり、ホワイトハウスはお祝いの中で、トランプ氏はビデオメッセージ、アメリカの分断を回避して、融和と言い、女性の移民2世を重要ポストに据えるもので、トランプ氏以外を支援していた女性知事などを起用して、ひとつになろう作戦、トレードマークの帽子を変えており、トランプ氏は話題も豊富であり、しかしトランプ氏は火種が二つ、アメリカのメディアと冷戦、記者会見なし、メッセージは動画サイトのみ、前回と同じ服装で、前回と同じ収録の模様で、他方白人至上主義者を閣僚にして、中川さん、対メディアも、トランプ氏を批判してきたニューヨークタイムスもインタビューを載せて、トランプ氏は政治経験ゼロで、記者会見はあまりせず、様々なメディアが接触していくと言われて、もう一つの火種は、米中の対立、アップルの中国の工場をアメリカに戻せ、中国に関税をとっており、中国を敵視して、中川さん、トランプ氏はビジネスマンでリアリスト、アップルの工場の引き上げや、関税をかけたらアメリカ国民が困り、中国には現実的な対応を取ると言われました。

自民党は配偶者控除を150万円まで引き上げることにして、妻の収入が103万円までなら税負担を減らす方向であり、150万円となると5万の控除、控除対象を広げると税収が減るために夫の年収1120万円以上は増税（100万の世帯）となり、妻がフルタイムで働くと思恵なし、正社員の女性にはメリットなし、これについて中川さん、女性の社会進出を阻む、専業主婦を甘やかすと言うものの、安倍総理の周囲には専業主婦を奨励する勢力（日本会議のことか？）もあり、それでこんなややこしいことになり、女性のために子育ての配慮はないと言われました。

今、中国のテレビで、奇妙な噂、突然モザイクがかかる禁韓令、韓国の人気歌手にモザイクで、背景には、韓国へのTHAADミサイルの配備に反発して、この措置で、韓国のメディアは反発しており、韓国は朴槿恵氏のスキャンダルがあり、中国と韓国の関係、韓国へのミサイル配備への反発で、韓流を拒否、日韓の軍事協力にも中国は不満で、中川さん、中国と韓国の関係は揺れ動いて、中国の軍事パレードに朴氏も参加したが、北朝鮮の核実験で、韓国はアメリカ、日本に頼ることになり、これは2010年にやる予定が、竹島問題他で延期されたものを今締結で、これは中国には面白くないと言われました。

本日の気になる新聞記事、朝日の記事で、大阪での男児遺棄事件、母親は彼氏と実家を出た件、中川さん、子どもを育てる能力のない親の場合、周りの親族や行政の手助けはできなかったかと言われて、日経の記事で、インフルエンザの流行、例年より2～3週間早く流行して、各地で学級閉鎖が相次いでおり、去年の同時期の7倍、専門家は空気の乾燥を理由にしており、気象予報士の正木さん、寒いためと言われて、中川さん、東京に寒波が気になると言われて、朝日の記事で、大阪の忠岡（大阪南部）、日本一小さい町の英語ラップ動画での宣伝、中川さん、知名度と、住みやすさは違うと言われました。以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14603]

**朝日放送キャスト 兵庫県公文書偽造疑惑&毎日放送VOICE オ  
ブジーボの薬価問題**

2016/11/24, Thu 19:16

永岡です、今日も関西のローカルニュースにいいものがあり、まず、朝日放送のキャストのオフレコにて、兵庫県姫路市で、私有地が兵庫県に取られた？ 疑惑が取り上げられました。

姫路にお住いのFさん（番組では実名でしたが、ここに出す必要はないと考えて、イニシャルにします）、県道があり、そこは、本来Fさんの所有地なのに、勝手に県に取られていると指摘したら、兵庫県は、Fさんの祖父が1957年に書いた、この道路の土地を兵庫県に譲渡するという契約書4点を出したのです。ところが、Fさんの祖父は1951年に亡くなっており、まず、死人が契約書を書くかという突っ込み、さらに、この土地は、1954年に姫路市に編入されたのに、この契約書が、その前の命名で書かれているなど、不審な点があり、キャストのスタッフが、筆跡鑑定したら、この4枚の契約書は同じ人物が書いたとされて、どこかで聞いた話ですが、これについて、元兵庫県警の飛松さんは、このような行政の行為で、役人が自分の懐に入れていた件は多数あると証言されて、さらに、当時、要するに高度経済成長期、道路を作るのに、所有を確認せず建設して、後から契約を捏造した件もあるという、法律の専門家の意見もあります。

Fさんは、兵庫県に対して、7300万円の損害賠償請求をされて、この文書偽造について、キャストのスタッフが兵庫県に問いただしても、係争中の件であり答えられないということです。

このような、公文書の偽造は刑事責任を問われる場合もあり、私も神戸市相手の裁判で、神戸市が偽造したとしか思われない文書を出してきて、その結果市民敗訴の判決もありましたが、とんでもないことです。

続いて、毎日放送のニュース「VOICE」で、肺がんの薬、オブジーボの薬価が半額に引き下げられる件の、周りの思惑が報じられました。オブジーボは肺がんの薬ですが、大きなピンは1つ73万円、小さいものでも15万円して、体重60kgの人なら、年間3500万円かかり、高すぎて、これは大阪にある製薬会社、小野薬品が開発して、そして当初、少数の、500人程度の患者のためのものとされていたものが、肺がんだから、15000人に必要で、政府は薬価の引き下げを勧告して、小野薬品は異議を求めずですが、このオブジーボの開発で、小野薬品の株価は、アメリカでも例のない上がり方をして、コスモ証券の有沢さんも異例な上がり方として、この夏には、何と3倍になり、しかし、薬価引き下げの件が報じられると、下がるなど、患者無視の思惑で動いており、これ、安倍総理は健康を唱えて、自

身も新しい薬の開発でまた政権に就いたというものの、しかし、薬価として問題であり、また患者のためになるのか、疑問であり、私も様々な医者にかかり、薬について、自己負担を増やされて、その結果ジェネリック医薬品を使用しても、支障のない例と、問題のあった例があり、患者のための薬が、投資の思惑にされるのは、迷惑であり、疑問に思いました。以上、キャストとVOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14602]

**FW: 新聞うずみ火通信 066**

2016/11/24, Thu 17:49

永岡です、関西で活躍される、黒田清さんのお弟子さんたちによる新聞うずみ火のニュースをお送りいたします。

<以下、転送>

////////////////////////////////////

■□■ うずみ火通信 ■□■

No.066 2016.11.22 発行

////////////////////////////////////

朝夕めっきり冷え込んできましたが、いかがお過ごしですか。いつも「新聞うずみ火」を応援して下さい、ありがとうございます。今後ともよろしく願います。

さて、メルマガ「うずみ火通信」をお届けします。

新聞うずみ火編集部

(名刺を交換させていただいた方など、ご縁をいただいた方に送らせていただいています。恐縮ですが、不用な方は uzumibi@lake.ocn.ne.jp までメールをいただけますか)。



■新聞うずみ火 12月号 (NO.134) を発送

黒田清さんの月命日である 23 日が「新聞うずみ火」の発送日ですが、今月は祝日のため、22日に発送しました。主なラインナップをご紹介します。

・1面～9面「特集 憲法公布 70年」

大阪府警の機動隊員による「土人」発言が波紋を広げている。大阪府の松井知事が「反対派も反対派だ」と機動隊員を擁護し、鶴保庸介・沖縄担当相も「差別と断じることが到底できない」と言っていた。政治家のお墨付きを得たとばかり、11月3日には、ネット右翼らが「機動隊員の人権を守れ」と、大阪・御堂筋をデモ行進した。その日は憲法公布 70年の記念日だった。

今月号の見出しは、ズバリ「憲法よ 沖縄を守れ」

先月号に引き続き、沖縄県東村（ひがしそん）高江の米軍北部訓練場のヘリパッド（ヘリコプター着陸帯）建設現場を栗原記者が再び訪れた。車で片道 3 時間かけて毎週通ってくる 60 代の女性は、機動隊員に「ブタ 1 名確保」と言われたと語り、こう訴えている。「人間の尊厳をかけて座り込んでいるのに、悲しかった。そこに差別の意識が持ち込まれていると思いました」と振り返る。「私たちは、国が打ち上げる花火には隠されているものがあると見えてしまう場所に生まれてしまったんだと思います。『土人、シナ人』発言は沖縄の問題じゃありません。皆さん方の問題として考えてほしい」

その「土人」発言に対して、沖縄の読者から憤りの声が届いたので紹介した。金武（きん）町で畜産業を営む端慶山良實さん（63）。ファックスには直筆の字が整然と並び、かえって怒りを抑えているように感じられた。

<現行憲法の下で、民主主義や基本的人権の尊重などの教育を受けて育ってきたはずの戦後世代の口から、まさかあのような言葉が今頃になって出るとは、本当にびっくりです。差別される側の沖縄県人の私たちの方から思いを述べることも必要かとは思いますが、今まさに、真剣にこの問題を深く考えるべきは、マジョリティーである日本本土の方々ではないでしょうか>

戦争放棄と戦力不所持をうたう憲法 9 条。その理念を刻んだ「9 条の碑」が沖縄県石垣市にあるのをご存じだろうか。2004 年、イラク戦争への自衛隊海外派遣をめぐり、改憲論議が高まるなか、市民が浄財を募り建立したモニュメントだ。どっしりとした石を組み合わせた現代アートのような碑。高さ 3・45 メートル。畳 1 畳分ほどある分厚い黒御影石に「戦争の放棄」と大きな文字が刻まれ、その下に、憲法 9 条の条文がくつきりと記されている。傾いた黒御影石を背後から支えるもう一つには、大きく羽を広げた鳩が彫ってある。平和の象徴とされる鳩が、憲法 9 条を支えている姿だ。

改憲派が現行憲法の無効を訴える拠り所としている「押しつけ憲法」論。歴史学の見解はどうなのか、大阪大大学院助教の北泊謙太郎さん（日本史学）に話を聞いた。

「当時の日本政府の手では民主的な憲法は出てこなかったということです」

憲法草案は GHQ の主導で生まれたが、その後、日本国民によって選ばれた議員が国会で審議している。その中で、注目すべきは、GHQ 草案にはなかった「生存権」の条項だという。提案したのは、憲法研究会の一人で社会党の代議士でもあった森戸だった。「森戸は戦後、多くの戦災孤児が存在し、国民が飢餓線上にある中で、人間が生きていく生存の条件をきちんと明記しておくべきだと考え、25 条に『生存権』の条項が新しく入ったのです」

#### ・ 10 面～11 面「ヤマケンのどないなっとなねん」

怒りのヤマケンこと、山本健治さんの連載。「地球儀俯瞰外交」を標榜する安倍首相。アメリカ大統領選挙に慌てふためき、就任前のトランプ氏の自宅を訪ね、すり寄った。オバマ大統領の留守中に上がり込み、選挙中に仲良く対談したヒラリーさんも無視。

<これまでの外国訪問に約 100 億円の税金を使い、ばらまくように約 26 兆円の資金援助・借款、債務免除などを約束し、大きな外交成果があがっていると述べてきた。「安倍外交に死角なし」「安倍外交の成果が際立ってきた」などと書いた人物もいたが、「税金ムダ使い、バラマキ外交」としか言いようがない> とバツサリ。

#### ・ 12 面～13 面「原子力と人権」

編集委員の高橋宏が「日印原子力協定」について取り上げた。

<インドは 74 年に核実験を成功させて、核兵器保有国となった。原料として使用されたのは、56 年にカナダと結んだ原子力協定に基づいて提供された、研究用原子炉から生みだされたプルトニウムだ。そうした経緯を踏まえれば、インドとの原子力協定は慎重の上に慎重を重ねなければならなかった>

・14面～15面「世界で平和を考える」

ジャーナリストの西谷文和は「米大統領選」を分析した。

<トランプ氏は、嘘で塗り固められた「アメリカの石原慎太郎氏、アメリカの橋下徹氏」なのだが、なぜ当選できたのか。トランプ氏は演説の中で、『1%』のスーパーリッチからこの国を取り戻す」と訴えた。大金持ちでありながら、貧困層である「99%」の代表としてふるまったからだ>

さらに、ヒラリー氏の敗因についてこう記している。

<今回の選挙戦の中で、ゴールドマン・サックスの依頼でヒラリー氏が講演したことが判明した。ゴールドマン・サックスの幹部たちの前で、ヒラリー氏はこう言っていた。「選挙期間中の『騒音』なんか気にしないでください。私は御社からの支援を忘れません。どんなときもあなた方の要望を最優先します」>

ヒラリー氏は「1%」の人間だったのだ。

このほか、ジャーナリストの栗野仁雄さんが、「北方領土問題 2」として、「レポ船のドンと呼ばれた男」として、木村文雄さんの波乱万丈の人生を紹介。

「こちらうずみ火編集部」では、11月のジャーナリスト講座の講演要旨と、「水俣病 60年 関西訴訟 12年」について。硬い記事ばかりではなく、羽世鉦四郎さんの「経済ニュースの裏側」をはじめ、ジャーナリストの三谷俊之さんの「100年の歌びと」「坂崎優子がつぶやく」などの連載も大好評。読者からの手紙、メールも矢野のコメントつけてご紹介しています。

※「新聞うずみ火」の購読を希望される方は、うずみ火事務所までご連絡ください。

(tel06・6375・5561 Fax06・6292・8821 メール uzumibi@lake.ocn.ne.jp )

最新号と振替用紙をお送りします。B5版 32ページ。月刊で1部300円(年3600円)

10年前からこの値段です。

※郵便振替は、00930-6-279053

■岩波書店から「熊取六人組」講演本

新聞うずみ火の連続講座「熊取六人組」の講演をまとめた『熊取六人組 原発事故を斬る』が岩波書店から刊行された。新聞うずみ火では、原発事故から3年後の2014年には夏から秋にかけて、小林圭二さん、川野眞治さん、今中哲二さん、小出裕章さん、海老澤徹さん

を次々に講師に招き、それぞれの視点から福島第一原発事故について思いを語っていただく連続講座を実現した。3・11以後を生きる私たちが知っておくべきことを、わかりやすい言葉で解き明かしていただいた。本書はその記録集である。

あれから2年が過ぎたが、その内容はまったく古びていない。必要に応じて講演者に改訂をお願いした。小出さんによる書き下ろし「福島第一原発事故を見ずに逝った瀬尾さん」が収録されている(2100円+税)。うずみ火読者には、送料と振替手数料込みで2100円でお分けします。

#### ■11月のジャーナリスト講座

新聞うずみ火主催「第10回ジャーナリスト講座」の最終日は11月26日(土)午後2時から、沖縄タイムス編集委員の謝花直美さんに「今、沖縄で」と題して、沖縄戦、辺野古と高江での新基地建設、大阪府警の機動隊員による「土人」発言の波紋などについて語っていただく。マスコミを目指す学生さん向けのエントリーシートの書き方は午後3時50分から。

朝日新聞記者の三木淳さんが指導してくれる。

1コマ1000円(障害者700円)。

会場は、大阪市中央区谷町2丁目2の22のNSビル9階の「市民学習会議室」(1階がスターバックスです)。地下鉄谷町線「天満橋駅」から南へ徒歩3分、「谷町4丁目駅」から北へ徒歩4分です。

#### ■12月の「うずみ火講座」

12月のうずみ火講座は10日(土)午後2時から大阪市立東淀川区民会館(阪急「淡路駅」東口から700m)で開講。講師は、元海軍兵の瀧本邦慶さん。瀧本さんは参院選後、戦争体験の語り部をやめようと思われ、今回はご無理を言って語っていただけることになった。ぜひ、お越しください。資料代1000円。

#### ■忘年会のお知らせ

大阪は12月10日(土)のうずみ火講座の後、午後4時半～淀川区宮原5の韓国料理店「セント」(06・6397・8889)で4000円。

東京は12月17日(土)午後5時～新宿2丁目の「隋園別館」(03・3351・3511)で5000

円。2次会は午後7時半～近くの沖縄料理「島たあーち」（3341・7273）参加希望者は人数を把握したいのでお手数ですが、新聞うずみ火まで。

また、「埼玉読者会」は17日（土）午前11時～西武新宿線「入曽駅」西口前の「デルフィーノ」で4000円。申し込みは、根橋さんまで（090・9245・0531）。

---

マガジン名：うずみ火通信

発行日：不定期

発行元：新聞うずみ火 〒530-0012 大阪市北区芝田2-4-2 牛丸ビル3階

TEL 06-6375-5561 FAX 06-6292-8821

問い合わせ：uzumibi@lake.ocn.ne.jp

WebPage：http://uzumibi.net/

---

◆メールマガジンの解除について

編集部までメールをください。

お時間を頂く場合がございますので、予めご了承ください。

---

※当マガジンに掲載されている記事の無断転載・転用を奨励します！！

[civilsociety-forum:14597]

## 朝日放送おはようコール 二木啓考がトランプ氏とメディアの関係他を語る

2016/11/24, Thu 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は確定拠出型年金1400億円が運用されずに放置、読売は被災者向け減税恒久化、毎日管理不全マンション急増（管理組合もなし）、産経は慰安婦ユネスコ記憶遺産への文句、日経は配偶者控除のことです。

アメリカのトランプ次期大統領が、批判されてきたニューヨークタイムス（クリントン氏支持、歴史のある新聞、アメリカ3番目の発行部数）の本社を訪問、メディア訪問は異例で、トランプ氏は笑顔、ニューヨークタイムスは歓声とブーイング、トランプ氏はメディアとの関係を改善したい模様で、面談はビュッフェスタイル、終始和やかな面談であったものの、記者との溝は埋まらず、トランプ氏は当選してから記者会見を1度もしておらず、今回も記者の質問に答えず、他でもメディアを批判しており、テレビ局の人たちをトランプタワーに招き、極右がトランプ氏を支持して、他方ホワイトハウスにセレブ達がオバマ大統領からメダル、反トランプの人たちであり、二木さん、トランプ氏の行動は予測不可能と言われて、メディアと今後仲良くしたい、ニューヨークタイムスのインタビューに答えて、トランプ氏は大統領選がメディアとの闘いであり、テレビキャスター30人をトランプタワーに招き、来年1月に大統領に就任、メディアと仲良くしたいが、大統領選で批判されたのでパンチであり、橋下氏と似ており、アメリカのメディアは就任3か月批判をせずの不文律があり、大統領が何を見るか見極めるメディアハネムーン、その後批判になり、しかし来年の3か月のハネムーンまで、トランプ氏のメディアとの攻防は予測不可能と言われました。

大阪でコインパーキングの車に男児の遺体、母親と内縁の夫の二人が逮捕されて、遺体の周囲に保冷剤などが置かれており、紙おむつをつけたままクーラーボックスに入れられて、2か月以上前に死亡、低栄養状態、今年8月に引っ越しても被害者の男児を見た人は近所になく、1歳半検診を受けていない、3歳の姉にあざ、虐待であり、姉弟の安否確認のためにこども相談センターの人たちが訪れても会えずであり、警察に相談して遺体発見、これについて二木さん、人のやることか、想像ができず、これが事件になり、容疑者は逃げ回り、姉への虐待、子どもをネグレクトして、痛ましい、低栄養＝食事を与えず、男児はなぜこの世に生まれて来たか、痛ましく、児童相談所も対応できず、児童相談所は人も少なく限界であり、警察に相談すること（児童相談所が警察に援助要請は少ない件数）も増えたが、警察は事件性がないと動けず、親へのアプローチは難しく、助かる命も助からない、助けるために行動が必要と言われました。

本日の気になる新聞記事、朝日の記事で、ブラックフライデー、アメリカの年末商戦、大きく売れて黒字になり、日本でもユニクロがやるもので、イオンもこのセールをやり、二木さん、アメリカの感謝祭はお休み、翌日もお休みで買い物になり、日本も安くなっても、経済効果は出るのか、ブラック企業、ブラックマンデーと異なりいい意味だと言われて、産経

の記事で、T P P 消失と小泉進次郎氏が発言したこと、小泉氏は T P P に参加すべきと言ってきたと言ひ、二木さん、進次郎氏は自民農林部会、既得権の農協に T P P で闘うつもりが、トランプ氏が T P P 破棄であり、T P P の名前を変えることも自民で検討されていると言われました。以上、二木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14564]

## サンテレビニュース P O R T コハマが行く、電車のホーム転落問題

2016/11/23, Wed 21:53

永岡です、サンテレビのニュース P O R T で、視覚障害者の皆さんの、鉄道のホームでの安全対策、小浜アナウンサーの取材です。月 1 回の、コハマが行く、駅ホームの問題、乗客と列車の接触があり、今年 9 月、ある医師が亡くなり、昨年 11 月、電車と接触、ホームで気分が悪くなり接触し、49 日には多くの患者が訪れて、奥様も、ホームドアがあったら 100%助かったのに、鉄道会社は、努力義務ではなく、法律で決めてほしいと言われます。

ホーム柵は、全国で 7%、数億~10 億設置にかかり、国、自治体とともに負担するものの、鉄道会社には負担であり、明石市議会は、ホーム柵の設置を求める決議を行い、J R 西日本は、特に視覚障害者のための対策に乗り出して、三宮、神戸などの 5 つの駅に設置するのです。

J R 灘駅には、ホーム柵が上りに設置されて、これはドアの数に限らず対応でき出口ロープに近づくと警告があり、点字ブロックなどの整備もあり、転落を検知するものもあり、非常ボタンは 20m の間隔で設置されて、乗客の動きを見るカメラも、三宮や西明石に設置、事故防止を呼び掛ける動画も使い、J R 西では、乗客に気を付けてもらい、非常ボタンを使ってもらうことも提案しています。

神戸アイライト協会 (<http://eyelight.eek.jp/>)、視覚障害者の支援をされる N P O の方は、ホームで危険な目にもあい、ホーム柵はないと怖いと言われて、歩行訓練士の必要性、これで安全性も高まるのです。

実際、視覚障害者に駅を歩いてもらうと、スマホに夢中の人と接触するなどあり、点状ブロックにもものをおいてはならず、そしてホームで視覚障害者を見たら、一般の客が声をかけるべきなのです。視覚障害者の方も、つれて行ってもらうとありがたいと言われます。

ホーム柵の設置は必要で、ホームの事故は他人事ではなく、泥酔者や、視覚障害者だけでなく、ホームで体調を崩すなどあり、その場合は休むなどして、そして歩きスマホは、駅では厳禁であり、点状ブロックにもものを置かず、困っている人を見たら、肩を叩いてお手伝いすべきなのです。

鉄道の駅は障害者の方も多く利用されて、安全に利用するためには皆さんの協力が必要です、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14589]

## ラジオ関西 ばんばひろふみラジオDEしょー 西谷文和 イラク取材から強制送還？ の顛末を語る

2016/11/23, Wed 15:43

永岡です、ラジオ関西の、ばんばひろふみラジオDEしょー、第4週にフリージャーナリストの西谷文和さんが出られました。

世の中の出来事を取り上げるばんばん侍、西谷さんは本来、今イラクから電話出演の予定が、トルコ→イラクに行く予定が、イスタンブールで入国拒否、関空→イスタンブールに13時間、しかしちょっと待て、警察に電話されて、空港警察が、大阪に戻すとされて、交渉してもアウト、人相が悪いまではなく（笑）、安田さんや常岡さんが捕まり、危険なところに行きそうなブラックリストが、日本の外務省？ から出て、日本政府は認めないが、ジャーナリストとして行けないのは問題で、今後どうするか、入れなかったので、止む無く日本に帰り、23時間空港警察に拘束されて、入れてはいけない人を尋問するところで、西谷さんはブラックリストに入り、他にもひっかかる人があり、関空→イスタンブール→関空、48時間飛行機と空港にいたわけであり、もちろん犯罪はやっておらず、イスタンブールはビザなしで行けるので、予防として、危険なところに行きそうな人を留め置いたわけで、西谷さん毛布を500、医薬品も難民キャンプに配り取材するつもりが、お前はブラックリストにあるからと、入国できず、外務省の手が回っていると西谷さん言われて、新潟の杉本さんがパスポートを取られたこともあり、西谷さんたちの仕事はやりにくくなり、西谷さんはイラクの、危険度の比較的少ないところ、今モスルでイラク軍とクルド軍の衝突で、大量の難民（新聞に6万にとあるが、実際はもっと多い）が出て、冬寒く、難民が心配、イスラム国

のむちゃくちゃを取材、空爆、アメリカなどの誤爆を取材しようとして、出来ず、西谷さんが日本人だからひっかかり、イラクでも日本のパスポートで拒否、日本はアカン、韓国、中国ならOKであり、期間限定、今の戦闘状態ではだめで、人質事件があったため、トルコを選んだのも選択を誤り、今後いきなり中東に行くのも困難になった、現地に取材で行けないのはしんどく、西谷さんは自分でも安全を考えて、イラクの中でも、クルド地域は大丈夫、クルドの軍とも仲が良かったが、今回の認識は甘かったのです。

イラクとクルド軍がいつイスラム国を取り返すかになっており、まだモスルには行けていないが、クルドと、イラクのどちらが主権を持つか、イスラム国はモスルから逃げており、そこにスンニ派が住んで、シーア派が戦い、イラク軍シーア派に弾圧されることを困ると思う現地の人もあり、イスラム国は巨大な牢屋のようなもの、携帯を使用＝処刑の世界であり、外に出たら処刑、それよりはマシになり、モスル解放を多くの人が喜び、イスラム国追い出しには、問題もあるものの、現地の方は歓迎しているのです。

そして、今回のテーマ、先々週は大統領選、トランプ氏が勝ち、アメリカ社会が問題を抱えて、トランプ氏が勝ったのではなくクリントン氏が負けた、底辺の99%がクリントン氏を嫌い、クリントン氏はイラクなどで戦争をしている勢力がバック、もちろんトランプ氏の当選は問題で、当選後すぐに、ウォール街の連中や、人種差別主義者を入閣させており、しかしアメリカもこうならないとだめであり、ばんばさん、アメリカがエライことにならないかと言われて、西谷さん、アメリカもトランプ氏を選んだことを後悔して、サンダース氏が出ていたら、5大湖の労働者が支持していて、彼らはクリントン氏ではなく、トランプ氏に行き、無名のサンダース氏が本選に行ったのは意味があり、次の選挙で、サンダース氏の意思を継いだ人が選挙に出るのを期待したいのです。

西谷さん、本来なら日曜に帰り、来週報告の予定が、強制送還の費用は自腹、イスタンブール→関空は自費で、送り返される便に乗り換えさせられて、座席も悪いところで、CAにも大変だと言われたほどであり、関空に帰還して、関空まで西谷さんのパスポートはイラク航空が所持して、関空で返してもらった、こんなことは初であり、しかし、ジャーナリストとしては経験であり、過去にもヨルダンで戻されたことがあり、アンマンとバクダッドはすぐ、しかし今回は大阪→イスタンブールで、帰りの便が翌日でエライことになり、ベルリン→中東ならまだ傷は浅く、のんきに大阪から旅行のように行くのはアウトであり、ヨーロッパ→中東なら便はたくさんあり、ドイツで体制を立て直すこともできて、今回2日浪費なのです。

今日は西谷さん、地震と原発についてもお話したかったのに、時間になりました、以上、

西谷さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14586]

## MB Sラジオ 報道特別番組 語り部を辞めたい 94 歳 戦後 71 年の夏 (2016/11/21)

2016/11/23, Wed 10:37

永岡です、MB Sラジオの、報道特別番組、元海軍兵の瀧本邦慶さん、94 歳、ミッドウェー海戦の敗戦を目の当たりにして、戦争の語り部を務められたことを語られました。進行はMB Sアナウンサーの水野晶子さん、ナレーションは上田崇順さんでした。2016年度、文化庁芸術賞の参加作品です。

瀧本さん、中学校で講演されて、戦争のことを話されて、瀧本さんがお話しできるのはこの日のみ、生徒たちはもう話を聞けず、大人になり、子どもを持っても、伝えてほしいと言われて、瀧本さん、毎回、これが最後、遺言のつもりと、マイクも使わず、椅子に座らず1時間講演、名も知らぬ島で、痩せこけて死んでいく悲惨さを「国に騙された」と言われて、瀧本さんが若い世代に伝えたいのは戦争の現実、しかし、語り部を始めて10年、語り部を止めたい、戦争になったら国民が泣くのに、なぜもっと怒らないのか、安倍自民党を勝たせるのかと、なぜ、語り部を止めたいと言われるのか、その瀧本さんの夏の記録です。

瀧本さんは大阪・東淀川区に、奥さんを亡くされて一人暮らし、毎朝5時に起きて仏壇にお経をあげて、仏壇の前で腕立て伏せをして、20回やるのです、これを40年されて、はじめは40回→今20回、剣道や居合道もやられて、子供たちに剣道を教えて、そのためか今も風邪をひかず、その瀧本さん、毎日近所にいる息子さんの奥さんがお世話をされて、カレーを食べて、穏やかな暮らし、しかし「戦場での経験を思い出さない日はなく」、瀧本さん、1921年に香川に生まれて、実家は商店、4人兄弟、父の手伝いをして、自然の中で生きて、生まれた村は養蚕業の村であり、桑の実を取るなどして、たいへんおいしい、小学生では丈夫で、山にも入り、きのこ、わらび、薪を取ってきて、それで母が喜び、しかしのどかな村に戦争の影が迫り、瀧本さん、講演で、軍国主義時代、男の子は大きくなったら兵隊になり、天皇陛下のため、お国のために死ぬのが最高の名誉だと教わり、1937年に日中戦争、20~30代の男は全員招集、戦地に行き死んで、戦死者の遺骨が戻り、市町村で合同の

葬儀をして、年老いた母親が息子の遺骨を見て、涙が出る、息子が親より先に死ぬから当然で、しかし泣いたら、息子はお国のために死んだ、めでたいのに、泣くとは何事かと、一般の人に言われたのです。

瀧本さん、軍国少年、1939年に17歳で入隊して、お国のために働きたいと、佐世保で訓練を受けて、軍艦での任務、新兵が軍艦に乗っていたら、上官から棒で殴られて、生命の危険を感じて、しかしそれが伝統、瀧本さんそれが嫌で、船を下りたく、海軍には様々な学校、大砲、魚雷などの整備をする学校に行き、軍艦でのいじめから逃れて、航空機の整備の技術を身に付けて、軍艦、飛竜の整備兵になり（1945年）、しかし、戦艦の時代から、戦闘機の時代になり、軍艦は時代遅れで、空母がものをいう時代、燃料、爆弾を積んでいくものであり、飛竜は帝国海軍の花形であり、そして、1941/12/8、真珠湾攻撃、アメリカとイギリスに戦争を仕掛けて、太平洋戦争の開始、瀧本さんも飛竜の整備兵として、真珠湾攻撃に参加して、しかし、大日本帝国の良かったのはたった半年、ミッドウェー海戦（1942年）に瀧本さんは参加、アメリカの航空母艦を叩くつもりで、日本の4隻の航空母艦がミッドウェーに行き、母艦で戦争を支えて、整備して戦闘機の送り迎えを命がけでやっても、敵は動きをすべて知り、戦闘機の帰ってきたところで4隻の航空母艦を爆撃、火の海、ガソリンの塊＝爆撃されたら火だるま、その爆弾も何十発、それが爆発して、飛竜から、他の母艦が沈むのを見て、残ったのは飛竜のみ、総攻撃、爆撃されて、大火砕流、飛竜もやられて、エンジンルーム、タンクなどが下にあり、上が火災で、下にいた兵士はみんな蒸し焼きで殺されて、船の前と、後ろに発着の空間があり、瀧本さん、後ろの空間に逃げて助かり、飛竜は、燃えるもの、爆発するものはすべて燃えてしまい、艦長から退艦命令が出て、何とか助かり、しかし兵士は無数に殺されて、火災で蒸し焼き、爆弾でやられた兵士もあり、戦闘機のパイロットは母艦がやられて帰るところがなく、撃墜するしかなく、瀧本さんは、飛竜の最期をご覧になり、しかしこれを放置したら、アメリカに接收されて展示されて恥＝逃げた船から魚雷を撃って、飛竜を沈めて、帰還した、日本海軍は、壊滅的な敗北を喫したのです。

ミッドウェー海戦は、連戦連勝の海軍が軍艦や戦闘機、整備兵を失い、アメリカは暗号解読で日本の動きを知り、日本は油断もあり、この後、日本は破滅へ行き、瀧本さんは九死に一生を得て、米軍の機銃掃射を間一髪免れて、しかしその後右腕が上がり、球の破片が体に入ったため、機銃掃射の直撃を受けていたら、瀧本さんは殺されていたのです。瀧本さんは、銃弾摘出のために、佐世保の病院に入り、しかし飛竜の生還者は、病院に隔離されて、要するに帝国海軍惨敗のことを外に知られたくないものであり、看護婦さんの持ってきた新聞には、帝国海軍が勝ったと、大本営発表であり、ミッドウェー海戦で航空母艦は全滅、これはおかしい、国民を騙していると思い、それで瀧本さん、軍、政府の発表を信じなくな

った。

瀧本さんたち、ミッドウェー海戦の生き残りは隔離されて、国は嘘をつき、国民はたやすく騙されると言われて、安倍総理は、ドアホノミクスを争点に参院選に勝ち、その途端に、選挙戦で言わなかった憲法改悪を口にして、自民草案はそのままでなくても、これをベースに 2/3 を取ったとして、憲法改悪に意欲を見せて、参院でも、憲法改悪の勢力は 2/3、発議ができるようになり、瀧本さん、争点が隠されて、国民が騙されて、太平洋戦争の前と似ていると見て、参院選の翌日の瀧本さん、義理の娘さんが、国民に自分の訴えが伝わらないことを怒り、瀧本さん、2013 年の秘密隠蔽法以来、日本が危険になったと思われて、戦争準備法案時には、日本は戦争すると思われて、そして憲法改悪、9 条を抹殺して、国の進む方向が 180 度変わることを危惧して、戦争になったら、国民が泣かないといけなくなる、なぜ本気で怒らないのか、何十回騙されたら目が覚めるのか、語り部を止めたい、いくらやってもダメ、太平洋戦争と同じ苦勞を繰り返されないと、分からないのかと、語り部を止めたい、訴えたことが、世の中に伝わっていないのに憤り、さらに、瀧本さん、大阪市内の中学から講演をキャンセルされて、校長も、現政権の批判をされたら困ると、こんなキャンセルは初めてで、しかし、現政権の批判とは何か、戦争は起こったら大変なことなのに、今、昔と同じ方向に駆け足で行っており、戦争を絶対にやってはいけないのに、政府は、憲法を変えて、戦争をしたがつていると、学校で言えなくなり、この校長は M B S ラジオの取材を実質拒否。

戦争体験も語れず、戦争に反対→逮捕の時代なのかと、瀧本さんは語り部を 10 年されて考えられて、そしてこの夏、瀧本さんもしんどい模様ですが、8 月のある日、瀧本さんを命の恩人と慕う女性、現役の中学の先生、名前を出せませんが、A 先生（女性）、75 歳の時に瀧本さんが語り部をされて、A 先生の息子さんが瀧本さんに剣道を習い、それで語り部を瀧本さん始めて、しかし、講演をキャンセルされたこと、学校への締め付けもあり、学校は中立で、超える話は学校ではできず、その最終の判断は校長がして、参院選に瀧本さんショック、締め付けはもっと厳しくなると言われて、自分を守ることもできず、息子さんの夫婦に迷惑もかけられず、もう、やめる方向になり、A 先生、日本人がみんな考えていないのではないと言われて、瀧本さんそうかと言われて、A 先生、瀧本さんの気持ちはわかる、しかしやめないで、と言われました。

語り部を支えたのは、瀧本さんの、南洋での飢えの経験、1944 年、上陸時に、日本軍は壊滅、日本からの食糧、弾薬の供給を絶たれて、体が衰弱して死んでいく、餓死は生き地獄であり、兵士の半分は食料がなく死に、ジャングルで木の葉っぱを取って食べて、青虫のような生活を半年して、しかし、士官たちは、瀧本さんたちが苦しい時に、銀めしを食べてい

た、これが軍隊、末端の兵士に命の尊厳はなく、上官は、兵士がいくら死んでも痛くもかゆくもない、一銭五厘の召集令状でいくらでも補給できると上官は嘯き、食べ物なし、南洋の、名も知られぬ島で死にたくない、何が国のためだ、国に騙された、親は戦死と聞いたら華々して戦って死んだと思うが、実際は野垂れ死に、一旦戦争が始まったら、戦場へ行くのは、講演を聞く若者たち、お国を守るときれいごとで言われるが、それは嘘であり、国に騙された悔しさが、瀧本さんの語り部の原動力であり、230 万の戦死者の 6 割が餓死、補給を無視した、人の命を軽視した帝国軍隊のデタラメがこれだけアホな結果になったのです。

瀧本さんのところに、講演の依頼が来て、お寺の住職さんも、講演をお願いに来られて、お寺は平和を大切にするといいもので、住職さんは、瀧本さんが中学校でキャンセルされたこと知り、それでうちで講演してほしいと、大阪のある市で中学の校長をされて、10 数年前の、国旗国歌法があり、子供たちに、自分で考えることをしてほしいと、しかし国旗国歌法は強制で、反対したら、この方の学校が不利になり、この方も退職を余儀なくされて、校長会でも話が出来ていたのに、物言わぬ校長会になったと言われて、国旗国歌法への強制に疑問を呈したら、予算を削られて、退職を余儀なくされて、それで実家のお寺を継いで、瀧本さんと同じ体験であり、瀧本さんに語り部を止めないでほしいとして、瀧本さんの気持ちは変わってきて、瀧本さんから語ることを取ったら、生きる価値はなくなると言われて、瀧本さん、戦争体験を語ることは生きることであり、なぜ自分は生き残ったのか、3 つの奇跡、ミッドウェー海戦での銃撃から生き残り、トラック島での飢えから助かり、2 つ目は、防空壕、爆撃されて、安全な防空壕の方に入り、別の防空壕は頼りなく、空襲時に、防空壕は、1 トン爆弾の直撃でやられて、20 人の兵士が亡くなり、その時に、いつもと違う防空壕に入り助かり、そして、3 つ目は、フィリピンのレイテ島への転勤、2000km あり、船も飛行機もなく、海軍の小型の潜水艇に乗せられて、1 日も早くトラック島から出たく、しかしくじ引きで 5 番目、そして、瀧本さんの番だとなったら、潜水艇が攻撃されて沈んでおり、太平洋戦争の決戦で大敗、陸軍 8 万全滅であり、予定通りレイテ島に行っていたら、瀧本さんは死んでおり、3 つの奇跡で生き残り、生き残ったものの責任として、語り続けるものであり、若者に戦争体験を伝えて、命を大切にしてほしいとして、講演を聞いた高校生との反応、敗戦時の瀧本さんの思いなどを高校生が聞いたら、瀧本さん、これで助かったと思われた、トラック島にいたら死ぬ、国に騙された、母親の顔が浮かび、父親の顔は浮かばず、それが人間の姿。

高校生から、ミッドウェー海戦とトラック島の体験を聞いて、殺された方には失礼かも知れないが、ミッドウェー海戦に勝っていたら、語り部をしていたかとあり、瀧本さん、大変に難しい質問であり、今は事実を言うのみで、事実以外の、仮定のこととは言えず、「しかし

戦争は勝っても負けてもやるべきではない」と言われるのです。

瀧本さん、散髪をしてもらい、黒い毛が生えてきたと言われて、瀧本さんのカレンダーには、年末までの講演の予定があり、四国に 102 歳の姉がいて、100 歳までがんばれと電話で言われて、それで、語り部を続ける、青春はなく、自分がかawaiiそう、思い残すのはそれだけ、体も弱くなり、しかし、語り続ける、精神的には二十歳と言われて、瀧本さん、明後日（23 日）に 95 歳、若者たちが、自分と同じ苦しみを味合わないように、語り部を続けたい、ミッドウェー海戦を知っているか、語り部をやめたいと思った、敗戦 71 年の夏を迎えて、お国のために兵隊さんになれ、お国のために戦争へ行けと言われても、何が国のためか、美しい言葉で、国民、若者を騙す言葉であり、誰が騙すのか、国の指導者が騙すのであり、自分で考える力をつけて、瀧本さんのようなみじめな経験をしてほしくない、戦争を否定して、世の中を変えるのは若者の力、若者の責務として講演を締めくくられました。若者の拍手に、瀧本さん感激され「国はいざとなったら皆さんの命を守らない」と最後に言われました。

話を聞いて、書き起こして、頷くことばかりであり、そして、過労死などは、現在の太平洋戦争です。以上、報道特別番組でした、例により、いくらでも、拡散してください。

[civilsociety-forum:14585]

## 朝日放送おはようコール 木原善隆が福島沖地震の教訓と T P P 破綻を語る

2016/11/23, Wed 07:46

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は A B C コメントーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、T P P が多く、朝日は T P P 発行が不可能、トランプ氏が大統領就任で破棄、読売は二国間貿易でやること、日経も T P P 漂流、毎日天皇の被災地訪問、産経は東京オリンピック会場問題です。

昨日の福島沖地震、気象庁は 1 週間程度同規模の地震の警戒を呼び掛けて、津波警報は東北で 4 年ぶり、津波警報で被災地では皆さん高台に避難されて、津波は海→川へ、河川遡上、

第 2 波も来て、茨城でも津波、東日本大震災でかさ上げされたところでも自動車が浸水して、福島第 2 原発の使用済み核燃料プールの冷却が停止し、プールの水温は 0.2 度上昇、核燃料には異常なし、津波予測の限界、12000 人が避難（避難所への避難で、高台への避難は含まれず）しても、地震発生は 5 時 59 分、福島には 3 分で津波警報なのに、仙台には 1.4m の津波の後で津波警報、津波警報は 1m 以上で出すべきであり、避難の基準が津波警報なのに、気象庁は正確な予測が難しいと言い、木原さん、津波は地震後計算できて予測できると思ったが、それが外れて、一番大事な仙台には警報が出ず、津波の予測も大変であり当たらない、大規模な地震があれば、津波注意報でも避難すべきと言うのが今回の教訓で、避難の際に車の渋滞があり、車で逃げるしかない高齢者、障害者はともかく、一般の人は津波注意報が出たら徒歩で逃げるべき、大阪は南海トラフ地震で津波が来るのに 110 分あり、今回の地震は犠牲者がなく、これを津波避難の教訓とすべきと言われました。

アメリカのトランプ氏は、T P P 離脱を動画で表明、安倍政権には打撃であり、トランプ氏はホワイトハウスではなく、T P P 離脱を宣言して世界に衝撃、オーストラリアも T P P を歓迎していたのに、これであり、安倍総理は世界で一番早くトランプ氏と会っても、この始末で、トランプ氏の動画配信の直前も、T P P 参加と言い、トランプ氏の動画公開後、安倍総理は帰国、安倍総理はメンツをつぶされて、トランプ氏は中国と協定、アメリカの世論はトランプ氏の大統領に期待をしており、これについて木原さん、T P P 参加国は慌てても、トランプ氏のビデオメッセージで T P P 破棄を言い、国際社会にアメリカファーストを譲らないとしており、安倍氏は梯子を外されて、安倍氏の話は聞いただけ、国内向けにアメリカのためと言ったものであり、T P P 破棄でニューヨークの株価も上がり、アメリカ参加なしで T P P は、加盟国の 85%が必要で、破綻し、日本はアメリカが加入しないなら次の手を考えるべきで、アメリカは戻ってこず、アメリカはこのようなことを伝統的にやり、京都議定書もアメリカはちゃぶ台返して、パリ協定に戻るのに 20 年かかり、第 1 次大戦後の国際連盟もアメリカは入らずであったと言われました。

本日の気になる新聞記事、朝日の記事で、清水寺が本堂修理で見られなくなり、木原さん、東京オリンピックまでに再開で、紅葉の今のうちに見るべきと言われて、産経の記事で、製薬会社の本社の街、道修町（どしょうまち）を盛り上げる試みがあり、道修町を読めたのは 39%、放出（はなてん）や喜連瓜破（きれうりわり）より低く、木原さん、製薬会社は大阪を離れており、ゆるキャラにも頑張ってもらいたいと言われて、読売の記事で、パリが万博誘致に乗り出して、大阪のライバルになり、2018 年の総会で決まり、木原さん、70 年万博に

続き、大阪は魅力的な企画を立てないとだめ、万博の本部はパリにあり大阪はしんどく、産経の記事で、大阪でも点滴袋に穴、木原さん、ついに大阪でも起きて、神奈川の事件がまだ解決せず、こちらも早く解決してほしいと言われました。以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14578]

## サンテレビニュースPORT 阪神・淡路大震災 兵庫署被災の教訓と体験の継承

2016/11/22, Tue 21:52

永岡です、サンテレビのニュースPORT、火曜日の震災特集、今回は、震災で建物が被災した兵庫県警の兵庫署、男性職員1名が死亡、今の職員の7割は阪神・淡路大震災を知らない世代であり、警察署の被災のことについて、がテーマでした。

兵庫署は湊川公園にあり、アートビレッジセンターなどのある新開地のずっと北であり、兵庫区を管轄する兵庫署、阪神・淡路大震災で大被害にあい、1968年建設の旧兵庫署は一階が倒壊して、10人が生き埋めになり、会計の男性が死亡、使えなくなった庁舎の外で、警察はテントで活動し、旧庁舎は危険で取り壊されて、2年後に同じ場所で再建し、今月、兵庫区の児童会と、その保護者が兵庫署を訪れて、阪神・淡路大震災の記録、建物の倒壊と、火災、長田だけでなく、兵庫区も被害で、高田警部、震災当時、東灘にいた20歳の警官で、震災当時、考える余裕はなく、震災当時、生き埋めは19万人、あまりに多く生き埋めで、助ける機材が足りず、自宅でのこぎり、ハンマーなどを提供してくれた市民の助けもあり、兵庫区で1700人負傷、今の兵庫署職員の7割は阪神・淡路大震災を経験していないものの、熊本大地震に、兵庫署から生き埋めになった人たちの救助に向かい、若い警察官で構成される、広域の救助隊は、熊本大地震の日にはバスで熊本に入り、昼夜を問わず、生き埋めになった人たちを助けて、阪神・淡路大震災の教訓から、次の災害で、どれだけ助けられるかが課題と高田警部は語り、保護者の皆さんも、災害時に、子どもに自分の身を守ることを教えないといけないと語り、兵庫署の、阪神・淡路大震災の記憶と経験が、命を守る行動になるのです。

震災直後、警察などの活躍もあるが、地域の方に助けられた人も3万人いて、地域の防災力も、災害時に問われているのです、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14577]

## 朝日放送ラジオ 堀江政生のほりナビクロス 満田康弘 クワイ河に虹をかけた男を語る

2016/11/22, Tue 20:31

永岡です、今公開中の、クワイ側に虹をかけた男の監督の満田康弘さんが、朝日放送ラジオの、堀江政生のほりナビクロスの早耳通信に出られました。

[https://www.ksb.co.jp/kuwaigawa\\_movie/sp.php](https://www.ksb.co.jp/kuwaigawa_movie/sp.php)

太平洋戦争の中、岡山出身の永瀬隆さん、タイの通訳として赴任されて、タイへの感謝として、クワイ河鉄橋建設をされて、これを演出された満田さん、スタジオでの出演で、瀬戸内海放送で普段はニュースを担当されて、ANN系列の放送局でドキュメンタリーを多く手がけられて、テレメンタリーでこれは5回取り上げられて、テレメンタリーは朝日放送が始めて、これにより満田さんもタイに取材に行けたと言われて、このテーマを満田さん、20年以上追われて、明日十三の第七芸術劇場でトークショー、たった一人の戦後処理、戦場に架ける橋、日本軍がタイービルマに鉄橋をかけて、イギリス、オーストラリアの捕虜を使い、虐殺や捕虜いじめはあまり出ず、戦場にかける橋では、要人が通るところで爆破、しかし日本人に能力がなく、イギリス人の助けがあったというものの、日本人にも、人手が足りず、捕虜も使って建設し、永瀬さんは憲兵隊の通訳で、悲惨な現場を見て、戦後亡くなった方の慰霊や、捕虜の方との交流に尽力されて、93歳で5年前に亡くなられて、しかしタイに100回以上行き、1964年に海外渡航が自由になり、それで永瀬さん、亡くなるまで135回タイに行き、奥様も兄がビルマで戦死し、戦後処理のために夫婦になったものであり、巡礼をして、一度はお坊さんになり、日本軍も現地に慰霊塔を作っても、それにまた捕虜を使い、また日本式であり反発されて、しかし現地の文化を知って永瀬さんがされて、現地で尊敬されて、満田さんは7回永瀬さんに同行されて、タイだけでなく、ロンドンにも行かれて、元捕虜の方と和解をされるためであり、永瀬さんを見て満田さん、当初は通訳に、お国のために行っても、現地はあまりにひどく、普通の人は1回行って手を

合わせておしまいなのに、永瀬さんは、戦後まもなく捕虜の遺骨のことをされて、憲兵の拷問にも心が痛み、自分を救うために活動されて、それだけ戦争が人の心を傷つけて、それを回復するのにどれだけの努力が必要かというものであり、堀江さんも、和解の輪が広がったと言われて、満田さん、イギリス政府は永瀬さんを表彰したのに、日本政府は何もせず、永瀬さんは日本政府の悪口も言い、永瀬さんの同僚は、誇るべきとして、永瀬さんと見解は異なり、永瀬さんは日本政府には認められず、永瀬さんは、日本政府は敗戦ですべて片づけて、何もしなかった、だから永瀬さんがやるのであり、日本軍の遺骨が放置されているのにも永瀬さんは憤り、そしてアジア人の犠牲もあり、日本は限られた対象のみやるものの、永瀬さんは、あらゆる方々に目を向けた、ヒューマニズムがあり、満田さん、永瀬さんの亡くなる直前に永瀬さんの本を出されて、そして今回映画になり、イギリスに満田さん取材されて、日本人を許さないイギリス人もいて、様々な日本人に話しても、何が変わったかと満田さんに言い、しかしこの方は日本のことを良く学び、日本を許さない人、政府が謝らないのを許さない人もあり、当時のイギリス人捕虜には補償はなく、日本を許さないイギリス人もいて、同席された谷口真由美さん、自分たちは戦争に関係なかったというのではないと言われて、今の若者は太平洋戦争のことを知らず、たった一人で個人にて戦後補償をした永瀬さんから、谷口さんも学びたいと言われて、知らんぷりをしてはいけない、若者は何も知らずタイに行くが、背景を知ったら違うと言われて、歴史、事実、起こったことに向き合うべきで、そこから逃げてはいけない、目を閉じたらダメと谷口さんと言われて、堀江さんも、知らないのは人を傷つけると言われて、この映画、第七芸術劇場で上映であり、神戸のアートビレッジセンターや、京都シネマでも公開されるので、皆さんぜひ見てほしいと、堀江さんも指摘されました。

[civilsociety-forum:14576]

**毎日放送 VOICE 維新・徒構想再び&昨日の憤懣本舗に松井氏激怒！**

2016/11/22, Tue 19:03

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、維新が大阪ダブル選挙から1年、またぞろ大阪徒構想（(c)やくみつるさん）を持ち出したことについて、毎日放送の奥田信幸

さんの報告がありました。

1年前、ダブル選挙で維新が圧勝し、松井知事は、公明党の要求する総合区の設置を検討しており、維新の松井代表は、徒構想ではなく、総合区、大阪市を残して、今ある24区を、5~6区にするもので、特別区は住民投票の必要はなく、維新と公明で市議会の過半数があり、公明党の意向もあり、また来年の堺市長選、2013年に維新惨敗で大打撃であり、現役の竹山氏はストップ徒構想で勝ち、維新にとって、総合区、堺市長選と、来年が勝負であり、奥田さん、総合区だと大阪市は残り、特別区だと区は独立した自治体であり、しかしお金もかかり、総合区は自民、公明が前向きで、今後は、一番の争点は、大阪市が総合区案をまとめて、そして徒構想のための特別区は、総合区の勢いでやる、公明党案を飲むのではなく、総合区によりやるもので、堺市長選で勝てば、また住民投票というのです（2013年の堺市長選で惨敗し、その前の橋下氏の慰安婦暴言で維新は死にかけたのに、安倍政権の意向で、ゾンビのように生き返り…と言うと、ゾンビが、自分は慰安婦や沖縄を差別しないと怒るだろう…（笑））。

そして、その松井氏は、昨日の憤懣本舗に激怒であり、VOICEの報道に騙されるなどわめいており、昨日の、大阪のうめきた再開発で車いすの方が不便になる件、松井氏は大阪市が対策を取ると言い、対策を練っているというのですが、うめきた再開発で高架ガードがなくなり、代替の歩道橋は障害者には大変、近くに高齢者、障害者の施設があり、しかしエレベーターを大阪市は消極的であり、松井氏はVOICEを見て、市は対策を取ると、エレベーター設置か、何とかするというのですが、VOICEの取材に、大阪市は課題も多いがやると言い、司会の西靖さんは、松井氏に、見てくださりありがとうございました（=VOICEが報じたから、対策を取った）と皮肉られました。

今の大阪は、住みにくく、何より三洋電機が消えて、シャープも消えて、これらの不振に松井氏や橋下氏らに責任があり、徒構想で解決するものではありませんが…大阪は、外国人観光客のために一見にぎわっているだけであり、このままだと沈没します…以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14575]

**関西テレビみんなのニュースワンダー 高橋智幸 福島沖地震&南海トラフ地震を語る**

2016/11/22, Tue 17:12

永岡です、関西テレビの、みんなのニュースワンダー、冒頭はもちろん福島沖地震、関西大の高橋智幸さんがこの地震について解説されました。

この地震、マグニチュード7.4、広域で震度5弱、男女12人がけがで、当初津波警報は福島のみ、福島に押し寄せる津波を自衛隊のカメラがとらえて、そして宮城にも1.4mの津波が来て川が逆流して、大浜漁港で4隻漁船が転覆、1隻は陸に打ち上げられて、気象庁は当初、宮城県は津波注意報であったのを、津波警報に8時に変更、これにより事態は緊迫し、宮城では津波が住宅に迫り、東北各地に津波が押し寄せて、東北の皆さんは、地震即避難とされており、みなさん5年たっても怖く、みなさん飛び起きて、着の身着のまま避難されて、仙台の1.4mの津波は、東日本大震災以降日本近海の津波では最大であり、これは断層が上下にずれて、津波が発生しやすく、これは東日本大震災の余震です。

福島第1,2原発、第1原発に1mの津波が来て、幸い被害はなく、第2原発の使用済み核燃料のプールの冷却が一時停止、震度1以上の地震は51回も起こりました。

これについて、高橋さん、5年たっても起きて、1933年のこの場所の地震でも、5年たって余震があり、まだ5年たっても、自然界では一瞬であり、福島、茨木、栃木で震度5弱、津波警報が出たのが今までの余震と違うところであり、1.4mの津波の意味、これは大変なもので、大阪市の津波の指標だと、30cmで逃げられず、1m以上なら巻き込まれたら終わり、高橋さん、一般の波ではなく、津波のエネルギーは大変で、1.4mだと巻き込まれたら命はなくなるのです。

津波が川をさかのぼり、川は抵抗がなくさかのぼりやすく、東日本大震災だと10kmもさかのぼり、波が分裂するので、それで途中で高くなり、危険であり、今回は川の堤防を越えなかったが、より大きかったら、堤防も超えてしまい、津波は上って町に入るのが危なく、これは川遊びしていたら確実にアウトであり、そして津波について、気象庁の指標で、当初宮城には津波注意報→仙台に1.4mの津波で、警報になり、警報は1~3m、高橋さん、気象庁は1mを超えないとして、宮城には注意報であり、しかし予想と異なるものがあり、誤差があるもので、正確な津波の予測はしんどく、そして地震発生から2時間で警報だと、皆さん第一報で避難するので、行政も第一報を正確にして、そして市民も、より高いところに逃げることを想定すべきであり、また第1波より第2波が高いことが、西日本でも多数あるのです。

今回は注意報→警報に切り替わり、しかし注意報だから安心ではなく、そして、南海トラ

フ地震について、高橋さん、発生したプレートが異なり、直接の関係はないが「日本全体が地震の活動期にある」と言われて、関西も川が多く、津波でまた被害も想定されて、津波にどう対処すべきか、南海トラフ地震、マグニチュード9、和歌山に20m、阪神間には5m、大阪に津波→淀川をさかのぼり、大阪の市街地の1/3が水没するもので、高橋さん、これは起こりうる最大のものをシミュレーションしており、地震→津波まで90分と言っても、多数の人間が避難できるのか、観光客が土地勘なしだと、高橋さん、できるだけ高いところに逃げる、早めに行動して、一番いいのが鉄筋コンクリートの強いビルで、とにかく高いところに逃げて、しかしオートロックのマンションだと入れず、そのために避難ビルがあり、公共の施設、ショッピングモールなどの高いところに逃げたらいい。

大阪は、海から離れていても、大阪の梅田だと水没は予想できず、避難には車はアウト、東日本大震災でも車で流されており、原則徒歩で避難し、高齢者や障害者は早めに避難し、災害時のシミュレーション、これはパソコンでやるのではなく、自宅や勤務先にどんな津波が来るか、行政のHPに公開されており、これを知るべきで、今年は熊本、鳥取と地震であり、この直後に地震かも知れないのです。

そして、朝日放送のキャストで、鶴保氏のスキャンダル、沖縄への暴言などあり、古賀茂明さん、沖縄の味方と思ってもらえないと話にならず、沖縄の敵であり、木原さんは、二階氏の後ろ盾があるからと言われて、しかし鶴保氏の発言は、タカ派的な支持層に安倍政権は配慮して、辞めさせないというのです。

[civilsociety-forum:14571]

## TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 小川栄一 福島沖地震報告

2016/11/22, Tue 15:44

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、オープニングはもちろん、今朝の福島沖地震、ラジオ福島の、小川栄一さんの報告がありました（本日はこれのみフォローします）。

今朝5時59分、マグニチュード7.4、今後1週間は同程度の地震に注意が必要で、津波注意報は13時に解除、今朝の地震に強啓さんも飛び起きて、福島、茨城、栃木で震度5弱、

福島と宮城に津波警報が出て、仙台港で 1.4m の津波、福島の相馬で 90cm、半日は海面に注意と気象庁は語り、地震のメカニズムは正断層型、津波を発生しやすいタイプ、マグニチュード 7 は昨年起きずとも、1 年に 1 回起きて、3・11 から 5 年以上経過しても、マグニチュード 9 と大きく、影響は長く続き、活発な地震活動は、年に 1 回マグニチュード 7 クラスが起これると、気象庁の会見です。今回は東日本大震災の余震であり、津波の起きる地震の可能性もあり、福島第 2 原発の冷却が一時停止、東電は謝っても（謝って済んだら警察は要らんぞ！）、90 分停止して、プールの温度は 1.5 度上がり、燃料は 2400 本あり、女川原発は異常なしです。

そして、小川さんの報告、地震発生時には朝のワイド番組の準備をされており、スタジオの外で資料を集めていたら、地震であり、ワイド番組だけでなく、始まる 1 時間前の地震のため、スタジオで津波警報がすぐに出たので、緊急情報を呼び掛けて、3・11 ほどは強い地震ではなくても、怖い地震で、小川さんスタジオに走られて、長く揺れて、スタジオでもものが落ちることはなかったが、公民館の壁が落ちる、家がぐちゃぐちゃの被害も福島ではあり、建物の被害は家庭であり、福島も広く、震度 5 弱、浜通りは家庭の被害も大きかったのです。

強啓さん、避難はどうかと言われて、小川さん、3・11 の悪夢が福島の方に蘇り、メールの連絡もあり、教訓で、沿岸部の方はすぐに高台に避難されて、小川さんもスタジオのライブカメラで海をご覧になり、海の付近からみなさん避難して、海の付近は誰もおらず、しかし揺れが大きく、子どもさんが泣いた、おびえたという声に来ており、また大変であり、今回福島では皆さんラジオをすぐにつけており、小川さん、被害がないに越したことはないと感じてくられました。以上、小川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14570]

## 市民のための自由なラジオ 福島大地震番外編 小出先生 原発事故を語る

2016/11/22, Tue 14:41

永岡です、今朝の福島大地震、自由なラジオの司会の今西憲之さんが、小出先生に質問された動画が公開されています。小出先生の松本は揺れずだそうです。

<http://twitcasting.tv/jiyunaradio/movie/324619700>

緊急のことであり、聞き取りにくい音声ですが、マグニチュード 7.4 の地震（今西さんが電話された時には、まだマグニチュード 7.3 と言われていた模様です）、福島第 2 原発 3 号機の使用済み核燃料の冷却プール、一時冷却がストップで、これ自体はそれほど大きなことではなく、冷却停止ですぐにプールの温度が上がるのではなく、危険になるには 1 週間～ 10 日かかり、すぐに戻ったものの、冷却停止の原因を調べるべきで、津波は心配だが、地震による被害をちゃんと調べるべきであり、東日本大震災で福島第 1、第 2 原発共にやられて、そのチェックが必要であり、そして第 1 原発、事故を起こして、大丈夫かと国民はみんな思い、小出先生のところ情報がなく、一度大きく揺れて、そして今回であり、しかし「なぜこんな心配をしながら核にしがみつくなのか」は不思議、地震のたびに、原発は大丈夫かと思わざるを得ないのはおかしく、今西さん、第 1 原発が津波にやられたらと質問されて、小出先生、今回はマグニチュード 7.4、3・11 はマグニチュード 9 で、阪神・淡路級の地震であり、3・11 に比べたら 1/400 のエネルギーであり、津波も 1.4m が最大で、これ以上大きな津波は来ないと思われて、その津波で第 1、第 2 原発は打撃はなく、むしろ揺れによる被害が心配されて、今西さんも、第 1 原発の作業があり、地震ごとに国民を不安にさせる原発は何かといわれて、小出先生、3・11 でも情報を隠した原子力マフィアが今回どれだけちゃんと情報を出すのか、地震のたびに原発を心配することになるのは大変だと締めくくられました。以上、小出先生の緊急のお話でした。

[civilsociety-forum:14565]

**朝日放送おはようコール 小西克哉がトランプ次期大統領のことを語る**

2016/11/22, Tue 06:27

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリ

ストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は大学若手教員の任期付き雇用が63%、人件費を減らすため、読売は東京オリンピックの経費が当初の2.5倍、毎日マイナンバーの点字申請、産経は朴槿恵大統領の弾劾、日経はドル強状態（新興国から流出）のことであります。

午前5時59分、福島でマグニチュード7.3の地震（震源は福島沖、震源の深さ10km→これはかなり浅い）、福島県、茨城県、栃木県で震度5弱、福島県に津波警報が出ています（3mの津波が6時10分に予想されて、NHKでは福島沿岸部にいる人はすぐに高台に逃げて、という表示が出ています）。東電は福島第1,2原発を確認中であり、青森～千葉県に津波注意報です。大阪も震度2です。このため、おはようコールも6時台は予定変更で津波警報が報じられて（以下の内容は5時台のみのものです）、途中から全国ニュースになり、政府も総理官邸で対策本部が立ち上げられています。気象庁は8時から会見します。

トランプ次期大統領、就任後、妻子はニューヨークに残ることになり、ファーストレディーがホワイトハウス以外で過ごすのは初、ホワイトハウスに大統領がいない可能性があり、安倍総理との会談に娘が同席して、機密情報に触れてはいけない一般人の同席が問題になり、次期副大統領候補のペンス氏、ミュージカルを見て、俳優から批判されて、トランプ氏はツイッターでこれをボロクソに言っており、小西さん、トランプ氏はトランプ・ワールドに住んでおり、現実を知らず、劇場でペンス氏はブーイング、ニューヨークはクリントン氏を支持しており、ペンス氏への人種差別を止めるように言ったものでハラスメントではなく、そのトランプ氏の人事が目立っていて、プリン氏の反イスラムの人、セッションズ氏の移民排斥派、マティス氏はアラブ人を殺すのが快感というなど、危険な人物が並び、小西さん、アメリカの人たちは分かれており、都会に住む人にはトランプ氏の周囲の人物はトンデモ人物、プリン氏はイスラムへの偏見、セッションズ氏は上院議員で最初にトランプ氏を応援した論功行賞、最も差別している州の中の人であり、CIA長官はテロリストに拷問を肯定しており、しかし彼らは内政で、日本には関係なく、しかしアジアの知識がなく、ロムニー氏はトランプ氏を貶（くさ）していた人であり、ロムニー氏を入れたら人事がやりやすく、それでゴルフ場であったものと言われました。

去年、全国で仏像に液体、奈良でも複数のお寺（東大寺、興福寺）で仏像に液体がかけられたシミが発見されて、日本の仏閣への冒瀆であり、国宝も含まれており、液体がかけられて変色しており、防犯カメラの目の前での犯行、1時間当たり100～200人の拝観者のあ

中でのことであり、防犯カメラには怪しい人物も映っており、去年も同様の事件（19の寺院）があり、これについて小西さん、去年の事件との関連は不明で、油らしい、去年の事件と似ており、去年の事件の当事者はアメリカ在住、手口が似ており、腹立たしく、器物破損、損壊でしか裁けず、これまでの歴史を無にするもので、アメリカとの犯罪人引き渡し協定があるものの、お金もかかり、警察は微罪と考えているのではないか、防犯カメラの解析度は高く、人物特定で公開したら、早いほど逮捕のきっかけになり、海外逃亡されたらお手上げと言われました。

本日の気になる新聞記事、読売の記事で、日本酒とワインの税制一本化、醸造酒の税率の一本化、小西さん、日本酒は値下げ、ワインは値上げで、どちらが多いか、ビールを飲む人が多く、結局増税であり、一本化の理屈がわからず、税金を減らすための発泡酒のことも、財務官僚の意図がわからないと言われて、毎日の記事で、性感染症の防止のためにセーラームーンのキャラクター使用、検査しないとお仕置よ、小西さん、セーラームーンが言って検査するのと言われて、タレントや有名人の方が効果があると言われました。以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14561]

## サンテレビニュースPORT 病院での文化活動&熊本から神戸マラソン参加

2016/11/21, Mon 21:52

永岡です、サンテレビのニュースPORTで、本日、病院での文化活動について取り上げられました。

神戸大学医学部附属病院の改装が完了して、院内で文楽が上演されて、八百屋お七の物語などであり、250人の患者さんが参加されて、感銘を受けておられました。

また、神戸市立中央市民病院では、神戸フルートコンクールの前回の覇者、マチルド・カルデリーニさんが、患者さんの前で演奏して、神戸の文化財団の近藤さんは、病院での文化活動の意味を説かれて、これについて、神戸新聞の林芳樹さんは、こういう病院での文化活動を取材されて、ろうそくで院内のコンサート、これをしたら、夜眠れなかった、食欲のな

かった人が快方に行き、これは大きな意味があると言われました。カルデリーニさんは、昨日西宮で兵庫芸術文化センター管弦楽団の演奏会に出て、カルデリーニさんが初めて訪れたアジアの街が神戸で、神戸牛は素晴らしく、兵庫県内の温泉も素晴らしいとパンフレットにコメントされて、今回は大阪のお好み焼きを食べたいと言われているのですが、カルデリーニさんにも新長田に来てもらい、鉄人モニュメントを見てもらい、そばめしを食べてほしいと思いました。

そして、昨日、神戸マラソン、熊本から来られた坂本さん夫妻、熊本で地震に被災、支援への感謝のために、マラソン、背中には支援への感謝が示されて、ランナーは神戸の街を西へ、新長田の鉄人モニュメントのそばを走り、皆さん大変な中、4時間52分で坂本さん完走、熊本のために、出来ることをこれからもやると言われて、神戸からもらった元気を、熊本に持ち帰るのです。

林さん、神戸マラソンの魅力は、飽和状態の中でどうするか、期待と不安もあり、全国で50以上のマラソンがあり、フルマラソンも神戸を含めて3つあるが、他にない魅力があり、これをどう今後に伝えるかと言われて、司会の小浜さんは、様々な被災地の方を受け入れたと言われました。以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14549]

## 報道するラジオ (2016/11/21) 変わる自衛隊の役割、南スーダンの駆け付け警護の意味、前田哲夫さん、常岡浩介さんのお話

2016/11/21, Mon 21:01

永岡です、第217回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会で放送されました。この日、瀧本邦慶さんの、戦争の語り部のことも放送されて聞きましたが、書き起こしは明日以降にさせていただきます。報道ドキュメンタリー、元日本軍兵士の瀧本さんのお話でした。

ニュースは上田崇順さんの担当でした。

南スーダンのPKO、駆け付け警護に自衛隊の先発隊が到着し、南スーダンは今も治安が

悪化し、内戦状態で陸自は、来月 12 日から派遣なのです。

今週のテーマは自衛隊、南スーダンの駆け付け警護のための派兵が本日行われて、この任務で、自衛隊はどうなるのか、自衛官が兵士や民間人を殺傷する、あるいは命を落とすことにならないか、先日シリアで拘束されたジャーナリストの常岡浩介さんがスタジオで、また軍事ジャーナリストの前田哲夫さんがお電話でお話されました。

常岡さん、イスラム国取材でクルドに拘束されて、憔悴してはいませんが、拘束は、イスラム国ではなく、イスラム国と戦うクルド人自治政府に拘束されて、現地の治安組織、中東で独裁なものの、常岡さんは留置場、3 畳の部屋に入れられて、食事は鉄格子を介して、拘束されて 8 日目、日本大使館の人が来て解放してもらい、外務省の交渉の経緯は、バクダッド日本大使館だと、クルドは強行で、しかし常岡さんを危険とは思わず、イスラム国のメンバーではないかと疑われて、もちろん違い、地元のテレビ局が、イスラム国の通訳をしたなど報じて、しかしどうして助かったか、相手がイスラム国ではなく、交渉の通じる相手であり、しかし交渉の通じない相手だと、武力行使はされたか、イスラム国に後藤さんたちが拘束されて、何もできずに殺されて、安田さんが拘束されて、何とか解放したく、武力攻撃はダメだし、武力攻撃をしてくれる勢力もないのです。

自衛隊のことがメインテーマであり、南スーダンの駆け付け警護部隊が到着し、駆け付け警護、離れた国連や N G O が襲われたら、武力で助けるもので、武器使用も認められて、駆け付け警護の任務で、自衛隊は大丈夫か、前田さんのお話もあり、自衛隊で民間人が助けられるか、トランプ氏は自衛隊に何を求めるのか、が今回のテーマです。

その自衛隊の駆け付け警護、前田さんも参加されて、今回の意味、陸自が南スーダンに到着して、この部隊は、道路を作る部隊であり、なぜ駆け付け警護なのか、何をするのか、前田さん、日本型 P K O は 92 年にカンボジアで復興支援、人道救助、ブルドーザーで働く自衛隊として各地で活躍し、参加 5 原則、危険な任務、戦闘中はアウトなのに、今回の南スーダンの P K O には駆け付け警護という歩兵部隊のやる任務をすることになり、世論調査では過半数が反対して、共同の調査で反対 57.4% であり、これは働く P K O はいいが、戦ったらアカンと言うのが世論で、しかし 12/12 から、殺し殺される状況に任務として与えられて、現地情勢だと、戦争になり得る。

限定的だと政府は言っており、南スーダン全体の治安は悪いと政府は認めて、しかし首都周辺は稲田氏も治安は O K と言っており、しかし前田さん、首都周辺に限定し、邦人 (20 人ほど) の安定のためと言っても、もちろん不安定 & 日本人以外を助けなくていいのかの問題もあり、要請するのは日本人か、その他かもあいまい。

基地を共同して守る任務もあり、自衛官が守り、日本人ではなく、ルワンダの P K O が危

険になったら武力行使に、任務として付け加えられて、稲田氏は他国の軍の兵士を助けるのは想定しないというのは嘘、宿営地の共同防護は任務で、宿営地を守る＝他国軍と一緒に、他国軍の兵士とともに発砲する危険性があり、内閣府の情報で、同じ宿営地にいたら、他国が攻撃されたら、自衛隊も攻撃されるから、運命共同体で、一緒に戦争することも、任務にある。

常岡さんは首をかしげて、現場の感覚で政府のいうこと、首都周辺で 7 月に戦闘、今落ち着いても、また戦闘になる可能性があり、リスナーより、政府は戦闘の定義がなく、衝突と詭弁を弄しているとあり、常岡さん、軍事は現地の言葉でなくては無意味、戦闘か衝突かの議論は無意味であるということです。

この、戦闘か衝突か、前田さん、5 原則に、衝突なら撤退しなくていい、戦闘なら撤収であり、政府はこれを認めたくない、撤収したくないので、今は平穏と稲田氏も総理も詭弁であり、リスナーより、本当に危険なら撤収できるかとあり、前田さん、それを前提にしているものの、7 月のような戦闘は今首都ではない（自衛隊は宿営地にいた）ので、今は撤収できて、しかし、第 10 次隊は来月撤収するのです。

リスナーより、罪のない市民を自衛隊が殺すことにならないかとあり、前田さん、自衛隊は今のものだと、一般の人には対象にならなくても、流れ弾が殺すことがあり、今までは道路工事などのものが、銃を据えるのが任務で、市民との関係は未知の世界であり、稲田氏は、厳しく教育していると言うものの、リスナーより、敵は軍服を着たものだけではなく、民間人と軍人の区別ができず、民間人を殺す危険性を問われて、前田さん、ゲリラ、テロの、今日の戦争の主体だと、軍服の軍人の戦争と全く異なり、女性、子供の自爆もあり、自衛隊が気を付けると言っても、自分の身を守るため、相手が危険と思わないとだめであり、アメリカの軍人、アフガン、イラクからの帰還兵の多くが心の病になるのもそのため。

リスナーより、敵からしたら自衛隊は味方には見えず、攻撃されるとの質問で、前田さん、的確な質問であり、5 原則は停戦合意、現地の合意が必要＝武器不要の P K O なのに、駆け付け警護が任務なら、ある人たちから敵とみなされて、軍服なしの敵も入り、自衛隊もあらゆる相手を敵と見る＝市民から見たら、自衛隊は敵に見える。

今回、威嚇射撃が可能、妨害する相手に撃つものの、空に向かって撃って、相手を刺激しないか、常岡さん、そうなら威嚇はアウト、威嚇していいか判断が要り、南スーダン是对テロ戦ではなく、政府軍すら略奪、レイプをやっており、NGO 職員を政府軍が襲っても、その時は分からず、それで自衛隊はどうするか、住民ではなく、邦人を守る駆け付け警護は無理、住民を守る警護をしてはならず、基地の警護には意味はなく、日本型の P K O 5 原則を逸脱する。

前田さん、このように前提を外れており、それでも、安倍政権が派兵する理由について、大事なポイントで、外務省は、P K Oを切れ目なくずっとやりたい、日本の活動のショーウィンドーであり、さらに、安倍氏の積極的平和主義、世界から見られるように、が戦争準備法案、集団的自衛権の行使であり、海外で外国の軍隊と戦えるように、であり、重要影響自体、存立危機事態 etc を作り、それにより自衛隊が海外に恒久的に派兵できて、安倍政権のやり方は、米軍と一緒に武力行使する、その手っ取り早いのが P K Oをやる南スーダンであり、働く自衛隊→戦う自衛隊への変貌を意図している。

南スーダンには限定条件があっても、いずれ拡大されて、今回の部隊は、編成を見たら、歩兵小隊がだんだん大きくなり、最初は施設課の人間がトップ→歩兵連隊の一佐が指揮官になり、要するに工事のリーダーから、戦闘部隊がリーダーになり、歩兵小隊の概要を防衛省は明らかにしないが、350人中100人が土木、警備小隊の歩兵が増えているのです。

要するに、戦闘部隊が拡大して、訓練は施設課（土木のプロ）と、歩兵（銃のプロ）で全く異なり、銃のプロの割合が増えて、しかし情報はまだ隠されているのです。

後半は、アメリカでトランプ次期大統領のやり方がテーマであり、思いやり予算を増やせということもあるものの、イスラム国に対して、トランプ氏がどう出て、自衛隊に何をさせるか、常岡さん、イスラム国対策はオバマ政権と同じ、クリントン氏も同じであり、プーチン氏と親密にやる意味、イラクとシリアで違い、プーチン氏はシリアでイスラム国に関心はなく、標的の15%のみイスラム国、ロシアは反アサド政権を標的にして、アレッポの一般市民を殺しており、そこにトランプ氏の登場で、自衛隊がどうなるか、今までオバマ政権は日米間のコンセンサスを踏まえて、自衛隊に実戦をさせず、しかしトランプ氏はそんなことは知らず、コンセンサスも反故にして、日米関係のコンセンサスを壊すべきでないとして、トランプ氏が言うことを聞くか、不明であり、イスラム教徒の入国禁止もまだ言っている。

前田さん、トランプ氏が自衛隊に何を望むか、まだ就任していないものの、オバマ氏は地上軍派兵は、泥沼でありやらず、もしトランプ氏が地上軍＝イラク、アフガンのようなことをするなら、日本に要請があると予想されて、モデルケースが南スーダンの駆け付け警護、法の枠組みは戦争準備法案の11の法律で、海外派兵はいつでも、国連決議なしで出来て、アメリカが他の軍隊とともに、自衛隊を出せとなる危険性もあり、2003年のイラク戦争は国連決議なしで有志連合、2001年のテロでは、補給艦を出しており、しかし海外派兵の恒久法があり、これをあてはめたら、有志国連合に、トランプ氏が参加しろと言ったら、もう行けるようになっている。

補給、後方支援、燃料や弾薬、捜索、救助が出来て、戦闘現場での戦闘はできずとも、後

方支援は出来て、安倍政権の判断次第。

常岡さん、米軍が地上戦をやることはない、トランプ氏は地上戦とは言わず、地上軍以外で何か日本に求めるか、イスラム国には要求はなく、イスラム国は組織も弱く、イスラム国を叩くのがアメリカの正義なら、自衛隊にはできるか、モスルは間もなく陥落して、しかしこれで一般市民には平和はなく、一般市民をイスラム国の何十倍も殺し、これはオバマ氏も、プーチン氏も、トランプ氏も同じ。

イスラム国は排除すべきだが、アサド政権は何十倍の規模でアレッポ大虐殺なのに、日本ではこれが論じられない。

前田さん、自衛隊の今後の在り方、南スーダンの任務があり、世論が反対しても、安倍政権は強く、南スーダンを突破口に、自衛隊を自由に海外派兵するのが、積極的平和主義、トランプ氏と同じ、トランプ氏と安倍政権の協力は、注意しないといけないのです。

その他のニュースも上田さんの担当で、北方領土問題は容易ではない、北方領土での共同経済開発について、安倍総理とプーチン氏が協議し、今はロシアの主権を認めるのでアカンと言うものの、経済的、人道的にするといい、プーチン氏の発言には菅氏は二人だけの会談なのでノーコメント、ロシアの領有権を前提にはできないといい、これについて常岡さん、日本での 2 島返還論について、ロシアは返さないというのに、日本にだけ 2 島を返すとの話があり、ロシアのマスコミは政府のプロバガンダで、2 島は返さないと言っているのです。

鶴保大臣がパーティー収入の 200 万円が同じ人物であり、政治資金規正法に抵触、鶴保氏は返還したといい、菅氏は鶴保氏が国民に説明しろというのです。

宮城県議会の議長が白紙領収書問題で、水増しであり、政務活動費に実際より多く受け取り、議長を辞任であり、前の議長も不祥事で辞任なのです。

韓国の国政介入で、最大野党が朴大統領の弾劾の手続きに入り、検察は朴大統領を容疑者として、大統領は起訴できず、野党は弾劾の具体的な検討に入り、国会で 2/3 以上の訴追 & 憲法裁判所の 6 人の賛成が必要で、盧武鉉氏は後者が可決されずです。

鳥取で、震度 6 の地震から 1 か月、災害のゴミの処分費用がかかり、罹災証明書は 13000 件維持用申請、発行は 900 のみです。

辺野古の訴訟で、反対派の住民が最高裁の前で適正な審理を求める集会が行われ、900 人参加しました。

今回の特集、リスナーより、実際に駆け付け警護の任務時に、発砲していいかと聞くことはないとあり、常岡さん、上官の判断になり、アフガンだと一般市民の姿で攻撃されて、南

スーダン是对テロ戦ではなく、しかし政府軍にも問題があるのです。政府軍を撃ったら、9条に抵触、PKOだとアウトであり、現実にはあり得ないことが進められて、PKO5原則の見直しなしであったのです。

もうお分りでしょう、南スーダン派兵は、戦争への一歩であり、この内容も、例により私に無断で拡散してください、安倍政権の戦争志向を放置したら、日本は、世界は破滅です！

[civilsociety-forum:14558]

## **TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 武田一顕 日露首脳会談を語る&青木理 公文書問題、原発避難児童いじめ問題を語る**

2016/11/21, Mon 19:40

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

オープニングは、日ロ会談について、国会王子の武田一顕さんが報告されました。来月プーチン大統領の来日の前に、北方領土問題の解決は簡単ではないと、平和条約なしのことにプーチン氏言及して日本を牽制して、安倍総理と北方領土に隔たり、武田さんの解説、安倍総理は今年外遊で様々な首脳と会い、安倍氏はプーチン氏に呼ばれたらどこでも行き、9月2日に安倍氏はプーチン氏と会ったのは、日本がミズーリ号で降伏文書に調印した、国際的には大日本帝国敗北の日（8月15日を敗戦の日としているのは日本だけ）、ソチ五輪でも2014年にプーチン氏に会い、安倍氏は大国の首脳に呼ばれたらホイホイ行くもので、トランプ氏にもその前に会い、偉い人に呼ばれたら即行くものであり、そしてプーチン氏の意図は、日ロ首脳会談、プーチン氏の言葉は、島で共同にて何ができるかであり、プーチン氏は領土ではなく経済協力、シベリアに日本に投資してほしい、安倍総理は日ロ首脳会談について、平和条約に言及して簡単ではないと言い、ウラジオストックやソチよりも安倍氏の発言は沈痛であり、安倍氏、プーチン氏ともに12/15のプーチン氏来日であり、しかしいくら会談しても、プーチン氏は北方領土のロシアの実行支配は変わらないとして、日本では、日ソ共同宣言で、歯舞、色丹は返るとしても、武田さんは、この2島すらプーチン氏も返す意図なし、ソ連も取りすぎという声もあり、日本はロシアに好感度を持ち、日本の投資を期待するものの、アメリカより政治権力の強いプーチン氏が2島すら返すのか、返すには、動

機付けがあると、武田さん締めくくられました。

この件はニュースランキング 2 位、青木さん、齒舞・色丹は引き渡すということ、青木さんロシアのメディアと話して、プーチン氏は強硬派、安倍氏は右派であり、領土問題はナショナリズムに結びつき、このような政権の方が進めやすいと言うものの、ロシア側は、ロシアのメディア関係者は、ロシアがウクライナで世界から叩かれて、それでプーチン氏が領土を返す可能性は低く、経済協力のパートナーで領土の返すことは難しく、衆院の解散、一説には北方領土問題で解散と言われたのが、見えなくなったと言われて、強啓さん、ロシアは日本に極東へ出資してほしいと言われて、青木さん、経済協力と領土の取り引きには、相当なお金がいると言われました。

ニュースランキング 1 位は、韓国の朴槿恵大統領の弾劾が具体化したこと、弾劾には国会議員の 2/3、憲法裁判所の 9 人のうち 6 人の賛成、そして審査期間も半年ですが、韓国史上初の、大統領が容疑者となった件、朴氏は強気であり、これについて青木さん、朴氏の任期は残り 1 年少しで、時間稼ぎ、野党の代表が弾劾に半年かかり、国力の消耗につながり、大統領が首相に権限委譲もあるものの、このまま野党 vs 大統領なら国力が消耗されて、弾劾には野党だけではなく、与党の非朴氏の協力が必要で、世論は厳しいものの、与党の造反が必要で、それを見越して朴氏は突っ走ることもあり、青木さん、検察の捜査内容が見えくると言われても、これからも混乱であり、来月の日中韓首脳会談には、朴氏が出ないとならず、代理人ではダメで、しかしこんな状態では朴氏には外交はできず、大変なことになると

原発いじめ問題、林横浜市長は教育現場と連携できなかつたと陳謝し、福島から横浜に避難した児童が、賠償金があると金銭を要求されて、これについて青木さん、林市長が配慮が足りなかつたという点について、強啓デイ・キャッチよりわからないとあり、青木さん、いじめ一般に共通するもの、150 万ものカツアゲ、その間学校も教師も対応していなかつた、いじめ問題への学校や教育委の対応の問題と、原発事故で避難されている方への国民の視点、賠償金があると、小学生が思いつかず、親、周辺、教師、メディアで小学生が知っていたのであり、福島から避難された方に、避難されるだけでつらい方に、当たり前のことができていなかつたと言われて、強啓さん、配慮が足りなかつたという点は、被災の現状を理解していたのかと言われて、日本が今、被災していることを子供たちにしたのかと言われて、福島事故の現場の衝撃は体験しないとわからず、青木さん、学校の中で、避難された子供に、教師たちがどうしていたのか、そういう子供がいるなら、子供たちに現状を知るきっかけに

なり、原発事故のこと、政治的なものと別にちゃんと教えていたらこんなことは起きず、日本全国にこういう子供たちがいて、先生はこの問題を子供たちにちゃんと教えるべきだと言われました。

この件で、福島から避難した中学生からメールが来て、こちらだと、友達も先生も原発のことを真剣に聞いてくれたとあり、青木さん、避難している子供たちのことを忘れず、教育関係者はしっかり知ってほしいと言われました。

デイキャッチャーズボイス、豊洲問題で、青木さん、自治体の公文書の重要性の問題を取り上げられました。豊洲問題は、毎日で公文書問題として取り上げて、この内容、豊洲に地下空間を誰がいつ決めたかわからず、その際の公文書、会議の記録が残っていたらわかるのに、検証に必要な文書がなく、2011/8の部課長会議の議事録も、最重要なのに見つかっておらず、理由は、議事録をそもそも作らなかったこと、議事録を作るかは、その部署の判断で、作られなかった可能性と、議事録を作っても破棄された可能性、文書には保存期間があり、1年たって捨てられた可能性があり、青木さん、国や公の情報は国民のものであり、記録すべきで、権力を行使する人の責務、公にされるので責任があり、国に関しては福田康夫氏の際に記録されるようになり、しかし地方自治体では、必要な施策を進めるべきなのに、東京都だと、条例がなく、文書の管理規則がなく、上司の裁量で議事録が作られない、廃棄されるものであり、全国の47都道府県で、文書の公開をしているのは4県のみ！市町村だと4市のみであり、議事録なしだと後世に支障があり、しかし東京都は、毎日の取材に、この条例については検討せず、小池都知事は情報公開と言うものの、これだと公開すべき情報がないことになり、そもそも公文書として残し、管理し、永遠に残せとは言わないが、情報公開の透明性と小池氏が言っても無意味で、豊洲問題は大変であるが、問題の根幹は、公文書をちゃんと作っていなかったことにあると、青木さん言われて、強啓さんも単年度でやったら、前の年度のものを使い切るなどの問題を言われて、青木さん、自治体は選挙で知事、市長も変わるものの、情報公開、アメリカ、ヨーロッパだと、誰とあったかを記録したカレンダーすら情報公開の対象であり、公文書を残すことの重要性を説かれました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14549]

**関西テレビワンダー 過労死問題&毎日放送VOICE 梅田再開発の影**

2016/11/21, Mon 19:00

永岡です、今夜も関西のテレビにいいものがあり、まず、関西テレビの、みんなのニュースワウンダーにて、過労死、長時間労働のことが取り上げられて、自らも弁護士資格を持つ上田大輔記者の報告でした。

電通の新入社員の過労死自殺で、電通は強制捜査ですが、現場で働く皆さんに上田さん取材されて、要するに、今の会社のトップが、過労死寸前まで働いて今の会社を作ったという自負があり、要するに、吸血鬼に噛まれたらその人も吸血鬼になるのと同じであり、このような問題もあり、一般の社員も、高度経済成長期のモーレツサラリーマンのようにさせられるものがあり、これについて、上田さん、インターバル制度、休息を、欧米だと 11 時間、それも連続して取らないと企業が罰せられるものがあり、上田さんは、どの企業にも一律に適用される法律で会社を縛らないと、こういう人たちは救われないと指摘されていました。

これは、電通のこと、日本の典型的な企業であり、私もムチャクチャな企業で、竹やりでも頑張れば B 29 を落とせるという男を見ましたが、確かに、高度経済成長は当時のモーレツサラリーマンにより達せられたこともあるものの、もちろん非人間的なことであり、しかし、例えば、実名を上げますが、出光は、山口の製油所を 1950 年代に、欧米なら 3 年かかるものを 1 年で建てたと自慢しており、この出光は優秀な人間から逃げることで有名で、しかし、かの百田直樹氏の作品が、出光をモデルにしており、どんなものになるか、容易にわかります。企業は、過労死の問題など、裁判を起こしたら、敵意をもって弾圧します、これが日本と言う国の実態です。

続いて、毎日放送の V O I C E の月曜企画、憤懣本舗、大阪、梅田の北、通称うめきたが再開発であり、ここに地下の駅ができて、それにより今は梅田（J R 大阪駅）を通過する関空特急が梅田に停車するのですが、これについて、梅田の一つ西の、中津地区の方から V O I C E に手紙が来て、これにより、中津地区にある小さな J R のガード下の歩道が閉鎖になり、これにより地元の方の生活道路が無くなり、中津地区が陸の孤島になるというもので、近隣には障害者の施設や、高齢者がたくさんいて、この人たちにとって、このガード下を閉鎖することは、死活問題であり、これについて、大阪市は、高架の歩道橋を作ると言うものの、スロープは 120m もあり、実際に M B S の記者の方が障害者の車いす、と言っても大規模なもので、介護ベッドに近く、今のガード下をくぐるのも大変であり、そんなものが、120m のスロープを上げられるか、容易にわかります。

住民は、このガード下を閉鎖するなら、新しくできる高架の歩道橋にはエレベーターをつけてくれと要望しても、大阪市は、深夜のセキュリティなどの問題を盾に、拒否しており、住民は大阪に要望しているものの、これについて、神戸学院大学の中野雅至さんは、スロープで代用にならない、エレベーターは必須とコメントされました。

大阪は、都会だと思われませんが、高齢者の多く住む場所も多くあり、大阪と言う町が、どンドン住みにくくなる（一部の繁華街の人たちのみ良くて、郊外が忘れられるのは、日本の東京一極集中と同じです）のを感じます、以上、ワンダーとVOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14549]

## 朝日放送おはようコール 伊藤惇夫がプーチン-安倍会談と韓国朴大統領ゴタゴタを語る

2016/11/21, Mon 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、読売は韓国朴大統領の共謀認定、毎日も同じ＝朴氏が容疑者として捜査される、産経も同じ（大統領は聴取に応じず）、朝日はプーチン-安倍会談、日経はペルーでのTPP会合です

安倍-プーチン会談、ペルーであり、来月のプーチン氏の来日に合わせてのもので、しかし平和条約は難しいと安倍総理も語り、会談は1時間10分、その半分は二人と通訳のみで、内容は明らかにされず、12/15に山口で、翌日東京で会談して、安倍総理は北方領土問題について語るものの、伊藤さんは「食い逃げ注意」と言われて、安倍氏は経済協力をプーチン氏に持ち掛けて、日露共同開発をプーチン氏は提案して、しかしこれはロシアに領有権があることを認めて、信頼関係のみでは進まず、ロシアはもともと日本の経済協力が欲しいだけであり、これは明確で、この餌として北方領土問題を利用しているが、ロシアの本音は経済であり、状況を進んだかと思わせて引き出し、ロシアの外交はしたたかであり、また信頼関係があっても外交は動かず、状況としては良かった、ロシアはウクライナのことで制裁を受けており、その一角の日本を崩すと包囲網を崩せて、領土の問題は、しかしトランプ大統領

領誕生で変わり、トランプ氏で米露関係は改善したら、ロシアは日本に譲歩することはなくなり（今まで日本が唯一のパイプ）、トランプ―プーチン関係は良く、ロシアもアメリカと仲良くなったら日本に領土を返す必要はない、安倍総理は外交の、何百の要素の中で一つにすぎず、安倍総理はプーチン氏と 10 数回会っても、それでプーチン氏は譲歩せず、期待しすぎるととんでもないことになり、山口にプーチン氏が来ても何ら進展はない、国益のためにプーチン氏が譲歩することはないと言われました。

韓国の、朴大統領の 40 年来の友人チェ氏が逮捕された件、チェ氏の国政介入スキャンダル、韓国の検察はチェ氏と側近 3 人を起訴して、朴氏は犯罪に関与したとして、容疑者に準ずる扱い（参考人ではない）になり、チェ氏らは政界を利用して財団に金をもらったこと、さらに秘密漏洩の容疑で、起訴状で朴氏が関与したとあり、韓国のソウルでは 4 週続けて朴氏への抗議デモが続き、大学の入学試験の後で受験生も参加、朴氏の弁護士は犯行への関与を否定し、捜査への協力を拒否して検察を批判しており、検察の捜査には応じず特別検察官の捜査になり、これは朴氏も歓迎して、捜査に 4 か月かかり時間稼ぎであり、野党が辞めさせたくても弾劾の審理には半年かかり、これについて伊藤さん、4 か月で世論の鎮静化を朴氏は期待して、朴氏の支持派のデモもあるもの（朴氏が不憫と言う）は、同情で、高齢の人が参加して、特別検察官には野党の意向もあり、韓国の検察は、世論に動かされて、検察を否定したら法治国家は成り立たず、しかし検察が朴氏を容疑者と認定したので、参考人と異なり、不逮捕特権のために逮捕はされずとも、容疑者が大統領をやるのは異常であり、容疑者とみられる人物が外交をやるのは大問題、問題は側近が次々逮捕されることであり、側近がいなくなったら裸の女王で、朴氏は内政、外交をできるのか、東アジアは危ない（韓国の外交の空白ができる）と言われました。

本日の気になる新聞記事、朝日の記事で、ビール類の税制の変更、3 段階で変更しても、税収の変わらないようにするもので、発泡酒、第 3 のビールは増税で、スタジオでも困るとの声があり、伊藤さん、金持ち優遇、第 3 のビールが売れており、影響は大きいと言われて、朝日の記事で、人気ミュージカルの役者がトランプ氏を批判して、副大統領候補を批判して、トランプ氏は謝れとツイッターで批判し、伊藤さん、橋下氏と同じで、ツイッターでは本音が出る、トランプ氏は人の話を聞かないとも言われました。以上伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14539]

## ネットワーク 1・17 (2016/11/20) 災害時のトイレについて 長谷川高士さんのお話

2016/11/20, Sun 06:12

永岡です、第 1040 回ネットワーク 1・17、今週も毎日放送アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

14日にはニュージーランドでマグニチュード 7.8 の地震、死者 2 名、東日本大震災はニュージーランド地震の 3 週間後の発生で、熊本大地震、被災者のための仮設が全て完成して、バリアフリーの仮設が益城町で完成して、野村さん障害者の方に取材されて、知的障害の場合は少し違うものの、障害者の家族が一カ所に集められる＝障害者が孤立する、一般の方と一緒にないのは問題とも言われるのです。一般の仮設とともにやってほしいという声もあるのです。

今週のテーマは、災害時のトイレ、日常生活に必須のトイレも、災害時に断水、停電、下水道の破断で使えなくなり、トイレに行くのを我慢する、水を取るのを控えるなどにより、エコノミークラス症候群になり、食料の備蓄に比較して、携帯トイレの普及は進まず、災害時にトイレはどうすべきなのか、防災トイレアドバイザーの長谷川高士さんのお話がありました。

長谷川さん、50 年続く水道工事の店をされて、東日本大震災以降、災害時のトイレの重要性を知り、それで防災トイレアドバイザーの資格を取り、防災とトイレであり、災害時のトイレについて、リスナーより、阪神・淡路大震災時に、プールの水をバケツリレーにてトイレで困った、臭かったともあり、東日本大震災や熊本大地震の時はどうか、阪神・淡路大震災でトイレと防災が注目されて、トイレの研究所もそれで立ち上がり、東日本大震災や熊本大地震ではトイレの問題も改善されて、災害とトイレが開発されても、運用には問題もあり、建設現場にあるような仮設トイレは、東日本大震災では道路も絶たれて難しく、水が出ない、仮設トイレが来ない、そのため災害後 3 日間が問題であり、仮設トイレは早くて 3 日かかり、ひどいと 1~2 週間かかり、その間はどうか、携帯トイレの使用以外はなく、携帯トイレ非常時、車で渋滞、キャンプの際に作られて、袋+凝固剤で、固形化して処分するものであり、仮設トイレは東日本大震災や熊本大地震では、上下水道が通らなければ携帯

トイレでやるもので、備蓄していたものを使い切ることもあり、袋は代用品もあり、凝固剤は、大人用のおむつや、新聞を切り刻んだもので代用可能であり、トイレに行きたくないとなると体に問題で、長谷川さん、震災関連死、せつかく助かった人も、トイレのこともあり最悪亡くなることを知り、それでこの問題に取り組み、トイレを我慢する、汚い、仮設トイレに行かないとすると、体としては食べることや飲むことを控えることになり、体に血栓ができやすくなり、肺、腎臓にできると、エコノミークラス症候群になり、持病を持つ人がさらに悪化し、命を落とすこともあり、仮設トイレが避難所に届くのに 3 日かかり、その間に備蓄が必要になる。

今ある携帯トイレ、袋と凝固剤、単独の販売もあるものの、セットで使うべきであり、1 回分 100～200 円、成人のトイレは 1 日 6～8 回トイレに行き、それを家族分、従業員分、日数は最低 3 日、出来たら 1 週間分要り、食べ物の備蓄はしても、トイレの備蓄はあまりなく、トイレが壊れていたら、簡易トイレ、携帯トイレに加えて、便器の代わりになるもの、材質は段ボールのものも、金属の足+プラスチックの便座のものもあり、その場で組み立てて、座れるようにするもので、携帯トイレとセットでやるべきであり、簡易トイレは簡単な素材で便器を作り、熊本だと、仮設トイレは遠くにあり、しかしトイレには空間が必要で、その空間をどうするか、目隠しのあるトイレもあるが、仕切るところのあるものは、避難所の計画で、どこをトイレにするか、断水、上下水道の確認はなかなかできず、それでトイレを使って詰まったのは阪神・淡路大震災であり、上からになるので、通常のトイレを使用禁止にして、安全が確認されてから使用すべきで、そこで防災トイレ計画がある。

その他、仮設トイレはあるが、和式のものが多かったのが、洋式も普及して、仮設トイレも様式が普及して、マンホールトイレ、公共の下水道を利用して、道路のマンホールの蓋の下が下水道、蓋を外して仮設トイレ、しかし大きなふたを開けると危険で、個人がやるのではなく、自治体、マンション全体でやるべきで、マンホールトイレが必ずしもいいものではなく、導入には勉強の必要もあり、マンホールトイレは、マンホールに勝手に設置してはならず、自治体との協議が必要で、整備されたマンホールを使用すべき、関西では堺市でマンホールトイレを普及させている。災害時のトイレは、携帯トイレの使用、備蓄するだけではだめで、これで用を足す経験をすべきであり、災害対策のために、普通の家で、成人の 1 日平均の 7 回×7 日分、その人数分、金額で 2,3 万円、今は簡易トイレもコンパクトになり、1 個ずつ整備されたものもあり、収納場所としても整備されて、成人用のおむつとともに備蓄して、45 リットルのサイズがベストであり、45 リットルの袋、新聞紙を切り刻んだもの、その他、女性の生理用品、その他の備えが必要で、普通の可燃ごみと分けるべきで、ゴミの収集車で捨てる大変。

これからの災害とトイレ、備蓄もどう普及させるか、また使い方にもコツがあり、携帯トイレを普通の便器との併用、水が溜まっているところでやったら汚れて不衛生であり、水は抜けないので、45 リットルの袋を 1 枚下に置いて、その上で下地袋をしたら OK で、このルールを知っていると、被災者にも良くて、野村さんも、さっそく準備すると言われました、以上、長谷川高士さんのお話でした。

今週の内容、今、人と防災未来センターで災害とトイレの展示があり、12/18 まで、人と防災未来センターの入場料があり、来週は長谷川高士さんが講演されます。

リスナーより、先週の日曜の防災訓練、車で緊急地震速報のことで、娘さんが驚いたとの声がありました、以上、今週のネットワーク 1・17 でした。

[civilsociety-forum:14525]

## 毎日放送 VOICE シャコが全国で激減の背景&橋下氏・維新ゴタゴタ

2016/11/18, Fri 19:11

永岡です、かつては泉州のソウルフードであったシャコが、大阪で、そして全国で激減している件について、毎日放送のニュース「VOICE」にて取り上げられました。

シャコは、カニやエビの仲間の甲殻類であり、これはすしのネタや、様々な食べ物になり、かつては大阪湾でも大量に取れていたのです。ところが、2000 年以降漁獲量が激減しており、MBS デスクの辻憲太郎さんが、大阪府の調査の船に同行して調べて、まず、関空の付近、ここはシャコの大漁場でしたが、ほとんど取れず、ヒトデやコウイカなどばかり、他に小さい魚であり、調査を北部でやると、シャコが取れても小さいもので、商品としては、全長 15cm くらい要りますが、こういう調査では、大きいものは全く取れません。15 年位前から減っており、大阪では、シャコは過去大量に取れても、21 世紀に入り減って、85 年に 800 トン取れていたのが、2006 年は 25 トンになり、最盛期の数分の 1 です。数が減り、値段も上がり、1 箱 500 円→2000 円になっています。

これについて、大阪府の環境の方は、水温が上がったことが理由と言われて、大阪湾の水温は 1970 年代から 0.8 度上がり、これにより、シャコは大きくなると産卵できな

ったのが、小さいものでも産卵できて、そして大きくならないうちに育ち、商品として通用するものが減っている可能性を示唆されました。

これは大阪だけでなく、全国でシャコの漁場は 5 カ所あり、しかし北海道以外ではどこも激減し、神奈川ではゼロに近く（89 年に 1000 トンが 2006 年に 1 トン）、これは乱獲が理由かとして、2 回漁を控えても、大きさ、漁獲量は戻らずであり、他の、愛知、香川でも同様であり、海水温が原因なら、大変であり、司会の西さんも、米どころは北上しており、温暖化によるシャコのことへの懸念のコメントがありました。

なお、例の小池都知事の政治塾に、橋下氏が参加を言っていたのに、橋下氏の講演料は 200 万円！／1 回、これを、日本維新の会の国会議員（複数）が値切ろうとして、橋下氏とトラブルになり、これを橋下氏がツイッターで発信、維新の国会議員で、小池氏とパイプのある議員の動きに嫌気がさして、小池氏も、橋下氏の大阪での実績で呼ぼうとしたが、と言うものの、小池氏の塾の関係者は、値引きを依頼した事実はないと言い、文春に書かれるのを嫌がったこともあり、しかし、スタジオでもしょうもない話との声があり、連携が噂される小池氏と、橋下氏のすき間であり、不祥事以外での維新の内ゲバは珍しく、辻さん、維新にはやはり、橋下氏に政治家として出て欲しいとの声があるとコメントされました、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14523]

**文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 原子カマフィアは福島事故の責任を国民にすべて押し付けようとしている！**

2016/11/18, Fri 15:27

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のゲストは慶応義塾大学の経済学者の金子勝さんでした。パートナーは室井佑月さんでした。

大竹紳士交遊録、今週のお話は、トランプ・バブルも話したいが、東電の賠償、廃炉費用をすべての国民に負担させる、無限無責任の巻、経産省が悪だくみで、本来事故のために 50 年賠償金を積み立てるべきものを、全国民になすりつけて、安全神話を流したのは原子カマフィア、電気代も一番安いというが、一億総懺悔、核の責任を全国民にさせて、東電は実質

国営、1兆円入り、問題は債務超過かどうか、バブル崩壊後の不良債権、債務超過かどうか  
が東電に問われておらず、NHKスペシャルの廃炉費用のこと、トータル13.3兆円、除染、  
賠償に6.4兆、さらに8兆まで必要で、廃炉などにも必要で、税金をロボット開発や、凍  
土壁を入れて、セシウム除去も破綻して、これらは税金であり、室井さん、足りないので国  
民に出させるのは、新潟知事選で新潟新報が泉田氏の悪口を東電の広告で載せていたと言  
われて、金子さん、CMで核の安全性を無責任にPRして、今の東電救済枠は、損害賠償機  
構と、廃炉のところで、当初1兆円東電の株を引き受けて、しかし不良債権処理と同じで、  
どんどん膨らみ、下河辺氏、公的なものが流れて今の枠組みは10兆円で、しかし13.3兆  
円要り、東電は700億しか1年に返せず、単純計算で200年かかる、どう見ても経営破  
綻、債務超過であり、しかし債務超過を認めたら、与野党の合意で、国民負担を少なくして、  
株主や貸した銀行に協力させるのが条件で、核に貸した金は焦げ付き、そして東電を再建す  
るやり方であれば、経営者の刑事責任も問うべきだが、それでも国民負担は減るのに、誰の  
経営責任も問わず、一億に尻拭いさせるものであり、なぜ東電を倒産させなかったか、東電  
を立てておくと、そこに文句が来るもので、東電がつぶれたら賠償できないと、国が批判さ  
れないようにするもの&東電倒産で経営責任が問われて、勝俣氏らは裁判で処罰されて、そ  
れで東電も経産省も責任を取りたくなく、国民に押し付けたのが今の状況。

新電力にも尻拭いさせるもので、原発から買いたくない人にも負担させるものであり、も  
ちろんおかしく、新電力でも核の尻拭いを国民はさせられて、大竹さん批判されて、金子さ  
ん、経産省、資源エネルギー庁はずるく、小売り料金に乗せるべきものを、送電線の料金に  
乗せるもので、核が安いと嘯いていて、これは汚いと金子さん言われて、大竹さん核をやっ  
ていないものに押し付けと言われて、金子さん、新しく生まれる自然エネルギーも潰すと言  
われて、無限責任を国民に押し付けるものだと言われまくられて時間になりました、以上、今  
週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14517]

**市民のための自由なラジオ（第34回）（2016/11/18）なぜこの  
国は永続敗戦国家になってしまったのか、白井聡さんのお話&今中先  
生 地震国で原発を動かすと国が亡ぶ！&豊中市 国有地の右翼組織  
への不正売却疑惑**

2016/11/18, Fri 11:26

永岡です、市民のための自由なラジオ LIGHT UP 第 34 回、今回はジャーナリストの西谷文和さんの司会で大阪から放送されました。西谷さんのニュースの歩き方、です。

西谷さんは、この放送時にイラクに取材に行かれて、アメリカとフランスの空爆、アメリカのイラク戦争がなければイスラム国はあり得ず、延々と戦争、軍事産業は儲かり、自衛隊はサマワに派兵、そして今自衛隊はアメリカの要求を断れず南スーダンに派兵、安倍政権も戦争準備法案で派兵したく、危険な状態であり、なぜこの国は永続敗戦国家になったのか、今回のゲストは政治学者の白井聡さん（京都精華大）、2013 年に『[永続敗戦論](#)』を出されて、敗戦を否定する侮辱の中に生きる日本人を語られます。

白井さんは、ベストセラーの『永続敗戦論』が 8 万部売れて、白井さんは西谷さん、これを読んでファンになり、夏に F B でリクエストを出しても返事がなく、白井さん、F B で大量に読んでいないメールがあり、西谷さんのメールは迷惑フォルダに入っていたのですが、そんな白井さんのお話です（白井さんは活字メディアにはよく出られますが、電波メディアに出られて特集されるのはおそらく初めてです）。

前半のお話、永続敗戦とは何か、日本の過去、現在、未来について、白井さん我々は侮辱に中にいると書かれて、大江健三郎さんと中野重治さんの、3・11 以降の脱原発イベントで言われて、これが 3・11 意向を的確に表しており、最近も実例があり、自衛隊の南スーダン派兵や、国会で P K O 5 原則崩壊が野党より論じられても、安倍総理は永田町より危ないと、信じられないムチャクチャな答弁で、いつ戦闘になり自衛隊の犠牲が出てもおかしくないのに、T P P も強行採決、審議しようにも、政府が T P P の文章を黒塗りの状態で審議できず、それでごり押し、農水大臣の山本氏の失言もあり、これらすべては、この国の国民は徹底的に馬鹿にされている、それが侮蔑であり、権力者は国民への巨大な軽蔑の上において、気づいたら国民主権だから怒るべきなのに、ほとんどの人が気づかず、いや気づこうとせず、左翼黙れとされて、しかしアメリカだとサンダース氏が健闘し、サンダース氏はアメリカで忌み嫌われてきた社会主義者と言って支持される = おかしい気づくアメリカ国民が増えており、1%の富裕層と 99%の貧困層は、日本も同じなのに、これを見ようとしない社会が日本にある。

それを永続敗戦と白井さん指摘されて、この仕組みは、永続敗戦は白井さんの造語、ずるずるダラダラ負けており、1945/8/15 の敗戦は誰でも知っているが、その敗戦が今も続いており、占領軍は去り経済大国になった、平和と繁栄、大阪万博の頃はいい時代と思っただが、

白井さんは3・11の福島事故で、奇妙な経験、日本で大規模な核事故は初ではなく、みんな嘘だったのは1945年と同じ、危機への対応に合理的にできず、これは大東亜戦争と同じ、みんな負けると、国家のトップもわかっており、広島、長崎の悲劇も回避できたのにせず、なぜか、民主主義が足りなかった、戦争に反対できなかったと言うものの、責任は国家レベルで無視されて、そして戦後が流れて、経済的には豊かにあり、一億総中流と言われても、3・11で、核政策に民主主義はなく、国策には逆らうな、硬軟取り混ぜたやり方＝アメとムチ、恫喝と懐柔で核は進められて、丸山真男さんのいう無責任体制、組織でやってはいけないことをやる、戦争と核は同じであり、丸山さんの警告は、せめてドイツ級の反省をすべきであったのに、社会の中身が戦前と全く改革されず、それが3・11で露呈して、社会全体として見たら、反省も公開もせず、元A級戦犯の孫が総理、反省なき戦後の象徴で、

継続敗戦  
とズル

ない

LIGHT  
哲二先  
今週  
年にも  
始めた  
出来て  
あれは  
り、地  
言われ  
事故な  
再稼働  
以上、

皆さ



今中

943  
作り  
後で  
よ、  
があ  
太と  
しも  
分で  
す、

ここで音楽、童謡の、里の秋、戦中は兵隊を励まして、自分も兵隊になる→戦後詩を変えて、戦前前では戦争賛美、南方、満州に行った兵士のお父さんの安否を気遣う歌として、

1945年12月24日、NHKラジオの外地引き上げのものとして放送されて、その後NHKへの電話で素晴らしいと殺到して、今週は深まる秋に、この歌の歴史をかみしめて聴いてほしい、川田正子さんの歌によるものです。この曲も、you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=e2vkuDPLqYo>

後半のお話、安倍政治とは何か、市民に社会を変えられるか、であり、永続敗戦にしたのは自民か、官僚か、アメリカか、白井さん、自民の保守勢力も加えての合作であり、東西冷戦でアメリカが日本を反共の砦にするために、戦前の保守勢力＝日本を戦争に追いやった勢力を、アメリカとして選ぶしかなく、彼らはアメリカの権威で復権したために、アメリカに頭が上がらず、戦後、そうして国を作ったのはある程度合理性はあり、それで経済成長はあったものの、状況は冷戦終結&バブル崩壊で、対米従属のメリットが無くなったのに、安倍政権は、耐用年数の切れた対米隷属レジームを、それでも25年経っても続けており、25年で柱もつぶれた建物を続けて、沖縄はそれで苦しみ、世界で対米従属はいくらでもあるが、日本の特殊性は、対米従属が見えないようにされて、日本はアメリカに従属し、日本企業はアジアで搾取していた構造があった。

シールズや、ママの会がデモをしても、在日差別をするのは若者で、白井さん、おっさんが主体と言われて、この現象の本質、政府批判をしている人たちは、国民の権利に準拠して、秘密隠蔽法への反対、沖縄差別＝憲法違反として動いており、そしてヘイト行動は「権利を主張することが気に食わない」、白井さん、「日本で権利という言葉が理解されたことはない」、利権は分かっても、権利という抽象物は分からず、福島、沖縄の差別、福島では20ミリシーベルトまで我慢させられて、「日本人に権利は本質的になく」、ロシアンルーレット状態で、だから権利を主張するとウザいと思うものであり、大阪府警の機動隊員が土人と差別ヘイト発言し、それを大阪府知事が褒めて、奴隷の中の会社があり、社畜という言葉があり、テレビで流していいのか、社畜は会社に隷属して、人間性も権利もなく過労死するものであり、社畜は人間はおろか、動物でもなく、こんな悪い言葉が堂々とと言われて、市民権を得ていいのか、日本国民が自分を社畜というのが、いかに異常かわからない奴隷状態であり、日本は法治国家と言って、中国や北朝鮮よりマシと言うものの、一人の個人が権利を主張するのは、中国人はデモもストも労働争議もして、こんなに人間の気持ちで元気を失い、生物として最低なのは日本人だけである。

永続敗戦を白井さん、どう乗り越えるか、現状の悲惨さを語られて、しかしこれはおかし  
いと気付いた人は増えており、世論調査では核も 9 条改悪も批判的で、永続敗戦論の後で、  
矢部宏治さんの本（『[日本はなぜ基地と原発を止められないのか](#)』）が出て、ベストセラーに  
なり、対米従属の本質について、新外交イニシアティブ、沖縄の翁長知事が国連、アメリカ  
に窮状を訴えるアドバイザーをしており、ワシントンでロビー活動して、過去のロビー活動  
は政府と一体であり、しかし今回は別の回路を作るためのものであり、これまでのゆがんだ  
対米従属を変える動きもあり、歪んだ対米従属を変える市民の動きがあり、しかし白井さん  
は、自民の批判はあまりに当たり前でせず、民進党の本質を、市民も理解して、「民進党は  
自民の 2 軍に過ぎず」、戦争準備法案に反対した民進党の議員も、蓮舫氏や野田氏に取り入  
り選挙を勝ちたいだけ、市民が政治家に具体的にさせるべきで、これを地域ごとにやるべき  
で、これをやらないと、市民が政治利用されるだけだと言われました。

最後に、西谷さんによる緊急報告、大阪の豊中の私立小学校建設に関して、国有地の売却、  
空港移転地に作られるものの名誉校長は安倍総理夫人の昭恵氏、法人理事長は右翼団体の  
大阪支部長、ここの運営する幼稚園では子供に教育勅語や軍歌を教えており、これを豊中市  
議会で追及される木村真さんのお話がありました。木村さん、スタジオでのお話で、白井さ  
んも参加されました。

豊中の庄内の野田町、伊丹空港の騒音問題で移転してきた国有地があり、元国有地に小学  
校建設、来春オープンなのに、国有地の売却金額非公開、もちろん法律に抵触し、近畿財務  
局、財務省の手先が、この 3 年で 30 件の土地を売った中で、この案件のみ金額が非公開、  
どこにいくらで売ったか他は公開されているのに、学校法人森友学園、教育勅語暗唱、軍歌  
を幼稚園で暗唱させており、大人も理解できないものを、瑞穂の国記念小学院、字が旧字体  
で、名誉校長が安倍明恵氏、ファーストレディー、理事が日本会議大阪の代表なのです。

白井さん、日本会議は、右翼のアソシエーションで、単に大きいだけでなく、政治的な影  
響力が大きく、安倍政権の閣僚に日本会議との関係を利用するものもいて、地方議員にも日  
本会議との関係を利用しているものがあり、木村さん、国有地とはいえ、豊中市にまず声を  
かけるべきなのに、現地の、都市計画道路の 2 ヘクタールの場所、本来防災公園として豊  
中市は使いたく、なら国がタダで貸してくれると思ったら、国も買え（国もお金がない）、  
豊中市は半分のみ買って、残り半分のところに問題の学校であり、売却に競争入札ではなく、  
社会法人を募っても、森友学園しか来ず、実質的に随意契約であり、白井さん、金額も不透  
明、日本会議が関係することについて、金額がなぜ非公開か、木村さん、要するに公開でき  
ない安い金で売ったと思われて、政治家の口利きがあり得て、その上首相夫人が関わり、市

場価格は 15 万／平米、今回の用地はトータル 13 億なのに、それくらいで売ったら隠す必要はなく、推測で、教育勅語や軍歌を誇らしげにやっている連中、白井さん、日本会議は安倍政権を支える中核、憲法改悪を意図していると言われて、木村さん、情報公開の申し立てをしても、黒塗りのり弁ではねられて、行政訴訟もあるが、役所の役人がどういう判断をしようとも、国有地を売って公開しないのはおかしく、豊中市議会でも、国のことなので問題にされず、木村さんには情報も来て、公園にするための土地をあんなことに、それもこんな裏のあることはこんなことは許さないと木村さん締めくくられました、以上、木村さんのお話でした。

今週の内容、白井さんの最後のメッセージ、どうも日本人は政治の話がタブーで、過剰に对立、軋轢を恐れて、しかし議論、对立の中で民主主義は成り立ち、しかし对立、軋轢を恐れて、腐敗した社会になったと、締めくくられました、以上、今週の自由なラジオでした。来週は東京から放送されます。

[civilsociety-forum:14517]

## 朝日放送おはようコール 中川譲がトランプ―安倍会談と流行語大賞を語る

2016/11/18, Fri 07:00

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は改憲の論議は来年以降、読売は安倍総理の訪米、毎日、東電の電力価格つり上げで改善勧告、産経は北陸新幹線のルート、日経は高齢者の郵便支援です。

注目のトランプ―安倍会談は日本時間の午前 7 時から、トランプ・タワーでの会談で少人数にて会談、トランプ氏から食事と一緒にと言われても、任期中のオバマ大統領に配慮してのものであり、トランプ氏は人事を進めており、人事は難航しており、まだ二人しか決まらず、閣僚人事は順調に進んでいるとトランプ氏はツイートし、しかし白人至上主義者も入

り、トランプ・ファミリーと共和党主流派の主導権争いであり、ロジャース氏がファミリー人事を批判しており、そんな中で安倍総理と会談、日本が慌てての一番乗り、就任前の大統領と会うのは異例、ホワイトハウスは使えず、トランプ氏は安倍総理を去年褒めて、しかし安倍総理は9月にクリントン氏のみと会談してトランプ氏を無視、中川さん、夢を語るというものの、世界が注目して、外交は課題を整理して、相手がこう出たらこちらはこうすると言っている、トランプ氏の正体を外務省も把握しておらず、トランプ氏の実態の把握が目的で、あいさつに過ぎず、トランプ氏は当選後おとなしくなり、借りてきた猫のようであり、トランプ氏は大人になったのか、まだ過激なのか、初の外交デビューを引き出す重要な役割が安倍総理にあり、しかし今回は深いところ、TPP、安全保障には踏み込まず、これらについてトランプ氏はとんでもないことを過去言っており、そのため今深いところに踏み込んだらまずい、現実から離れて夢のことを話そうというものと指摘されて、アメリカも日本に来てもらえるのはありがたい、世界がトランプ氏の出方を見る中、アメリカと関係の深い日本との会談は外交の予行演習として最適（いきなり中国やロシアと会えない）要するに顔合わせのレベルと言われました。

日刊ゲンダイでは、就任前の大統領に公費で会いに行っているのかと指摘しています。

<http://www.nikkan-gendai.com/articles/view/news/194037>

特殊な薬品でドル紙幣に変わるとして、大阪の60代の女性（SNSで知り合った）を騙そうとした外国人詐欺グループが逮捕されて、ただの紙を、ヨウ素で染めたもので、女性は騙されたふりをして、警察もスタンバイ、ジャパニーズポリスが踏み込んで御用、同じ被害は90年代に韓国であり、警察は詐欺グループが国際的にいると見ており、中川さん、マネーロンダリング、資金洗浄の手口で、ブラックマネーを物理的に洗浄、オレオレ詐欺など、悪知恵は世界にあり、これは映像で世の中に訴えられたと指摘されました。SNSで呼びかけるメールには気を付けないといけない、誰が狙われるかわからないと言われました。

本日の気になる新聞記事、産経の記事で、流行語大賞の候補が発表されて、スタジオでも新しい判断と言ったらおしまいとの声があり、君の名は。のヒットもあり、中川さん、東京のネタが多く、もう少し政治的なもの、強行採決、駆けつけ警護も入るべきと言われて、また鳥越氏が選考委員から外れたので政治ネタが減ったと言われて、産経の記事で、韓国で大

学試験、韓国は日本以上の学歴社会で、遅刻しそうな受験生をパトカーが送るものであり、中川さん、韓国の大学進学率 80%以上、入れないと社会でのし上がれず、朴大統領のスキヤンダルもあり、混乱していると言われて、朝日の記事で、阪急バスの運転手が寝ている客を乗せたまま車庫に入れて置き去りにしており、喫煙してのことで、早く帰りたかったと言い、中川さん、電車だと酔っぱらって終電というのはあったが、バスの運転手がスマホでポケモンGOをするなどあり、中川さんは外国でバスに閉じ込められたとも言われました。以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14513]

## 毎日放送 VOICE トランプ大統領でどうなる、日米関係、TPP と安全保障

2016/11/17, Thu 19:12

永岡です、明日、安倍総理がトランプ次期大統領と会見することについて、毎日放送のニュース「VOICE」の企画で、三澤肇デスクの報告がありました。

金の試算としての価値が、イラク戦争以来上がっており、そして安倍-トランプ会談を TPP と日米同盟について、三澤さん報告されました。

大阪のステーキ専門店、女性客も多く、使用する牛肉の 70%はアメリカ産、300g のステーキは 3000 円で好評であり、アメリカ産牛肉について、トランプ氏は日本の関税を下げるように要求、他方 TPP は否定で、このステーキ店の社長さんは、輸入牛肉が TPP で値段が下がることを期待、TPP をトランプ氏に批准してほしいと期待しています。

そして、トランプ氏は、在日米軍の撤退も口にして、安倍総理は日米同盟の重要性を説くと言うものの、トランプ氏をご存知のように、アメリカが日本を守るのに、日本はアメリカを守らない、要するに安保保障の上（ただ乗り）論を展開しているものの、日本が在日米軍に支払う費用は 8000 億近くです。

そして、トランプ氏の就任について、京都精華大学の白井聡さんは、トランプ氏は軍事要素を変えて、アジアの中の日本の立ち位置を再考慮することになるとコメントされて、三澤さん、TPP は絶望的であり、今の関税 38%を将来 9%、輸入業者には助かるものの、国内酪農家には大変で、三澤さん、TPP なしで、アメリカと日本の二国間で関税を下げさせ

られる可能性があり、そして日本がアメリカに支払う軍事費はドイツの3倍、韓国の5倍で、弁護士の森直也さん、トランプ氏の発言には選挙目当てのものもあるが、この2点は本気と言われて、そして白井さんは、アジアの空白が生まれてどうするか、自主防衛か、それとも外交でやるのか問われていると指摘されました。

これ、沖縄の米軍基地は、アメリカが日本を守るためのものではなく、アメリカが世界で戦争するためのものであり、少なくとも、ベトナム戦争以来、アメリカは日本の基地がなければ戦争を一切できず、それも日本に金を出させてであり、ただし、沖縄国際大学の前泊博盛さんが日米地位協定入門の本で、アメリカ人のほとんどは沖縄のことを知らないと指摘されており、私には、アメリカが巨大な暴力団にすら見えます（なんて書いたら、暴力団は、俺たちは核兵器を持っていないぞと怒るでしょう）…以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14508]

## 毎日放送VOICE 日本で野球 ウガンダの野球青年の挑戦&ポリティカル・コレクトネスの是非

2016/11/16, Wed 19:21

永岡です、先週甲子園でプロ野球のトライアウト、入団試験がありましたが、同じ日に、独立リーグのトライアウトに、アフリカのウガンダから来た青年が挑みました。

ガトー・エリックさん（19歳）、和歌山大にウガンダから来られて、ウガンダはかつて内紛やクーデターに苦しみ、今も最貧国、そこに日本の青年海外協力隊が野球を伝えて、今年8月、エリックさん日本に来られて、和歌山大の土井さんが、滞在費等をインターネットで募って招待し、3か月土井さんの家にホームステイして、日本の野球に挑むのです。

来日3日後、さっそく日本の野球の練習、ウガンダではエースでしたが、エリックさん、なかなか思ったところにボールが行かず、土井さんは、練習したら追いつけると言い、自分の鼻をへし折られてもそこからの再起と土井さん言われて、独立リーグのトライアウトに参加するためですが、なかなか投球フォームも定まらず、意見も聞き、大阪のトレーニングジムで、投球フォーム、下半身の使い方を学び、しかし母国との違いに戸惑いもあり、他方、練習の合間に楽しみもあり、日本のコロッケが好きになり、土井さんの家で、片言の英語と日本語で話して、エリックさん、日本の生活に慣れて、気のゆるみもあり、そして土井さん

は同じ練習を繰り返しやる意味を説かれて、ウエイトトレーニングも挑み、下半身を鍛えて投球フォームが定まり、エリックさん、日本に来る寄付をもらってうれしく、それに応えたいと言われます。

そして、トライアウトの日、今月 12 日、日本の独立リーグ入団が夢で、参加者にはメジャー経験者もいて狭き門、土井さんと、ベストピッチングを目指し、エリックさん、与えられた 90 秒で 9 球を投げ切り、そして、1 次審査には、残念ながらエリックさん合格せず、しかし支援してくれた皆さんへの感謝を述べて、これから母国に日本の野球をどう持ち帰るかも課題と、土井さん言われて、夢は叶わずとも、しかし日本のいい環境にあり、経済コンサルタントの小宮さん、アフリカは最後のフロンティアであり、それに文化でつなげる意味を説かれて、日本の文化に触れて、野球というスポーツを通して学ぶものもあり、これはいい国際交流になりました。

また、アメリカ大統領選、ポリコレ (political correctness) という言葉があり、トランプ氏の勝因はポリコレ疲れとネットで言われており、これで、世界にて起こっていることがわかり、橋下氏はツイッターで発信、政治的なきれいごと、ポリコレを批判して、ポリティカル・コレクトネス、要するに政治的な正しさであり、しかし町ではポリコレの意味を知る人はほとんどなく、ポリコレは人種差別を防ぐためのもので、政治家には特に必要なのに、それを覆し、トランプ氏はヘイトスピーチを繰り返して、ポリコレを無視して勝利、アメリカに詳しい神戸大の安岡さんは、アメリカ人は要するにきれいごとで疲れたと言われて、オバマ氏の広島訪問をきれいごとと受け取った国民も多く、そしてクリントン氏がトランプ氏を人種差別者と、上から目線でやったのも反感を買ったというのです。

日本でも、ポリコレ、三重県の海女が性的すぎるとして撤回されて、ポリコレが攻撃に道具になるとも安岡さん言われて、毎日放送の奥田信幸さん、ポリコレはアメリカで、人種差別への批判があり、これを無くす正しいものであるのに、これが行き過ぎと感じる人があり、表現の規制と、弱者を守るために、逆差別と取られるとも公開されて、小宮さん、本音と建前のことがあると言われて、日本でも同じことが起きて、沖縄での大阪府警の機動隊員の差別ヘイト発言を、松井知事が擁護して、もちろん差別は許されないのに、ネットでは松井氏に同意する声もあり、基地問題を解決してくれないものがあると指摘されて、小宮さん、本音は大事だが、それだけでのことではないと言われて、司会の西さん、きれいごと＝実現不能と決めつけるのは良くないと言われて、奥田さん、差別ヘイト発言は許されず、言っていないことはあり、小宮さん、あるべきものを示し続けるべきと締めくくられました、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14507]

## ラジオ関西 時間です！林編集長 矢野宏 美浜 3号機なし崩し認可 は関電救済&TPPは売国行為、を語る

2016/11/16, Wed 17:48

永岡です、ラジオ関西の、時間です！林編集長に、新聞うずみ火代表でジャーナリストの矢野宏さんが出られました。

矢野さんは秋が無くなったと言われて、そして、美浜原発の延長は、矢野さん、関電がしんどくて関電を助けるためであり、压力容器は中性子で劣化するのに、想定外の事故が起これば関西全滅で、規制委は再稼働OKばかり、規制委は国民の生命、健康を考えていない、林さんも何のための40年かと言われてました。関電は安全対策工事をするというものの、40年ルールは福島事故を教訓に、原発依存を減らすためのものなのに、骨抜きであり、核は動かさないと費用がかかり、核への依存度が一番高いのが関電であり、動かしたら費用を電気料金に上乗せできて、しかし40年以上運転した原発はなく、压力容器は中性子で劣化して、大事故の際に、田中委員長はまた想定外と言い訳するのかと矢野さん言われて、林さん、規制をクリアはおかしい、福島の教訓は何か、教訓になっていないと言われて、矢野さん、政府も後押し、インドへの売り込み、ドアホノミクスの根幹は新幹線と原発の売り込みであり、海外には日本で事故なのに輸出するなどの声もあり、美浜が運転開始は70年に1号機、72年に2号機、2004年には配管破断で5人死亡、定期検査で止まって、40年超えの1,2号機はアウトで、3号機は認可されて、野村朋未さんもなぜ安全かと言われて、林さん、電力会社はお墨付きなしで動かせず、責任を矢野さん、ラクビーのようにたらいまわし、林さん、日本の悪いところで、作ってしまったから止めない、福島で被災された方に政府は向き合わない、矢野さん、10万人帰れないと言われて、野村さんも本当に助けるべきは福島の被災者と言われて、林さん住宅の支援も打ち切られて、矢野さん、それも東電を助けるため、賠償を打ち切るため、政府は国民の生命、健康に向き合っていないと言われて、林さん、首都機能や官邸を原発の立地に持っていくべきと言われてました。

年金の問題、救済すべきだが、これでは生活できず、林さんの親も年金では足りないと言

われて、根本的な解決にならず、矢野さん、生活保護も減らそうとして、若い人は年金をもらえない、今回は 650 億かかり、しかし軍事費は 5 兆円を超えて、こんなものがあるのかと言われて、林さん、国民は社会保障にお金を使ってほしいと思い、野党もしっかりすべきと言われました。

安倍総理がアメリカ、ペルー、アルゼンチンを外遊であり、トランプ氏と会談、矢野さん、外交の安倍と言いつつ、決まっていない時にクリントン氏のみと会談して、選挙結果を見誤り、林さん、各国もトランプ大統領に慌てて、矢野さん、安倍総理のトランプ氏への手土産は、T P P 以外に何かあるのかと言われて、経団連に言われて T P P を安倍総理は採決して、T P P 反対のトランプ氏にどうするのかと矢野さん言われました。

矢野さんのお話、今日は T P P について、衆院で強行採決、今参院審議、予算と条約は衆院で決められて 30 日で自然成立なのに、T P P のことは全く伝わらず、条文は 6000 ページの英文で、国会議員の何人が全貌を知っているのか、閣僚も全部は分かっておらず、T P P に詳しい元衆院の山本さんに矢野さん聞かれて、T P P はアメリカのウォール街の 1% の巨大企業のために、大企業が投資しやすくなるためのものであり、一般の日本国民には何のメリットもなく、一番危険なのは、I S D S 条項、投資家が国家を訴えられて、投資家が儲からないと、国を訴えられて、グローバル企業が外国で不利益なら、政府や自治体を訴えられて、世界銀行の傘下の国際紛争解決センター、アメリカに訴えて、国家と同じ地位で裁判されて、裁判は 3 人、日本が訴えられたら参加し、そして後の二人は投資企業とアメリカで、2 対 1 で日本は勝てず、アメリカは I S D S 条項で負けたことはなく、アメリカはカナダやメキシコの北米の協定に I S D S 条項があり、日本の国益が危ないのではなく、アメリカも大変であり、北米自由貿易協定でアメリカの労働者が泣いており、アメリカの大企業は賃金の安いところに投資して、トランプ氏はラスト・ベルト、さび付いた工場地帯で 500 万人 N A F T A で失業、メキシコに遺伝子組み換え食品で 200 万人メキシコで失業、この方々はアメリカに行き低賃金→アメリカはもっと低賃金、これが T P P の正体であり、フランケンフィッシュ、遺伝子組み換えは農産物だけでなく、キングサーモンを遺伝子組み換えで成長させて、3 年かかる成長を 1 年半で出来て、餌も安くなり、もちろん遺伝子組み換えだから健康には問題で、しかしこれは切り身で来るのでわからず、トランプ氏はウォール街の巨大企業から献金を受けず T P P 反対だが、ウォール街の献金で、日本にエゲツナイ T P P を迫る可能性もあると、矢野さん言われて、林さん国民が知らないことが多すぎると指摘されました。

野村さんも、自分たちも大変だと言われました、以上、矢野さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14503]

## TBSラジオ 荻上チキ SESSION22 崎山敏也 環境省の移染廃物 中間貯蔵施設本体工事着手を語る

2016/11/16, Wed 09:29

永岡です、TBSラジオの、荻上チキ SESSION22、昨夜の放送で、崎山敏也さんが、環境省が福島事故の移染で出た核廃物の中間貯蔵施設の建設に着手した件について報告されています、TBSクラウドで公開されています。

<http://www.tbsradio.jp/92168>

崎山さんの原発ニュース、移染作業で出た廃物の中間貯蔵施設、福島原発、双葉町と大熊町に、来年秋に完成と言うものの、用地はまだ取得は11%であり、崎山さんの報告、移染廃物の中間貯蔵施設は、移染で出た土壌、木、草などの8000ベクレル以下の福島で出た廃物を分類して、草は容積が大きいので焼却して小さくして30年保管→最終処分場まで保管するもので、中間貯蔵施設は、福島原発の大熊町と双葉町の、原発を取り囲むドーナツの半分くらいの輪、1600ヘクタール、渋谷区並みの大きさで、まだ170ヘクタールしか土地は確保されず、その確保された中で仕事できる（分別、保管）施設を今回着工し、しかしまだ全体の土地取得はまだなのです。

まとまった土地が得られたから着手で、千差万別、大熊町は国に売るか、環境省に地上権を貸すのかは未定、賃貸か売買かであり、町有地以外の、2360人の地権者のうち450人の契約は済んでも、持っている土地は大きさが異なり、まだ難航して、1/3の私有地は、大熊町に持つ人が大熊町にいるとは限らず、昭和、大正に取得されて、連絡先不明の土地もあり、帰還困難区域に来てもらい交渉する必要がある、契約、合意に大変な手間がかかる。

中間貯蔵施設に反対ではなく、フレコンバックは福島に15カ所の仮置き場にあり、復興の阻害になり、しかし環境省のやり方に反対の方もあり、強引なやり方に反発して、土地を

30年後に戻すときに原状回復が必要で、これも確約なしで契約できず、法律は将来の政治家が変える可能性があり、しかし契約書は30年後も有効であり、このような細かいことを環境省は決めず、早く土地を出せと環境省はやり、地権者は30年後の返還を確約しろと、交渉は1年半、長くかかり、環境省は福島復興のためにいうことを聞けとの立場であり、荻上さん、契約がうまく行かなかったことを指摘されて、崎山さん、交渉は難航、過去に前例がなく、30年土地を貸すことに躊躇する人もあり、福島のためにと地権者は犠牲になり、契約など、常識的にやるべきと言われました。

最終処分場は全く進まず、環境省の中でやっているのかも知れないが、中身は全く変わらず、原状回復も30年後に決めると環境省は言い、これには崎山さんも疑問で、当事者が亡くなる、あるいは金で解決を環境省は待っていると荻上さん言われて、工程とは呼べない、今は中間のみ、先がわからずと荻上さん言われて、崎山さん、最後を見据えずに中間のみやってしまい、中間貯蔵施設が最終にされる危惧もあり、当事者のために、福島にも様々な事情の方があり、崎山さんはこれからも取材を続けると締めくくられました、以上、崎山さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14499]

## 朝日放送おはようコール 木原善隆がトランプ氏の対ロシア政策と駆けつけ警護問題、堺市児童不明事件を語る

2016/11/16, Wed 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はABCコメンテーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は駆けつけ警護閣議決定、戦争準備法案に基づくもので、政権は現地の治安には言及せず、読売も駆けつけ警護、毎日堺市の不明男児のこと、産経も同じ、ようやく遺体発見、日経は薬品をAIで作る連合のことです。

トランプ氏がオバマ氏より優秀と言っていたロシアのプーチン大統領と電話会談、プーチン氏は新政権といい関係を構築するとして、両者は会っていないのに、トランプ氏はプー

チン氏のクリミア併合を認める発言もあり、安倍総理は17日にトランプ氏と会談、先遣隊の河井氏は安倍総理は信頼できると宣伝しており、そしてトランプ氏と中国、ロシアとの関係、オバマ氏の時代は米露関係は良くなく、これを改善するとトランプ氏はいいい、中国との関係も、習近平氏がウィンウィンの関係と言い、これについて木原さん、大統領が変わると、トランプ氏はビジネスマンで、ロシアとも原理原則ではなく取引、イスラム国対策、アサド政権をめぐる米露が対立して、その時にイスラム国が伸びて、これを、ロシアのウクライナ問題での経済制裁を解除することになり、トランプ氏はプーチン氏のクリミア併合を認めずとも経済制裁は止めて、ロシアからの見返りは先のイスラム国対策、安倍総理は日米同盟の理解と、プーチン氏との会談の地ならしが必要であり、トランプ氏は北方領土問題を知らず、トランプ氏はアメリカが世界の警察官を止める方向と言われました。

大阪・堺市での男児行方不明事件、父親の供述した場所から男児の遺体が発見されて、千早赤阪村で警察が3年前から行方不明の男児を、一昨日から父親の供述に基づいて捜索して、40cmの深さのところから遺体発見、男児は昨年12月に親からの虐待で亡くなり、今年5月に遺体遺棄、これまでの供述は二転三転し、投げ捨てたのではなく掘って埋めており、夫婦は過去にも死体遺棄で書類送検（遺体が見つからず不起訴）、これについて木原さん、物証の遺体がようやく見付き、捜査が進展、証拠がなかったものの、DNA鑑定や虐待のことを調べて、しかし父親は今まで嘘を言い、児童手当の不正受給、4年前も遺体が見つからず不起訴であったものの、傷害致死で立件されて、行政の連携に問題があり、4年前のことを松原市がチェックしておらず、個人情報も行政同士での連携は可能で、子どもを救うために行政は活動すべきと言われました。

本日の気になる新聞記事、朝日の記事で、駆けつけ警護、政府は南スーダンの自衛隊PKOに見切り発車、現地の治安について、自衛隊宿営地の近くでも銃撃戦があり、死者も出ており、これについて木原さん、こんな危険にところに派兵して安全か、現地は民族間対立であり、木原さんも取材されて、アフリカの民族間対立は手が付けられず、PKO、駆けつけ警護を最初にやるのには荷が重すぎると言われて、産経の記事で、iフォンでマリオのゲームを配信することになり、スマホでゲームができて、任天堂はアプリに手を出さず、木原さん、マリオは世界一有名、安倍総理も扮して、商売になると踏んだものであり、毎日の記事で、部下に酒の席で全裸を強要した消防署長を停職、木原さん、消防署にも体育会系のもので、こんなことは今日大学でもやっていないと言われました。以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14495]

## サンテレビニュースPORT 震災学校支援チームEARTHの活躍

2016/11/16, Wed 00:04

永岡です、サンテレビのニュースPORT、火曜日は震災特集、震災・災害で被災した学校の早期再開のために活躍する震災・学校支援チームEARTH (<http://www.hyogo-c.ed.jp/~kikaku-bo/EARTHHP/>) の皆さん、阪神・淡路大震災で培ったノウハウをもとに2000年に教職員にいて結成されたものであり、明石市で国語の先生をしつつ、EARTHの隊員として心のケアについて取り組まれる先生のことに取り上げられました。

災害は子供たちの心に傷を与えてしまい、被災地の子供たちを支援する大谷誠さん、災害時には兵庫県教育委員会の任命で、阪神・淡路の恩返しのためにと、EARTHは地震、水害などで被災した学校の支援、子供たちの心のケアをして、今年4月の熊本大地震では、発生後3人の隊員が先遣隊として行き、隊員の浅堀さんは阪神・淡路の経験から活動して、被災地のためにと言われて、兵庫の教職員176人が参加しており、大谷さんは、被災地の子供たちの心のケアを15年間されて、ストレス反応、様々な症状、いろいろやビクビクがあり、ストレス反応は人間には災害時に誰でも起こるからと、児童、生徒に安心感を与えるものであり、災害時の子供は、宝塚の松本亨さん、阪神・淡路で当時住んでいたマンションが半壊して、当時3歳の松本さんの次男は、震災のストレスを感じさせて、災害時に、子供たちは想像もつかないショックがあり、次男は屋外にいることを極端に恐れることになり、大谷さん、保護者が子供に甘えさせるなど、ケアが必要と言われて、先月の鳥取地震、震度6、死者こそ出なかったものの、大谷さんたち7人のEARTHの隊員は現地の教職員に向けて、心のケアの講習会を行い、傷ついた心を自ら治めて、それを支援するものであり、鳥取の方も、大谷さんたちに真剣に聞いて、避けたら心の傷は治らず、自らの被災体験と向き合うべきであり、そして熊本の被災地からも教員が支援に向かっており、熊本大地震での支援への感謝もありました。

大谷さんは、5日間の鳥取の派遣から戻り、生徒たちに報告、EARTHの隊員は、兵庫のユニフォームを着ており、阪神・淡路を体験した兵庫から来たとして、鳥取で感謝されたと語り、生徒たちも、被災地の支援をしたいと語ります。

EARTHは全国的に兵庫に限られているものの、熊本からも支援が鳥取に来て、EAR

THの精神は全国に広がり、被災した神戸だからできること、被災した子供たちの心のケアのために、これまでもたくさんの活動をして、被災して1年後にアニバーサリー反応があり、これは誰にでも起こることであり、子供たちを守るEARTHの活動は続きます、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14493]

## 関西テレビみんなのニュースワonder 日本から世界へ 北朝鮮女子サッカーの挑戦

2016/11/15, Tue 19:40

永岡です、関西テレビの、みんなのニュースワonderの特集で、大阪の女子サッカー、大阪に生まれ育った、北朝鮮代表選手のことに取り上げられました。

17歳以下の女子選手、大阪から5人、その一人は在日朝鮮人3世の方で、セレッソ大阪の選手育成、高校生の育成をして、なでしこジャパンを担う人材を育てて、そこにリ・ソンアさん、北朝鮮の代表として出られて、ワールドカップに出られるのは誇りと言われて、ソソワさんは大阪朝鮮高等学校の2年、小学校から朝鮮学校に学ばれて、男の子がサッカーをやるのを見てうらやましく、サッカーへの意欲をチマチョゴリを着てと言われて、そして中学でも女子のサッカー部はなく、男子サッカーに何とほぼ丸刈りで出られて、中心選手として活躍、男子を置いて背番号10を得て、リ・ホンフ監督は、女子のサッカー選手は初であり、ソソワさんに引っ張られて男子も伸びていると言われます。

今、セレッソ大阪の女子で、日本の選手とともに活躍されて、チームメイトの古澤さんは、北朝鮮代表になるのを聞いて驚かれて、しかし在日の初の女子サッカー選手なので、頑張っ  
てほしいと言われます。

なぜ、北朝鮮からか、自分は朝鮮人であり、自然に朝鮮代表を選んだと言われて、サッカーの育成に参加して、祖国のサッカー選手と一緒に、祖国ではみんな純粋であり、祖国の女子も、日本の女子高生と変わらないと言われて、祖国の代表となる夢に、地域の同胞の皆さんも喜ばれて、同級生もサッカーでのソソワさんの活躍を応援されて、皆さんの応援に応えるために、日本と祖国を、サッカーを通して知ってほしいとソソワさんと言われて、ワールドカップで日本と北朝鮮は対戦して、北朝鮮はPK戦で勝ち、ソソワさん、試合を終えて

学校に戻り、みんなのスターになり、ワールドカップではライバルのセレッソ大阪の仲間も祝福してくれて、ソソワさんはさらに活躍されます。北朝鮮の選手の皆さんは命を懸けてやっており、そしてこれからセレッソで活躍するとソソワさん言われて、チームメイトは拍手で迎えました。日本と北朝鮮、それぞれの代表として世界を目指し、頂点を目指して、大阪から挑むものであり、フィギュアスケートの織田さんも、国同士が対立しているからスポーツ選手がいがいみ合うのではなく、スポーツの選手として認めるべきであると言われて、またスポーツを通しての、日本と北朝鮮の交流は有意義との声もスタジオであり、津田塾大学の萱野さん、国だからどうのと外野が言うのではなく、スポーツでは個人同士のもので、それを国という枠で分断すべきでないと言われました。

日本には北朝鮮への差別もあり、そんな中で、スポーツには国境はなく、いいものだと思います。以上、ワンダーの内容でした。

なお、毎日放送のVOICEにて、トランプ氏の就任で日本とロシアの関係、例の鈴木宗男氏が、三澤肇さんのインタビューに応じて1時間話し、これは2島（歯舞、色丹）を返してもらおうチャンスで、これ（12月のプーチン大統領来日）を逃すともうダメとも語っていました。しかし、日本はロシアと、領土とかではなく、もっといい関係を作れると思うのですが…VOICEの内容もお伝えしました。

[civilsociety-forum:14487]

## TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 小西克哉 アメリカ大統領選結果と駆けつけ警護問題、万博を語る

2016/11/15, Tue 17:00

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、火曜日のレギュラーは国際ジャーナリストの小西克哉さんでした。

小西さん、アメリカ大統領選、トランプ氏の勝利を予測できず、トランプ氏だと面白かった、FNNの調査でもトランプ氏を10代20代では過半数が支持して、ロイターのフランスの世論調査、過半数が（イラク戦争に反対した）トランプ氏を支持して、これは大変なことだと言われました。

そのトランプ氏はロシアのプーチン氏と電話会談であり（ニュースランキング3位）、両

者は米露関係に不満で、関係を良くすると言うものの、小西さん、トランプ政権で米露関係はどうか、難しいが、オバマ政権より改善し、しかしドイツなどはトランプ氏を警戒しており、これは子供が悪い成績を取ったときの叱り方と同じ、しかし日本はニューヨークにご注進に行くものであり、日米関係、在日米軍は小西さん撤退はあり得ず、日米の軍産複合体、アメリカのペンタゴン、日本の防衛省などの強固な、がんじがらめの利権構造はトランプ氏一人に潰せるものではなく、しかしトランプ氏は色々文句を言うものの、トランプ氏は壁、移民で交代しており、日本の核武装は1回言ったのみで、本人は覚えておらず、トランプ氏は大統領選の際と異なる方向であり、オバマ氏とも外交は語らず、どう変わるか、移民だと一部壁を新しくして、これをどこまで大規模にするかは考えておらず、首席補佐官（ブリーバス氏、共和党で唯一トランプ氏を否定しなかった）と上席顧問が注目されて、トランプ氏のコアなところ（黒トランプ氏、人種差別、 Bannon氏がやる）、と穏やかなところ（白トランプ氏）があるとされました。

駆けつけ警護（ニュースランキング2位）、これについて小西さん、安倍氏はそれで逃げられると言うものの、日本のPKOは役に立たず、日本は戦後軍隊を出さず（外から見たら軍隊）、逃げたら情けない軍隊と見られて、これは政治的にマイナスであり、一番かわいそうなのは自衛隊員、所持する武器も心もとないものであり、日本が南スーダンでPKOをなぜしなければならないのか、日本のセキュリティに大事なものは東アジアであり、南スーダンには付き合いで行っており、自衛隊を戦闘に参加させるシミュレーションを南スーダンでやるものの、危険なところであり、極めてポストモダンのなもので、強啓さんは当てつけ警護と言われて、小西さん、将来国連安保理に入るための手段であると言われてました。

また、小西さん、大阪府が誘致する2025年万博について語られて、なぜ気になるか、強啓さん70年万博、64年東京五輪に続くと言われて、五輪→万博で国力を加速度的にやるのは日本モデルと言われて、中国、韓国もそうであり、しかしその後なぜ大阪がやるのか、健康、長寿がテーマなもの、経済効果6兆円を見込み、大阪湾岸は2008年の五輪誘致に失敗して、埋め立て地は負債1300億、橋下知事時代に[統合リゾートIR](#)をぶち上げて、松井氏もIR（Integrated Resort）を上げて、東京五輪の後経済が落ち込むので、万博と言うものの、関西財界は否定的で、コンセンサスは説得力がなく、70年の万博は景気浮揚の思いがあり、堺屋太一氏が通産省から持ってきて、しかし今回はパリがライバル、パリは万博を作った町で、日本は国内のコンセンサスを得ず、安倍政権と維新の連携、万博で維新に恩を売るものがあり、70年と全く違い、成功の可能性は低いと言われてました。

デイキャッチャーズボイス、小西さんがトランプ氏の勝利を外したことについて語られ

ました。小西さんがなぜ予想を外したか、リスナーより、小西さんのクリントン氏の勝利予測を揶揄する声もあり、しかし小西さんは僅差でもクリントン氏が勝つと予測して、しかし選挙人ではトランプ氏が勝ち、ブッシュ氏 vs ゴア氏ほどではないにせよ、まず3つポイントがあり、(1)選挙を左右するのは日本でも候補者の資質、タマであり、(2)選挙の風、(3)選挙のカバン=金であり、(1)は両方バツ、嫌われて、好感度マイナス、クリントン氏もトランプ氏もアウト、(2)はトランプ氏はマル、クリントン氏はバツ、(3)はクリントン氏にお金と組織があり、オバマ氏の組織もあり、民主党の精緻な組織があり、トランプ氏は選挙参謀を2度変えて、ネットワークができず、地上戦ではトランプ氏はクリントン氏に負けて、このようにクリントン氏とトランプ氏で、両方のマルは、最後、トランプ氏は二重丸になり、クリントン氏は三角になり、トランプ氏の風が二重丸になった最大の理由はF B Iの介入、また捜査するとして大騒ぎ、しかし結局捜査なしであり、これはトランプ氏に強風になり、出口調査、CNNだと、最後にどちらと決めたかというものが、最後の週と言うものが、トランプ氏はクリントン氏より12%上であり、最後の数日もトランプ氏が多く、最後にトランプ氏に投票した人が多い=何百万であり、一般投票はクリントン氏が勝っており、選挙人ではトランプ氏が勝ち、最後の風がトランプ氏に吹いており、クリントン氏の組織は、なぜ機能しなかったか、やり方、人が動かない、中西部、ブルーウォール（青い壁）、トランプ氏の勝てない高いものが瓦解して、ウィスコンシン州ではクリントン氏が入らず、ここは民主党が強いためであり、トランプ氏は取材させず、しかし選対事務所はトランプ氏に分があり、トランプ氏は少数精鋭で、白人労働者に働きかけて、コア支持層が最後に投票に行き、クリントン氏の余裕がマイナスになり、そしてF B Iが決定打であったのです、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14488]

## 朝日放送おはようコール 小西克哉がトランプ大統領と日本経済のデフレ継続を語る

2016/11/15, Tue 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。大統領選の取材を終えて帰ってこられました。

今朝の朝刊一面トップは、トランプ氏がメイン、朝日は要職に共和党反主流派、日経は首

席指揮者に共和党主流派を起用、読売は米軍経費を安倍総理が払っていると主張、産経は T P P アメリカ抜き論、T P P は日米の中国包囲網なのに、であり、毎日措置入院問題です。

トランプ氏は当選後のテレビインタビューであり、40年の歴史のある報道番組（CBS の 60 MINUTES）に出て、メキシコの国境に壁を作ると言うものの T P P には言及せず、T P P について日米の現政権は軌道修正を余儀なくされて、オバマ氏も議会承認を断念して、習近平氏とトランプ氏は会談して、プリーバス氏が穏健派で入閣するなど、政権運営は伝統的なものでやると、過激なことを収めて、不法移民全員送還→犯罪者のみ送還、日本の核武装は認めない、クリントン氏を褒めるなどして、大統領の給与も 1 ドルのみといい、小西さん、大統領の大金持ちはいつもこういうものであり、年間 4000 万などトランプ氏には微々たるもので、トランプ氏は選挙時のみ過激なことを言い、犯罪者を送還するのは今もやっており、日本の核武装も酒の勢いに近い暴言に過ぎないと言われました。暴言、差別のトランプ氏と、選挙に勝つためにおいしいことを言ったトランプ氏があり、大統領に押し上げたのは、生活を豊かにするために藁をもすがるようにトランプ氏に投票して、過激発言は 2 の次であると言われました。

首席補佐官にプリーバス氏の穏健派、上級顧問にはバノン氏の右派（白人至上主義者）、小西さん、ホワイトハウスは日本の官邸、プリーバス氏は中もの、イエスマン、上級顧問はたくさんいて、バノン氏は日本の 2 ちゃんねるを模した 4 ちゃんねるを主宰、テレビでは言えない罵詈雑言（黒人、ヒスパニック系誹謗中傷）もあるサイトを運営して、様々な人間を入れて、トランプ氏の支持層は幅広く、しかしアメリカではマイノリティーいじめも行われて、有色人種いじめもトランプ氏の作ったもので、トランプ氏は大統領であり、差別をする人がトップに立った意味を知るべきと言われました。

7～9 月の実質 GDP が発表されて、アジア向けの輸出が伸びて 3 期連続のプラスなもの、居酒屋など消費の現場では安さが受けており、節約傾向を打破するために安くしており、値上げのニュースの反面、ユニクロも値上げして売り上げが落ちて、ミスドも値下げであり、メルカリというフリマアプリが受けており、小西さん、値下げの傾向でデフレ、ニューヨークタイムスも物価は高く、日本では安くないと買わず、給料が上がっていないためと言われました。

福岡の保育園で、1 歳児が排水溝に頭を入れて状態で発見されて、今も意識不明の重体、昨日も雨水がたまっており、男の子は 9 人のクラスで、昼寝の後の外遊びであり、外は雨

で、排水溝の蓋がなぜ開いていたか、小西さん、3人保育士がしてどうかと言われました。

スーパームーン、68年ぶりの月、関西では雨で見られず、地球と月が68年ぶりに接近、平均38万kmの差が、35万km、地球一周分近くなり、北海道と沖縄でスーパームーンは見られて、小西さん、東北だときれいであったと言われて、18年後にはさらに接近してくるもので、気象予報士の正木明さん、今夜も曇り気味であるが、晴れ間が今夜出るか、夜遅くは晴れて見られると言われて、昨日より少し小さい、小西さん低い方が大きくみられると言われました。

本日の気になる新聞記事、産経の記事で、若年層がトランプ氏を支持（産経とFNNの調査）、小西さん、10代20代の支持、ニューヨークでも、隠れトランプ支持者がいて、面白いから、テレビに出て面白い、怒れる労働者とは異なると言われて、毎日の記事で、中学女子をGPSで監視していた男が逮捕されて、iPhoneのGPS機能を悪用、本来iPhoneを無くした時の機能で、小西さん、どう使ったかメカニズムは不明と言われて、会話からパスワードを推測すると言われて、日経の記事で、睡眠6時間未満が40%と過去最多、睡眠時間は仕事が多くて眠れず、20~30代は携帯に熱中であり、小西さん、日本はOECD加盟国で睡眠時間は短く、労働生産性は低いと言われました。以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14487]

## 報道するラジオ (2016/11/14) アメリカ大統領選にトランプ氏 これから日本は、世界はどうなる？ 堤未果さん、パトリック・ハーランさんのお話

2016/11/14, Mon 21:01

永岡です、第216回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会、パトリック・ハーランさん（パクンさん）の案内でMBS東京支社から放送されました。

今週のテーマは私の予想通りアメリカ大統領選、予想外のトランプ氏の当選で、世界の首

脳はトランプ氏とのパイプがなく右往左往しており、要するにトランプ氏との接触がないためであり、世界はトランプ氏の動きを見極められず、日本はTPPと在日米軍、世界ではイスラム諸国、移民、ロシアや中国との関係について、世界がクリントン氏の勝利を予測した中、トランプ氏の勝ちを予測していた数少ない国際ジャーナリスト(=トランプ氏に詳しい)の堤未果さんと、クリントン氏の勝利を信じて疑わなかったパトリック・ハーランさん、パクンさんがスタジオでお話をされます。パクンさん、トランプ氏の当選時に通訳で神対応?と言われて、パクンさんは日々芸人、お笑いの方がよほど難しいと言われて、歴史の変わる瞬間であり、パクンさんはクリントン氏支持、アンチ・トランプ氏であるので、今も後味の悪い、以前もこの番組でトランプ氏はあり得ないと言われて、もしなったら日本に帰化すると言われても、アメリカ国籍放棄に出口税がかかり、総資産の2割を取られる=トランプ氏のアメリカの資金源になるので、帰化は止められたそうですが、アメリカ→カナダ移住が、カナダに問い合わせ殺到でHPダウン、実際に逃げる人はそれほど多くなくても、パクンさんは軽い吐き気、しかし、パクンさんは嫌われている有識者層と言われても、1%と99%で、1%の人が当選して、パクンさんは1%の方ではなく、しかしパクンさんはトランプ氏に差別される方ではないが、トランプ氏のいうことを、子どもも差別していい、マイノリティーを差別していいという空気すらあり、他方、堤さんはトランプ氏の勝利を予測しており、堤さん vs パクンさんの対決です。

堤さんもスタジオでのお話、日本とアメリカを行き来して取材、執筆であり、普通の人の目線で取材されて、トランプ氏の勝利を予測されたのは、今回の選挙戦は1年だけでなく、20~30年のアメリカで、国内にて、産業空洞化、仕事なくなる、教育、医療にお金がかかり、格差が広がり、1%の人たちが資産を独占して、繁栄から取り残された皆さんの怒りが爆発して、女性差別や人種差別はアメリカにあるものの、それ以上に格差への怒りと、それを何とかしてほしいであり、アメリカはオバマ氏に2008年に期待して、チェンジ、しかしこの8年格差は拡大、生活も苦しくなり、戦争も拡大して、チェンジは幻想と気づいて、オバマ氏が変わえられなかったのは、アメリカには選挙にお金がかかり、金持ちにもらう=その金持ちの政策をすることになり、それをうんざりと国民が思い、そこでサンダース氏とトランプ氏の、金持ちからもらわないものが出て、お金持ちからもらっていない=ひも付きではない、しかしサンダース氏は負けており、もしサンダース氏 vs トランプ氏ならわからず、差別より格差が大事、お金持ちのための政治をアメリカがやって、サンダース氏が落ちてトランプ氏と思った。

ヒラリー氏は、女性でも、ワシントンに長くいて、既存の政治家と思われて、さらに選挙資金はお金持ちから膨大な量をもってひも付きであり、トランプ氏の政策について、水野

さんは分からず、それについて堤さん、T P Pについて、トランプ氏は止めると言っており、これについて堤さん、トランプ氏は本気であり、クリントン氏もT P Pの見直しを言い、世論が反対、トランプ氏はN A F T AやT P Pでグローバル企業が儲けても、潤ったのは一部であり、安い労働力が外に流れて、仕事がアメリカから逃げて、アメリカから安い方向に商品が入り、行った先の産業がメキシコでダメになった（メキシコのトウモロコシが負けた）、その人たちが経済難民になり、アメリカに来ており、しかしアメリカでトウモロコシをやるのは儲かり、株も上がった。

パクンさん、これを言っていたトランプ氏に票を入れたかも知れない、中小企業はしんどい、トランプ氏が救済と言っても、民主党支持者は、そうしたの共和党であり、貧富の差を共和党が作り、民主党がそれを是正したと言われて、経済構造が変わり、職業訓練も共和党はせず、政府の公的ケアをせず、なぜ共和党が勝ったか、政治献金も共和党の任命した最高裁判事の判決で、政治献金は合法とされて、なぜ共和党なのかと言われて、ではなぜ貧しい人がトランプ氏に入れたか、堤さん、民主党 vs 共和党ではなく、トランプ氏は過去の共和党と異なり、サンダース氏は無所属であり、では、T P Pはどうなるか、堤さん、この30年のアメリカでは、政治が超金持ちに買われて、ロビイストを使っての金集め、資金提供者へのための政治であり、これの拒否、堤さん、T P Pを拒否する業界の支持をトランプ氏は受けており、1%は共和党議員に働き掛けて、アメリカだと議員が法律を作り、それでお金が議員に行き、パクンさん、T P Pはオバマ氏の最後にごり押しされる危惧を言われて、議会は選挙が終われば通したく、4年後はみんな忘れていと言われて、そうなる危惧を言われました。

水野さん、T P Pにアメリカが残るなら何をやっていたとなり、国民も雇用を増やしたい欲しいとしたのに、と言われて、堤さん、トランプ氏も簡単に折れず、議員にはT P P反対の議員も多く、そして閣僚に誰がなるかであり、補佐官にプリーバス氏であり、これの意味、堤さん、選挙後様々な業界から閣僚が来て、これにより政策は変わり、日本も民間が閣僚に入り、T P Pをトランプ氏が否定しても、F T Aをトランプ氏はやるのです。

2国間、アメリカが日本をどう見ているのか、日本からの自動車に関税がなく、日本は肉に関税と言っており、日本がフェアでないトランプ氏はいい、パクンさん、日本の関税撤廃のため他の仕組みはあり、それがT P Pであり、日本の関税を無くさせると言われて、堤さん、T P Pの関税は一部、トランプ氏は反自由貿易、アメリカ国内をトランプ氏はやり、アメリカ・ファースト、自由貿易でアメリカ国内はガタガタになり、T P Pを日米2国間の協定で、違う形で残される危険性がある。

日本に自動車でアメリカは負けて、パクンさん、日本が大敗北と指摘して、T P Pはア

アメリカから見たら有利であり、内容を把握したらいいと思うと言われて、堤さん、アメリカのためではなく、グローバル企業と金融機関のためと言われて、パクンさん、儲かっている企業から取るべきと言われて、堤さん、トリクルダウンは起こらず、パクンさんは累進課税で生活保護、職業訓練で困っている人のためにすべきと言われて、法人税は下げても、タックスヘイブンに隠したらズルはできて、お金持ちがずるいことをできないようにできるか、堤さん、1%のため、ロビイストをどう抑えられるかと言われてました。

パクンさん、アンチ・トランプではあるが、中国との国交正常化は共和党のニクソンがやり、自分の党と闘って勝てばアメリカは変わる、共和党のしがらみと絶ったら、トランプ氏は変わると言われて、労働者のためになるか、堤さん、それができず、格差が広がり、それが破られたのは歴史的と言われるのです。

中国の習近平氏とトランプ氏は電話で協議して、関係は改善されて、ウィンウィンと言っており、堤さん、中国とロシアの関係も、オバマ氏は緊張関係であり、プーチン氏ともトランプ氏はいい関係。

トランプ氏は安い中国製品がアメリカの雇用を失い、中国に関税と言っていたのに、アメリカでは中国の製品に支えられて、値上げ→トランプ氏を支持した貧困層は困ると指摘されて、堤さん、自由貿易反対、関税、国外に工場を移すのに税というが、これは全部セットでやらないとだめであり、しかし T P P のような自由貿易をやったら、労働力は国外に行き、金融機関の力が大きくなりすぎて、不法移民により賃金が下がり、グローバル企業が儲かるので、一気にやらないと、この 30 年に広がった格差は回復しない。

パクンさん、フーバー大統領の大恐慌時の政策で恐慌がさらに悪くなり、フーバータウン、ホームレスの町ができるほどと言われて、今までの悪い富が 1%に集中しても、アメリカは移民に支えられて、排除したらアメリカは破綻する。

アメリカの失業率は 80 年代以来とパクンさん言われて、堤さん、雇用はサービス業で、製造業と比較して賃金が低く、ものづくりは崩壊し、国民の生活が破綻している。

移民政策で、トランプ氏の不法移民の強制送還、犯罪例のあるものを送り返すと今日いい、パクンさん、犯罪歴のあるものを送り返すのはオバマ氏もやったと言われて、堤さん、選挙資金は自腹であり、一番選挙にお金のかかるのはマスコミに訴えるものであり、そのために過激な表現をして、するとテレビが飛びつき、テレビに露出、広告費なしで、予備選後、差別発言などをトランプ氏は修正して、選挙パフォーマンスとして、パクンさんも 100 点、経験もないのに勝ち、しかし女性を、少数民族を差別して、当選するまでは白人男性のためだけ、それを変えていいのかと言われて、トランプ氏は犯罪歴のない人は良い人と言っても、今まで差別してきた。

選挙時と、選挙後で変わるものは多く、パクンさんはリベラルで、しかしオバマ氏の言うことをできず、そして、トランプ氏の日米関係、リスナーより、米軍は沖縄から金を払わないから出てくれとあり、堤さん、日米関係や、世界は変わり、トランプ氏は国内立て直しに、無駄な軍事費を減らし、在日米軍や韓国の米軍も撤退すると言うもの、日本は地理的にアメリカには大事であり、米軍撤退をちらつかせて、思いやり予算を激増させると堤さん言われて、今も兵隊の給料、光熱費 etc を払い、米兵は日本の傭兵とパクンさん言われて、堤さん、米軍なしで日本は安全保障を、自分の意見を言わないとならず、これは戦後初であり、リスナーから、安全保障を考え直すことになると言われて、堤さん、安保は全部やり直しであり、トランプ氏の撤退は、パクンさんトランプ氏のパフォーマンス、アメリカでは日本の軍事力負担量を知らず、韓国やヨーロッパよりはるかに高く、日本が強気で思いやり予算の削減を交渉できるか、堤さん、日本に何が一番得かと考えて、自分で自立して交渉すべきであると言われて、しかし思いやり予算の増加には国民は反対しており、それで、堤さん、日本の安全保障、憲法の論議をすべきと言われました。

ニュースは大阪のスタジオから上田崇順さんの担当でした。

ニュージーランドでマグニチュード 7.9 の地震、震源は 23km、震源近くで二人死亡、土砂崩れ、道路の陥没で大変なことになっており、3000 人の日本人の被害はまだ確認されていません。

熊本大地震 7 か月、仮設住宅が完成し、バリアフリーの仮設も益城町に整備されて、車いすも OK、浴室も工夫されて、風呂、トイレの共有なしの仮設は、熊本が初です。被災者の生活再建は進んでも、まだ避難所に二人います。

国会で T P P の参院審議、安倍総理はトランプ氏の就任で T P P は厳しくなったと、民進党小川氏に答えて、保護主義を蔓延させるなど、日本政府は承認を急ぐものであり、トランプ氏と 17 日にこれで意見交換するものであり、これについて堤さん、日本政府が承認の急ぐのは、トランプ氏就任まで批准はなく、急ぐ必要はなく、決まっている枠組みを無くすものであり、T P P にはまだ要注意で、アメリカ抜きで T P P をやるとしても、日本は中身を採決する人が読んでおらず、中身のわからないものにリーダーシップを取れないと言われて、パクンさん、クリントン氏の当選後、T P P を通すと安倍総理は何とかなると思ったが、もう遅く、しかし議論は大事、価値観を議論すべきと言われて、堤さん、その前に中身をちゃんと知るようにと言われました。

G D P は実質 0.5% のプラス、年率 2.2% アップ、輸出が伸びて、しかし国内の消費は伸びず、整備投資も伸びていません。

視覚障害者の線路への転落防止のために、阪急十三駅でホームドアを設置することになり、私鉄で数億の設備費がネックで、国の補助に頼るものであり、ついたら関西の私鉄では初です。

来週の月曜、報道ドキュメンタリー番組、瀧本さんの特集が来週月曜の 19 時からあります（これも別途フォローします）。

今週の特集、トランプ氏のかじ取り、堤さんとパクンさんに質問、トランプ氏が行き詰ることはないかとリスナーより、あり、パクンさん 3 つの可能性があり得て、(1)行き詰ること、(2)妥協して合理化、(3)しかし独裁者の可能性もある（ヒトラーの再来）と言われて、堤さん、トランプ氏を誕生させたのは金権政治の拒否なのに、これから 1%業界からの押し戻しが来る（1%のための金権政治に逆戻り、アメリカも世界も地獄！）と締めくくられました。この内容、貴重であり、例により私に無断で拡散してください、以上、今週の報道するラジオでした。

[civilsociety-forum:14485]

## 毎日放送 VOICE トランプ氏の勝利宣言での変節

2016/11/14, Mon 19:02

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の内容で、アメリカ大統領選で当選したトランプ氏の勝利宣言に疑問があると、MBSデスクの三澤肇さんが気づかれて、スピーチライターに解析を依頼されたものが取り上げられました。

トランプ氏の勝利で、その後勝利宣言ですが、2008 年のオバマ氏の宣言は三澤さんもかっこいいと思い、しかし今回のトランプ氏には疑問で、それでスピーチライターの蔭山洋介さんに解析を依頼したら、まず、オバマ氏の勝利宣言は 30 分であり、他方トランプ氏の勝利宣言は 10 分ほどであり、また選挙中は偉大なアメリカを取り戻すとしきりに言っていたのがなく、これについて蔭山さん、トランプ氏の勝利宣言は、自分で書いたものではなくスピーチライターに書かせたものと思われて、しかし全体に脈絡が不明で、不連続なところもあり、もう一歩で支離滅裂であり、また、プロンプター（演説時に原稿を示す機械）を使わないとトランプ氏は言っていたのに、実際は使ったなどあり、蔭山さんは、これは大統領の

演説としてはお粗末だということです。

これについて、司会の西靖さん、自分は英語はよくわからないものの、オバマ氏の勝利宣言には感動したが、しかしトランプ氏には感銘を受けなかったと言われて、さらに、三澤さんも、これは超タカ派のトランプ氏が猫をかぶっている可能性もあり、選挙時と態度を変えており、要注意だと指摘されていました。

このような点は私も気づかず、しかし、トランプ氏には問題も多く、アメリカでは批判のデモもあり、VOICEの前のNスタでは、批判のデモについて、トランプ氏は、要するに日本でいうプロ市民がやっている、つまり日本のネトウヨ並みの発言とNスタのキャスターの方も言われましたが、現地では日本語で、痴漢を大統領にするなど、要するに日本人にもわかってもらう形でデモ、批判があり、しかし、アメリカを見ていたら、阪神タイガースの暗黒時代も真っ青、トラの監督人事でこんなことをしたら、球団の首脳は今頃大阪南港で寒中水泳しているでしょう(笑) …何か、トランプ氏の、偉大なアメリカを取り戻すと言うもの、安倍総理もそうですが、暗黒時代のトラが新しい監督を迎えて、今年は優勝するぞと言って、最下位を思い出して、トラは星野を監督にして、金本を招いてようやく優勝して、また広島も地道な努力をして今年優勝しており、アメリカのやり方は、日本の読売巨人「軍」の愚行にも似ています(巨人は江川事件の30年前、1949年に当時南海ホークスのエース、別所を金で引き抜く汚いことをしており、今回の野球賭博など、起こるべくして起こったものです)、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14483]

**TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 武田一顕 TPP困難を語る&青木理 トランプ大統領、韓国大揺れ、高齢者の運転を語る**

2016/11/14, Mon 17:00

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

オープニングはTPP締結が困難になった件、なぜ政府が承認を急ぐのか、TBSラジオ記者の武田一顕さんが報告されました。

トランプ氏が300万人の不法移民を強制送還すると言い、不法移民を止めるために壁を

作ると言います。その、トランプ氏当選の影響を受けている T P P、なぜ政府は承認を急ぐのか、安倍総理はアメリカの政権交代期にやるものの厳しいと言っており、政府の急ぐ理由を武田さん、スタジオでお話されて、民進党小川氏の質問に、安倍総理も T P P は終わりと言っており、武田さん承認を急ぐのは安倍政権のメンツの問題、「トランプ氏当選で T P P 止めなら、日本がアメリカの属国であることを公に認めるもの」であり、アホな山本農水大臣の暴言のためにグチャグチャになり、しかしなぜもうアカン T P P を参院も開いて、参院も採決して T P P を承認しても、T P P のための衆参の 2 か月は無駄な労力に終わり、トランプ氏は C B S のキャンペーンでも、壁を作るなどと語っており、T P P はダメ、よくて再交渉 = 日本に大譲歩、日本の農家は大変なことになり、終わるところが始まらない。

しかし、T P P は安倍政権の成長戦略であり、円安、株高に続くもので、しかしトランプ氏は保護主義であり、安倍総理の遅れてきた新自由主義、新自由主義はもうアカンのに、ファッションセンスが遅れて乗り遅れて、先見性なし、安倍政権は新自由主義で、それでも株高（ニューヨークが上がった）、アメリカに連れて良くなるというのは、国内の構造改革は世界で破綻して、それで遅れてきた新自由主義をやってもダメ。

強啓さん、農家は振り回されたと言われて、武田さん T P P 破綻の際には説明するというものの、政府の中にはアメリカなしで T P P をやるとも言っており、しかし新興国のみとの T P P はダメ、アメリカが主役のシステムが T P P であり、アメリカ抜きの T P P は、渥美清さんなしの男はつらいよ、と言われて、強啓さん、カバンだけ残して行くのかと言われてました。

T P P について（ニュースランキング 2 位）、青木さん、山本大臣の失言もあり、T P P 破綻、他方パリ協定は出遅れて、ちぐはぐと言われて、武田さんの、メンツの問題とのコメントに、青木さん、人類史、世界史的に、イギリスの E U 離脱、トランプ氏の大統領と、世界が激動して、フランスのオランド氏も不確定、メルケル氏は差別を否定するならトランプ氏と協力すると警告しており、しかし安倍総理はトランプ氏の言いなり、安倍総理は戦後レジームの見直しというのに、なぜアメリカの尻を追いかけると言われて、またトランプ氏が共和党の候補になったときに接触すべきで、外務省の失態、今は世界の、青木さんは悲観的な転換点であり、しかし沖縄から米軍に出てもらふことも、これを期にやるべきと言われて、非常に大きな変革期であり、沖縄の基地問題、日米関係、中国、ロシアとの関係と、地球儀俯瞰外交（安倍総理のキャッチフレーズ）、アメリカの尻を追っかけるだけではダメと言われました。

ニュージーランドでマグニチュード 7.9 の大地震、少なくとも 2 人死亡、北部の被害が

大きく、揺れは 250 回以上、道路などのインフラが打撃を受けて、震源はクライストチャーチの北東 93km、1.5m の津波もあり、青木さん、凄まじい巨大地震で、ニュージーランドもプレート境界であり、東日本大震災の 3 週間前に、クライストチャーチで地震、日本人も犠牲で、クライストチャーチの地震は復興も進まず、多くの建物がやられており、地震国家であり、ニュージーランドに支援をすべきと言われました。

ニュースランキング 1 位は、トランプ氏が不法移民 300 万人を締め出すというものであり（CBS のインタビューに答えて）、犯罪者などを送り返すと言い、メキシコ国境に壁を作るとも言い、これについて青木さん、まだトランプ氏のことが見えてこず、首席補佐官にブリーバス氏、共和党主流派と近く、トランプ氏は共和党主流派と仲良くするものであり、不法移民を追い出すと言いつつ、犯罪者を追い出しても、素晴らしい人は入れると言い、どこまでやってどこまでやらないか、ツイッターでもこれで勝ったというもの、勝利後はツイッターに節度を持つと言い、また強啓さん、メキシコにいられない人（犯罪などのために）がアメリカに逃げてきて、メキシコの治安を良くすべきと言われて、青木さん、メキシコ国境の壁のお金をメキシコに出させると言い、現実の政権で出来ることとできないことの整理があるが、保護主義貿易、マイノリティーへの差別を煽り、これは教育、理性で抑えるべきなのに、トランプ氏は本能で暴走して、逆に差別を煽り、これからトランプ氏がどう節度を示すかなものの、アメリカ国内でトランプ氏に反対する声も強く、これからどうなるかと言われました。

また、韓国朴槿恵のスキャンダル、大統領の事情聴取であり、チェ氏の問題、大統領の前の秘書官 2 人が聴取されて、青木さんのチェック、今の金銭スキャンダル問題、大規模デモがあり、青木さんも韓国の 3 大紙の社説を読まれて、朴大統領は人気残りを全うするのはダメとまで書き、このまま政権維持は不可能、検察が現職大統領の事情聴取、これは内乱など以外だと刑事訴訟はなくても、国民の怒りは大きく、検察は事情聴取の結果を公表せざるを得ず、与党も弾劾の用意をしており、あるいは朴大統領が 2 線に引いて中立内閣をするしかないと言われて、注目されるのは、野党のともに民主党党首と朴大統領は面会し、今週韓国の新体制が見えてくる、さもなくばもっと大きなデモで混乱になると言われました。強啓さん、ソウルの国会議事堂に 100 万単位のデモであり、片側 4,5 車線、これは有事に飛行機の飛べるものであり、韓国のメインストリートを完全に埋め尽くして、この 1 週間が分岐点になると言われました。

デイキャッチャーズボイス、青木さんが高齢者の交通事故について語られました。

青木さん、相次ぐ高齢ドライバーの事故、これはランキングにも入り、リスナーの意見もあり、高齢者の免許返上は、地方だと車なしでは成り立たず、公共交通のない、車なしで生活できない状態を訴えて、高齢者のアクセルとブレーキの間違いは、高齢者だとマニュアル車にという声もあり、青木さんはマニュアル車だと暴走はせず、エンストして、ギアを入れないとだめであり、地方には車が死活であり、しかし青木さん、高齢者の事故、病院で多発しており、高齢者が病院に行くときに事故で、2009年に高齢者の免許更新で認知機能の低下を調べることをしており、2015年だと認知症の可能性は5万人、ところが、75歳以上の高齢の運転者は、東京新聞で、事故は480件のうち、認知症の可能性は31%、むしろ第2分類の大丈夫と言われた人が多く、認知機能は年月で落ちて、来年は高齢ドライバーの検査を厳しくするものの、医師が判断したらアウトにして、問題があり、東京新聞が、認知症の診断に半日かかり、地方では医師が少なく、免許取り消しで医師が訴えられる、逆に医師が大丈夫として事故でも訴えられて、そして地方の車の多さは、群馬、栃木が多く、一人当たり少ないのは東京、大阪など大都会であり、軽自動車の多いのは1位は佐賀、2位鳥取、低いのは東京であり、つまり公共交通機関の貧弱なところは車に頼らざるを得ず、2台目3台目が軽自動車、地方のしんどさ、車がないと生きていけないのは都会にはわからず、しかし重大事故は都会に多く、地方では水面下かもしれないが、将来自動運転もあり得るが、オートマでブレーキのみかかる車もあり、しかしこれはあまり普及しておらず、低速の電気自動車の可能性(20km)、これは一般車と同じだと危険であり、青木さんの故郷の長野でも、母親が車なしでは買い物もできず、これは行政、警察も考えるべきと言われました。地方と、都会の事情は異なり、車を運転することに喜びを感じる高齢者もいるのです、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14476]

**朝日放送おはようコール 伊藤惇夫がトランプ大統領問題と韓国朴政権大激震を語る**

2016/11/14, Mon 08:08

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリスト

の伊藤惇夫さんのお話でした。

今日は新聞休刊日です。

トランプ氏が大統領当選後、来年 1 月発足の政権の閣僚候補の組閣で、トランプタワーがホワイトハウスみたい、ジュリアーニ氏（司法長官候補）や、ギングリッチ氏（国防長官候補）らが入閣、セッションズ氏、フリン氏らが入閣、他方トランプ氏への抗議は収まらず、民主党支持者の多いニューヨークで 1 万人デモ、映画監督のマイケル・ムーアさんも参加し、全土でトランプ氏批判デモ、カリフォルニア州は全米最多の移民を抱えてデモもあり、ニューヨークタイムスはクリントン氏のメール問題への F B I 捜査が敗因と報じ、そしてトランプ氏は自分の家族の入閣を示唆して、伊藤さんこれはあり得ない、家族の入閣を許したらアメリカは危ないと言われて、全体だとギングリッチ氏やジュリアーニ氏は早くからトランプ氏を支持して、アメリカだと大統領が変わるとスタッフは 4000 人替わり、共和党の布陣で、日本とパイプがあると思われるのはフリン氏のみ、今日総理補佐官が渡米し、誰でも知り合いに声をかけて、それだけ日本とのパイプがないと言われました。また、安倍総理の電話会談は世界で 4 番目、直接会談は世界一早く、トランプ氏が過激か穏やかかはわかるわけはなく、トランプ氏とのパイプはストロー程度の細さであり、トランプ氏がどこまで今の国際情勢を理解しているか、安倍総理が会う意味はあるものの、日本との利害をどこまで理解させられるかが問題と言われました。

17 日に安倍総理はトランプ氏と会談し、伊藤さん、日本の利益 = アメリカの利益と説得させられるか、T P P は無理、トランプ氏は選挙で T P P を否定しており、トランプ氏はビジネスマンであり、日本とパイプはないものの、アメリカ・ファーストと言っており、日本の要求、要請がアメリカの利益と一致することを安倍氏がちゃんと主張できるかということです。

他方、フォックステレビの報道で、トランプ氏がフォックステレビに圧力をかけたスキャンダルも出て、伊藤さんこれからまだまだ他のスキャンダルが出て、トランプ氏らしいと言われました。

韓国の朴槿恵大統領スキャンダル、4 人目の逮捕者が出て、100 万人規模の退陣を求める市民のデモもあり、4 人目の逮捕者はチャ氏、韓国文化界の王子と言われて、自ら運営する広告会社の問題（金銭着服、株の不正）であり、しかし韓国メディアによると注目点は違い、チャ氏のかつらのことであり、他方、朴大統領退陣を求める大デモは、朴氏の親友チェ氏の逮捕により、韓国史上最多の 100 万人（主催者発表）のデモであり、野党も参加して、韓

国国民は怒っており、検察は 15or16 日に朴大統領本人の事情聴取で、現職大統領が捜査されるのは史上初、伊藤さん 87 年の民主化後最大のデモと言われて（人口 5000 万で 100 万デモはすごい）、朴大統領の支持率は若い人にはゼロ、格差が韓国でひどく、若い人は希望を失い、それで、朴大統領はどうするか、伊藤さん辞任 or 弾劾、今の段階だと辞めることはなく、辞めたら逮捕されるもので、現状維持はあり得ず（デモが大きくなる）、しかし権限はなくなり、可能性の高いのは権限委譲、国内政治は野党に任せて、外交と安保のみ大統領がやるのも難しく、首相は野党に否定されて、問題は日韓関係、来月の日中韓の会合はできなくなり、韓国で野党が力を取ると、韓国野党は北朝鮮寄りであり日本に厳しく、韓国のことは要注目と言われました。

ニュージーランドでマグニチュード 7.8 の大地震、余震でマグニチュード 5 を超える地震もあり、津波警報も出されて北部で 1.5m の津波も発生、日本時間の昨日 20 時（現地の深夜）に地震、震源の深さは 23km、当初の発表より修正されて、少なくとも 2 人死亡、5 年前に地震のクライストチャーチの北東 110km、この時は 185 人死亡、日本には津波はなく、伊藤さん被害の全容は分からず、建物に影響もあり、5 年前は若い人がたくさん亡くなり、5 年前はその後東日本大震災があり、関連は不明だが、余震には注意と言われました。以上、伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14462]

## ネットワーク 1・17 (2016/11/13) 東日本大震災の被災地に通う復興の歌姫 奥野ひかるさんのお話

2016/11/13, Sun 05:59

永岡です、第 1039 回ネットワーク 1・17、今週も毎日放送アナウンサー千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

その前に、毎日新聞の近藤勝重さんの、MBS ラジオの、しあわせの五・七・五から、しあわせの風景（11/12）、アメリカ大統領選を見てもわかり、話し言葉が荒っぽく、今日という一日のためにという本を出されて、また『[書く子は育つ](#)』という本も近藤さん出されて、

近藤さん書いて考える、何をどう描くかは考えないとだめであり、今こそ書き言葉が力を得ないと、話し言葉は社会現象になり、アメリカ大統領選でトランプ氏は罵りであり、何より多様性を重んじる国で、人種差別的な言葉、イスラム否定、メキシコに壁を作るというのは、話し言葉の危うさであり、思ったことを口に出しても、書くなら冷静に考えるものであり、話し言葉は書き言葉の冷静さを失い、話し言葉はメディアにより扇動されて、村上春樹さんが、ヘイトスピーチも含めて、投書者に答えて、問題は話し言葉だと、愛より憎悪、理性より怒りが簡単に出てしまい、それらの言葉はネガティブで、それゆえに人に直接訴えてしまうのを村上さん指摘されて、水野さんも刃物が鋭く突きさすと指摘されて、近藤さん、我々はテレビでトランプ氏の言葉を聞くが、トランプ氏はネットを駆使して、SNSの発達に、村上さんナマの刃物のようなものが言論空間を飛び交い、話し言葉の危うさが出てしまい、言葉は人間を成長させるもので、子供たちの環境で、大統領が罵りあいなるのは問題で、話し言葉は危険なものであり、慎太郎氏もそう、しかしそれがキャラクターになってしまい、近藤さん、塩川氏（塩爺）が雑誌で、毎日日記を書いて、振り返ると相手の言い分もわかるものであり、書いて考えたらわかるものであり、近藤さんは子供たちに書き言葉、ネットに飛び交う乱暴な表現の対局であり、近藤さんは書き言葉で、ちゃんと言ってから、書いて考えないから世の中で思考力が落ちて、メディアに扇動されて、近藤さん、日本にいい言葉があり、小林秀雄さん、紅葉という言葉も、年月とともに言葉自体が紅葉して、年輪も入り、人情は美しい、それには人間の年月がかかっているのに、それを荒っぽい話し言葉で蹂躪されて、近藤さんは若い世代に書き言葉の大切さを知ってほしく、お孫さんにも読んでほしいと言われて、水野さんも、考える子になってほしい、体を動かして書くことになり、時代を生き抜く子供になってほしいと言われて、近藤さん、書く子は育つ、について言及されました。近藤さん、当たり前は大事とも言われました。

今月、全国各地で避難訓練があり、リスナーより、11月5日の世界津波の日、安政南海地震の津波で松明にて知らせたことを指摘するメールがあり、津波に対して、火による警告があり、また世界津波の日、和歌山の小学校での避難訓練についての言及があり、野村さんも避難訓練について参加されて、地震の揺れの体験、AEDの訓練を体験されて、みんなが集まるのはなかなかなく、皆さんお元気とか、コミュニティの確認も有意義であったと言われて、本日も神戸市で訓練、エリアメールがあるのです。

今週のテーマは東日本大震災、大阪の歌手、奥野ひかるさん（<http://www.okuno-hikaru.com/>）は、東日本大震災の被災地で無料ライブをされて、仮設にも住まわれ

て、被災地の支援をされて、震災時に小さかった子供たちが、震災のことを驚くほど鮮明に覚えており、その奥野さんのスタジオでのお話です。

千葉さん、奥野さんを紹介されて、大阪出身、仮設に住む方のために、仮設に特別に住んでライブ、1年4か月住んでのものであり、今年7月に仮設が撤去されて大阪に戻り、しかし被災地でのライブはもうすぐ800回に達して、今回は6月に出られた時に、住民のお見合いライブ、仮設に住む方、出られた被災者の方も、奥野さんの歌が聞きたいと、公民館に行かれて、復興住宅の方と仮設の方に参加してもらい、学校のグラウンドに仮設のあった小学生のためのライブ、高齢者のためのライブが多かったが、大船渡の小学校でのもので、小学生の多い学校でのライブ、家を、家族を亡くされた方のために、保護者が生きていても、津波のショックで家族と距離のある子供たちもいて、正直、やる前は怖かった、傷ついている子供たちのために、どこまで踏み込めるか、奥野さんも小学生のグラウンドにある仮設に住んで、そこの子供たちとあいさつし、グラウンド借りてありがとうと言ったら、小学生は当然のことと言って奥野さん驚かれて、偉いの一言では片づけられず、本来子供の遊び場に仮設を作り、被災地の皆さんも大変であり、偉い、ありがとうと仮設の皆さんは言えずであり、仮設の方は自分を卑下しても、子どもで声で明るくなる、被災地の空気があり、それで奥野さんが、小学生の慰問ライブをされて、生徒さんは360人ほど、校長先生の配慮で保護者にも参加してもらい、保護者の方が奥野さんを知って、ライブへの要望を聞いて、孫がやっと一人でトイレに行けるようになった（小学6年）、5年必要と言われて、要望はとにかく笑いたいであり、奥野さん、5年半の年月には思いもあり、長いと思うのか、保護者さんには大変であり、先生たちも子供たちの心のケアに取り組みされて、子供たちに腫れ物に触るように接触するのも問題で、どうやって心のケアをするのか、大人が大変であり、これを取り入れる子供たちも、子どもなりに頑張る、大人になって助ける、というようなものなのです。

奥野さん、子供たちは偉いと思われて、ライブはいつもと同じであり、人それぞれに考えがあり、年齢層も幅広く、3歳児～高齢者まで来て、歌手の奥野ひかるだけでなく、参加者に全身全霊をささげるライブで、聴き手に尊敬してもらおうライブであり、子供たちのパワーに奥野さんも圧倒されて、始める前に、校長先生より、東北の子供たちは奥に秘めていると言われて、おとなしいと聞いていたが、踊れば踊る、給食の時間に奥野さんの歌を流してもらい、すると歌を覚えて、大変な盛り上がりであり、先生も踊り、先生も日ごろ解放されず、若い子供たちは秘めたものがあり、心を開放するライブであり、本来の子供たちの姿を見せてくれて、楽しかったら楽しい、我慢をしないものであるのです。

子供たちは大変であり、今の子供たちは、グラウンドから仮設は撤去されて、復興住宅に

入られた、また仮設→仮設に移動された方もあり、皆さんバラバラになり、復興住宅はコミュニティごとにまとまらず、バラバラ、新しいコミュニティになるので、奥野さんもお見合いライブをされて、仕事は農業など、高齢の方はそれを失って金銭的に大変であり、仮設間の移動はしんどく、行き場所が決まらなると仮設にいられず、周りの方も、どうするのか、体調を崩される方もあり、仮設を勇気づけるライブをしたい。

子供たちの心の傷も深く、11月の末に奥野さん小学校でライブ、小学校でのライブは、受け入れる側も、やる側も大変だが、それで他のミュージシャンもやってほしい、音楽には力があり、言葉ではなく、体で感じるものであり、皆さん東北に行かれて、やってみたいミュージシャンの方は、小学校でのライブをしてほしい、子供たちに、心の栄養が必要であり、感謝状も奥野さんもらわれて、広い校庭で遊べないのは残念だが、私たちのためにありがとうの感謝状が送られて、奥野さんが元気を届けられて、奥野さん、子供たちを褒めようとして行って、こうして感謝されて、またやらないといけない、人に褒められるのがこんなに素晴らしいと言われて、皆さんも東北に会いに行ってください。

ライブも 800 回、回数が増えてもため息、早くめどがついたと、これで終わりとの日が来てほしいが、被災地に津波の残した傷跡は、被災者の心にそれだけ深い傷を残したと、奥野さん締めくくられました。

リスナーからのお便りもあり、防災グッズもリスナーにプレゼントが一人にあるとのことです。来週は災害時のトイレがテーマです、リスナーのメールを待っているとのことです、以上、今週のネットワーク 1・17 でした。

[civilsociety-forum:14449]

## 毎日放送 VOICE 辻憲太郎 トランプ大統領を語る&武田一顕 TPPは死んだ！

2016/11/11, Fri 19:34

永岡です、一昨日以来トランプ大統領のことでメディアは大騒ぎですが、毎日放送のニュース「VOICE」で、少し毛色が変わった特集がありました。

まず、アジア取材に長けた辻憲太郎さんの報告で、中国だと、トランプ氏は、特朗普（欧

米向きの当て字) と表現されて、日本や韓国よりは人気であり、実際辻さんも、大阪・心斎橋で中国からの観光客に取材されたら、トランプ氏は評判が良く、日本、そして欧米の反応と大きく異なるというのです。

これは、トランプ氏が実業家で、ビジネスで成功してのし上がった点が中国では評価されて、近畿大の柳さんも、ビジネスで成功したのが評価されたと言われて、トランプタワー、自家用の飛行機、ビジネスで成功したものには一目置く中国であり、さらに、中国の習近平氏は、2012年11月に、偉大なる中国の復興を掲げて当選、就任して、トランプ氏も偉大なるアメリカの復興を語り、自尊心を煽るやり方は共通して、さらに、もしクリントン氏が勝っていたら、アジア、というか同盟国の日本との関係強化＝中国には不利になるのに、トランプ氏はアジアはアジアで勝手にしろ、であり、そのために、中国が南シナ海や東シナ海で他のアジア諸国と衝突しても、アメリカは放任であり、これは中国では都合がよく、アジアの香港のメディアが、トランプ氏とクリントン氏の人気を比較して、日本や韓国だと、クリントン氏支持は50くらいなのに対して、トランプ氏の支持は一桁ですが、中国だと、トランプ氏とクリントン氏の支持は、45対50、中国でもクリントン氏の方がリードしても、日本や韓国とは異なる（トランプ氏好きが多い）というのです。習近平氏、トランプ氏とウィンウィンの関係をというもので、柳さんも、ウィンウィンの方向、実利主義での付き合いを米中でやると指摘されました。ビジネスマン出身のトランプ氏に、中国政府は期待を寄せています。

しかし、トランプ氏は中国に雇用が奪われていると批判をしており、その動画のまとめもアメリカにはあるのです。

これについて、TBSラジオ記者の武田一顕さんが出られて、トランプ氏はアメリカの殻に閉じこもる＝口出しをしない、クリントン氏はアジアに口を出す、中国にはアジアで好きにできて、良好であり、トランプ氏と習近平氏は、どちらも強権的であり似ており、そして習近平氏もトランプ氏も奥さんが美人、習氏の奥さんも解放軍の出身で美人で、中国だと人気なのが似ていると言われました。領土問題棚上げかは、メンツもありますが、なかなか面白いものです。

その武田一顕さん、TPPについて語られて、結論から言えば、今のTPPは死んだ、トランプ氏が否定しているのであり得ない、渥美清さんなして「男はつらいよ」を撮るようなものと喝破されて、その前に、毎日放送の三澤肇さんが、自民党のTPP担当の西村氏（兵庫9区、淡路島選出）に取材して、西村氏は、TPPは死んでいないと語り、これ、TPPの強行採決は、本来アメリカ大統領選の投票の前に強行採決する予定が、山本大臣の失言で、

委員会採決が間に合わず、そしてT P Pに反対のトランプ氏の当選後に強行採決であり、西村氏は、これでもアメリカの理解を得られると言うものの、しかしトランプ氏とパイプのある議員はほとんどおらず、ビジネスで10~15年前に会っただけであり、西村氏、トランプ氏はT P Pのことを知らないと言うものの、西村氏はT P Pは生きていと語り、武田さんは、しかしT P Pはこれでアメリカは参加せずであり、クリントン氏の勝ちを想定して（それも厳しい）のに、大統領選の可決もできず、しかし大統領選の前にやっても意味なし、こんなに格好悪い採決なし、大統領選のあとはあまりに格好悪い、最悪のタイミングであり、パリ協定もアウトで格好悪く、参院で審議して、与党はT P Pアカンと言えず、安倍総理も西村氏も肯定できず、「T P Pは生まれない」からやれない、もしやるならアメリカ抜きでやるしかなく、大経済圏なしでやるのは、それが先に武田さんの言われた、渥美清さん抜きの寅さんであり、いくら山田洋次さんでもそれは無理であり、そんな寅さんは誰も見ない=T P Pは死んだと指摘されました（まあ、ウルトラシリーズだと、ウルトラマンの前に、ウルトラヒーローの出ないウルトラQがありました、今の自民党には円谷英二も金城哲夫もいません（笑））。

西村氏の地盤は淡路島=農業のメッカであり、現地では、これではT P P参加なしでも不安と語っているのです。

これ、皆さんには、もう失敗しているT P Pになぜとこまでしてしがみつくのかわかると思われるかもしれませんが、これは、T P P強行採決は真珠湾攻撃のようなもの、これで戦争に勝てる（=クリントン氏が勝つ）と思ったら、ミッドウェー海戦惨敗（=トランプ氏当選）、そして本土を焼け野原にされて、原爆を2発落とされるまで戦争をやめなかったのと同じです。

また、私（永岡）の体験から、私はバブル期に、神戸製鋼所（神鋼）という、ヤクザや右翼の経営していた会社にいたのですが、バブル期に部署のトップが到底成功しない計画を立てて、それは無理だと我々現場の人間が指摘しても、部署のトップは「いざとなったら会社が何とかしてくれる」と言ってきたのです、26年前の話ですが、忘れられません。もちろん会社は助けてくれなかったのですが、しかし、このように誰かが助けてくれるというのは、要するにアメリカが何とかしてくれるという発想と同じです（シン・ゴジラに出てきたようなエリートは、日本にはいません！）。

神鋼は、総会屋事件発覚時の経営陣は何ら責任を問われず、どころか兵庫県や神戸市の要職について、総会屋事件の際の社長水越氏は、暴力団追放の組織のトップであり、神鋼の方が暴力団よりタチが悪い（暴力団は神鋼のように軍事産業や核産業はやっていない）、これ

は福島事故で、原子カマフィアが無傷であったのとまったく同じであり、神鋼は日本の縮図であり、このままだと、第2の大空襲、原爆投下があるかも知れません、以上、VOICEの内容と、例により私の補足です。

[civilsociety-forum:14442]

## 毎日放送ラジオ 上泉雄一のええなあ 武田一顕 トランプ大統領当選を語る

2016/11/11, Fri 16:23

永岡です、毎日放送ラジオの、上泉雄一のええなあ、にTBSラジオ記者の武田一顕さんが出られて、アメリカ大統領選のトランプ氏の勝利について語られました。

トランプ氏の当選は武田さんも予測されず、トランプ氏の優勢と言っても、クリントン氏が逆転すると思ったら、トランプ氏が勝ち、安倍総理が話が違うと言った件は、9日にどちらが勝つかわからないと言い、安倍総理もトランプ氏の勝ちを予測せず、安倍総理は9月の訪米時にクリントン氏のみ会い、しかし変わり目早く、トランプ氏と電話会談と、17日に直接会談であり、民進党は節操ないと言っても、君子豹変すであり、安全保障、在日米軍の引き上げなどについて、どうなるか、安倍トランプ会談はまだ具体的な話は出ず、まだトランプ氏は大統領ではなく、トランプ氏の周囲も安倍総理が何を考えているか、アメリカのいうことを聞く犬と思っても、具体的にどう出るか、安倍総理が在日米軍にいくら負担すべきということはなく、来週の会談では突っ込んだことは言わず、信頼を作ることから始める。

ほとんどの世界の首脳はクリントン氏の勝ちを予測して、そのためにトランプ氏とパイプがないのは世界共通であり、どう外務省がやるか、日本人は外交が苦手、知り合ってから仲良くなるのに時間がかかり、過去にブッシュ・ジュニア時に、中国は一気に家族ぐるみで付き合い、お金も使いパイプを作ったが、日本にそんな器用なことはいできない。

過去の大統領選の際に、日本の首脳は民主党、共和党どちらとも会わず、様子見であり、そのためにクリントン氏に9月会ったのは勇み足、これは予測が外れて、亀井静香氏は、今追いやられて、宝くじを買うようにトランプ氏に接触し「選挙は武器を使わない戦い」であり、応援してくれた人にはそれなりの姿勢で覚えてくれて、トランプ氏もお金を持っていて

も、応援してくれたらうれしい。

トランプ氏の一挙手一投足に世界の注目が集まり、しかしトランプ氏も 70 歳で、選挙戦を戦って、暴言も計算して受けるとして言っていた、今まで演者であり、しかし疲れて、俳優&演出&プロデューサーをやって疲れて、来年 1 月に大統領に就任するので、今は様子見。

トランプ氏が次期に挑戦するか、クリントン氏は前回民主党で指名争いに負けて、しかし今 69 歳で、次期はしんどく、敗北宣言は、自分の次の人がガラスの天井を破ってくれる＝政界引退であり、オバマ氏は若くても、また高齢の人もなり、ビル・クリントン氏はまだ元気であり、カーター氏は辞めてから北朝鮮に行ったものの、元大統領は講演で儲けて、1 回で年収何年分であり、オバマ氏がどうするか、オバマ氏もビル・クリントン氏も辞めるときに人気、ブッシュ・ジュニアは辞めるときに鬨聲で、それでオバマ時代が良かったと、オバマ氏が講演に呼ばれることはある。

そして、アメリカは大統領の任期が短く、そして討論も、今までの選挙と異なり、罵り合いであり、罵り方の上手い方が勝って、小池氏や、橋下氏らの、既存のものではなく、今まで選挙に行かなかった人を招く旋風を巻き込んで、99 年の慎太郎氏の時も旋風、これを橋下氏、小池氏が引き継いで、そしてトランプ氏が引き継ぎ、そしてトランプ氏の勢いは怖く、しかし日本も格差は広がり、日本人がトランプ氏のようなものを良いと思うこともあり、移民がアメリカで問題を起こしている、イスラム国の脅威も事実で、これをトランプ氏が代弁して勝ち、排外主義になり、カリスマの登場を待つ国民性も日本にあり、それが安倍総理になるのか、トランプ氏のようなものが受けるなら、民意の 30%を取ると選挙に勝ち、これを安倍氏が取り入れることになり、野党がだらしなく、民進党はエリートでも、みんなしらせるものになり、政治の仕組みとして、アメリカと日本の違いもあるが、日本から手を引くなら、日本が米軍にいてくれと、愛国主義ではなく、米軍は日本のためではなくアメリカのためについて、引くとなったら、アホなことで、核とかいうものであり、中国に今の自衛隊で対応できて、空中戦や海上戦は自衛隊で中国に対応できるが、極端な議論が出たら、戦争に近づくものになり、今の情勢を冷静に分析すべき。

トランプ氏のブレーンは、共和党で日本に人脈のある人たちは、トランプ氏を拒否して、選挙は賭けであり、前ニューヨーク市長のジュリアーニ氏の意見もあるが、アメリカだと最後は大統領が決めるものであり、日本のは首相で、議会とのことがあり、首相と議会のものがあり、しかしアメリカは大統領が直接選ばれて、トランプ氏が最後旗を振ったら止められず、しかし暴走したらともかく、日時運転なら大丈夫と武田さん締めくくられました、以上、武田さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14441]

## 文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 日米デマとバラマキ地獄一直線を語る

2016/11/11, Fri 15:22

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のレギュラーは慶応義塾大学の金子勝さんでした。パートナーは室井佑月さんでした。

大竹紳士交遊録、今週の金子さんのお話、選挙当日も金子さんのお話を聞いて、金子さん選挙結果に驚かれて、デマとばらまき、1日で1000円落ちて1日で1000円上げて、ウォール街に意味があり、トランプ氏の側近に、ゴールドマンサックスの幹部やJPモルガンの幹部がいて、2日で1000円の上下、トランプ氏の減税と公共投資でバブル路線になり、アメリカの中央銀行がバブル路線、安倍政権で日銀がバブル路線になり、しかしFRBもバブル路線であり、さらにEUの総裁も、ドイツのまじめな人から、ゴールドマンサックスの幹部になって金融緩和になり、これでトランプ氏は安倍総理と同じく、財政赤字を出しても減税&バブルを仕掛けて、これで日本には恩恵はなく、安倍政権の金融緩和で中央銀行が破綻し、世界が未来を考えず目先のムチャクチャになり、アメリカも金融緩和で、インフレを作ろうとしても、日本もEUも破綻して、アメリカは利上げをトランプ氏就任前にやるかもしれないが、みんなでシャブ中怖くない、中央銀行の信頼性を無視してムチャクチャ、その反面にバラマキであり、アメリカは日本を尊重しても、安倍政権（清和会）はアメリカ以上に日本のポチ、辺野古もTPPもそうであり、トランプ氏はTPP推進は言えず、ならアメリカの要求を飲め→経団連も思考停止、安倍総理のやるのは高度経済成長の夢再び、オリンピック、万博、リニア新幹線、大艦巨砲主義のデタラメで、財政出動による目先だけの投資でバブルを作り、再生可能エネルギーなど投資せず、室井さん、博多の陥没などの手当てがいらんと言われて、金子さん、トランプ氏もメンテナンスと言うものの、日本は金融緩和で、日銀に損失を抱えさせてやるから未来なし、トランプ氏も似ており、デマとバラマキで、人を気持ちよくして、アメリカの国益と言って、TPPも日本のFTAみたいにするものであり、慶応の竹森さんは、アメリカも苦しくなると日本に圧力と言われて、金子さんその通り。

室井さん、ダメノミクスは失敗とみな気付いていると言われて、金子さん、アメリカも同

じでトランプ氏を選び、嘘つきにみんな博打であり、大竹さん、外国人排斥は、貧しいものを利用して分断と指摘されて、トランプ氏は大富豪、新自由主義のためであり、金子さん、トランプ氏は貧しい人の気持ちはわからず、外国人排斥、減税などで支持を集めて、室井さんはどこの国も同じと言われて、金子さん、アメリカは世界に責任を持つのを止めて内向き、そしてトランプ氏にフランス極右のルペン氏が祝電であり、このままだとヨーロッパで極右、移民排斥の勢力が伸びる可能性があり、世界がそうだからと、安倍総理も憲法改悪、韓国や中国叩きに走り、トランプ氏は日本にもっと要求して、安保で守られていたのが良くなるというのは幻想であり、安倍氏ならトランプ氏にいくらでも金を出す、自分で辺野古をやりとアメリカに貢ぐ人であり、アメリカは安倍総理をポチとバカにしており、そのくせクリントン氏にしか会わずで、今はトランプ氏にすがっており、アメリカから政治、軍事的に独立する意思はなし、かつての自民党のようにアメリカと立ち会う意図はなく、安倍総理はアメリカのいうまま、もっと軍事費を出せと、足元を見てくるものであり、室井さん、安倍氏は行き詰って出てきたと指摘されて、時間になりました、以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14440]

### 市民のための自由なラジオ（第 33 回）（2016/11/11） 広告代理店の巨額の広告費に支配されるメディアを疑え、原発プロバガンダが日本で成功した理由 本間龍さんのお話

2016/11/11, Fri 11:19

永岡です、第 33 回市民のための自由なラジオ LIGHT UP、今週はおしどりマコさんケンさんの司会東京の自由な隅田川スタジオから放送されました。おしどりのラジオアクティブです。マコさんは髪の毛を切られて、しかし取材の時間でなかなか切れず、取材時間のために睡眠時間も削られて、やっと髪を切られたそうです。

今週のゲストは著述家の本間龍さん、広告代理店の元博報堂の社員で、広告代理店の問題、電通が過労死自殺を抱えることがあり（今回過労死自殺で強制捜査）、年間 2 兆円を稼ぐ電通などの広告代理店の実態に迫ります。本間さんは犯罪に加担して服役もされて、その後著述業をされています。

前半のお話、本間さんが広告代理店について語られて、一言では分からず、一般の方はテレビのCMを作る会社と思うものの、そのCMを流す枠を取り、Jリーグやオリンピックの手配もするものであり、テレビの枠の確保＝スポンサーを探し、テレビ局からこの枠を売ってくれとも頼まれて、またイベントも多数やり、マコさん、原発事故での、政府からみの公聴会の設定も広告代理店がして、どのメディアを、誰を呼ぶのかも決めて手配する裏方であり、博報堂は2012年に東北観光博のプレスリリース、マコさんも呼ばれて、東北6県の、福島のおいしいものを宣伝させても、台本におしどりに原発のことを聞かせるなどあり、マコさん、原発事故のことを絶対に言うなと言われて、シビアアクシデントと言ったら（笑）博報堂に話を止められており、省庁も広告代理店がやり、多額のお金が動く。

電通は、過労死自殺があり、本間さん、テレビに出られなかった件、東京MXテレビのニュース女子に、電通の問題を取り上げるので本間さんに出てくれとあり、何でもしゃべれると言うものの、電通の不正取引について語るものであり、収録の2日前に、この話はなかったことにしてくれとされて、本間さんが出るのがまずいのではなく、電通の話をするのがタブーであり、しかし新聞の一面に載った話なのに、テレビ局の編成局が、電通の話はまずいとあり、MXテレビはタブーも少ないのに、この始末であり、しかしスタッフはフリップ、台本も作って直前ドタキャンであり、9月に発覚した電通の不正取引、ネット広告には様々なやり方があり、簡単に言うと、スポンサーがこれだけ広告を出してくれとしたものを出し切れず、それで架空請求、カラ出張と同じであり、顧客はトヨタであり、トヨタは広告を出したら売り上げが伸びるはずなのに、売れない、効果なしと調べて発覚、しかしバレたのに日本のメディアは報じず、海外のフィナンシャルタイムズ、ウォールストリートジャーナルが書いて、それで日経が止む無く書いて、記者会見は荒れて、国内における不適切（笑）取引、もちろん不正請求、詐欺であり、出ていた記者が不正請求と突っ込んで、しつこく認めて、この話はトヨタが文句付けて分かったのは本当かと言われて、認めても、この件を書いてくれるなという始末であり、謝罪すべき会見でこんなことを言うのは、要するに平日頃メディアに強く出られる驕りがあり、しかしトヨタ以外の会社にも問題があり、被害企業は110社、2.3億であり、しかしこれは1か月分だけの数字であり、遡って調べるべきなのに、年末まで3か月かけてやり、適当にごまかすわけであり、しかしトヨタは5年、本間さんを調査委員会に入れたらいいわけであり、本間さんは調べ方のプロであり、自己申告の第三者委員会は、原発でやられて、「プロの第三者」には交わされるのです。

そして、電通のブラックさと、原発のことも、本間さんお話されます。

LIGHT UP ジャーナル、今週は本間さんが出された「原発プロバガンダ」という本から、

福島事故までなぜ日本国民が原発を疑わなかったのか、原発と広告代理店のことについて本間さんがお話をされます。いつもは小出先生のお話ですが、本間さんだから、広告代理店と原発の本も書かれて、核と広告代理店は切っても切れず、3・11 事後の前は、日本国民は原発には肯定的であり、なぜか？ 誰かが、原発は安全、必要だと植えつけないこんなことにはならず、しかし原発は問題があるのに、これを広告代理店が国民に核はいいものだと宣伝したものであり、ケンさんもテレビの広告を見られて、本間さん、核の広告は 40 年で 2.4 兆円！ 使われて、さらにテレビが加わり、メディアと東電、関電を結びつけるのは広告代理店しかなく、それをやっていたのは電通と博報堂、主に電通であり、マコさん、今は環境省がやっても、昔の環境庁の時代には広告代理店との関係は牧歌的であったのに、原発事故の後、公聴会などを電通と博報堂に任せていて、電通と博報堂が一番お金を持ち、本間さん、政府系の PR 予算の半分を電通が持ち、2~300 億であり、ケンさん、原発の宣伝に 2.4 兆円でも、廃炉には足りないと言われて、本間さん、これだけのお金がテレビ局、新聞社、雑誌社に行き、そのお金欲しさに、原発批判の記事や番組を出さず、それが 3・11 前、東電はやりたい放題で、安全を怠り事故になり、メディアと原発のつながりは恐ろしく、このためにちゃんと核の危険性はメディアで報じられず、福島事故になり、メディアは脛に傷を持ち報じないと言われて、ドイツ人のトビアスさんは、プロパガンダの研究をされて、様々な国を調べられて、日本は世界で類を見ないほどプロパガンダが成功しており、テレビ、新聞に出ていることを真実と信じてしまうと紹介されて、本間さん、学校で物事を論理的に疑うことの教育をされていないと言われて、疑問を持つと学校でいじめられて、疑うことを日本の教育でやらず、特に高校生までにそういうことをしないと、テレビ、新聞を真実と思ってしまい、教科書丸暗記がテストに強く、もちろん教科書が間違っていたら大変なことであり、このような疑問を持たないのは問題で、本間さん、タレントがニュースのアンカーをやって、国民はそれを疑わないと言われて、マコさん、原発事故で、自主的なことをやっているひとは、こういう教育の落ちこぼれが多いと言われて、医者、学校の先生を聞いても、独自にやっている人はエリートではなく、自分の判断しか信じない、マスメディアや教科書を盲信する国民が多いので、国民がプロパガンダにかかりやすく、金による宣伝はスポンサーの都合のいいものになっていると知るべきなのです。

ここで音楽、静かに怖い光景の出る、井上陽水さんの、最後のニュースです。これは、故・筑紫哲也さんの依頼による曲で、ライブの動画が you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=ybemnl5dDho>

後半のお話、電通の過労死自殺、電通、広告代理店がブラックとマコさん言われて、本間さん、いくら AI が進歩しても、ネタを考えるのは人間で、最期の家内制工場であり、実際は脳みそを振り絞ってやっており、オートマ化できず、長時間労働、特に営業やコピーライターはそうであり、自殺された女性の部署は、不正取引の部署で忙しく、月 100 時間残業、ツイッターが残り午前 3 時に帰る = 物的証拠になり、労災は何年もかかるのに、半年で問題になり、最後は誰に遺書を送るかであり、新入社員は先輩に逆らえず、徹底的にやられて気が休まらず、自殺する 2 か月前に部署が半分にさせられて、仕事は倍であり、博報堂では新入社員にそこまでさせないものであり、不正取引はなぜ起きたか、人員が足りないためであり、そんな言い訳をして、なぜ忙しいのに人がなぜ足りないか、本間さんのような方にはわかり、ネット広告は数は多くても儲からず、その営業収益は 10% 未満でしんどく、しかし電通や博報堂はテレビ、新聞の 4 媒体が全体の 3 割であり、テレビの CM 料金の 20 ~ 30% が広告代理店の収入になり、そういう商売に慣れているために、儲かるところに人を配置して、儲からないネット広告には人を配置せず、しかし手間はかかり、目に見えないところで大変。

電通の今の経営陣はバブル期にテレビでおいしい思いをした連中ばかりであり、ネットの儲からないところに人を配置せず、ずさんな請求になり、デタラメのオンパレード、自殺された女性社員のこともコインの裏表、これは中にいないとわからず、労働局の強制調査、ブラック企業のための特別版が入り、これだと起訴される可能性が高く、大変なことであり、起訴される = 官庁関係の仕事は止められて、プレゼンテーションに呼ばれなくなり、建設業も不正で官庁関係の仕事させてもらえず、しかし電通は官庁の仕事が多く、それでも、不正会計は記者会見したのに、過労死自殺では記者会見をやっておらず、どころか HP にも載せず、電通はそこまでムチャクチャ。

記者会見やったら、書いてほしくないことを言わざるを得ず、社長名で文書、22 時に消灯であるものの、何も反省せず、被害者のサマであり、MX テレビの話も、電通の圧力ではなく、MX の自主規制、これをやったら電通に干される、こういう空気が日本社会にあり、要するに忖度であり、しかし電通はあまりにひどいことをして、電通の計算外はネットの力、これが電通を追い詰めた。

電通の不祥事、オリンピックの裏金もネットでは有名なのに、メディアは報じず、報じても D 社なのに、海外のメディアでは電通と書かれているのに、テレビのニュースだとわからず、海外のニュースと比較したらすぐにわかり、電通が日本のメディアで消されてるのが、

ネット社会でわかり、マコさん、気になるニュースはネットで調べるべき、何がテレビで省かれているかわかると言われて、本間さん、それを日本人がやってこなかったと言われました。

本間さん、逮捕されて、顧客が1000万円払ってくれなくて、これを自分の貯金で顧客が払ってくれたことにしての刑事責任であり、その際には本間さん、仲の悪い上司に、富山赴任から半年後であり、また地方に飛ばされる可能性もあり、これは正当化できないが、これで歯車が狂い、11か月拘束されたものであり、しかし子供が小さいとか、会社に身を拘束されるものであり、しかし、本間さんが穴を埋めても、マコさんは、本間さんが自殺せず、誰かを傷つけなくてよかったと言われて、本間さん刑務所行きになったが、社会の矛盾も見つけて、多くの方に迷惑をかけたが、一般には見られないものを見る経験にはなったと言われるのです。

マコさん、本間さんが自殺されず、こういうことを市民に教えてくれたのは貴重と言われて、本間さん、こうしゃべっても圧力はなく、自分の思ったことを、自分の責任で主張するものであり、マコさん、自分で考えて自分でやり、人生を人質に取られない生き方は同じであり、これをやる人が増えたら、日本は変わる、さまざまな問題も、みんなが立ち上がったら変わり、刑務所に入る前にこれをやったらいい、マコさん、一発で世の中を変えられる方法が分かったと言われました。以上、本間さんのお話でした。

今週の内容、マコさん、すごく面白かった、もっと時間が欲しい、情報と広告費、取材には時間とお金がかかり、しかしこれをテレビや新聞で知ってしまうと、顧客は市民ではなく、報道も国民のためのものではなく、未来のために、社会のためにやっている人もあっても、広告がないから自由なラジオはこれをできて、広告の内幕を知り、市民はそれをよく知ってほしいと、締めくくられました、以上、今週の自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:14437]

**朝日放送おはようコール 中川譲がトランプ大統領とTPP問題を語る**

2016/11/11, Fri 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、昨日に続いてトランプ大統領のこと、朝日はオバマ氏や安倍総理との会談、読売もトランプ政権準備、毎日、産経、日経も同じです。

アメリカが真っ二つに分断されて、世紀の番狂わせ、トランプ氏の勝利に、アメリカ各地に反トランプ氏の動きで、様々な言語によりニューヨークのトランプタワーへのデモ、その中で安倍総理も 17 日に訪米、トランプ氏は安倍総理を円安での殺人者と言い、都内の書店にはトランプ氏の本のコーナーができて、クリントン氏の本は一部返品、東証は乱高下、為替も逆に円安なもの、今すぐに影響が出るのは T P P であり、トランプ氏は T P P 離脱なのに、日本の国会ではまたまた強行採決、アメリカ各地でデモの起きる人が当選して、オバマ氏とトランプ氏は会談して、トランプ氏はオバマ氏を評価しており、しかしこれを聞くホワイトハウスの職員の表情は硬く、これまで罵倒し合っていた二人であり、これについて中川さん、こんなに早くオバマ－トランプ会談が起こるとは思わず、トランプ氏に選挙結果を受け入れるかと言っており、しかし選挙結果は出て、超党派でやるものになり、移行はスムーズになっても、その後はもめることになると言われました。

そして、T P P はトランプ氏、大統領就任で離脱なのに、日本で強行採決、与党の幹部も間抜けと語り、安倍－トランプ氏会談もあり、中川さん、T P P 強行採決について、トランプ氏の姿勢は不明だが、トランプ氏は共和党、大企業中心、自由貿易（民主党が保護貿易）であり、これからの自由貿易路線がトランプ氏の路線になり、年が明けたら軌道修正、再交渉になり、T P P 離脱はせず、しかし T P P 離脱でトランプ氏は当選して、それはしばらくしたら熱が冷めるものの、日本は T P P には問題があるのに、今丸呑みは良くなく、冷却期間を置くべきなのに、強行採決には問題があったと言われました。

栃木の大学病院で、84 歳の男性による自動車事故があり、高齢者の運転については事故も相次いでおり、65 歳以上の免許保有者は 1710 万に至り、免許返納の動きもあり、代替の証明書もあるものの、これについて中川さん、高齢者の免許更新にはチェックはあるが、若い人にも事故はあり、高齢者の規制だけでなく、自動車の運転規制、自動運転など、メーカーも事故防止の施策が必要で、地方だと車なしでは生活できないと言われました。

6 歳の甥の病気治療のための募金を呼び掛けた 36 歳の女性が、虚偽会見であり、借金を返すためというものであり、支援者から進められて会見して発覚、両親にメディアは取材せ

ず、中川さん、病気を子供を助けるために真剣な運動をしている人たちにこの事件は大変なマイナスのことにになり、詐欺罪の構成になり、確かめずに報道したメディアの責任も大きいと言われました。

本日の気になる新聞記事、産経の記事で、LINEスタンプに石破氏が出て、120円、40円は石破氏の収入になり、中川さん、石破氏は気持ち悪いけどかわいいと言われている、石破氏の影が薄くそれを打破するものと言われて、朝日の記事で、ファミコンのミニチュア版が発売されて、初代ファミコンの6割の大きさと、ゲームはソフトに入り、オークションで高値転売もあり、かつてのブームへの声もスタジオであり、中川さん、ファミコンという言葉、当時パソコンという言葉がなく、ファミコンの名前が普及していたと言われて、毎日の記事で、アメリカ大統領選の予想が各地で外れて、選挙予測の信頼性に疑問、隠れトランプ氏がいて、中川さん、イギリスのEU離脱もメディアは外して、SNSが予測していたと言われました。以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14435]

## 毎日放送 VOICE トランプ氏と橋下氏の共通点

2016/11/10, Thu 22:18

永岡です、昨日のトランプ氏のアメリカ大統領選の勝利について、毎日放送のニュース「VOICE」のミニ特集がありました。

トランプ氏は、ラスト・ベルト、これはさび付いた地帯の意味であり、アメリカの北東部の、かつては鉄鋼や自動車でアメリカの繁栄を支えた場所（補足すると、60年代には日本の自動車はアメリカの車に到底及ばなかったのです）、ここでは、雇用を外国に取られたという白人労働者の不満があり、彼らの支持でトランプ氏の当選であり、トランプ氏は既得権益の打破などを叫び、そしてこれと似たことをやったのが大阪の橋下氏であり、その大阪も、かつての高度経済成長期～バブル期から落ち込んで、東大阪市は中小企業の町であり、これが大阪のものづくりを支えていたのに、今は海外の安い製品に押されて、あるボルトの会社だと、大量に安い製品を作るやり方（日本が高度経済成長を成しえた原動力）ではやれず、付加価値を高めた少数のものを作っているものの、それでもしんどい模様であり、大阪は日

本のラスト・ベルトであり、そこに既得権益の打破として、橋下氏が維新を率いて躍進して、そして橋下氏は労組や教育委員会を叩き、トランプ氏はクリントン氏を金権政治家として叩いてのし上がり、このような仮想敵を作って叩くやり方は、橋下氏とトランプ氏に似ていると、MBSの奥田信幸さんが解説されました。

ただし、TPPについては、トランプ氏は反対、それも自由貿易の共和党でのことで、他方橋下氏はTPP賛成、自由貿易賛成と言うものですが、司会の西靖さんは、トランプ氏の行方を先取りしているのが橋下氏だと指摘されました。また、弁護士の森直也さんは、両者に共通する仮想敵を作って叩くやり方は、選挙に勝つ手段としてあるものの、その後にしこりが残る危惧を言われました。

ただし、既得権益というなら、橋下氏、金権体質の権化は自民党であり、白紙領収書問題を起こすなどの自民に今日も賛成した維新は、要するに自民の補完勢力であります。要するに、不満がたまっている→ガラガラボン、という危険な志向が両者を支えており、そして大阪の疲弊に橋下氏や維新は責任があり（大阪に本社を置いていた企業の流出を橋下氏も維新も阻止できなかった）、それを万博などで糊塗するのはどうかと思いますが…今の大阪も日本も、外国人観光客により支えられており、しかしかつての大阪は家電メーカーのメッサ、松下と三洋電機（当時）、シャープが個性的な商品で東京のメーカーを圧しており、製造業の衰退は日本の破滅であります、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14431]

## **TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 山田五郎 トランプ大統領誕生は他人事ではない！ 安価な労働力としての移民受け入れは問題**

2016/11/10, Thu 17:01

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、木曜のレギュラーは評論家の山田五郎さんでした。

デイキャッチャーズボイス、山田さん、アメリカのトランプ大統領の誕生は他人事ではないということを語られました。

山田さんの警告、アメリカ大統領選でトランプ氏の勝利を信じられない、この世の終わりではなく、予測できたことであり、これと似たものはイギリスのEU離脱、グローバリズム

の生んだ格差への反発、一般の白人が、自分たちの暮らしが苦しくなったのは、海外からの移民など、ヒラリー氏らのグローバル化に反発して、そして差別主義者を支持することになり、山田さんもアメリカに行かれて、差別しているのではない、自分の国で働け、俺たちの仕事を取るなという不満がイギリスのEU離脱とアメリカのトランプ氏の勝利であり、これは日本でも同じ、儲かっているのは一部の1%のみ、大半の99%は働いてもしんどく、大企業は国外に出て、アメリカ同様教育にもお金がかかり、大学に行かせられない、格差の固定化は深刻であり、また日本には移民は目に見えなくても、外国人の労働者はこの名称で増えており、これは欧米以上に取り返しのつかない事態になりかねず、山田さんはもちろん移民を否定しているのではなく、移民により日本は伸びるべきなのに、単に安い労働力のために移民を受け入れたら、これは欧米と同じ、安い労働力として受け入れたためであり、努力したら報われる、高度経済成長期ならアメリカン・ドリームはあり良かったが、今のような格差社会、低成長社会で社会保障が必要な場合、安い労働力としての移民受け入れ=新たな貧困層の創出になり、彼らにより雇用が失われると、日本の報われない層の不満は、生活保護叩きと同じ、イギリスのEU離脱やトランプ氏現象のような極端なことになり、移民を日本人と同じ環境で受け入れて、文化も理解すべきなのに、安い労働力として移民を受け入れて、外国人に技能を学ばせるのも、一見いいように見えても、安い労働力のため=ブラック、そして途中失踪者が増えて、去年は5803人、5年で数倍になり、この人たちは行政の把握できない不法滞在者になり、社会保障なし、地下に潜る=犯罪の温床になり、この人たちをどう救うのか、制度、日本人の意識が成熟していないうちにこうなり、新宿区は8人に1人は外国人、これは登録されてるだけで、そして日本人と外国人のトラブルは、ゴミ出しから治安問題まで起きており、このようなことは区役所には対応の窓口がなく、行政も国民も姿勢が整っていないのに、東京オリンピックのために外国人の安い労働力としての受け入れは問題で、日本はちゃんとこれを考えるべきと言われました。以上、山田さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14420]

**朝日放送おはようコール 二木啓考&小西克哉がトランプ大統領当選とその影響を語る**

2016/11/10, Thu 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話で、アメリカ大統領選のために、国際ジャーナリストの小西克哉さんも参加されました。

今朝の朝刊一面トップはもちろんすべてトランプ大統領当選です。まさかの結果であり、トランプ氏の勝利宣言は過激ではないのですが、今後どうなるかです。

そのトランプ新大統領、どこに向かうのか、大方の予想を裏切ってトランプ氏がクリントン氏に勝って次期大統領になり、これもアメリカン・ドリームなのか、70歳のトランプ氏が45代大統領、クリントン氏が勝利を祝福したということであり、クリントン氏のねぎらいに始まった勝利宣言、トランプ氏は富豪で3度の結婚歴があり、政治経験はゼロであり、クリントン氏は女性が大統領になれないのを「ガラスの天井」と言い、ヒスパニック系の方も、クリントン氏は支持できないと言い、他方、トランプ氏反対のデモも全米にあり、アメリカは分断されて、トランプ氏はアメリカの結束を語り、これについて二木さん、トランプ氏の圧勝について、ほとんどの予想はギリギリでクリントン氏が勝つとしても、隠れトランプ氏、世論調査ではトランプ氏支持と、大きく言えなかった人たちが大量に投票した結果と言われました。

ニューヨークの現地で取材されている小西克哉さんの電話報告があり、ニューヨークは冷たい雨が降り、ニューヨークは静かで、今回の結果、世論調査ではクリントン氏が勝つと予想されて、小西さんもクリントン氏の勝ちを予測して、しかしトランプ氏の勝利宣言を取材されると、トランプ氏も勝てるとは思わず、世論調査は外れて、これがこの1年のアメリカの、けば立ったものを表しており、識者同士が衝突して、トランプ氏のクリントン氏をねぎらったのは、伝統にしたがったものであり、FBIの捜査関係が、オクトーバーサプライズの最たるものであり、前代未聞のことが無数に続いたと言われて、二木さん、小西さんに聞かれて、ニューヨークの町の中でトランプ氏とクリントン氏の対立はあるかと聞かれて、小西さん、政敵には悪口を言わず、様々な要素があり、ニューヨークも分裂しているというのです。

そして、トランプ氏の勝利に日本も大変であり、開票とともに円が暴騰して、一時101円まで上がり、株は900円以上上げており、同盟国のリーダーとして向き合う安倍総理は日米同盟をやると言い、稲田“白紙領収書”防衛大臣はトランプ氏の当選は想定内と語り、松井知事は橋下氏に似ていると言い、各国の反応は割れて、プーチン氏は今最悪な米露関係の

改善に期待、中国は警戒、韓国も不安に思い、ドイツも警戒であり、フィリピンは歓迎、ドゥテルテ氏は祝福であり、トランプ氏は中国から雇用を取り返す、日本車に 38%の関税をかける、など、これについて二木さん、日中韓の東アジア情勢、世界の力学が変わり、メルケル氏は移民問題で人間の尊厳と言うものの、東アジアの安定に関しては、トランプ氏の関心は少なく、これが各国の反応につながり、本来なら金正恩氏のコメントもあるべきで、中国の南シナ海問題もトランプ氏がどう思っているのかも重要だと言われました。

トランプ氏の国内政策はどうか、移民を排斥して、メキシコと国境に壁、イスラム教徒入国禁止、アメリカは世界の警察官ではいられない、日本にはすごい金持ちであり、莫大な金を払う気はない、北朝鮮からは自分で守れ（守ってほしければ金を出せ）と言い、日本政府が T P P のごり押しをしても、しかしトランプ氏は T P P 反対であり、小西さん、トランプ氏の政策について、過激な政策の実現性は不明で、しかしメキシコとは壁があり、これを万里の長城みたいにするのか、ゼロから作るのではなく、イスラム教徒入国禁止は非現実的であり、実現性のないことをバンバン語っており、トランプ氏は政策を語らず、外交もほとんど語っておらず、誰がブレーンになるかで決まり、アメリカの外交は、クリントン氏の当選を想定しており、誰が外交を担当するかは懸念されて、大統領の権力は大きく、アメリカは政権が変わると官僚も変わり、優秀な側近に恵まれたらいいが、トランプ氏一人ではできず、しかし周囲は二流の人たちばかりであり、優秀な側近はないと言われました。T P P は仕切り直しであり、現地ではトランプ氏の政策は論議されず、要するに過激さで受けており、この結果はエライことだと言われました。

そして、トランプ氏の対日政策、在日米軍にもっと金を出せ、日本は核を持って、T P P 反対、二木さん、日本への影響は大きく、これは選挙戦の公約で、実際に実現するか、トランプ氏は再び強いアメリカであり、オバマ氏の、世界に優しいアメリカから、世界に手を貸さないアメリカ、内向きになり、国内政策は他人に手を借りない、移民を排斥、強いアメリカであり、感情だけでものを言い、日本も核を持てはもちろん実現できず、集まったスタッフが止めると思われて、では強いアメリカを作るために邪魔なものを排斥する、日本に基地の負担をしろというのは無知の成せるものであり、世界の組み換えをできるか、これで支持を集めてしまい、しかし大統領としてうまく行くかは未定で、アメリカ国民がどうついていくかと言われました。

また、レディ・ガガが抗議しており、アメリカの芸能人は政治的な立場をはっきり言い、女性の大統領誕生のなかったことを抗議したと言われました。

本日の気になる新聞記事、トランプ氏の記事で、日経の記事、トランプ氏のプライベートを書いて、二木さん、聖書を重んじると言っても、奥さんは 3 人と言われて、朝日の記事で、連邦議会選もあり、共和党が両院で過半数であり、民主党壊滅、二木さん、これも事前の予想と外れて、隠れ共和党の支持者、圧倒的にクリントン氏に人気なかったと言われて、朝日の記事で、パリ協定への影響、トランプ氏は地球温暖化はでっち上げ（中国のでっち上げ）でパリ協定を破棄すると言ひ、二木さん、強いアメリカ=工業を伸ばす、環境のために我慢するのではないと言われて、毎日の記事で、円高株安で中小企業にしんどく、外国人観光客にも影響して、二木さん大変なハレーションを危惧されました、以上、二木さんと小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14417]

## 毎日放送 VOICE & 朝日放送キャスト アメリカ大統領選、トランプ氏当選の波紋

2016/11/9, Wed 19:10

永岡です、今日はもうこれ一色、アメリカ大統領選にてトランプ氏が勝利した件について、全国ニュースが延長で関西ローカルニュースは縮小になり、その中で、毎日放送の VOICE と、朝日放送のキャストを見ました。

まず、VOICE では、山中真アナウンサーの報告であり、現地時間夜の 12 時まで、クリントン氏が勝つとしてサポーターが盛り上がっていたのに、トランプ氏が優勢になると、どこからか湧いて出たようにトランプ氏のサポーターが盛り上がり、今は現地時間朝の 4 時ですが、現地は盛り上がり、どうやら差別主義者のトランプ氏を表立って支持していなかった人たちがカミングアウトして、これは、オバマ氏がチェンジと言っても、結局は既得権益者のためにやった、クリントン氏はその後継者で期待できない、それで差別主義者でもトランプ氏に、今度こそチェンジを、という声がこの圧勝を生み出して、そしてトランプ氏はメキシコ国境に壁を作る、TPP 破棄、日米同盟見直しと言うものの、これはメキシコとの間に本当に壁を作るのではなく、不法移民を排除するという意味で、そういう不法移民の排除には賛同する声が強いのというのが、今のアメリカであると報告されました。スタジオで、関学の上村敏之さん、これはトランプ氏の勝利をメディアも予測できなかったのは深刻だ

と言われました。

さらに、朝日放送のキャストにて、経済評論家の森永卓郎さんは、アベノミクスは金融緩和の賜物であり、しかし日本はアメリカの属国であり、そのため金融緩和はアメリカの許可できなかつた、つまりトランプ氏が大統領になり、もう金融緩和はできず、4年前の円高、株安の再来を警告されて、トランプ氏は、アメリカのキャタピラー社が日本のコマツのように売れないのは、悪魔の安倍が円安にしたせいだと批判している（=これから円高でエライことになる）というのです。

他方、ジャーナリストの内田忠男さんは、トランプ氏は政治の素人で、日本が日米同盟でどれだけ貢献しているか知らず、素人であると批判されて、森永さんは、世界で一番米軍に買っているのが日本なのに、と付け加えられました。

トランプ氏の発言を見ていくと、沖縄での機動隊員による差別ヘイト発言の何百倍のものであり、株は暴落しており、イギリスのEU離脱に続いて、世界で排外主義が跋扈しているのは恐ろしいです、以上、VOICEとキャストの内容でした。

[civilsociety-forum:14416]

## ラジオ関西 ばんばひろふみラジオDEしょー 西谷文和 アメリカ大統領選の裏側を語る

2016/11/9, Wed 17:38

永岡です、ラジオ関西の、ばんばひろふみラジオDEしょー、第2水曜にフリージャーナリストの西谷文和さんが出られました。

世の中で起こっていることを取り上げるばんばん侍、この放送は2時10分現在のものであり、今回のテーマはもちろんアメリカ大統領選、トランプ氏が勝つ確率が9割、オハイオとフロリダの激戦地をトランプ氏が押さえて、ここを取ったら勝ちで、このままだとトランプ氏の勝ち、大変だと言われて、しかしクリントン氏が勝つ楽観論があり、西谷さんクリントン氏に人気がなかった、大統領選は1年やって、激戦をトランプ氏とクリントン氏がやって、物凄いお金がかかり、オバマ氏の場合は1回目は750億、2回目は1000億かか

っており、選挙に勝つにはテレビコマーシャルがいり、オバマ氏はチェンジと言っても、オバマ氏の選挙を支えたのはゴールドマンサックス、JPモルガン、シティグループの大銀行の献金、ウォール街に支えられてオバマ氏は勝って、オバマ氏は人々の生活をよくすると言ったのに、リーマンショックで銀行を救った、これで失望、もちろん選挙資金を出してくれた銀行のために政治をやり、それで、オバマ氏は期待が大きいものの、ウォール街に支持されている候補は嫌だと、トランプ氏は自分の金でやり、トランプ氏は人種差別主義だが、2%のスーパーリッチから政治を取り戻すと、いいことも言い、金持ちはもっと金持ちになり、格差が広がり国民の怒りが爆発して、その元凶はウォール街として、今まででない候補を選びたく、むしろ民主党ではサンダース氏がよくて、大学の授業料をタダにするとしており、西谷さんは民主党の候補がサンダース氏であったら勝っていたと言われて、残念ながらサンダース氏は負けて、クリントン氏は1%のためのもの、企業の講演会、ビル&ヒラリー財団、ゴールドマンサックスに講演して3回で6750万もらい、ヒラリー氏は729回講演して、153億の講演料=1回2200万円の講演料をもらっており、1時間話してこれだけであり、これはばれて、貧しいものの味方と言いつつこれが実態で、その上、ゴールドマンサックスに行ってヒラリー氏の言ったことがネットでばれて——選挙期間中の騒音は気にするな、私は御社=ゴールドマンサックスのために尽くすと講演しており——銀行がつぶれても公的資金で助けるとゴマすりしたのがばれて、嘘つきヒラリーと言われて、ヒラリー氏は国務長官をして、サウジに6兆円の武器取引（6億ではない！）、アメリカは軍事産業だらけ、サウジは石油で武器を買い、ヒラリー氏の財団がまとめて、カタールやクウェートも武器を16兆円！ 買い、日本の所得税（15兆円）を上回る武器を中東が買っており、武器取引をクリントン氏がやった、銀行、軍事産業のためにクリントン氏は働く、他方、トランプ氏は人種差別主義者、どっちに入れるか？ どちらもいや、史上最悪の選挙で、カナダ移民局のHPがダウン、トランプ氏が勝つのでカナダに移住（良識ある金持ち）、人種差別反対の人たちが、もうアメリカは嫌だとして、しかしブッシュ氏の時にも同じことがあり、ブッシュ氏は石油産業のために京都議定書に反対&イラク戦争であり、大量破壊兵器があるとして戦争した。

トランプ氏に決まりであり、ばんばさん、日本にはどうかと言われて、西谷さん、株も暴落、中東の専門家なので、トランプ氏は戦争の金もったいないので、トランプ氏は日本と韓国に戦争の金と兵士を出せというのは確実であり、戦争準備法案、集団的自衛権と合致して、トランプ氏は他人の金で戦争するものであり、トランプ氏は中東でアメリカばかりなげ戦争するのか、同盟国も戦争しろと、もちろんアメリカが勝手に始めた戦争であり、お前がやった、という意図はトランプ氏にはなく、戦争はトランプ氏には止められず、人種差別主

義者はイスラム国をやっつけろ、その金は日本と韓国に出させろであり、来年年明けで就任式。

日本政府は後手後手に回っており、安倍総理は怒っており、外務省と経産省に、トランプ氏は勝たないと言っていたので、日本はトランプ氏対策なし、トランプ氏とパイプがなく、クリントン氏のみパイプがあり、危機管理が安倍政権になし、選挙で何が起こるかわからず、両方にやるべきなのに、クリントン氏が勝つと想定してこのザマであり、パリ協定も世界的にはCO2を減らすべきなのにTPPをやり、安倍政権はミスばかり、年金で株にて博打、しかしトランプ氏の勝利は、格差社会があり、1%のクリントン氏に入れたくない、また隠れトランプ氏、世論調査ではトランプ支持と答えない人が投票しており、しかしブッシュ氏とゴア氏の時のような再計算のこともあっても、大勢は決して、激戦州はトランプ氏が勝ち、しかし人種差別主義者のトランプ氏も常識的になってほしいと言われて、ばんばさん、共和党が分裂と指摘されて、西谷さん、面従腹背でついていく、共和党は内部で変わるか、分裂するか、しかしトランプ氏のような暴言はメディアが取り上げて、視聴率を稼ぎメディアも喜び、これは橋下氏や慎太郎氏と同じ、滅茶苦茶なことを言うと視聴率があがり、トランプ政権はメディアが作った。

ばんばさん、民主党の政権から共和党になり、法案はトランプ氏だとどうなるかと言われて、西谷さん、上下院ともに共和党が取り、共和党が割れなければ、日本の自民のような一強体制で、アメリカには今も思いやり予算であるのに、トランプ氏はもっと出せと言ってきて、孫子の代にツケであり、このままだと将来は暗いと締めくくられました、以上、西谷さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14415]

## TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 近藤勝重 アメリカ大統領選を語る

2016/11/9, Wed 16:58

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、水曜のレギュラーは毎日新聞特任編集委員の近藤勝重さんでした。

ご存知のように、アメリカ大統領選、トランプ氏の勝利の可能性が強くなり(4時現在)、

この番組のレギュラー、小西克哉さんや、北丸雄二さんも報告されて、小西さんは、クリントン氏の発言は大卒以上にしか響かなかったと指摘されて、さらに、北丸さんは、トランプ氏が勝つとなったら投票率が下がったためと予測していたが、それが外れて、隠れトランプ氏の支持に大変なものがあり（＝クリントン氏が予想以上に嫌われていた）、それでこの結果になったと言われました。さらに、北丸さんは、今回のアメリカのショックは9・11に匹敵すると指摘されました。

近藤さん、F B I 再捜査が圧倒的な影響を与えたと言われて、捜査しないと行った後で再捜査＝クロであり、これだけ開いていた票が開いて、さらに期日前投票もあり、なぜF B I が再捜査と使ったのか、F B I とクリントン氏の一家には黒い問題もあり、F B I 長官は共和党、そして3日前に、引っ張れない容疑で引っ張っていたと指摘されて、先週近藤さん、日本ではよほどクロだと見ないと動かない。

さらに、近藤さん、日本にはトランプ氏が何を言うかわからず、これを奇貨として、今までのアメリカとの同盟関係を見直すのに利用される可能性＝日本も戦争しろとされる可能性がある、日本は9条があるからというわけにはいかない、アメリカのジャーナルスタンダードはF B I のことを調べるべきと言われました。

そして、4時37分現在、NHKの報道で、AP通信がトランプ氏の勝利確定と報じたと流しています。そして、4時50分、トランプ氏が勝利宣言、クリントン氏が敗北宣言です。

また、博多陥没事故、近藤さんは日本陥没、各地で陥没しており、日本は危うい足元で、大都市の地下利用には無理があり、やってはいけなかったのか、やり方がいけなかったのか、そして日本は地震大国で、地下鉄を次々作り、問題を指摘されました。

時事川柳、アメリカが 選ぶ嫌い と 大嫌い、地盤より 気が緩んでる 議員たち、トランプで 占えなかった この結果、博多でも 大統領でも 大穴だ、であり、2番目が今週のトップでした、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14414]

**毎日放送 VOICE 博多陥没事故 大阪は大丈夫か？**

2016/11/9, Wed 07:26

永岡です、本日は朝に起きた福岡・博多での大規模陥没事故で、昼～夕方のワイドショーもこれ一色でしたが、これについて、夕方の毎日放送のVOICEにて、報告がありました。

ご存知のように、今回の博多は、地下鉄の建設現場にて、地下水の問題で起きたものであり、関西大の小山さんは、ここは地下水が多く、地下を掘る工事の中で、地下水の水脈にぶつかって陥没した可能性を示唆されて、そして、これは大阪も無縁ではないのです。今回はオーストリアの、地盤の固いところでの工法を取り入れて、ここは硬くて大丈夫と思ったら、アウトです。

これは、三澤肇さんが取材されて、大阪は淀川などの川の町であり、梅田はまさに埋め立ててできた場所であり、そこに世界最大の地下街があり、そして、そこに地下鉄も、阪神電車の梅田駅は地下の駅で、またJRも東西線（大阪の一つ西の尼崎から、北新地の地下を経て、大阪の東部に行く路線）が地下であり、しかし、大阪では過去に陥没事故があり、その東西線の建設時に、92年に陥没事故があり、また市営地下鉄の建設でも、長堀鶴見緑地線（花博の行われた鶴見緑地から、大阪・ミナミの心斎橋を経る路線）の工事中の94年に陥没事故が起こっています。

それで、今、JRが新線を計画しており、これは梅田の北、元JRや国鉄の操車場（貨物駅）のところに新駅を作り、そこから地下で、関西国際空港につなぐ路線であり、しかしここも水とは無縁ではなく、この新駅（メディアによく出てくるグランフロント大阪のひとつ西）は、地図を見たら淀川や、河川の近くにあり、ただし、もともと貨物駅であり、建物はないのですが、先の小山さんは、ここでも水の影響を無視できないと言われます。

要するに、今回の陥没事故は、大阪も他人事ではなく、というか、博多では過去にも陥没事故があり、大阪も同じであり、毎日新聞の与良さんは、このような危険性は大阪にあって、安全性への問題に言及されて、そして関西地区は水害の歴史があり、私のいる神戸は、戦前に1938年の阪神大水害、1967年の水害（私も被災）があり、阪神間は川だらけであり、そして大阪は地下鉄が大動脈であり、これら政治・経済のライフラインがやられたらエライことで、そしてこの陥没事故を見たら、リニア新幹線は、大半がトンネルであり、こんなものを作って大丈夫なのでしょうか？ 4月には神戸で橋が落ちたし、今回の事故、日本という国の屋台骨が崩れていることも感じられます、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14412]

## 朝日放送おはようコール 木原善隆&小西克哉がアメリカ大統領選と博多陥没事故を語る

2016/11/9, Wed 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はABCコメンテーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、博多陥没事故がメイン、産経は弁護士会が死刑廃止の回答4割（賛成過半数）、日経はアメリカ大統領選です。

アメリカ大統領選、本日結果が決まり、テロ、国内格差などの課題を抱えるアメリカ、クリントン氏の応援にボン・ジョヴィやレディ・ガガが来て何でもあり、すでに投票開始、現地から国際ジャーナリストの小西克哉さんがお電話での報告であり、ニューヨークは今昼の3~4時、投票の出足は好調で、ニューヨークは現地時間の夜9時まで、日本時間の今日昼に大勢が判明して、小西さんフィラデルフィア、アメリカ独立宣言の町、アメリカの生まれた象徴的な町で、大阪城公園のようなところに、ブルース・スプリングスティーンらが来て、クリントン氏の支持者の青色でガンバ大阪スタジアムのようなもの、トランプ氏の支援者は田舎に行かないとおらず、田舎での廃墟、バイデン氏の故郷にてトランプ氏は支持されて、熱狂的な支持者が多く、選挙事務所はクリントン氏より賑わい、トランプ氏の陣営は外国のメディアを締め出して、クリントン氏の事務所は田舎だと若者がいても、個別訪問をして、事務所では食べ物が多いところは活気があり、ペンシルベニアではトランプ氏に勢いがあり、最終結果はニューヨークで開票されて、クリントン氏がガラスを破るものであり、ニューヨークは世界の中心地、トランプタワーがあってもみんなトランプ氏を嫌いであり、10年前から民主党は都市部で、共和党は田舎で支持があるというのです。トランプ氏が敗れても敗北宣言を出さない可能性があり、敗北宣言なしだと選挙は終わらず、クリントン氏はFBI問題で追い上げられても、接戦州大半を押さえないとトランプ氏の逆転は難しいというのです。

そして、木原さんのコメント、接戦州は固めている選挙人はクリントン氏が有利、フロリダとオハイオをどちらが取るか、トランプ氏がここを取れば接戦、落とせば早い時間でクリントン氏の勝利、最後の演説は、クリントン氏は大統領になった後を語るものの、大統領選後アメリカは大抵団結するものの、今回は分裂する可能性もあり、トランプ氏が負けて結果

を受け入れるか、票の数えなおしを要求して泥沼になる可能性があると言われました。

福岡・博多での巨大陥没事故、昼間なら大惨事であり、昨日午前 5 時 15 分に穴が二つ開いて、それが拡大して、7 時 20 分に巨大崩落、穴は道幅いっぱい (30m 四方、深さ 15m) になり、ガス漏れもあり現地はタバコ、火気厳禁、大量の水が流れ込んで、停電で A T M は使えず、2 年前にも小規模陥没があり、今回は延伸トンネルを掘っているときの事故、福岡市は申し訳ないと謝罪し、しかし道路陥没は全国で起きて (京都、神戸でもあり) も、これほど巨大なものはなく、地下鉄の延伸工事の現場での事故であり、上に水道管などがあり、横から掘っていて水が出てきて避難したら陥没、しかし陥没は年に 4600 件も、小さいものも含めてあり、これについて木原さん、これだけの規模で被害者なしは奇跡、規制した後での事故であり、通行止めが遅れていたら被害もあり、うめきたの工法は地下から掘り、固い地盤を掘る方法からやり、地下鉄の掘り方に問題があり、固い地盤を掘って、柔らかい地盤に、シールド工法なら大丈夫なのに、今回それがなく、過去 2 回事故もあり、全国の陥没で一番多いのは老朽化した水道下水道のもので、今後老朽化は課題と言われました。

本日の気になる新聞記事、産経の記事で、自民党竹下氏が昨日パーティーで失言、大柄な井上氏が歩いたからとデタラメを言い、民進党は批判し、木原さん、緊張感なし、T P P 強行採決の人で、自民に緊張感がなく、巨大与党でゆるみがあると言われて、毎日の記事で、堺市での男児行方不明事件で両親を再逮捕、木原さん、遺体が発見されていないのが最大の問題点であり、証拠が弱く、埋めた場所を探すべきと言われて、朝日の記事で、移動中はポケモン G O が遊べなくなり、木原さん、死亡事故などあり、最初からこうすべき、事故が起きるのは目に見えていたと言われました。以上、木原さんと小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14405]

**T B S ラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 小西克哉&神保哲生 アメリ  
リカ大統領選報告**

2016/11/8, Tue 17:00

永岡です、T B S ラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、今週は国際ジャーナリストの小西

克哉さんがアメリカ取材であり、ビデオジャーナリストの神保哲生さんがコメントされました。

現地での小西さんの、アメリカ大統領選の報告（ニュースランキング 2 位）、今日は小西さん、コロンビア大学で社会学者の取材、そしてフィラデルフィアのクリントン氏の遊説を取材されて、地下鉄の駅が封鎖で歩かざるを得ず、独立ホールに支持者を集めて、野外であり、夜の 7 時半開始のもの、様々な著名人も動員されて、ノースカロライナではレディ・ガガも出て、トランプ氏にはこういうスターは来ずであり、オバマ氏、ビル・クリントン氏も演説、オバマ氏の演説は群を抜いており、あちこちでクリントン氏の遊説に参加して、アドリブなど巧みであり、聴衆も漫才の掛け合いのように反応して、その後のヒラリー氏の演説が格落ちするほどなのです。

神保さんも参加されて、スターをタダで聞かれたと突っ込まれてうらやましく（笑）、フィラデルフィアで最後という意味を問われて、小西さん、ここは民主党の優勢で、しかし郊外は微妙であり、選挙事務所はトランプ氏に熱があり、組織ではトランプ氏は少数精鋭、しかしクリントン氏はフィラデルフィアを取ると言われて、そしてトランプ氏とクリントン氏の支持について、小西さんはクリントン氏の勝利と言われて、田舎ではトランプ氏の勢いもあるものの、投票率が低いとクリントン氏に不利で、黒人の期日前投票は低く、共和党の知事のある州だと期日前投票がしにくくなったと言われました。明日の昼には結果が出るのです。

電通の長時間労働、労基法違反がニュースランキング 3 位で、これについて神保さん、サービス残業、残業をつけたら評価されない風土が会社にあり、電通だと有名だが、取引先に膨大な子会社があり、子会社は電通並みのことを要求されてそこもしんどく、それが糺される意味は大きいと言われて、サービス残業は仕事場の雰囲気もあるものの、強啓さん、上からやれとあると指摘されて、神保さん、電通は入りにくい会社で、上が厳しい仕事を押し付けて、下の者は残業をつけにくく、上司はそんなことを止めさせるべきなのに、先輩が過労死寸前→それを後輩に押し付けて、これを糺さないといけないと言われて、強啓さん、自分の世代からして、残業はこなさないと伸びてしまうとと言われて、神保さん、アメリカの会社には残業の概念なし、アメリカだと許可が要り、他に有給の消化の必要があり、しかし日本だと全員残業で、全部つけたら大変な経費になり、それで付けられず、しかしそれに慣れて、過労死寸前に追い込まれるものであり、同時に日本の会社で働く人は、勤務時間に仕事以外のことをする人もあり、規律について問題もあり、時間内に終わらせるために、たばこもアメリカでは吸えず、そういう問題もあると言われました。

デイキャッチャーズボイス、神保さんも、アメリカ大統領選、日本時間の今夜投票についてのコメントであり、今回の選挙を神保さん、今の選挙制度ならクリントン氏の当選が 80%、ふたを開けてみないとわからないものの、多くの人がクリントン氏の勝利を確信して、しかしトランプ氏がここまで支持を伸ばして、また民主党でサンダース氏が追い詰めた件はアメリカの変化を示唆していて、トランプ氏がありとあらゆる暴言を吐いて、人種差別、障害者蔑視、女性蔑視、移民やイスラム差別の候補が、経歴では非の打ちようのないクリントン氏を追い詰めたのは、クリントン氏が当選しても、トランプ旋風は止まらず、白人の没落層がトランプ氏の支持をして、その層の怒りが日本には伝わらず、自由競争、信教の自由、移民や女性、障害者にも機会を、として自分たちがこうなると恨み、トランプ氏の暴論がこの層の救済であり、支持する人が数千万人いて、イギリスのEU離脱の勝ったのも同じであり、日本にもグローバリゼーションが来ているが、アメリカのグローバリゼーションは悲惨であり、クリントン氏でこの層は救済されず、メディアがトランプ氏の掘り起こしをしたものもあり、メディアはグローバリゼーションでのし上がったものであり、しかしメディアも危機感を持ってクリントン氏を支持しても、メディアは既得権の権化であり、メディアがトランプ氏を叩くと支持が強まり、マイケル・ムーア氏がトランプ氏を批判する映画があり、しかしトランプ氏はグローバリゼーション反対、反対の先鋒はサンダース氏であり、かつてのアメリカの分配に戻るとして選択されず、それでトランプ氏にしてひっくり返せであり、しかしイギリスのEU離脱もギャンブルなのに、今よりマシと思う人がいて、これだけの暴言を繰り返してもトランプ氏の支持は 40 数%、アメリカのことは明日の日本であり、日本もグローバリゼーションをTPPでなってしまう、トランプ氏は日本のような障壁を設けるであり、TPPで自由貿易の是非は国会で論じられず、日本でも不満層が増えたら、最後にギャンブルでも、となり、クリントン氏が勝っても、トランプ氏陣営は選挙制度に異議を言って、選挙後も、トランプ旋風は止まらないと言われました。以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14401]

## サンテレビニュースPORT 鉄人 28号モニュメントリペイント報告

2016/11/8, Tue 08:16

永岡です、サンテレビのニュース P O R T、昨日行われた、神戸・新長田の鉄人 28 号モニュメントのリペイント、お色直しのイベント報告がありました。

N H K 神戸に、ニュース動画も公開されています。

<http://www3.nhk.or.jp/news/html/20161106/k10010757581000.html>

この鉄人 28 号モニュメント、震災復興のシンボルで、塗り直しであり、鉄人は 20 日の塗り直し工事を経てお披露目であり、原作コミックに近いコバルトブルーになり、鉄人は 2009 年に完成、地元をはじめ、多くの人に愛されてきたのですが、70 年たって塗装の剥がれや錆が目立ち、これで神戸鉄人プロジェクトが塗り直しを決定、チャリティー T シャツなどを売って、しかし神戸市は出資せず、別の形で協力すると言い、町の方も、神戸のシンボルの生まれ変わりに感激されて、理事の正岡さんは、町のシンボル、鉄人モニュメントから新しいエネルギーを欲しいとも言われます。ちなみに、今年は横山先生が鉄人を雑誌に連載開始してちょうど 60 年なのです。塗り直しには、地元の塗料メーカーがペンキを無償で提供して、地元の職人さんが作業して、正岡さんはこの人たちを表彰しておられました。

これについて、神戸新聞の林芳樹さんは、1950 年代の鉄人で育った世代で懐かしく、林さんは震災後の神戸の風景として鉄人は外せず、原作の横山光輝さんは神戸の須磨の出身であり、そして地元の N P O が頑張って自前で作ったのが大きく、建設には神戸市も支援して、これは市民力の結集とも言われました。

この式典は私も昨日行き、以前のグレーブルーの鉄人は、鉄人が 5 回アニメ化（設定の異なるものや、短編も含む）されている中で、平成に入ってからアニメの色に準拠したもの（2004 年のテレビ東京系で深夜に放映された分）であるのに対して、横山先生の原作コミックの色はこのコバルトブルーであり、鉄人の最初のアニメは白黒であり、この色でアニメ化されたことはなく、しかし、この鉄人、青空の元で本当に映えるものであり、式典では現地の打楽器アンサンブル、ファンタジーズがライブ演奏、主題歌（63 年のアニメ版の歌で、最後のグリコ、グリコ…も演奏）やしあわせ運べるように、やおお！ シャンゼリゼをやっ

て、私も感激しました。ファンタジーズは別途演奏会も行います。新長田は日本最大のお好み焼き屋さんの密集地帯、昨日は入ったお店も満員でした、皆さん、ぜひ新長田に鉄人モニユメントを見に来てください、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14400]

## 朝日放送おはようコール 中川譲がアメリカ大統領選と天皇生前退位問題他を語る

2016/11/8, Tue 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、火曜日レギュラーの小西克哉さんはアメリカ取材のために、今週は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんが担当されました。

本日の朝刊一面トップは、朝日は電通過労死強制捜査、読売はアメリカ大統領選、産経もアメリカ大統領選、毎日、天皇生前退位のこと、日経は自動運転の保険での補償です。

そのアメリカ大統領選、クリントン氏のメール問題（国務用を私物化）で F B I はクリントン氏の訴追を求めず、精査しても何も出てこなかったもので、24 時間体制で調べても出てこず、しかし F B I 長官がおじけづいたとも世論から批判されて、トランプ氏は 6 日ペンシルベニア州ピッツバーグでクリントン氏は不正だと氣勢を上げて、他方のクリントン氏は受け入れて、大統領選は日本時間の明日結果がわかり、支持率はクリントン氏がトランプ氏をわずかに上回り、選挙人もクリントン氏が上回っても、まだ結果は分からず、フロリダ州は接戦で、しかしトランプ氏にも接戦州を取れば逆転の可能性があります、2012 年のオバマ氏 vs ロムニー氏でも逆転があり、日本時間の今夜から投票で、中川さん、クリントン氏の勝ちを市場は見越して株も上がっているが、しかしトランプ氏も F B I の捜査も追い風で追い上げて、オハイオ州（全米の人口比を表している）は趨勢を決する、オハイオ州を落とした候補が勝ったことはなく、フロリダ州も共和党の地盤で、白人の多いところからヒスパニック系の方が増えて、クリントン氏を支持しており、フロリダ州も世論調査では拮抗して、トランプ氏はこの二つのうち一つを落としたら負けであり、さらにペンシルベニア州にも要注目だと言われました。期日前の 4200 万は民主党の組織票で、態度を決めていない

500 万の白人票も注目と言われました。

神宮外苑のイベントで発火して 5 歳の男の子が死亡した事故、事故現場には花を手向け  
る人が相次いで、つらい、言葉がないと皆さん言われて、現代アートである木製のジャング  
ルジムが火災炎上、当時ジャングルジムで遊んでいた男児が死亡、ジャングルジムの中に木  
くずを入れて、作品を作った日本工業大学では、照明が L E D 電球だけでなく、白熱電球も  
使われていたことが判明し、植木鉢に入れられていたものですが、表面は高温になり、タオ  
ルを接触させると 10 分で火が出るものであり、東京消防庁だと、L E D 電球の発火は昨年  
ゼロなのに、白熱電球は 4 件、今回は仮設建造物で安全基準の適用外であり、遊具（厳しい  
安全基準あり）として設計されず、スタジオでも責任を持たないのかとの声があり、これに  
ついて中川さん、木くずは[鉋屑](#)（かんなくず）で燃えやすく、そんなものに白熱電球を近づ  
けたら発火するのは容易にわかり、アート作品だから建築基準法の規制がなく、全くの抜け  
穴であり、美術作品としても、行政上の規制・基準は必要だと言われました。

慶応の男子学生が交際相手の女子学生を線路に突き落として、殺人未遂で逮捕されて、女  
性が、あなたが帰るのを見届けてから 2 次会に行くと言ったら、突き落として、ホームに  
いた人が女性を救出、電車も緊急停止で助かり、男子学生は逃げて緊急逮捕、殺意を否認し  
ており、慶応では男子学生の集団暴力もあり、スタジオでも人としての分別がないのかとの  
声があり、中川さん、ジャングルジムの発火も学生がかかわり、学生たちが自分の行動がど  
ういう結果になるのかあまりに無頓着、未必の故意であると言われました。

本日の気になる新聞記事、毎日の記事で、天皇の生前退位について賛否が分かれており、  
5 人のうち賛成 2 人、反対 2 人、条件付き賛成 1 人で、中川さん、国民は 8~9 割賛成で、  
しかしこの委員は明治以来の天皇制を維持したい人たちを、政府がこういう結論を得たい  
ために入れた、生前退位させたくない政権の意図が現れて、皇室典範を変えずに一時しのぎ  
でやりたい政権と言われて、朝日の記事で、電通の本社、支社を強制捜査、過労自殺の労災  
認定に対して、任意の立ち入りで、残業時間の実際と記録された数字が異なっていたため  
であり、これで労働環境は改善されるのか、中川さん、[電通の鬼の十則](#)とか、日本企業の労働  
環境の問題があり、これを改善しないといけないと言われて、読売の記事で、取り調べ中に  
被疑者が覚せい剤を抜き取った件、留置場に覚せい剤を持ち込み、中川さん、証拠品の覚せ  
い剤を警官が私物化していた例はあるが、今回はよほど管理がデタラメであったと中川さ  
ん言われました、以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14398]

## 報道するラジオ (2016/11/7) 最期の迎え方 特養常勤医の石飛幸三 さんのお話

2016/11/7, Mon 21:03

永岡です、第 215 回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会で放送されました。

今週金曜日の 11 月 11 日は介護の日であり、親の介護、家族の介護、そして自分の最期をどう迎えるのか、介護地獄とも言われて、皆さん自宅で最期、看取りをと思っても、8 割の方は病院で最期を迎えられて、2000 年代になり、人工的に栄養を与えて延命も可能になりましたが、近年、自然の摂理による最期をという意向もあり、たくさんの方の最期を看取ってこられた特別養護老人ホーム「芦花（ろか）ホーム <http://www.setagayaj.or.jp/service/nursinghome/roka/>」の常勤医の石飛幸三さんがスタジオにいられて、お話をされました。最期を、見送る側も見送られる側も納得できるものは何かを考えます。どう最期を迎えさせたいか、医師として最期を見られた石飛さん、東京からいられて、世田谷の特養で働かれて、一般の特養だと、医師の常駐はなく、医療施設ではなく介護施設であり、医療は部分的でいいとなり、特養に入っても、具合が悪くなったら病院に行き、自宅で最期をと思っても、結局 8 割病院で、であり、テレビドラマでは医師がご臨終と告げて、穏やかな死に際であるものの、その前に、死んでは行けないと、生かさなはいけないとの医師と、家族の思いがあり、死なせないようにという葛藤の末に、最後に心電図が止まるもので、その前が大変であり、これ考えるべき、本人のためにやっていたのか、高齢者の、回復の見込みのない場合にも、死なせてはいけないと、延命措置が行われて、心電図が止まるのだが、それが本人のためかと石飛さん言われて、命を助けるのは間違いではないが、生き物には最期があり、科学の一つの医療で伸ばそうとしても、限界があるのを我々は忘れて、かつて命は地球より重いと言っても、戦争で多くの人を殺して、かつては若い人たちが結核で亡くなり、今日本は世界一の高齢社会、最期、老いて迎えるのを考えるべきであり、自然に亡くなることの意味を、今日も現場からいられた石飛さんのお話です。

石飛さん、もともとは大きな病院の副院長であり、消化器の外科医、切る方で、がんが問

題になり始めた半世紀前、がんは母屋に取り付いて、母屋をダメにするので、体から切り離すしかなく、がんを治すのは外科医と思い、そして手術するかどうか、若き石飛さんは90歳の胃がんの方も手術で直して、しかしそれがその人の人生で、胃を無くしても、その人のためになったか、それより90歳の人を直したことを若いころは自慢されて、しかし年月を経て、病院→特養に変わり、変わるのにはきっかけがあり、自分も歳を取り、還暦で人生二回り目で、みんな自分の体力が落ちたことを感じて、石飛さんもそれを感じて、その前に、治さないといけないというのは、患者さんのことを考えていたのか、治せなかった人のところに足の向かない自分が嫌になり、治すことの意味を問い、治せた人治せなかった人の、その先のことを、医療のことを考えようと、芦花ホームは常勤で、いつも医師がいて、行って良かった、相変わらず、自然の摂理の最期で、食べたくない人に、しっかり食べると叱咤激励して、それは本人のためではなく、治す意味はない、却って苦しめているものもあり、高齢者が誤嚥（食べ物が入る）は大変で、高齢者は食べたくないのに、いつまでも元気に、それは切ない思い、あと一口で誤嚥があり、救急車→病院になり、しかし病院では高齢者を助けたらそのためではないと思わず、目の前にいるのは肺炎患者であり、高齢者で治療しないと週刊誌に叩かれて、しかし医療には過剰なものもあり、胃瘻という処置、口から食べると誤嚥するので、今は技術が発達して内視鏡があり、ヘソの上からプラスチックのキットで、直接胃の中へ通じる井戸ができることを意味して、そこから食べ物、栄養、流動食を流し込み、重力で入り、喉を通らず、栄養、カロリーは計算できて、これで楽になると思ったら間違い、どういう相手にしているのか、喉を通ると危ない→直接、は、相手は食べられなくなり、食べたくない、体が受け付けず、十二指腸が処置できず、食道は上に通じているので逆流して、吐く、矛盾したことになり、誤嚥性肺炎になってしまい、相手が受け付けるのか。

胃瘻は、食道が通っていない赤ちゃんが口で食べて行けるまでのピンチヒッター、これからの人生のある人のためのものなのに、しかしやる必要のない人があり、体に無理やり入れるのは問題であり、胃瘻で肺炎になったら救急車行き、石飛さんも特養で100の席のうち、25は空いており、介護保険ではだめで、特養は経営もしんどく、胃瘻だとまたしっかりいけないと→また胃瘻、本人には地獄であり、胃瘻はやるべきでないと石飛さん考えて、しかし他の形で点滴などはあり得て、本質を考えておらず、医療を過信しており、しかし、家族なら、1日でも長く生きてほしいが、石飛さん、順番があり、親が先に行くべきと言われて、どういう1日なのか、どういう残った親の人生なのかを、生きる親のことを考えるべきであり、しかし胃瘻をしないと、あと1週間で亡くなると医師に言われたら、どうしたらいいか、普通お願いしますになり、しかしその親の身になり、自分ならつけて欲しいかと考え

てみるべきであり、おいしくもないものを胃に入れられて、本当はおいしいものを食べたくても食べられず、朝入れられて、気持ち悪いのに続けられて、止めてくれと言えない人たちなのです。

また、胃瘦する意識のことはどうかと、自分の口で食べておいしい、食べすぎるから止めると、健康なら加減する生き物を機械扱い、決まった時間に決まった量を入れるのはどうか、脳は追い詰められて、ムンクの叫びのように形で寝ており、魂はなく、手足は硬直であり、膝があごに着くようなものすらあり、その患者の部屋には、若かった頃の写真もあり、それがこうなるのか、有名な人が、自分の最期をこんな形で行かせるべきか、患者のことは分からず、しかし、芦花ホームでの石飛さんのやることは、我々は生き物で、いつまでも元気というのはお題目であり、本人のために、無理やり食べさせるのがいいのか？

食べないと死ぬが、生き物はそのようになっており、生物はそうして生きて、最終章は必ず来て、本人は食べたくなくなり、無理に食べさせるのは苦痛であり、死ぬような状況だと食べなくなり、必ず食べたくなくなり、食べなくなったら、そろそろと、用意を、周りも勘づくべきであり、神様は、そうなったら本人は夢の中で、今までのいいことを見て行けるように、自然の恵みであり、それを早く知るべきであり、高齢の、他死社会、90歳を超えて自然死を迎えることが多く、しかし多くの人たちは静かに逝たく、胃瘦もせず、チューブも入れず、何もしないことで、医療措置をしない方が、痛み、苦しみが泣なく、平穏死と、石飛さんたくさんの死を見て、痛まない、苦しまないは、特養の最終章の、終の棲家を現場で見えており、人生の先のある人を助けるのは病院、しかし特養は平均90歳、人生を伴走していたら、この人は最終章だと、常勤医だとわかり、ここからは延命治療は要らないとなり、現場で見えており、リスナーの意見があり、がんで親を亡くして、モルヒネをどう使うか、これは病院=治さないといけない、最期苦しみ、モルヒネで交わすのもやった、芦花ホームの常勤になったのは、死ぬ館であり、麻薬の使い方も、と思ったものの、1回も麻薬を使う必要はなかった、食べなくなったら、眠り、しずかに、麻酔がかかったような状態になり、食べない=静かに眠る、食べ過ぎたらかえってしんどい。

リスナーより、父親が苦しみまくって死んだ、苦しまずに見送るのはどうかとあり、石飛さん、本人を治せるならいいが、治せないなら、本人の苦しみを増す、抗がん剤もそうであり、手術で肺を取ったらもっと大変であり、このリスナーと例は違うが、芦花ホームで麻薬の必要がなかったのは、胃がんか、すい臓がんか、調べていない、食べなくなったら、眠っている、そしてそのまま胃瘦なしなら10日後に静かに亡くなり、認知症でいろいろあり、それをどうするのか、芦花ホームで平均90歳であります。

また、リスナーより、高齢の母がいて、管をつなげて生きるくらいなら、死なせてほしい

と言っており、自分は納得しても、別の親族が納得しない場合があり、どうしたらいいかとあり、石飛さん、親のことを考えるべき、親は管で時間のみ伸ばされるのは嫌と言っているのは、親の立場で、子どものことではなく、本人の一生は本人のもので、家族に口出しする権利は憲法になく、家族がいるのは、勝手に思いはかるのみと言われました。

リスナーより、どこまでが延命かとの質問があり、余計な苦しみを与える、生きているだけの時間を延ばすのはおかしいと石飛さん言われて、延命治療は止めてくれと書いている人もあるが、石飛さん、詳しく書けることはなく、この時代に、高齢者の自然な最期を、医師も考えるべきであり、最終章、最期の来た人には、役に立つ医療はなく、医療の意味を分かった意思が大事と言われました。

水野さんも、石飛さんの書かれた平穏死を読まれて、人は枯れて死んでいく、余分な水を点滴などでやったら溺死したかのように体がしんどくなると書いてあると言われて、石飛さん、多くの医師、看護師が知っており、家族もあんなことをして、と後悔する例もあり、2000年前に、プラトンが老いて自然に亡くなるのが幸せと書いており、人間は生き物なのに、科学を過信して、いつまでも生きる錯覚になり、医療が発展しても、意味のある医療と、その人の役に立たない医療の意味を考える医師が必要なのです。

リスナーより、83歳の母を、延命治療なしで見送り、いい医師に恵まれたとあり、石飛さん、特養で、どこがどうなり、病院で診てもらおうと言ったら、90歳のおばあさんが、それは必要ないと言ひ、医療機関は検査、治療を強要できず、しかし調べたらすい臓がんであり、そして余計な治療はなく、最期食わずに、眠ったように、石飛さんに感謝されるように亡くなり、石飛さん、90歳で手術したのを自慢したのが恥ずかしい。

リスナーより、90歳の母、認知症であり、最期であり食欲がないのか、それとも具合が悪いのかわからないとあり、石飛さん、認知症だからわからないのではなく、もう朽ちていくものであり、それを親は知っており、無理に食べさせたら苦しく、それは高齢者にはしんどく、少しお腹が空いているのがむしろ自然なのです。

今週はリスナーの切実な声が届いています。

ニュースは上田崇順さんの担当でした。

戦争準備法案により、自衛隊は地球のどこでも米軍の支援が可能になり、墜落した米軍機の救出の訓練をして、明日はさらに広範囲な訓練で、有事を想定しての日米訓練は初であり、戦闘行為の場所以外での支援は可能になり、南スーダンでの駆けつけ警護では、政府が閣議決定に向けて検討しており、会合には柴山総理補佐官も、現地は比較的落ち着いていると報告し、菅長官は現地の状態や、熟練の様子を見て判断するというのです。

T P P 承認案の、明日の採決は断念と与党は野党に通告、10日にやり、明日はカザフスタンの関係者が来るためであり、またパリ協定の採決は野党も納得したものの、野党は山本大臣の不信任決議を出すというのです。

特養の入所条件が厳しくなり、入所者は減っても、門前払いの例が多くなり、共同通信の調べで、入れないのは22万人で、2013年より待機者は40%減っても、自宅で介護できない人が門前払いで、家族の介護離職も懸念されているのです。

これについて、石飛さんのコメント、特養の内容のレベルは、常勤の医師がいるところは少なく、臨時に医師が来る場合があり、薬や検査をするものの、病人として、人間を見るだけであり、その人の人生の最終章のところにある人に、医療行為が役に立つかを、医療行為だけでなく、人生を伴走しないとわからず、常勤医でないとわからないと言われました。

電通の女性社員の過労自殺について、労基法違反で強制捜査、東京本社と、支社も捜索されて、厚労省は立ち入りで長時間労働を調べて、強制捜査、電通を書類送検の方針です。

F B I はクリントン氏の訴追を求めず、クリントン氏とトランプ氏の争いは、また風向きが変わります。

今年の参院選で、仙台高裁は違憲状態と判決、選挙無効は退けて、来年春に最高裁が統一の判断をしめすのです。

今週の特集、最期をどう迎えるか、石飛さんのお話、最期をどうするか考えて、胃瘻なしで見送ったともあり、いい時間を過ごせたともあり、嚥下障害、54歳で胃瘻であるとの声があり、延命の選択をすべき、石飛さん、本人のためか、迷うのはそれであり、議論して、考えるべきと締めくくられました。以上、今週の報道するラジオでした。

[civilsociety-forum:14396]

## 朝日放送キャスト 浦川泰幸 アメリカ大統領選報告

2016/11/7, Mon 19:12

永岡です、今日も関西のニュースにいいものがあり、まず、関西テレビの、みんなのニュースワンドアの月曜フォーカスにて、i P S細胞を研究される山中さんすら、寄付がいる現実が報じられました。これは2016年の日本の話であり、途上国の話ではありません。

山中さんは、先日の大阪マラソンに出られて、研究への寄付を募りました。i P S細胞の

研究には、国から 30~60 億円/年の研究費が出て、これは皆さん多いと思われるかも知れませんが、これは要するにひも付きで、国の指定した用途以外の使用はできません。

例えば、ハーバード大学におられた方が、i P S 細胞の研究をしたくて、山中さんの京都大の研究室に來られました。研究は国の指定した用途には使えるものの、様々な研究員の給与などには支障も出ており、あるいは、この研究を高校生に広報する職員も、国の補助金では給与が出ず、山中さん、このように寄付を募られています。

これは日本の寄付の文化の問題で、日本だと寄付の年間総額は 8800 億円ですが、アメリカだと 25 兆円と、30 倍の違いがあり、i P S 細胞による治療を待つ難病の方も、病気でしんどいの、山中さんの大阪マラソンを応援されるのです。

これについて、関西テレビの神崎デスクは、これは寄付だと控除の受けられる金額があり、また寄付の控除を受けようと思ったら確定申告が必要で、これは年末調整などでやれることが必要だと言われましたが、しかし、i P S 細胞の、日本の最先端、i P S 細胞は誕生から 10 年でこれであり、これだと、一般の研究がどんなに悲惨か、容易に想像が付き（私も学生時代の約 30 年前、研究費の獲得に先生が苦労されていましたが、状況は 30 年前より悪化しています）、日本には資源がなく、人材のみ資源ですが、しかし、日本の産業は衰退して、家電王国の関西では、三洋とシャープが実質消失、エレクトロニクスではソニーはサムスン電子に抜かれて、私は国粋主義者ではありませんが、これだと、日本は滅び、寄付だけでなく、国の補助がもっと必要であり、下手したら、トヨタが外国に抜かれるのも時間の問題です、何がドアホノミクスだ、です。

また、毎日放送の V O I C E では、アメリカ大統領選のことが取り上げられて、山中記者が報告されて、政策が論じられず、トランプ氏は差別主義者だが、しかしクリントン氏はアメリカのエスタブリッシュそのもので信用できないとあり、要するにどちらがより嫌いかというので進んでいるというのです。また、憤懣本舗では、ペットとして飼われていたアリゲーターガーが放棄されて、一般の川に住んでいて、何と、姫路の水族館ではそうした一般の川から捕獲されたアリゲーターガーを飼育しており、ウナギなどを食べて、生態系が破壊されて、住民が捕獲に苦慮している様が報じられました。

さらに、パリ協定のこと、日本は遅れて、しかし温暖化により、大阪でもさとうきびが栽培できる、あるいは、大阪湾に、熱帯にしかないクラゲがいるなどあり、日本はアメリカと中国の合意を見抜けずに出遅れて、しかし 97 年の京都議定書は、日本が主導したものであり、要するに日本の存在が激減しており、これは、滅びゆく国家の体であり（もちろん、イギリスの E U 離脱や、アメリカの大統領選のこともそうですが）、日本は、このままだと

確実に減びます（高度経済成長は優秀な工業製品を世界に出せたから達成されたのであり、ドアホノミクスのような博打では国は減びます）、以上、ワンダーとVOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14394]

## 朝日放送キャスト 浦川泰幸 アメリカ大統領選報告

2016/11/7, Mon 17:30

永岡です、8日投開票のアメリカ大統領選について、朝日放送のキャストが、キャスターの浦川泰幸さんが現地から報告されました。

朝日新聞の金成（かなり）順一さんが、現地で、アメリカ大統領選は何が起こるかわからず、トランプ氏が当選する可能性もゼロではないと指摘されて、労働者がトランプ氏を支持して、実質賃金がこの20年減っており、アメリカンドリームをトランプ氏に見るのだと金成さん指摘されて、没落した中間層、鉄鋼、自動車ではメキシコなどに職を取られて、それで職を失った白人労働者の支持をトランプ氏は得て、本音をトランプ氏が言うので、置き去りにされたという中間層が、他に選択肢がないとして、トランプ氏が支持されて、浦川さん、これはアメリカにしこりを残すと言われて、金成さん、どちらが当選してもアメリカにしこりが残ると言われました。

浦川さん、9・11テロのグラウンド・ゼロをご覧になり、テロとの戦いの中で、トランプ旋風になったと言われて、クリントン氏とトランプ氏の差は1.8%、一時7%あったのが縮まり、またアメリカは、浦川さん初めて訪れて、日本以上に格差があり、ホームレスの人たちがあふれて、お金をくれ、食べ物くれであり、大阪や東京では見かけない光景で、町にはゴミがあふれて、格差が大きく、今まで豊かであったのにいつ転げ落ちるのか、それでTPPも問題で、それで豊かなアメリカを取り戻したいという意識がトランプ氏を支えており、浦川さん、ニューヨークではクリントン氏が強いものの、浦川さん車で取材して、トランプ氏にチャンスをとという車をご覧になり、運転しているのは黒人の方、トランプ氏の移民排斥でも、黒人やヒスパニックの方も分断されて、選挙の結果でアメリカは分断されると言われました。

ABCコメンテーターの木原善隆さんが、議院内閣制の日本とアメリカを比較してどうかと問われて、浦川さん、直接投票で大統領を選べて、アメリカ人はチェンジが好きであり、

トランプ氏はチェンジしてくれる、クリントン氏はオバマ氏の後継だと思われて、チェンジの意図を指摘されました。浦川さん、寒くて鼻水が出ると言われて、スタジオで古賀茂明さん、取り残される方の声を聞かないとならず、クリントン氏はオバマ氏の路線ではなく、クリントン氏が今までのアメリカと同じではなく、大変なことになる可能性があると言われて、支持率も拮抗しており、木原さん、トランプ・リスクについて、すでに出ており、先月のメール問題で F B I が再捜査とすると円高、トランプ氏が大統領になると思うと、安全な円を買うことになり、投票の結果は注目されて、古賀さん、クリントン氏は日本の為替操作を指摘しており、日本の政治状況にも同じであり、政治不信、政治家など嫌だとなると、日本もとんでもないことになると指摘されました。以上、キャストの内容でした。

[civilsociety-forum:14391]

## **TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 青木理 福島原発外国人偽装請負と戦争準備法案なし崩し適用、電通過労死問題を語る&小西克哉 アメリカ大統領選を語る**

2016/11/7, Mon 17:01

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

オープニングは現地時間で明日投票のアメリカ大統領選について、国際ジャーナリストの小西克哉さんがアメリカ・ニューヨークからお話をされました。F B I はクリントン氏のメール問題について訴追を止めており、小西さん有権者の声を聞いておられて、小西さんトランプ氏の支持者と大議論になったそうであり、そして F B I がクリントン氏を訴追しないのはビッグニュース、9日間疑惑があり、その間に不在者投票には影響があり、選挙後 F B I 長官は議会に呼ばれて、政治的な問題になり、クリントン氏が大統領になっても野党との取引材料になり、しかし訴追するというのは不在者投票には影響しても、民主党は安堵して、トランプ氏は F B I を貶しており、そしてトランプ氏とクリントン氏の情勢は、都市部では圧倒的にクリントン氏が強く、都市部ではトランプ氏支持者の声はなかなか聞けず、郊外で小西さん取材されて、製造業で栄えたのに少子化した日本の地方と同じ、ヒスパニック系が多く、ここでも民主党支持が多くても、クリントン氏の事務所は町の真ん中であり、昼

間は閑散としており、エスタブリッシュメントがいる、トランプ氏は郊外に事務所があり、田舎の一軒家、しかしこちらは人の熱気があり、高齢者が多くてもたくさん人が出入りして、食べ物が置いてあり、食べ物がある＝活気がある、クリントン氏の事務所に甘いものがなく、対照的。

しかし、事務所などはクリントン氏の方が多く、個別訪問をして、トランプ氏は人海戦術でやっているものなのです、以上、小西さんのお話でした。

アメリカ大統領選はニュースランキング 3 位、青木さん、先週月曜に強啓さんも何なのだとと言われて、以前より嫌疑の強いものが出て再捜査→訴追の必要なしは、混乱させただけであり、決定的な証拠はなかったわけで、これについてトランプ氏が批判して、数日でメールのチェックはできないとトランプ氏が批判するのは当然であり、訴追見送りが大統領選にどう影響するか、メール問題はアメリカ国民にどう影響するかと言われました。アメリカ大統領選は、日本時間の明後日昼に大勢が判明です。

電通に、女性社員の過労死自殺で、ガサ入れであり、これはニュースランキング 2 位、電通を労基法違反で書類送検であり、大阪、京都、名古屋の支社にも強制捜査であり、月 100 時間の残業で、電通は 91 年にも過労死の前科があり、青木さん、長時間労働&パワハラで、体育会的な体質があり、体質は古く、青木さんは通信社にいて長時間労働は当たり前、残業時間 200~20 時間/月は当たり前で、電通にもそういう体質があり、家族像、夫が猛烈社員で、妻が専業主婦はもう成り立たず、共働き世帯が主で、シングルマザーもあり、青木さんは自殺された方のことを思い、働き方を考えるべきと言われて、片桐さんも地方の支局で大変な残業をしないと成り立たないと言われて、強啓さんの時代のテレビ局もひどく、青木さんはひどいと 300 時間/月の残業時間=1 日 10 時間！ それをパワハラ、体育会系の体質は残っており、強啓さんも仕事の後でシャワーして、仮眠を取って仕事…であり、青木さんも新聞記者で朝駆け夜回り、それで成り立ったのは過去のこと、過去ですら許されず、古い体質の働き方をメディア自身が率先して変えるべきと言われました。

また、青木さん、自衛隊と米軍が戦争準備法案に基づく行動を初めて行ったことについてコメントされて、戦争準備法案は駆けつけ警護では始まって、有事を想定した米軍支援はされておらず、青木さんのチェックは、このランキングが 10 位と低いのは残念、米軍と共同訓練で、1 年 2 か月前に戦争準備法案の強行採決が問題視されて、デイ・キャッチでも上位であったのに、既成事実化されて、しかしこれは憲法違反であり、戦争準備法案の 11 の法律に基づくものであり、今日の訓練は米軍のパシリになるもので、駆けつけ警護は自衛隊が戦闘に参加するもので、忘れてはいけない、青木さん過去の新聞記事を見たら、戦争準

備法案は違憲がほとんど、合憲は二人のみで、これは許してはならないと言われて、国連PKOで国連の職員救助が目的なのに、なし崩し的で米軍と一緒に戦争するものであり、敗戦71年で、日本の戦争参加を可能にした法律で、明日は非公開で訓練、アメリカは世界の警察をできないとオバマ氏も言い、日本や韓国、ドイツに下請けに出して、安倍総理はそれを国会無視でやり、青木さんは戦争準備法案は反対だが、100歩譲ってやるなら、米軍に沖縄の基地を撤去しろというべきであり、今も沖縄に負担を押し付けるのはおかしいと言われて、もちろん駆けつけ警護で危ないから逃げられず、南スーダンの治安は悪く、自衛隊員の犠牲や、人を殺すことが危惧されると言われました。

デイキャッチャーズボイス、今朝の毎日新聞東京本社が、福島原発汚染水処理で外国人労働者の偽装請負をスクープした件 (<http://mainichi.jp/articles/20161107/k00/00m/040/138000c>) について、青木さんの解説がありました。

廃炉作業で、複数の外国人が偽装請負、毎日の特ダネであり、青木さんこれは大変な記事と言われて、青木さんはいい記事と言われて、福島の汚染水対策、捨てられないのでタンクをでっち上げて、そこで外国人が働き、漏れにくい溶接型のタンクの建設で人手が足りず、日系ブラジル人の方を数人雇い、ところがこの方々に溶接会社が指示するのは、もちろん親会社の指示で、職業安定法に抵触し、日経のブラジル人で日本語の読み書きはできても、核の知識が必要なので試験に通らないとだめであり、ブラジルの方がポルトガル語で試験の答えを教えており、様々なことを考えさせて、「日本人が集まらず外国人に頼る」ことになり、東電は外国人労働者の数を把握せず、問題ないと言うものの、ゼネコンで発注者→下請けにピンハネラッシュであり、安倍総理のアンダーコントロールは嘘、溶接工が足りず、日本人の溶接工はいても、高齢で足りず、それで若い外国人が来て、事故現場の労働で参加者が少ない&オリンピックのために工員が取られて原発に来ない、外国人が健康被害が出たら、東電は管理しているのかと青木さん憤られて、強啓さん、核の現場だと特別な技巧がいると言われて、青木さん核の作業員は被曝したらそれ以上働けず、穴埋めに外国人なら、毎日の記事も指摘しており、東電が資格や衛生環境を把握しているのか。

さらに、青木さん皮肉で、オリンピックでテロ対策というのに、こんなに簡単に外国人が福島原発に入れて（もちろんこの皆さんはテロリズムではないが）、テロ対策とわめいている人がこれを問題にせず（これ、私の知り合いのジャーナリストの山岡俊介さんが、2011年6月の段階で福島原発にノーチェックで入れたと本を書かれています）、さらに青木さん、蓮舫氏の二重国籍を問題にしている人たちが、これを問題にしないのはなぜかと皮肉交じ

りで批判されて（要するに、日本バンザイをわめく連中の二枚舌を青木さん批判されて）、強啓さん、作業員には専門知識がいると言われて、青木さん、健康管理も必要だと締めくくられました。以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14387]

## 朝日放送おはようコール 伊藤惇夫が韓国朴大統領スキャンダルとアメリカ大統領選他を語る

2016/11/7, Mon 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はタクシー運賃、読売は中小企業の賃上げと減税、毎日には福島事故汚染水対策で外国人が働いていたこと、産経は 47 選挙区で野党が共闘にて逆転、日経はトヨタのEVのことです。

韓国、朴大統領の友人スキャンダル、朴氏は談話を発表しても、国民は大反発であり、国民はデモで朴氏の退陣を要求して、なぜチェ容疑者と深い関係になったのかについて、朴大統領は個人的な関係を言い訳しても、国民向けのメッセージは 10 分足りずでも国民は納得せず、韓国の大統領は任期中は刑事訴追されないものの、検察の取り調べを受けることになり、ソウルでは朴大統領の退陣を求める大規模なデモが土曜日であり、主催者発表で 20 万参加（警察発表は 4.5 万）、支持率は 5%、学生の支持率はゼロで、チョン・ホソン補佐官も逮捕（大側近）、アン・ジョンポム秘書官も逮捕（金銭関係疑惑）で、伊藤さん朴大統領は国家のリーダーの体をなしておらず、支持率は壊滅的、もう断末魔で生き延びてもレームダック、しかし冷静に考えて、演説原稿に相談に乗ってもらったのは、世界には政治家のスピーチライターが民間人としてもいて問題はないが、問題はチェ容疑者が政治を動かしていたのでこれは言語道断、そして今後、朴大統領は新しい首相を指名しても野党は反発、弾劾、辞任もあるが、伊藤さん日本にも影響があり、朴大統領の辞任はない、辞めたら即逮捕であり、拳国一致内閣は、首相が野党寄りだが、日韓関係、外交と安全保障は大統領のものであり、対中国でサードミサイルの配備も朴大統領の権限で、日本にも大きな影響であり、

前大統領のように竹島に行っても支持率は回復せず、完全なレームダックと言われました。また、韓国の大統領は1期5年でその間にやりたいことをやりまくる、また親族を入れて問題を起こす、朴氏は大統領を辞めたら訴追されて、そのたびに国は混乱して、1期5年を変える動きもかつてあったが今はないと言われました。

朝日の記事で、アメリカ大統領選の最後の接戦であり、トランプ氏とクリントン氏が政策不在で中傷合戦、F B Iがクリントン氏のメール問題を取り上げて支持率は拮抗して、それでもまだクリントン氏は優位で、またトランプ氏の演説時に不審な行為があり中断であり、選挙人の結果は、クリントン氏がリードしてもトランプ氏が猛烈な追い上げであり、伊藤さん究極の嫌われ合戦、最新情報だとF B Iはクリントン氏を訴追しないと報じて、これはクリントン氏に有利であり、しかし事前投票が今回多く、それは民主党系（クリントン氏に入る）であっても、まだ結果は分からない、一種のアメリカの現実と言われて、トランプ氏がこれだけ追い上げるのはアメリカがそれだけ病んで、ワシントンの政治家への不信は大変なものがあり、トランプ氏当選の可能性もあり、何が起こるか分からないと言われました。

神宮外苑でのイベントで展示物が炎上して男児が死亡、東京デザインウィークでの事故、男児の父親他二人も救出しようとしてやけどで病院に運ばれて、現地は子供たちが遊べるようになっている、日本工業大学の出品したもので、おがくずがありライト（LED電球）で照らされて出火の様で、安全管理に問題はなかったのか、スタジオでも遊具としての安全基準はどうであったかとの声があり、これについて伊藤さん、燃えやすいものの典型的なもので、現代アートは奇をてらい暴走するものもあり、これはアートなのか、LEDは熱を発せず、それで発火したのか、学生の主張とそれ以外に食い違いがあり、制作した本人だけではなく、経産省の支援したイベントで、安全管理では製作者に問題があり、火事後もイベントを継続しており、これは疑問で、主催者にも安全管理に問題があり、主催者の展示物への安全の責任があり、消火器も置かないのはおかしいと言われました。

本日の気になる新聞記事、産経の記事で、野党が共闘していたら、前回の衆院選で自公は47の選挙区で野党に逆転されていたと報じており、与党は2/3を割り込むこと、伊藤さん、素朴な疑問で、与党寄りの産経が一面でデカデカと今頃書いたのかと言われて、読売の記事で、鳥取地震にて、被災地が災害のゴミで苦労して、無関係な家電製品も出されており、法律上明確な定義はなく便乗ゴミが出ており、伊藤さん、こんなことが出てきたらさびしい、一種の犯罪と言われました。以上、伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14379]

## ネットワーク 1・17 (2016/11/6) 熊本大地震半年、障害者の避難、 弁護士、東俊裕さんのお話

2016/11/6, Sun 06:02

永岡です、第 1038 回ネットワーク 1・17、今週も MBS アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

10 月 23 日の放送で野村さんが熊本を取材されて、広報紙のことなど、行政ではやれないことがあるとリスナーの指摘があり、被災者には細やかな支援が必要で、災害弱者、障害者の避難であり、これは阪神・淡路でも課題であり、障害者や災害弱者に情報が届かず、熊本大地震も同じであり、21 年たっても同じであり、福祉避難所も熊本では不十分で、千葉さんも熊本を取材されて、一般の避難所に障害者も避難で、トイレも障害者は洋式トイレがなく困り、場所も屋内ではなく外で大変であり、道をあけてもらう必要があり、がまんする、水を飲むのも我慢する状態であり、またリスナーより、これから寒い冬、熊本では高齢者や障害者が仮設で大変だと指摘があり、野村さん、仮設で取材されて、被災地で支援を続ける弁護士の方のお話もありました。

熊本学園大の教授で弁護士の東俊裕さん（障害者ドットコムに情報あり、[http://shohgaisha.com/news/kumamoto\\_earthquake\\_higashi\\_toshihiro/](http://shohgaisha.com/news/kumamoto_earthquake_higashi_toshihiro/)）のお話、障害者はどうか、今は避難所が閉鎖されて、仮設や見なし仮設、障害者の相談の電話は殺到して、新しい住居が見つかり、しかし障害者は片付けや引っ越しも大変であり、その野村さんの取材、障害者と仮設、子ども 3 人のいる 5 人家族、子どもが脳性まひである方は、部屋に車椅子が入らず、移動も大変であり、お風呂が狭く、緊張するので湯船につかるのも大変であり、入るのもままならない狭さ、お風呂も大変で、体を洗いシャワーだけであり、自宅で介護ベッドを使い、しかし介護ベッドは仮設に入らず、体を固定して背骨が曲がり、本人のストレスも大変、体の変形が進んでおり、介護ベッドなしなので床に寝るしかなく、車椅子は玄関まで、母親が抱えて、布団に移動させる生活であり、親御さんの負担は大変であり、仮設について東さん、県の用意した仮設は、大きさがみんな同じで、車椅子は使えず、家族は大変、学校から帰ったら寝たきり、お風呂もしんどく、体の動きも悪化して、上半身を動か

せず、対策は県に申し入れして、しかし障害者の対応は不十分、住み慣れたところを離れるので、今まで住み慣れたところから離れて大変というのも、行政は対応せず、障害者の対策は全くなく、東さんも対応してくれと言っても、見せかけだけのバリアフリーであり、野村さん、この親御さんは、自分が困り、今後の災害で障害者が困ると言われて、東さん、障害者のニーズに合うものをやるべきと言われました。

障害者の対策の法律はできても、実際に対応する必要がある、障害の程度などにもより、行政の対応にも困っており、次には子供4人の6人家族、二人が障害者の家庭で、全部同じ仮設で、どこが自分の家かわからず、対応してくれと言っても強度が弱くなる、熊本県と益城町のなすり合いであり、町に困って相談しても、やってくれないものではあり、障害への対応、スロープがあつたらいいが行政のやり方であり、助けてほしいので電話しても助けてくれず、分かってもらえない、こうして孤立すると言われて、野村さん、スロープについて、Uの字のカーブ、しかし障害で道がわからないので、角を除去してほしいと言ってもやってくれず、東さん、行政の問題は、東さんも県に話をしやっとなら対応してくれて、しかし市町村の現場で問題であり、スロープが要らないのにつけない、逆もあり、ちぐはぐ、行政が障害者のニーズに対応しておらず、緊急事態でも、行政が個別のニーズを把握しないと、決まった枠組みだけでやるのは問題であり、行政に問題をわかってもらわないとだめなのです。

住民が動いても変わらず、東さん立ちが動いても少し変わるだけであり、こういう問題、最初に聞き取りなど行政はしないのか、事前に国に義務付けても、実際には障害者の意見は無視されて、事務的にしかやってもらえず、この方もクレーマーのように扱われて困っており、しかし本当に困っているのと言っているのであり、困っている人を、行政がなぜ対応しないのか、東さんは憤られて、障害者は小さな風邪でも命にかかわり、発達障害だと、地震の時間でなく人もあり、障害が悪化するものもあるのです。

仮設を障害者のオーダーメイドにすることは、手すりや段差の問題のみで、これだけでは対応できない障害者もあり、バリアフリーのトイレ、お風呂が要り、これから障害者はどう生活するのか、地震は天災でも、これは人災であり、震災関連死を防ぐため、また介護する家族のこともあり、こういうニーズに応じて東さんもやるものの、受け皿が必要で、県や市との交渉ももっと要り、行政は障害者について、東さんたちの上げた情報しか知らず、声を上げないと対応してくれず、東さん、災害時の障害者の避難はこれからどうあるべきか、避難所には福祉、障害者の視点によるものが必要で、一般の職員は分からず対応が後手後手になり、避難所は変わらない、仮設には障害者、高齢者が入ることもあり、そういう人たちの意見を聞いて、障害者の存在を前提にすべきで、我々市民にできることは、障害者は外に出

ずわかりにくい、人口の 1 割は障害者であり、一般の方が気づいて、対応してくれたらありがたい、避難所でも肩身の狭い思いをして、仮設でもなぜあの人だけ特別対応と見られるのが嫌で大変であり、一般の人たちの、障害者への理解が必要なのです、以上、東さんのお話でした。

今回の内容、リスナーより、新聞で高齢者の人口が 3 割近くで、災害時に弱者、高齢者を考えるべきとあり、障害者は他人事ではなく、自分もいつか高齢者になるのだと、締めくくられました。以上、今週のネットワーク 1・17 でした。

[civilsociety-forum:14367]

## TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 宮台真司 ナチス風コスプレ問題の深層とパリ協定問題を語る

2016/11/5, Sat 07:36

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、金曜のレギュラーは社会学者の宮台真司さんでした。

宮台さん、パリ協定について、日本が批准しなかったこと、深い話と浅い話があり、浅い話はマスコミで報じられて、日本はパリ協定がこんなに早く批准されるとは思わず、途上国からの要求があり、排出権の取り引きもあったが、米中が一気に合意してこんなに早く批准して、インドも批准して、これは先進国の技術供与を求めている、経済効果を中国、インドが求めて批准→EU大慌て→日本が流れから取り残されてしまい、強啓さん、なぜ日本は遅れたのかと聞かれて、宮台さん、日本の外務省はアメリカを見ることしかせず、[ジェイグールド氏](#)の定説、過去 5 回の大きな大絶滅があり、白亜紀の恐竜の絶滅、メキシコに隕石が落ちて哺乳類が繁栄したためであり、ペルム紀の大絶滅で 95%の種が絶滅して、そしてビッグ 6 になるのは、氷河期以降大きな哺乳類が繁栄して、これから 5 割の種が絶滅し、人間による温暖化の悪影響もあり、何千万~何百万の激しい気候変動があり、我々の活動が第 6 の絶滅であり、しかし絶滅後に新しい種が生まれており大絶滅により進化もあるが、その中に地球温暖化のことも考えるべきと言われました。

デイキャッチャーズボイス、宮台さん、アイドルの櫛坂 46 がナチス風のコスプレをして [サイモン・ウィーゼンタール・センター \(SWC\)](#) から厳しく批判された件について解説されました。一体何が問題か、コンサートの衣装がナチスの軍服に似て、ナチスの被害者に苦痛と、秋元氏に謝罪を求めた件、これはネットには圧力団体に屈するなどの声もあり、過去にもこういう事例はあり、宮台さん、浅い話と深い話があり、SWCの厳しい抗議、95年のマルコポーロ事件で、ガス室はなかったという記事を発表して廃刊になり、それ以前から反ユダヤ主義は世界にあり、抗議は予想されて、なぜ抗議されるようなことをしたか、言い訳は、櫛坂 46 の服はナチスがモデルではなく、日本のアニメで悪役にナチスがモデルの例があり、ガンダムのジオン公国のデザインもそうであり、しかし国際的な常識を知らずにやったことも推測されて、ナチスと知っていたらやらず、しかしそういう流れを日本は知らず、もっとプロデューサーなどは注意すべきであり、ところで、深い話で、これをトランプ氏につなげたく、今ネットで論議されて、トランプ氏の現象の背後には、差別、排外主義があり、昔ならポリティカルコレクトで排除される (ハーバードの学長がそれで首) のに、なぜそうならないか、人々が痛快さを正しさより先に求めて、昔なら痛快でもよくないものは否定されても、宮台さん、そう言っても今は仕方なく、国民国家が仲間ではなく、お金もない、交友する人のない人たちの鬱屈した感情が社会をクソと見るものがあり、近代社会の正当性を疑う見方がアメリカのメインストリームにあり、アメリカのマイクロソフトで、ローレンス氏の、メインキャスターとしての発言、アメリカという国は大虐殺の上に成り立ったことを宣言して、大虐殺と排除の上にアメリカはあり、アメリカが虐殺を批判できるのかと指摘し、トランプ氏の批判でも、アメリカの歴史の中で正当性があるのか、環境問題の取り上げられる前に、アメリカの先住民は問題にしても、アメリカのマジョリティーは問題にせず、なぜ今アメリカで出てきたのか、市民社会はできてから仲間を守るために、大義名分を振りかざすものであり、近代社会を作るときに、アメリカはどんなひどいことをしたのか議論せず、近代社会はこの程度のもと言われだして、これには正しい面もあるが、普遍的な人権、人間主義を信じられなくなり、そこにトランプ現象があり、今の櫛坂 46 のことは、今だとこれで済んでいるが、もっと大規模にこういう問題が展開する可能性があると言宮台さん締めくくられました。以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14363]

毎日放送ラジオ 野村啓司の懐メロ♪ジュークボックス

(2016/11/5) 近藤勝重 こだわりの流行歌 手紙にまつわる名曲を語る

2016/11/5, Sat 05:55

永岡です、毎日放送ラジオの、野村啓司の懐メロ♪ジュークボックス、毎月第 1 週に毎日新聞特任編集委員の近藤勝重さんが出られました。放送、新聞、本で大人気の近藤さんのコラム、こだわりの流行歌、夏の恋が終わり、心の傷が痛む、女心の歌が 2 曲あると言われて、まずアリスの終止符、谷村さん、堀内さんの曲です。

<https://www.youtube.com/watch?v=QDuLQoZrEuM>

野村さん、この季節にしみると言われて、近藤さん、歌詞で心も体も、それを愛とは言えないとあるものの、お互いが見つめ合い求めあうのは愛ではないかも知れず、重いコートを脱ぎ捨てないと歩けない、向き合った方向が同じなものが愛であり、アリスの意図は分からずとも、そう感じると言われて、野村さん、音楽センスに溢れた曲と言われて、近藤さん、これを考えて首をひねり、左利きの手紙のことであり、左から引っ張るもの、それを右手でやるのは何かつかまれるもので、野村さんも谷村さんよく気づくと言われて、近藤さん、白紙の行がそこにあるのが憎い、手紙があり、郷愁にかられる、メールの世界では話し言葉になるものの、左利きで書いた、個性のある文字、書き言葉の味わいがあり、男が女心を察してのものであり、これは 79 年の歌、当時の男女のありようと、今はどうか、元カレを歌ったら、彼女からクレームがつくものであり、野村さん、70 年代後半から、分かれは女性から切り出すようになったと言われて、近藤さん、70 年代は分からずとも、今はそうであり、俺が君のことを忘れないというと、女の子がゲというものであり、近藤さんの 2 曲目、わかってください、近藤さんが新地で同僚と行ったスナックで、カセットテープで聴かせてもらった曲、裏面に入り、続きが別れ、因幡晃さんの別涙で持っていた曲です。その、分かってくださいの動画です。

<https://www.youtube.com/watch?v=3OCZluBj2xQ>

時折という言葉はいいと野村さん言われて、近藤さん、時折手紙は書いた方がいい、心が

改まる、手紙は書いてポストに入れて、手紙にまつわるものを確認して、メールばかりでは世の中荒くなると言われて、野村さんは手紙だと書いては消し、であり、この曲は 1975 年、因幡さん 40 年間こういう歌を歌われて、思い出も美しいものであり、1975 年で終わっているものの、今の季節にあう歌だと言われました。

野村さんの、お返しの歌、メール、話し言葉、八代亜紀さんの愛の終着駅、池田充男さん作詞の手紙を書いた曲で、メールでは文字の乱れがなく、近藤さん今日は手紙を書いた曲がキーワードと言われて、この日は締めくくられました。

[https://www.youtube.com/watch?v=p\\_etjJPBdws](https://www.youtube.com/watch?v=p_etjJPBdws)

以上、今月の近藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14357]

## MBS ラジオ 上泉雄一のええなあ 朴一 韓国朴槿恵大統領スキャンダルを語る

2016/11/4, Fri 16:25

永岡です、毎日放送ラジオの、上泉雄一のええなあ、に大阪市立大の朴一さんが出られて、2 週連続で韓国の朴槿恵大統領のスキャンダルについて語られました。

朴一さんのお話、朴槿恵氏が捜査を受け入れるといった件について、国民の批判をかわそうとしても、支持率は 5%しかなく、実質ゼロであり、大統領が捜査を受け入れるのは韓国の憲政史上初、大統領が親友に裏切られたというのではなく、しかし朴槿恵氏は記者会見で言えない話があると言い、それで、朴槿恵氏は真相については大統領を辞めた後でしか語れないものであり、しかし任期はあと 1 年 4 か月あるのに、実質的には大統領としての権限は発揮できず、弾劾か、挙国一致政権かは不明だが、朴槿恵氏は辞めると逮捕されることもあり、また北朝鮮との対策があり、人形のような大統領でも置くのが内閣の意図であるというのです。

しかし、世界は朴槿恵氏を評価せず、上泉さん大統領はそれでもいるのかと言われて、朴一さん、朴槿恵氏はハンコを押さないと法案が通らず、副大統領の代行や首相もいても、大統領がいるいないで大違いであり、しかし朴一さんは、大統領はよろめいており、今まで人と話さなかった大統領の支持率が少し上がる、かわいそうだと国民に思われて、朴槿恵氏は泣いており、そして父親の代からチェ氏と付き合いしており、チェ氏は神のお告げを朴大統領に告げる→マインドコントロールであり、朴一さん、朴槿恵氏は友達が一切おらず、大統領のスケジュール表は毎日出ても、食事は全部一人でやっており、しかし実際にはチェ氏と一緒にだった可能性もあり、それだけ友達がおらず、そこまでさみしかったものの、朴槿恵氏の両親が暗殺されて、兄弟とも疎遠で、結婚もせず、信じ切っていたチェ氏に裏切られて、集金マシンにされたことであり、上泉さんそれでかわいそうと言っていいのかと言われて、朴一さん、国民には同情もあるものの、大統領にはそれは禁物と言われて、そしてチェ氏との問題、前の首席秘書官が逮捕されて、チェ氏に情報漏洩、財団に圧力が、何と大統領の指示と言って、この人は責任をかぶらず、大統領は指示したとは自分では言わないものの、朴槿恵氏はこれでは済まずであり、捜査が続けられて、朴大統領のどこまで行くのかと上泉さん聞かれて、朴一さん、弾劾されたら別だが、今は任意の捜査で形だけのものに終わり、それで大統領の職を全うしたく、検察も大統領の側に立ってきたが、2014/12の段階で、チェ氏の旦那が問題を起こしており、しかしそれを報じた世界日報がガサ入れされて、つまり検察は2年間、もみ消しのチャンスを朴大統領に与えており、国民は朴大統領とチェ氏、そして検察に不信であり、それで重機が飛び込んだわけであり、検察は大統領を調べると言うものの、検察も大統領とグルになって乗り切る三文芝居をすると韓国の国民は疑心暗鬼、トカゲの尻尾きりで終わらせる可能性もあり、しかしそれでは国民は納得せず、これは簡単には終わらず、今日の新しい情報、朴大統領の愛人！ が出てきて、ホストクラブで知り合い、広告塔にしていたのであり、コ・ヨンテ氏の愛人が捨てられて、チャ氏が大統領と会って秘密会議であり、この関係でコ氏が憤慨してメディアに流した、まさに韓流ドラマの世界で、愛人の憎愛劇があり、こういう人材が朴大統領にいて、チェ・ファクトリーがあり、秘密会議ですべて決めており、国民は怒っており、安倍総理と会って無視したのも、チェ氏のお告げであり、慰安婦問題、北朝鮮のことも神のお告げであり、しかし辞任後ベストセラーを書くしかなく、朴大統領より、将来チェ氏が全て書くことになり、韓国国民がこのような一族に私物化されて、かわいそうだと朴一さん、締めくくられました。朴一さんのお話は分かりやすく、上泉さんもなるみさんも呆れて、上泉さん韓流ドラマの世界であり、これは安倍総理の昔の連れが、というのと同じと言われて（しかし、安倍総理も取り巻きにややこしいのがあるのは同じでしょう…）、朴槿恵氏のカバンをすべて自分で置いており、マネージ

ヤーに任せずであるともなるみさん言われました。以上、朴一さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14354]

## 文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 TPPと I S D S 条項問題を語る

2016/11/4, Fri 15:22

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のレギュラーは慶応義塾大学の金子勝さんでした。パートナーは室井佑月さんでした。

大竹紳士交遊録、今週の金子さんのお話は、TPPが揉めても採決されそうであり、TPP、とってもピンチであり、山本大臣の乱行が揉めているものの、室井さん利益誘導を問題にされて、金子さんみんな利権家でうさん臭く、室井さんはアメリカの大統領候補が反対なのになぜ進めるのかと言われて、テレビでデタラメを言ってるのは金子さん売国奴と言われて、TPPはアメリカの庶民に利益がなく、アメリカがISDS条項、多国籍企業が不都合なら相手国を訴えられて、アメリカと韓国の間で、[ローンスター](#)が韓国とベルギーの協定にかみついて、韓国の銀行買収時に韓国政府が妨害したと、ISDS条項で訴えており、アメリカ企業に不都合なら政府を訴えられて、遺伝子組み換え食品の表示で売れないのも訴えられて、北米の自由貿易協定、アメリカとカナダの間でISDS条項で46件カナダは訴えられて、アメリカの多国籍企業が1件も負けておらず、アメリカ企業がカナダでデタラメをやって拒否されて、環境基準を破壊しており、国際環境基準でも、遺伝子組み換え、自動車の安全など、自国の企業に不利ならいくらでも訴えられて、室井さんジェネリック医薬品も売れなくなると指摘されて、金子さんそれは正確ではなく、アメリカのファイザー製薬は新薬を開発しないと生きて行けず、特許の期間があり、ジェネリック医薬品は特許が切れたら作れるのに、元の企業の許可が必要になり、アメリカ企業の高いものを買わされて、混合診療で、アメリカの保険に入らないと医療が受けられず、日本の医薬企業の医薬の開発力はなく、日本企業はボロボロ、日本でも頑張っているのは中小メーカーであり、TPPで日本国民には何も経済利益はなく、自動車のみ日本に売れるのに、アメリカには関税があり、その反面農産物は日本丸裸であり、アメリカのごり押しでTPPをやるのではなく、グローバル多国籍企業のためにTPPはあり、雇用もTPPで失われて、自民もTPP反対なのに、

なぜ安倍政権は進めるのか、辺野古もアメリカはごり押ししていないのに、安倍政権がごり押しであり、安倍氏の頭が 1960 年代の高度経済成長期で止まっており、日本に負担能力がないのに、これをごり押ししており、日本企業も競争力がなく、室井さん安倍政権で軍事力を増やしているのに、日本の食料自給率が低いとアカンと言われて、金子さん、日本企業はアウトで、もう軍事産業や核で儲けるしかなく、新しい産業はなく、日本の安全基準を壊してアメリカを入れようとしており、室井さんなぜ安倍氏が T P P を今国会でなぜごり押しするかと言われて、金子さん知識人は自由貿易でもないのに嘘をついていると言われて、アメリカの大統領候補すら反対しているのに、なぜ引っ込めないかと言われて、T P P は他の国はアメリカ大統領選を見てからなのに、金子さんはアメリカに何か握られていると疑われて、日本の農業は貧弱で、アメリカの巨大農業に太刀打ちできず、自給率と、そして日本の農業の安全性を守るべきなのに、アメリカが言ったらそれ以上にイエスであり、メディアも T P P を取り上げていないのは大問題と言われました。以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14352]

**市民のための自由なラジオ LIGHT UP (第 32 回) (2016/11/4)**  
**届け思い、あなたのもとに、一途にまっすぐに生きるものたちのために&澤地久枝さんと落合恵子さん、お電話で参加**

2016/11/4, Fri 11:22

永岡です、第 32 回市民のための自由なラジオ LIGHT UP、今週は女優の木内みどりさんの司会で自由な隅田川スタジオから放送されました。木内みどりの指さし確認、4 月から始まったこの番組、木内さんの担当は 8 回目であり、今回はスタジオにゲストはなく、スタジオにはディレクターの山本さんのみ、リスナーと木内さんのコミュニケーションを考えられるのです。スタッフや司会者、リスナーの思いが実を結びつつあると木内さん言われて、今回は趣向を変えて、番組冒頭では、リスナーや市民スポンサーの声を木内さんが紹介されます（今週は LIGHT UP ジャーナルはお休みです）。

リスナーより、34 年オーストリアのウィーンにおられる方、報道するラジオからこちらを聞かれた方、心から応援しています、寄付すべきものとして自由なラジオにたどり着いた、

このようなメディアの活躍で、テレビだけの人にも影響する、九州の方から、自由なラジオは胃薬、見たらムツとする、イライラする中で胃がすつとするという声もあり、都合のよい話だけ流されて、大事な話が聞けない中で自由なラジオを応援する声があり、木内さんカンパに感謝されて、今日お送りするのはこのような支援のおかげとも木内さんのコメントがあり、大島花子さんの回で、背中をさするようなものというのが、リスナーから支持されて、また四國五郎さんのことを初めて知ったともあり、暗いニュースの多い中、時代を切り開くものが見えるとの声もあり、メールを打ち、明るさは LIGHT UP だと気付いたとの声もあり、また、ラジオフォーラムからのリスナーもあり、このおかしな社会での拠り所との声もあり、寄付をお届けします、とスタッフを気遣う年金生活の方のお話もありました。木内さん、リスナーへの謝意、スポンサーなしで何でも言える、これがつぶれたら日本はおしまいと言われました。カンパには金額の上限も下限もないと木内さん言われます。

ここで音楽、ボブ・ディラン、風に吹かれて、ディランさんが受賞にどうでるか収録時にわからず、ディランさんはライブでもノーベル賞に言及せず、辞退した方がかっこいいとの声があり、冬のストックホルムは寒いから（笑）との声があり、しかし木内さん、爆弾を発明したものによる賞をディランさんがもらうべきでないとも言われました。これは you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=7GDqvnGai50>



久枝さんと落合恵子さん。お二人ともお電話でのお話です。

まず、澤地さん、ノンフィクション作家、86 歳、アベ政治を許さない、著書も 56 冊、共著 18 冊で、木内さん山のように聞きたいことがあると言われて、この番組に出られると知って木内さん澤地さんを調べて偉大な方と知り、木内さんは国宝級と言われて、そして最新作の本、『14 歳、フォーティーン満州開拓村からの帰還』（集英社新書、2015/6/17）を書いたのは、孫が 14 歳になったときに、言葉が通じず、それで優しい言葉を使っても、孫に届かず、それで読んでもらえる本を、として書いて、孫は 17 歳になっても読んでおらず、しかしそれ以上澤地さんは言わず、澤地さんの満州での体験もあり、赤裸々にみんな知るべきであり、それを懸命に書かれて、満州のこと、引き揚げ、空襲は木内さんすらピンと来ず、教育されておらず、引き揚げの様子、親と子が殺し合う悲惨な状態を、澤地さんの瑞々しい

感覚で、少女の目に映ったものから感じたと言われ、澤地さん、若い人に知ってもらおうことがうまく行ったか分からず、今まで一切書かなかった分野、親にも言えなかったことを正直に書いて、弟の孫も様々な思いがあるということであり、自分の心をくまなく見つめるのは大変であり、澤地さん、夜の大学に行く頃から見つめて、高校は旧制の女学校で、大学受験できず、それで夜の高校に行き、早稲田の第 2 文学部に行き、惨憺たる青春であり、澤地さんの、玉音放送を聞いたことの意味をとらえられて、軍国少女であり、当時は生意気であり、今も（笑）であり、澤地さんは今後、スタジオで 1 時間お話されることになり、澤地さんも木内さんに感謝されました、以上、澤地さんのお話でした。木内さんは澤地さんに、2012/4 の脱原発集会で会われて、木内さんが司会、脱原発 1000 万の署名で、ゲストに澤地さんいらして、遠い存在の澤地さんのスピーチに感銘を受けて、明治公園の集会を機に、何度も脱原発の集会で、木内さん澤地さんと接触されて、都知事で宇都宮氏を支援して、木内さんと澤地さんは協力されて、昨年 7 月の、澤地さんの呼びかけで、アベ政治を許さないのキャンペーンが始まり、デモ、集会に行かれない人も、それを外に出すために、あの独特な文字、昨年 7/18 に「アベ政治を許さない」が 1000 人以上参加して、毎月 3 日に、全国のどこで、何人でもいい、これを表示しようということになり、小出先生も毎月 3 日に松本の駅前にこれで立たれて、一人で出来る行動として、戦争に突入するのを防ぎたく、小出先生も参加しない自分は許せないと言われて、原発、再稼働を止めるために、小出先生、澤地さん、落合さんに共通するものです。

ここで反戦歌、フォークソングが流行っていた頃の、かぐや姫の、「あの人の手紙」です。これも、78 年のライブが you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=QgUMd5JgV90>

澤地さん、軍国少女、お国のために死ぬとっていて、敗戦時に神風は吹かず、ミッドウェー海戦のことを調べられて、澤地さんのことを知り、落合恵子さんと 3 人で食事されて、その落合さんも電話で出られて、落合さんのお話、新潟知事選、米山氏が勝って、リードをひっくり返して 6 万票差で、原子力マフィアは腰を抜かして驚き、民主主義はこうして変わる可能性があり、自民党もちゃんと知るべきであり、新潟は米山氏、鹿児島で三反園氏、滋賀の三日月氏、そして沖縄の翁長氏であり、木内さんも米山氏の当確でポロポロ泣かれて、落合さんもビックリされて、木内さん、娘さんからそんなにうれしいかと言われたほどであ

り、米山氏は民進党を離れて、再稼働阻止のための行動がみんなの心を動かして、民進党もはっきりしろと突きつけられて、先の参院選でも、争点がはっきりしていたら反自民が勝っており、選挙のやり方で勝ると言われて、さらに落合さんも、これからも参加されると、喜んで言われて、木内さん、自由なラジオが貴重だと気付く人が増えたと言われて、落合さん、テレビでも東京オリンピック一色の、一つの色しかないのは怖い、鳥取で震度 6 弱、こんな地震対策で再稼働、原発輸出はとんでもなく、それらを忘れさせるために東京オリンピックはあると言われて、木内さん、沖縄で山城さんや島袋さんが弾圧されていると言われて、落合さんが地方でされた講演の結果もここで話してほしいと言われて、落合さん、喜んで参加すると言われて、落合さんも時々お電話で参加されることになりました、以上、落合さんのお話でした。木内さん、小さい狭いスタジオから始まり、参加する人が増えるのは心強いと言われました。

澤地さん、近況を知ろうと you tube で、18 歳の人のためのレッスン、デモクラTVの企画 ([https://www.youtube.com/watch?v=41tu\\_L7Mizo](https://www.youtube.com/watch?v=41tu_L7Mizo)) で、6 人の若者とカフェで澤地さんの体験を話されるものもあり、最後に 6 人の若者が話すと、澤地さんが情熱に打たれて、若者の話、澤地さんの本気に触れて、将来を真剣に考えるという、澤地さんはいい顔であり、人が人に伝えるものであり、この若者たちは一生澤地さんのことを忘れないと、86 歳の澤地さんの、時間が少ないという中での本気さにしびれると言われました。

澤地さんと、代々木での集会で木内さんアーサー・ビナードさんと参加されて、チェ・ゲバラが革命を成功させた意味、どうやって革命を起こして、市民に参加してもらうか、みんな寝食を惜しんで合宿して、人々に伝えるためにラジオ番組を始めて、そのラジオ番組はラジオ・レベルデ（反抗、抵抗）＝自由なラジオ、この機材のことも木内さん自由なラジオのHPに開示されて、このようなことで 100 万の人たちが立ち上がり、カストロ氏が 6 時間演説して、我々は負けがちなはあるが、しかしデモに 500 万、800 万集まったら世の中は変わる、このラジオはアーカイヴスに残り、これを聞いて、何か気付いてほしいとも言われて、このラジオを聞いてくださる方、自分の人生の幸福だけでなく、未来の日本、未来の世界のために何かやると、気づいてほしいと言われました。

今日最後の曲、サイモン&ガーファンクル、「明日に架ける橋」、番組ではライブ版がかかりました。Youtube には別途動画がありました（今日かかった 3 曲は、洋楽、フォークソングをほとんど知らない私、永岡ですら熟知している曲です）。

<https://www.youtube.com/watch?v=k0WU1ePzhOI>

今週の内容、木内さん、改めて寄付、カンパをお願いされて、嘘つきが勝つ世の中は嫌であり、この番組にもボランティアで活動される方が参加しており、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。木内さん、これからも市民の声に耳を傾けて、大きなメディアにできないことを続けると締めくくられました。以上、自由なラジオでした。来週はおしどりさんの司会で放送されます。

[civilsociety-forum:14348]

## 朝日放送おはようコール 中川譲が韓国朴大統領側近スキャンダルと日本経済二極化を語る

2016/11/4, Fri 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールA B Cの朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はパリ協定発効、読売は新国立競技場運営権を民間に売却、毎日には元厚生官僚の不正指南、産経は朴槿恵氏が捜査受け入れ、日経はAIが人類を2042年に超える特集記事です。

韓国の朴槿恵大統領の友人チェ氏の逮捕、韓国は激震であり、朴氏が韓国の国民体操（日本のラジオ体操に当たる）をしているビデオが公開されて、大統領府の制作、これは公募して当初コリア体操に決まりかけたのが突然ヌルプム体操に変わり、これは映像監督のチャウンテク氏が作り、この人はチェ氏の最側近であり、体操のビデオ制作でチャ氏に2000万円、政府→チェ氏の財団にお金が行き、捜査当局はこの会社も捜索、チェ・スンシル氏は職権乱用&詐欺未遂で逮捕されて、朴氏は今日国民に談話を発表して、支持率は10.9%、自分に都合のいいことばかりをして、これについて中川さん、朴氏にも捜査が及ぶのか、これほどわかりやすいスキャンダルはなく、韓国は大変、事件は秘密漏洩→汚職になり、国民体操にある国民に分かりやすいスキャンダルであり、朴氏の談話、一連の疑惑にどうするか、司法当局は朴氏を取り調べせざるを得ず、任意か、訴追か、韓国の政界が過去に経験したことのない事態で、朴氏の談話も前代未聞のことになり、慰安婦合意もチェ氏がかかわり、また対北朝鮮のミサイル防衛も見直しになり、アメリカと日本、韓国の関係が激変すると言わ

れました。

高島屋が国内最大級の広さの腕時計売り場で販売を開始、高級品ばかりを売り、ひとつ2億円！ であり、他にも高級時計 3000 点が高島屋大阪店に、国内最大の売り場を誇る店舗がオープンし、外国人観光客の爆買いに陰りでも、日本の富裕層が買い、試着させてもらう記者も緊張であり、高島屋では品揃えで勝負といい、3.6 億円のものもあり、スタジオでも高値に啞然であり、これについて中川さん、時計は何だろうか、携帯でも時計の役に立ち、時計の役割は装飾品、自分が金持ちと誇示するものであり、それで高いものが売れて、しかし日本の経済、ドアホノミクスでもデフレで、外食産業もしんどく、それで 1%の富裕層から稼ぐ商法になり、高級時計など、金持ち対象の商売と、一般の相手の商売に二極化していると言われました。

人だけでなく、犬も高齢化社会になり、8 歳以上の犬に認知症のような症状がみられることが確認されて、8 歳以上の 21%、予備軍は 51%、しかし認知症でも受診させることは少なく、しかし犬の寿命は 25 年で 1.5 倍に伸びて、健康志向の高まりもあり、中川さんは犬を飼われて、犬の死因で一番多いのががん、ドッグフードは健康食品であり、犬がどれだけ人間と近い存在なのかと言われました。

日経トレンディの選ぶ今年のヒット商品ナンバー1 はポケモンGO、2 位は映画君の名は、3 位は新型タバコアイコスであり、しかしベスト 30、スタジオでも知らない声が多かったものでした。

本日の気になる新聞記事、読売の記事で、中国でアニメなどのオタク市場が沸騰しており、日本のアニメ、漫画がけん引しており、2 次元萌えであり、中国の 2 次元市場は 9 兆円になると予測されて、スタジオでも驚きの声があり、中川さん、今日本では中国嫌いであるが、日中間の関係は 1000 年、漢字が橋渡して、これこそ日中関係と言われて、毎日の記事で、厚労省の元官僚が不正指南、現役時は医療Gメンであり、中川さん、監察官で現場を知っており、やっているうちに一線を越えたと言われて、産経の記事で、偽バイアグラが作られて密売グループが逮捕されて、中川さん、医療目的のバイアグラが闇市場に使われているのは困ったことだと言われました。以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14345]

## 毎日放送 VOICE ヨーロッパでネオナチが許されない背景

2016/11/3, Thu 19:11

永岡です、アイドルグループの櫛坂 46 のメンバーがナチを模したコスチュームを着ていた件で、人権団体より批判された件、毎日放送のニュース「VOICE」にて、三澤肇さんの報告がありました。

櫛坂 46 の、ナチスを模したハロウィーンのコスチュームについて、アメリカの団体、サイモン・ウィーゼンタール・センター（ご存知のように、95年にマルコポーロがガス室はなかったとの記事に対して抗議した団体）が批判して、これはナチの被害にあった人を傷つけると、秋元氏らに謝罪を求めており、これは国際問題になりつつあり、そして、そのナチスのいたドイツでは、ナチスを賛美すると、刑法 130 条の民衆扇動罪で罰せられて、どころか、ヒットラーの写真の所有や、鍵十字の所有もアウト、ましてやヘイトスピーチなど即刻犯罪です。ところが、そのドイツにも、ネオナチが跋扈して、ヒットラーの『我が闘争』は、現在発禁本、どころか読むことも犯罪ですが、ネオナチにとって『我が闘争』は、教会にしたら聖書を読むかのように渡されるといいます。

さらに、ネオナチは一見ソフトな戦略も取り、熊の着ぐるみが宣伝するのですが、その胸には追い出し熊とあり、これは移民、難民排斥の意思であり、このネオナチの 20 代の男性は、難民を追い出すことを表現するのに、ためらいもない、まるで日本のヘイトスピーカーのようなものですが、それでもドイツではこういう言動を取り締まる法律もあるものの、このようなことも行われて、これについて、弁護士の森直也さん、表現の自由は差別する自由、人を傷つける自由ではないと言われました。

今日も大阪でヘイトデモがあり、MLにはとても書けないような差別用語を吐いていた模様であり、またナチスの被害者は今も苦しみ、ナチスが宣伝に使ったワーグナーの音楽は、イスラエルでは演奏禁止どころか、LPやCDの販売も禁止されており（日本マーラー協会の桜井さんの 91 年の著書、『[マーラーとヒットラー](#)』にありました）、他方日本では、ナチスを模して憲法を変えてしまえと政治家が言っても安倍政権なら見過ごされる国であり、この国は、とんでもない方向に行きかねないと私は思いました、以上、VOICE の内容でした。

[civilsociety-forum:14344]

## TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 山田五郎 給食無償化を語る

2016/11/3, Thu 17:00

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、木曜のレギュラーは評論家の山田五郎さんでした。

デイキャッチャーズボイス、山田さんが、給食のことについて語られました。給食は全国一律コストで無償化すべきとのこと、大阪では給食費の回収を弁護士に取り立てさせる、まるで闇金のようなもので、しかし給食費の問題は大阪だけでなく、給食費未納の生徒のいる学校は45%であり、これは経済的な理由ではなく、払えるだけの経済力がありながらモラルなしで払わないというのですが、山田さんは生活保護と同じであり「親が悪質でも子供に罪なし」、開き直り踏み倒す親の肩を持つつもりはないが、憲法26条で義務教育は無償なのに、給食費は有償であり、給食は教育か、育ち盛りの子供を支援すべきであり、体育も教育であり、払わない親だと、子どもは家でちゃんと食べさせてもらっているのか、義務教育の間は、子どもに一律食べさせるべきであり、なぜ無償化しないのか、出来ないのか、無償化している自治体もあるが、「日本の給食は高く」、都内では小学校高学年で850円/一人、全国的にも900円くらいで、銀座でもランチの食べられるものだが、しかし給食はなぜ高いのか、子どもの健康や安全な食材もあるが、給食は利権化して、給食センターが先生の天下り、あるいは食材の調達の問題もあり、野菜は全国的に高くなり、鈴鹿市では地産地消条例で仕入れ値が割高になり、それなら本末転倒、地産地消ならコストは安くあるべきであり、仕入れに競争原理が働かず、同じ料理をたくさん作るのだから安くできるのであり、国が全国一律で国庫負担でやるべきで、各自治体に営業努力させて、競争原理をさせたら、給食費を削減できて、不毛な取り立ての必要もなくなり、山田さんの個人的な意見で、今の給食は贅沢過ぎて、安全性を確認できたら、むしろまずいものを食べさせるべきで、今の子供は小さい時からいいものを食べているので山田さんは問題と言われて、日本の教育費の公的支援は先進国最低で、義務教育にかかる費用は無償にすべきと言われました、以上、山田さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14340]

## 朝日放送おはようコール 二木啓考が山本大臣失言、TPP国会と小池都知事の情勢を語る

2016/11/3, Thu 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は駆けつけ警護付与、読売は憲法改悪を国会議員の73%が必要と回答（自民議員が多いから世論調査と結果は異なる）、産経は憲法は制度疲労との主張、毎日TPP採決断念、山本大臣辞任、日経は富士フイルムが武田薬品子会社買収です。

TPP国会、山本農水大臣がまた失言で、発端は一昨日の自民議員のパーティー、森氏から要らないことを言うなと釘を刺されて、山本氏は強行採決に言及して、この発言で国会が空転して謝罪し、与党の幹部も失言に怒り、野党からも厳しい批判であり、JAの人に農林省（農水省を言い間違え）に来たらいいことがある＝利益供与と蓮舫氏は批判し、野党は山本氏の辞任を要求して、TPP採決はどうなるか、山本氏は石破派、失言の連続であり、これについて二木さん、与党の明日の採決のシナリオは狂い、辞任はなくても、辞めさせたくても辞めさせられない、二木さんなら止めさせるが、自公の2/3は当分続き、野党に応じて、一つの法案で誰かが辞めて採決の人柱採決の前例を与党は作りたくなく、人柱採決をやったら辞任ドミノになり、第1次安倍政権は大臣の辞任ラッシュで崩壊し、第2次政権の小淵氏や松島氏の処遇もあり、安倍政権は選挙で勝って乗り切り、しかし国会の延長が必要になるが、12月にはプーチン氏が来て国会の予定は立てられず、そしてTPPで何が議論されたか、TPPと国民のことは何も議論されずは大問題と言われました。

朝日の記事で、橋下氏が小池塾の講師になる件、松井氏に小池氏から依頼があつてのことであり、東西でタッグ、強い発信力、常に敵を作って戦い、上山氏がブレインのことも共通して、スタジオでも橋下氏と小池氏の関係が分かったとあり、二木さん、マスコミを引き付ける力は同じであり、しかし小池新党はないと言われて、橋下氏と小池氏は違い、橋下氏は自民から維新を引き抜いて、しかし小池氏は都議会で維新のように過半数を作れず、都議会で自民は強く、小池氏はマスコミに新党を作ると書いてもらい、自民の中に小池派を作って

やる方が得策と言われて、小池氏は都知事の任期が終わったら自民の総裁を狙っており、アメリカだと知事→大統領の例はあると言われました。

大阪・JR天王寺駅での、バットで女性と女の子を殴打して男が逮捕されて、容疑者は二人と面識はなく、にらんできたからと暴力であり、これは人がたくさん通るターミナルでの犯行で、凶器は金属バット、バッティングセンターに行くために買ったと言い、これについて二木さん、どうやって防げばいいか、対策はなく、何の利害関係もなく、利害関係もにらんできたというのは目が合っただけで、偶然目が合うことはよくあり、あまりに一方的であり、新聞報道によると容疑者の自宅で怒鳴り声が聞こえたとあり、しかしどうしたらいいかと言われました。

本日の気になる新聞記事、産経の記事で、iモードガラケーのサービスを中止、年内販売中止で、二木さん、iモードは18年の一時代を作ったと言われて、朝日の記事で、イレブンスリー対策、大阪府警は岸和田市内の幹線道路を封鎖、毎年11月3日の暴走行為を止めるため、期待族が500人来て、二木さん、暴走族はギャラリーに支持されて、期待族を排除しないとだめと言われて、産経の記事で、京都府警が犯罪を予測して防御するシステムを開発して、アメリカのロサンゼルスでも運用実績があり、しかし先のバット事件はどう防ぐのかと二木さん言われました。以上、二木さんのお話でした

[civilsociety-forum:14338]

## サンテレビニュースPORT 子宮頸がんワクチンの被害者救済の動き

2016/11/2, Wed 21:51

永岡です、サンテレビのニュースPORT、子宮頸がんのワクチンの問題が取り上げられました。

日本人女性の100人に一人がかかると言われる子宮頸がん（がん全体は二人に一人）、子宮頸がんは30~40代が多く、30代の仕事、子育ての世代で多く、しかし国の推奨した予防ワクチンの副作用で、集団提訴であり、多可町の議会で全会一致にて可決したのは、子宮頸がんワクチンの被害者への支援策、医療費などを支援する470万円の支援で、2010/11

に国が補助金を出してスタート、2013年には小学生～高校生に摂取しても、ワクチンの副作用で方向転換であり、しかし 388 万人のワクチン接種で、2500 件以上の被害、兵庫でも 30 人以上の被害であり、多可町では 2 人の被害者がいて、多可町では支援をすることになり、戸田町長には被害者の母親が訪れて、戸田氏は厚労省に、国が対応するのが当たり前と、救済を求めています。

その被害者の一人は、今 19 歳、ピアノを弾かれても、ピアノを練習するのは、それで手先により脳の活性化を目指し、この方は中学生時の接種で障害になり、一時は車いすの生活、母は接種に積極的ではなかったものの、無償での接種というのでやったら、高校 1 年の時に体に痛み、記憶の障害が出て、立てなくなり、学校も週 2 回しか行けず、ワクチンの副作用を疑いだしたのは、ネットで調べたら全部症状が一致し、東京の病院でも診断を受けて、しかし高校 3 年の際に意識を失うほどの打撃で、入院して、数か月のリハビリをして、高校には通えず留年、リハビリを 1 日 3 時間やって、しかし同級生と同じ生活をしたい、リハビリの結果歩けるまでになっても、またいつ症状が出るか不安であり、学生の間は面倒を見てくれる人がいても、社会人になったら自立しなければならず、それでも、看護師になる夢を持たれています。

青春を謳歌する時期に健康被害、審査に時間もかかり、今苦しむ人たちの救済策も求められており、キャスターの小浜さん、国や製薬会社の責任は重いと言われて、このような支援は広がっているものの、まだ被害者は苦しんでいます、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14333]

## 毎日放送 VOICE 日本茶が外国人に大人気

2016/11/2, Wed 19:25

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の特集で、日本茶が何と外国人に大人気とことが報じられました。日本茶の国内での消費は年々減っているものの、外国人には人気なのです。

大阪の、新世界、通天閣の商店街は何とシャッター街であり、そこで日本茶のお店を営まれる大北さんは、明治時代以来 4 代続いた店を数年前にはたたむことを考えて、これは売

り上げが年々減っていたためであり、しかし、大阪には外国人の観光客が激増して、新世界名物の串カツを食べた後に、日本茶を飲むのが人気で、日本の食文化は世界で人気ですが、日本茶も人気で、大北さんは外国人観光客用の商品も作って、それで店は生き延びました。

そして、お茶というと、産地の京都の宇治、ここには外国人の研修生が、世界から来て、お茶の作り方や淹れ方を学び、イギリスやルーマニアなどの国から皆さん来られて、イギリスから来られた学生さんは、イギリスでお茶の歴史を学んで、実物を作りたいために日本に来たと言い、フランスからの研修生は、きつい坂でのお茶の作業もしんどい模様ですが、それを超えて、お茶は外国人に受けており、このような外国の研修生は 3 か月単位で受け入れて、皆さん真剣であり、ルーマニアからこられた研修生の方は、ルーマニアでお茶を栽培して、ビジネスにしたいというのです。このような研修生はひっきりなしに来ています。

日本での日本茶の需要は少しずつ減っても、輸出量は 10 年で 3 倍になり、ただそれでも輸出する量は日本国内の消費と比べてそれほどではないものの、日本茶がこれほど受けているとは驚きで、学研グループの村瀬さんは、イスラム圏だとお酒を飲めず、日本茶が人気と言われて、デスクの三澤肇さんも、ドイツで日本茶は、日本より価格は高いものの、人気であると言われました。

このような日本の文化は世界で受けており、このような文化は日本の売り物であり、資源のない日本には希望です。日本が誇るべきは軍事力や他国を経済で圧することではなく、文化であり、文化こそ日本の最大の強みだと思いました、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14332]

**TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 武田一顕 TPP国会を語る&近藤勝重 アメリカ大統領選を語る**

2016/11/2, Wed 16:51

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、今日のオープニングはTPP審議が山本大臣の失言で委員会採決が延期の件、国会王子の武田一顕さんの報告がありました。

懲りない山本氏、10/18 にTPP強行採決と発言して与野党対立、安倍総理は強行採決をしようとしたことはないこちらは健忘症（笑）、民進党、共産党は反発し、しかし山本氏は昨日のパーティーでまた失言、与党は今日の委員会採決は見送りであり、今後の展開に

ついて、武田さんの報告、山本氏のまたまたの失言について、武田さん、自民の同僚のパーティーで失言、冗談で首になりそうになったと失言して、明日農水省に来たらいいことがあると失言であり、前回の失言の謝罪を撤回したことになり、野党が怒り、今日の委員会採決の予定、明後日の本会議採決は与野党で合意、民進党も譲歩しても、山本氏の失言ですべてパー、今日の委員会採決はなくなり、では日程はどうか、与党は4日に委員会採決→本会議と言っても、野党は拒否、民進党は山本氏の更迭を要求し、しかし菅氏は辞任の必要はないとして、官邸は山本氏を守るつもりであり、しかし山本氏は失言を短期間に2回で、その上これはアメリカ大統領選の前に衆院の通過をアメリカに見せようと日本政府は見せていたのに、これも怪しくなり、さらに三笠宮氏の葬儀が4日にあり、今週は国会で無理できないのに、山本氏のアホなことですべてパー、参院も怒り、全ての日程がアウト、多くの人が怒り、安倍総理は今国会をTPP国会として、安倍総理の任命責任を問われて、野党の言う通り更迭したら、新しい農水大臣の元またやり直して、TPP担当は仲晃氏でも、山本氏は所管大臣で、これで下手したらアメリカとの関係も怪しくなり、しかしまた失言したらエライことになり、安倍氏は苦虫を噛み潰したようになり、山本氏は早稲田の雄弁会にいても、単なる軽はずみな発言を繰り返して、参院の審議中の更迭はありうると、武田さん締めくくられました。

これはニュースランキング3位であり、近藤さん、パーティーで政治家は冗談を言うこともあるものの、山本氏はそのレベルには達せず、冗談が過ぎる、言葉は他者に対して言うもので、過ぎたらアウト、言葉の歴史は儒教の中から権力の中では冗談は言わず、他方英国ではユーモア、これは体液=人間性を表し、川柳もユーモアで、しかしユーモアの質が問われるものであり、受け狙いでやったら失敗する、これを自覚しないものに発言の資格はない、ナマの言葉の危険性を知るべきであり、冗談の意味を理解しないものが大臣の職に就くべきではなく、真の意味でのユーモアを身に着けるべきであり、強啓さん、国会の日程が狂い、総理の任命責任が問われるとして、近藤さんは日本でのユーモアのことが問われていると付け加えられました。

水曜のレギュラーは毎日新聞特任編集委員の近藤勝重さん、ニュースランキング1位は世論調査でトランプ氏がクリントン氏を逆転した件、7月の指名後初、しかし他の調査ではクリントン氏がリードし、共同通信だとトランプ氏がFBIの捜査情報の開示を求めて、これについて近藤さん、3回目の討論でトランプ氏がクリントン氏を刑務所に入れろと言い、捜査段階でのトランプ氏の発言に驚かれて、捜査することはジャーナリストには驚くべきことであり、再捜査=黒であり、それを予言するかのようになり、トランプ氏が刑務所と言った

裏側に何があるのか、トランプ氏の持つ情報とF B Iの情報がつながっている可能性があり、そうでないと刑務所に入れろとは言えないし、F B Iからトランプ氏に何があったのか、これを調べるのはアメリカのジャーナリズムの使命で、投票 60 日前にF B I 長官がいうのには何かあり、もし投票後何もなかったらF B I はエライことになり、このまま引っ張れるか、明らかにしろという世論が出る、アメリカ大統領選史上前例のないことであり、これは小西さんが報告されるので、小西さんも珍しい情勢だと言われているのです。

ニュースランキング 2 位は東京オリンピックの会場見直し、近藤さん、宮城・長沼と言っていた頃は小池氏は長沼と想定しており、仮設のリフォームもやっており、しかしこれでは長沼は消えたことになり、小池氏がそういう政治的な判断を下した＝バッハ氏の意向に従い、小池氏は様子を見ながら政治的な判断をする人であり、これを見て国民は何を感じるか、また豊洲のこと、近藤さん、なぜ処分するのか、いい加減であり、誰が決めたかは謎であり、もっと大きな力が働いて彼らは動き、そこをはっきりせずに処分はできない、処分される側には、あいまいな状態で決まって処分かとなるのであり、慎太郎氏のインタビューができず書面での回答というのは引っかけると言われました。

韓国での朴大統領のスキャンダル、姜誠さんのお話、検察の動きが問題で、現職大統領の起訴はできず、しかし捜査はできるので、検察の捜査リストに朴氏が入るかが一つの問題であり、さらに朴氏は新首相を指名し、大統領府と与野党の権力争いであり、政治空白で、国民は朴氏の弾劾か下野を求めており、国会で内閣の行方について駆け引きをしても、新しい首相は左派民主系で、野党の反対しにくい人選に野党は反発して、これと検察の動きがあり、場合によっては、次の内閣について、大統領府と与党、野党の駆け引きがあり、またチェ氏の財団との癒着も浮上して、これは疑惑をかけられている秘書官に検察が任意の事情聴取をしており、二つの財団にお金を出させた疑惑があり、これの結果も大きく政界を左右し、友人が政治を動かしていただけてだけでなく、収賄、スキャンダル、韓国のマスコミは失望感、大統領が巫女のことを聞いて政治をしていたことへの失望であり、韓国は政治的な空白にあり大変だと言われて、近藤さん、韓国で弾劾により大統領が変わると、日米韓に大きな影響であり、アメリカ－日本－韓国の関係に亀裂で、韓国でも慰安婦問題などにこれは波及して、対岸の火事ではなく、韓国の国内がこうだと、日本たたきに間違いなく来ると言われました。以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14324]

## 朝日放送おはようコール 木原善隆が小池都知事のオリンピックと豊洲問題のことを語る

2016/11/2, Wed 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はABCコメントターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは 読売は小池氏の盛り土なし問題、毎日と同じ、朝日は物価 2% 目標断念、黒田総裁任期中はアウト、産経も物価下落、日経は物流改革です。

小池都知事が就任 3 か月、小池劇場、東京オリンピックの会場問題で、小池氏はオープンな議論をしたいとしても非公開、バツハ会長との会談で設置した 4 者会議、ボート、カヌー会場をどこでやるのか、491 億の整備費を減らすために様々な案があり、バレーボール会場も複数の案であり、横浜アリーナ改装なら安く済み、水泳も当初より安くする案があるものの、もうひとつ心配なのはオリンピック後のランニングコストの問題もあり、大きな赤字が想定されて、見直しで 440 億削減、これについて木原さん、それぞれ複数案、しかし都としての案で最終案ではなく、複数案は I O C の要望だが、責任を分化した妥協的なものであり、トータル 440 億の削減でも、全費用は 3 兆で、レガシーと言っても負の遺産になり、全体のことを考えるべき、会議は I O C の意向により非公開で、I O C には費用は関係なく、都とは異なり、負の遺産にならないようにと言われました。

これも東京都の問題、豊洲市場の盛り土をしなかったのは、いつ、誰がやったのか、小池氏は名指しで、部課長級会議で地下にモニタリング空間の設置が決められた際の、いつ、誰に責任があるのか、市場長など 8 人の責任が実名を挙げて取り上げられて、名指しされた岡田氏は責任を感じている、中西氏は謝罪であり、盛り土問題、決定は 2009 年に盛り土すると慎太郎氏が決めても地下空間に決まり、小池氏はロードマップを近々公開すると言い、これについて木原さん、この問題は役所の体質で、日本的なやり方であり、オリンピック同様決まったらそのまま突っ走り、しかし今回は実名を挙げて問題視し、地下空間をちゃんとプロセスを踏まずに役人が決めてしまい、しかし重要なのはこれから、移転するのかの判断（安全かどうか）を小池氏が迫られることで、小池氏の 3 月のスピード感は評価できて、内部には厳しくとも、対 I O C、自民には甘いと言われました。

本日の気になる新聞記事、朝日の記事で、韓国の検察に重機を運転した男が突入して、男は現行犯逮捕なもの、チェ氏の批判をしており、木原さん、韓国の反発は激しく、日本でも金丸氏の事件であったこととスケールが違い、韓国国民の怒りは大きいと言われて、産経の記事で、シャープが3年ぶり営業黒字、鴻海との提携の効果で、木原さん、大した社長で、しかしこれはリストラ効果、本業でどう儲けるかと言われて、読売の記事で、結婚したくない20代の男性は2008年の倍になり、女性も増加、子どもはいらぬのは若者の収入が少ないためであり、木原さん、結婚したくない理由の最大は経済的なものが問題と言われて、産経の記事で、USJ入場料がまた値上げ、8年連続の値上げで、海外のテーマパークより安いと言い、木原さん、強気ではあるが、気軽に行ける値段ではないと言われました。また、樺坂46のコスプレがナチスの模倣とサイモン・ウィーゼンタール・センター（米国のユダヤ人権団体）から批判されて謝罪であり、木原さん、ナチスへのヨーロッパでの批判は日本の想像以上と言われていました。以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14321]

## 毎日放送 VOICE 和歌山・有田川町 自然エネルギーの挑戦

2016/11/1, Tue 19:01

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、地方自治を取材される奥田信幸さんの報告で、和歌山の有田川町での、自然エネルギーの取り組みが報じられました。

有田川町はみかんで有名ですが、人口3万弱の町であり、しかし環境問題では超先進地帯で、資源ごみ回収では、新聞、ダンボールなどを厳密に分別して回収し、収集する場所には鍵をかけて管理するほどであり、しかしこういうことで、ごみを出す住民の意識も変わり、それで回収する方も、パッカー車は新聞専用、ダンボール専用と、効率が良くなり、つまり再利用が簡単になり、それまで回収業者に年2500万円を処理費用として払っていたのが、何と逆に年800万円の収入になるということです。これは小さい自治体だからできることですが、それでも、まさに分けたら資源、のキャッチフレーズそのものです。

そして、小水力発電にも取り組み、ここは1953年の紀伊半島豪雨で大災害であり、その対策にダムを作り、しかし水は放水するだけであったのに、環境衛生課の中岡さんは、こ

れはもったいないと、利用を検討、この放水で水力発電をすることになり、ただ、このダムは和歌山県が作ったので様々な問題もあったものの、中岡さんは、東日本大震災で自然エネルギーが注目されて、それでGOサインが出来て、これで何と年間120万kwも発電できて、設備の建設費は2.8億円、しかし電気を売ったら年4300万円の収入になり、要するに7年で元が取れて、そしてエネルギーもできて、町にとってのメリットであり、中岡さんは、このような小水力は全国で出来て、地元でエネルギーが眠っていると言われます。有田川町では、他に太陽光発電もして、風力発電は挫折したものの、このような環境の取り組みには脱帽です。

これについて、毎日新聞の与良正男さんは、神奈川の小田原市でもこのような取り組みがある、全国での自然エネルギーの可能性に言及されて、エネルギーの地産地消を目指すべきと言われて、これ、このような小水力を全国でやったら、もちろん原発は要らず(どこか、現時点でもういらないのですが)、そんな多額の投資も要らず、希望の持てる内容でした、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14320]

## TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 小西克哉 アメリカ大統領選と日銀問題を語る

2016/11/1, Tue 17:06

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、火曜日のレギュラーは国際ジャーナリストの小西克哉さんでした。

小西さん、韓国の朴大統領の件でチェ氏が拘束されたものは、さらし者と言われて、推定無罪の原則に合わず、朴氏の母が暗殺されて、そしてチェ氏がその母の声を聞かせてやると、呪術師が政治を動かしている国はOECD加盟国になく、アメリカのレーガン大統領のナンシー夫人が星占いで補佐官をそれで首にした件もあり、大統領に近い人間をコントロールしていた件は初で、情報、金、人間が流れているのはおかしく、韓国は民主化して30年弱だが、民主主義が韓国で豊かにするために、韓国のマスコミもしっかりしてほしいと言われました。

また、日銀が物価目標を放棄した件、三菱UFJの片岡剛士さんがお話されて、黒田総裁の間に目標達成不可は、黒田氏が会見して、理由は予想した物価上昇率が想定以上に弱含みと言い、日銀は物価上昇率を2%に安定化する政策を取っても、予想物価上昇率は日本でこの20年はデフレで無理、適合的期待、期待に沿っての物価は達成されず、先行きの予想で、2%インフレ予想を外れても日銀がやり、将来の先行きに働きかけて、今回消費税増税や世界景気の問題で物価が伸びず黒田氏は達成しないというのですが、リスナーからは黒田氏の責任を問う声もあり、さらに強啓さん、異次元緩和と言っても国民は不安でため込む、企業も内部留保であり、お金が回らないならデフレが続くと指摘されて、片岡さん、その悪い流れを2013年以降断ち切ろうとして、途中までうまく行ったのに、増税などで水を差されて、悪循環を断ち切るには好循環を作る必要があり、しかしその間にブレーキをかけたら元の木阿弥になってしまうと言われて、小西さん、2%は消費税増税が原因と指摘されて、毎年増税であり、ならデフレから脱却できず、黒田氏はその責任を認めないのかと言われて、片岡さん、黒田氏は文書では認めても、増税がいるとしており、小西さん、ローマ法王と同じく間違いを認めないと指摘されて、片岡さん、新たな追加政策が必要で、物価の上がる予兆はあるとして、追加の対策をせず、しかしこれは日銀の将来予想が間違っており、しかしこれには日銀は回答せず、マイナス金利は、金利が下がると金融機関の収益悪化で資産運用に支障があり、マイナス金利には限界もあると、片岡さん締めくくられました。

デイキャッチャーズボイス、小西さんが、アメリカ大統領選についてお話をされました。投票まで1週間の、最新の情勢、デイ・キャッチでのランキングの上位にアメリカ大統領選があり、支持率の推移は、テレビ討論3回で、トランプ氏とクリントン氏の差は、1回目は3%、2回目、3回目は6%クリントン氏がリードして、しかしアメリカ大統領選は世論調査では決まらず、選挙人で決まり、前回4年前も世論調査では3~4%の差が、選挙人だと数十人=世論調査の数字と選挙人は一桁異なり、今回はFBIのクリントン氏のメール問題を28日に言い出して、これは週末で、市場と同じくすぐの反応ができず、週末にやったことに、陣営の意図はないと小西さん言われて、アメリカだとなく、しかしFBI長官の意図は働き、コーミーFBI長官の政治的な意図と小西さん個人的に見られて、二つのレベル、FBI長官は新しく検討に値するものと言い、ウィキリークスのロシアの情報からではなく、別件の、ニューヨーク上院議員のスキャンダルを調べてパソコンのメールから、前の妻、クリントン氏の側近であり、このメールがクリントン氏関係と見て、しかしこのメールは長官は見ない段階で公表であり、この捜査を始めるに値するか、捜査すべきか、これを通告すべきか、捜査は始まることになり、クリントン氏の犯罪より、それに値するメールかと

いうものすごい前段階であり、それを選挙の 10 日前にやるのは意図的であり、F B I は司法省の中にあり、今までの F B I の方針と異なり、それで公表したら内規違反、選挙の 60 日前に捜査を公表してはならず、また公務員の政治介入、選挙への影響力行使に、前代未聞のオクトーバーサプライズであり、そしてもしこれでクリントン氏が落選して、しかしシロであったという可能性もあり、クリントン氏のメールの問題は、F B I 長官がクリントン氏を勝たせたくないかはわからないが、オクトーバーサプライズは相手の嫌がることをすることだと言われました。明日から、小西さんアメリカで取材されます、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14316]

## 朝日放送おはようコール 小西克哉が朴槿恵大統領のスキャンダルとアメリカ大統領選ゴタゴタを語る

2016/11/1, Tue 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は T P P 4 日に衆院通過、読売は朴槿恵大統領の友人の緊急逮捕、毎日も同じ、産経は中国のガス田開発、日経は上場企業が 4 年ぶり減益（円高 & 新興国の台頭による）です。

韓国の朴槿恵大統領の友人チェ・スンシル氏に情報漏洩していた件、韓国のメディアはチェ氏が身柄拘束 = 逮捕されたと報じ、韓国中央検察では報道陣に囲まれて大騒ぎ、逃げ落ちたチェ氏の靴は日本で 9 万もするものであり、横領 & 背任、2 年前、朴氏が訪米した際、服装などをチェ氏が指示しており、チェ氏の指示通りのファッションで行っており、チェ氏は朴への助言にうんざりの模様もあり、チェ氏は死ぬほどの罪を犯したと語り、チェ氏と朴氏の関係、朴氏が両親を暗殺されて、その際にチェ氏の父親の宗教家が接触してチェ氏との関係は 40 年、朴氏の機密文書漏洩と、財団の資金流用、チェ氏が財団を私物化して、それに朴氏が関わり、抗議デモでは朴氏とチェ氏のお面をつけた人たちもあり、チェ氏が国を動かしていたことになり、これについて小西さん、チェ氏はまだ容疑者でも血祭りにあげるのは

韓国でよくあっても良くない、噂ではこれは語られても、問題は情報漏洩、国民の知る前に特定の人物に漏らすのは違法であり、チェ氏だけでなく、北朝鮮に漏れる可能性もあり、さらに金銭問題はもちろん法律に抵触して、朴氏は両親を暗殺されて、弱いところにチェ氏の父が、亡き母親の声を聞かせてやると、占いに権力者が傾倒するのは過去にもあり（アメリカのレーガン大統領の奥さんに占い師が指示の例があり、大問題になった）、しかし変なことをしないように近代国家はされているのに、これだと日本の平安時代なみであり、服の色どころか、外交にも影響して大変なことであり、さらにチェ氏は軍事にも影響があり、大統領府の人事にも影響して、これで韓国国民は怒っており、今後どうなるか、大統領の辞任は過去に例がなく、弾劾、レームダックでズルズルの 3 つの可能性があり、しかし日韓関係は今より悪化して、辞任は民主化後なく、辞めてから訴追はなく、弾劾になったらさらに時間もかかり、結局内閣が野党のことを聞いて、日本に厳しく出る可能性もあると言われました。

アメリカ大統領選まで 1 週間、優位と思われていたクリントン氏がメール問題で支持率を落として、トランプ氏が猛追しており、国務長官時代に私的なメールを公務（機密情報）に使っており、F B I は違法ではないと一時捜査を終えても、先週新たなメールが見つかったと捜査再開、通称[オクトーバーサプライズ](#)、投票直前に出るスキャンダルは、トランプ氏（女性蔑視）とクリントン氏双方に出て、フロリダ州でトランプ氏がクリントン氏を上回り、大統領選のオクトーバーサプライズ、投票は 8 日、世論調査ではクリントン氏が 12% のリードが縮まり、クリントン氏のメール問題、私用メールアドレスで公務をして、機密情報に対して不適切であり、10/28 に F B I の捜査再開、クリントン氏は批判しており、これについて小西さん、あえての F B I の動きで、しかしこれは前代未聞（官僚のオクトーバーサプライズ）、オクトーバーサプライズは敵の陣営がやり、政府関係者がこれをやるのは初であり、選挙の前 60 日は影響のあることを公務員はしてはならず、これは後で問題になり、オクトーバーサプライズは[ウィキリークス](#)がやるのではなく、F B I がこれをやったのは、F B I はトランプ氏が大統領になった方が好都合であり（警察組織にトランプ氏が予算を出す）、クリントン氏のメール問題、F B I はこの価値を知っても表立って言わず、しかし小西さんはこれでトランプ氏が逆転するほどの影響はなく、それでも、クリントン氏は追い詰められて、差がどこまで縮まるかと言われました。

本日の気になる新聞記事、産経の記事で、京都の山鉾を無形文化財に登録と勧告されて、登録は確実、滋賀の長浜の祭りもあり、小西さん、それで予算が付くのか、認定されても、

外国人にPRできるかは不明、予算をつけるべきと言われて、読売の記事で、携帯の絵文字は芸術と、ニューヨークの美術館が認定して、小西さん、世界で絵文字は使われて、ドコモが発祥、シンプルでもわかるものと言われて、朝日の記事で、ワクチン接種は午前が効果的、リンパ球の多いためというもので、小西さん、夜行性のマウスでテストして、テストの結果への疑問を言われました。以上、小西さんのお話でした。

また、気象予報士の正木明さん、東北の竜巻や雪について、今後の近畿地方の気温は平年より低く、[ラニーニャ現象](#)（[エルニーニョ現象](#)の反対）のためと言われました。